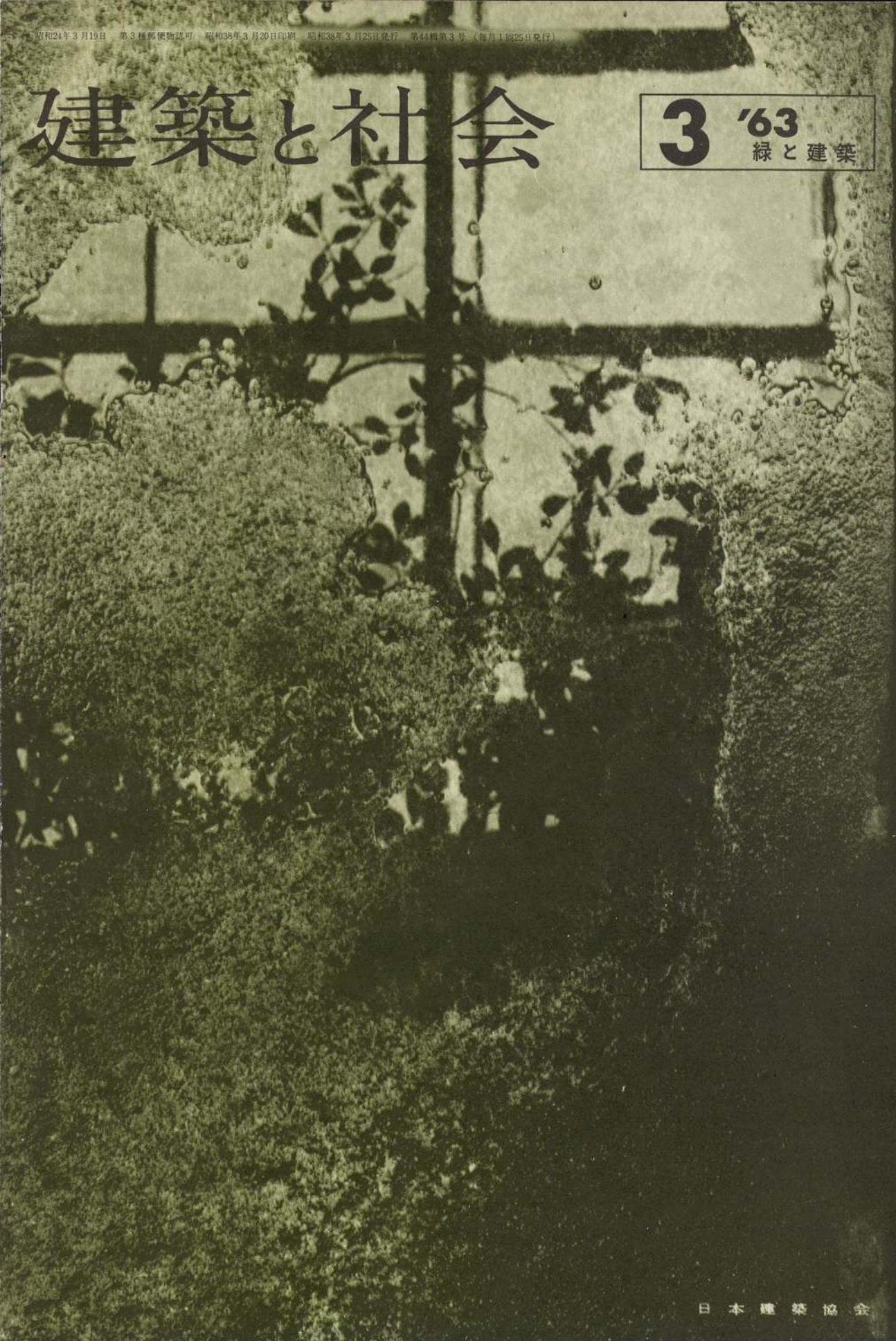
昭和24年3月19日　第3種郵便物認可　昭和38年3月20日印刷　昭和38年3月25日発行　第44巻第3号（毎月1回25日発行）

建築と社会

3 '63
緑と建築



日本建築協会

■304．8㎜×304．8㎜　厚さ2㎜■一面坪￥3500→4000■カタログ進呈

まず　Pタイル　の床！

クロウト筋　の意見　です



美しい！はがれない！傷がつきにくい——Pタイルに関しての一致した意見です　玄人筋からは『柔軟性で木やコンクリートの床にも馴み易く仮敷もいらぬスピーディな施工性』といわれます。Pタイルはどんな場所でも明るい環境をつくる床材〔製法特許品〕です！

三星プラスタイルP

田島応用化工KK ★ 東京／千代田区神田岩本町13　TEL(866)代6101
大阪／西区京町堀1ノ74　TEL(441)代5951

日東紡の建築材料……

ファイロン
米国との技術提携による本格的FRP採光材料

ニットータイル
美しい色調で伸縮性のない塩化ビニール床タイル

ミネラトーン
絶対不燃で、独特の美しいパターンの天井吸音板

スプレーテックス
凡ゆる材質にも施行可能な吹付方式のロックウール新製品

ロックウール
保温・保冷・吸音にすばらしい性能の断熱・吸音材

コンプリバンド
全ゆるタイプのジョイントに完全防水接ぎ目封緘材

カーポート
ファイロン使用の簡易組立自動車々庫

日東紡績株式会社

大阪支店　大阪市東区高麗橋５－１　興銀ビル　ＴＥＬ（202）1301
東　京　　名　古　屋　　福　岡

すまいをカラー設計する美しい床材

- 程よい弾力性
- 美しい色彩
- 工事が簡単
- 価格が手頃

ビニラート VINYLART タイル

各種製品　リノリューム・リノタイル・Nタイル・スポンジシート

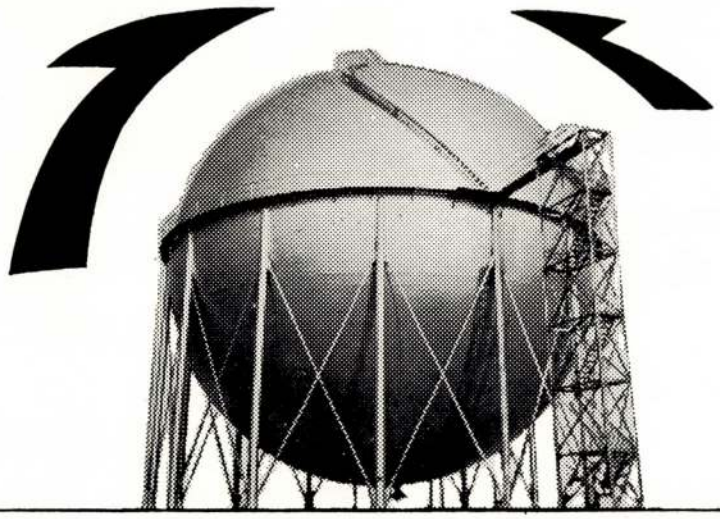
TOYO LINOLEUM MFG CO.,LTD.

美しい床材をつくって40年

東洋リノリューム株式会社

大　阪・大阪市南区順慶町通り４丁目（三和ビル）TEL 271－5051（代）
東　京・東京都中央区銀座４丁目（三和ビル）TEL 561－1701. 2564

近代企業としてたくましく躍進！



大阪瓦斯株式會社

取締役社長 藤阪修美
本社 大阪市東区平野町５の１
ＴＥＬ (202) 2221〈大代表〉

あなたの会社の合理化は

平川～MPボイラで

製品のコストダウン 直ちにOK！

あなたの工場での蒸気単価はいくらですか？
ＭＰボイラでは560円/ＴＯＮを保証致します。



MPボイラ 500型 スーパー

株式会社 平川鐵工所

本社・工場	大阪市大淀区大仁西２の１	ＴＥＬ (458) 3631～5
東京営業所	東京都中央区八重洲６の７	ＴＥＬ (272) 2721(代)
九州出張所	小倉市富野５４５	ＴＥＬ (52) 4862
滋賀工場	滋賀県野洲郡野洲町三上	ＴＥＬ 野洲局４０９

● あなたの忠実な…

ドアーボーイ！

NHN

＊紫綬褒章に輝く＊



ニッカナ ドアーチエック

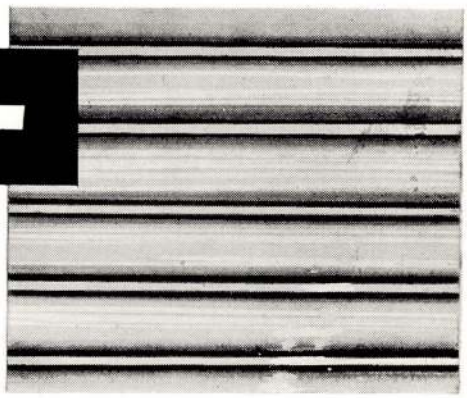
日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

型状優美
故障絶無

亜鉛鍍金の上に塗装した

東洋シヤッター



キングスプリングシヤッター

見えない所まで心をくばった……

■スプリングシヤッター ■重量スプリングシヤッター

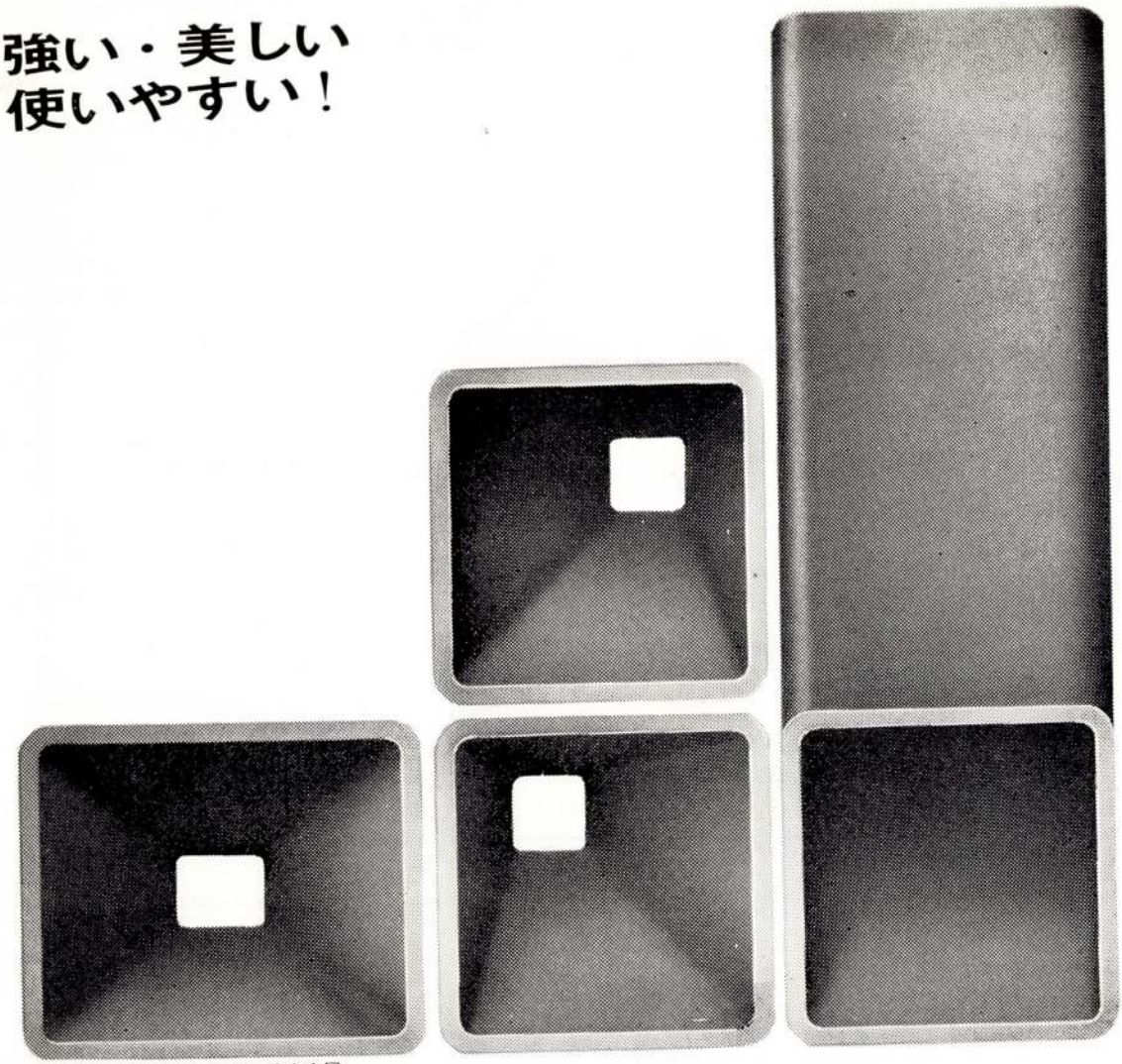
■自動シヤッター ■手動電動スチールシヤッター

詳細カタログ呈上

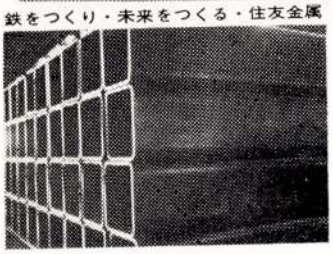
東洋シャッター株式会社

本社・工場 大阪市西淀川区佃4ノ33 TEL (471) 8331 (代表)
東京支店 東京都大田区新井宿5ノ547 TEL (771)－1171
名古屋支店 名古屋市中区下日置町2丁目7番地 TEL ㊷ 5954・6324
出張所 岐阜、京都、神戸、横浜、津、福岡
その他出張所特約店は全国主要都市にあり

強い・美しい
使いやすい！



鉄をつくり・未来をつくる・住友金属



住友の 角形鋼管

住友金属

住友金属工業株式会社
本社／大阪市東区北浜5の15（新住友ビル）
支社／東京／営業所／福岡・広島・名古屋・仙台・札幌

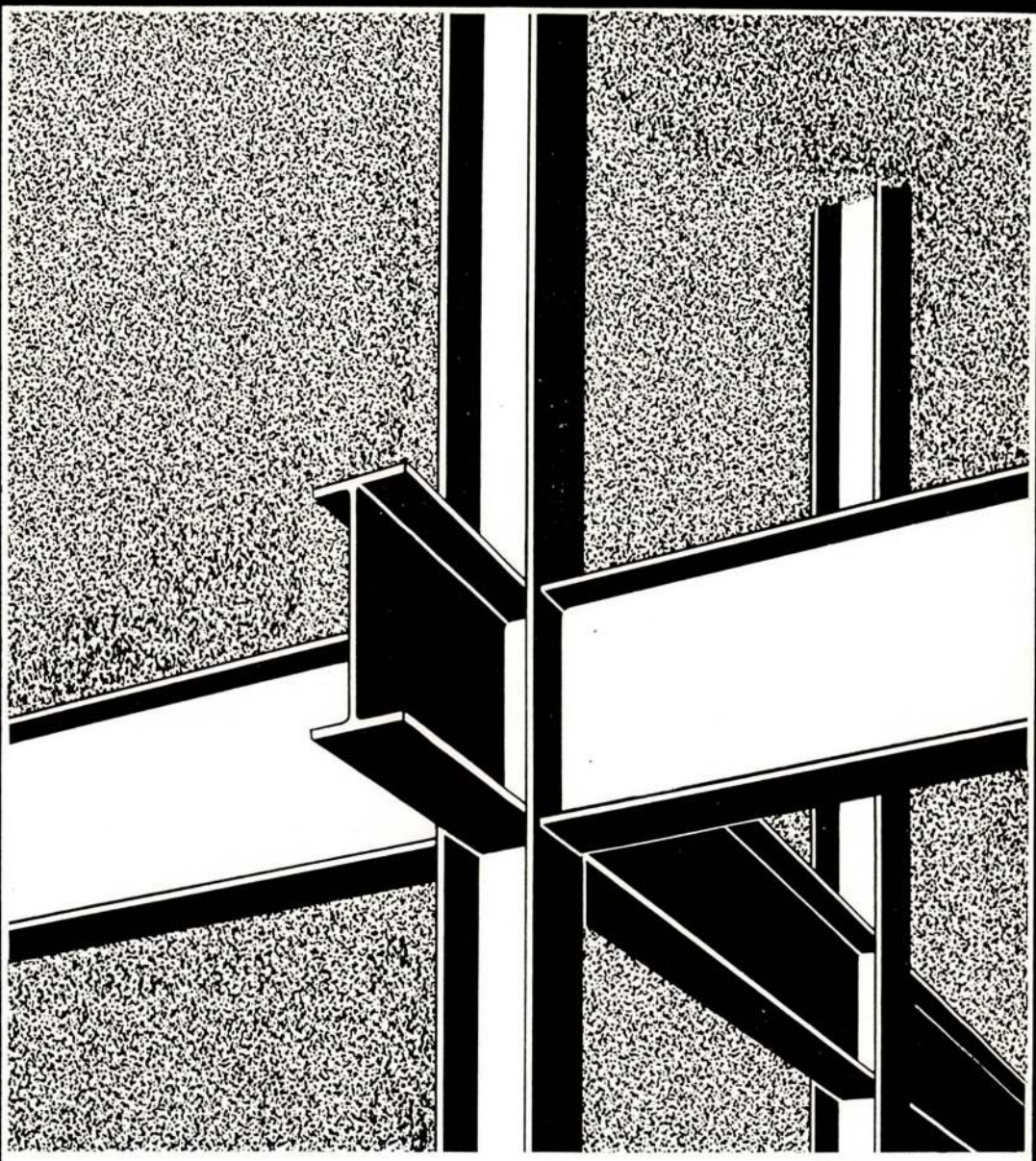
燃えない都市づくりのため
角形鋼管が　注目をあびてきました。欧米諸国では　角形鋼管の
シャープなもち味が早くから買われ　学校やビルを初め住宅などにもどしどし使われています。

■すぐれた断面性能　■パイプの強さに角形の使いやすさをプラス

■両端を閉鎖すれば　内面からの腐食度はゼロ。耐久力は抜群。

■仕上材とよく調和し加工・組立も簡単。

"強く　美しく　使いやすく"
現代感覚を生かすのに最適です。



これがH形鋼の魅力です

●八幡のH形鋼は、能率的なH形の断面を生かして、信頼性の高い構造物を経済的に建設いたします。

●構造用H形鋼、基礎杭用H形鋼の2種類があり、用途に最適の製品をご使用いただけます。

八幡製鐵

あなたの働きを楽しく　暮らしを豊かに　夢を育てる……鉄

NS-85

●WHを自由に変えられるハーフメイドサツシ
●無理のない合理的な設計
●設計から取付まで一貫したサービス
●安直　廉価

スピンドルのハーフメイドサッシ

●オーダーメイド：アルミ、スチール、ステンレスサッシドア各式

日本スピンドル製造株式会社　金属成型事業部

大阪営業所	大阪市東区備後町(綿業会館内)	電大阪 (202) 7991(代)
茨木第一工場	大阪府茨木市太田新田60	電茨木(07262)4741(代)
茨木第二工場	大阪府茨木市太田上野	電茨木(07262)5065・5066
本社	兵庫県尼崎市潮江(国鉄尼崎駅北)	電大阪 (401) 5551(代)
東京事務所	東京都千代田区(丸ビル403号)	電東京 (201) 0875・3605

完全な防水に…

レオパノールBA

■ 永久に老化しない
■ 伸びる（伸長率 500%）
■ −30°C〜+70°Cの範囲で完全に使用し得る
■ 酸、アルカリに強い

ドイツと技術提携により国産化完成
製造元　タキロン化学株式会社

防水の
コンサルタント
各種防水の設計から施工まで

日本綜合防水株式会社

取締役社長　山崎慎二

本　社　東京都千代田区神田猿楽町1の9(大平舎ビル2階)
電話 (201)7691(代表)
大阪営業所　大阪市東区道修町1−4(岩井ビル)
電話 (202)6884
工事々務所　東京都板橋区板橋町6の3356　電話 (961)9089

地盤の注入に…　(薬液注入工法)

特許 ケ・ミイ・ゼクト工法

■ 地盤の固結と沈下防止
■ 地下水の遮断阻止と漏湧防止
■ 隧道地下室、貯水池ダム等の漏湧水防止



驚異的低価格

性能も乗心地もトップレベル
中高層建築に最も理想的な

規格型乗客用昇降機

パブリベータ

定　員	6人用・8人用
運転条件	交流可変速度45 m／min
操作方式	セレクチブ、コレクチブ（運転手なし乗合全自動式）
位置表示	フラッシュライト式
扉	乗場、カゴ共1枚片引自動扉（セフティーエッヂ付）
乗場寸法	760㎜×2050㎜

規格化と量産
然も総てに画期的な

特許 クマリフト ジュニアー

J－30

食堂・喫茶店向
三相・単相　100V／200V½HP
積載量　25kg　毎分速度　20m
カゴ鋼製　有効500×500×600㎜
押釦式全自動運転・各階上下引分扉付
出入口　三方向自由
全機構が壁付のため通路工事簡易

特許 クマリフト マスター



M－50

食堂・旅館向
三相交流　200 V½HP
積載量　50kg　毎分速度　30m
カゴ鋼製　有効 600×600×750㎜
押釦式全自動運転・各階上下引分扉付　出入口三方向自由

M－100

料理店・ホテル・学校給食・商店・工場向
三相交流　200V 1HP
積載量　100kg　毎分速度30m
カゴ鋼製　有効750×750×900㎜
押釦式全自動運転・各階上下引分扉付　出入口三方向自由

M－200

三相交流　200V　2HP
積載量　200kg　毎分速度　30m
カゴ鋼製　900×900×1050㎜
押釦式全自動運転・各階扉付

M－300

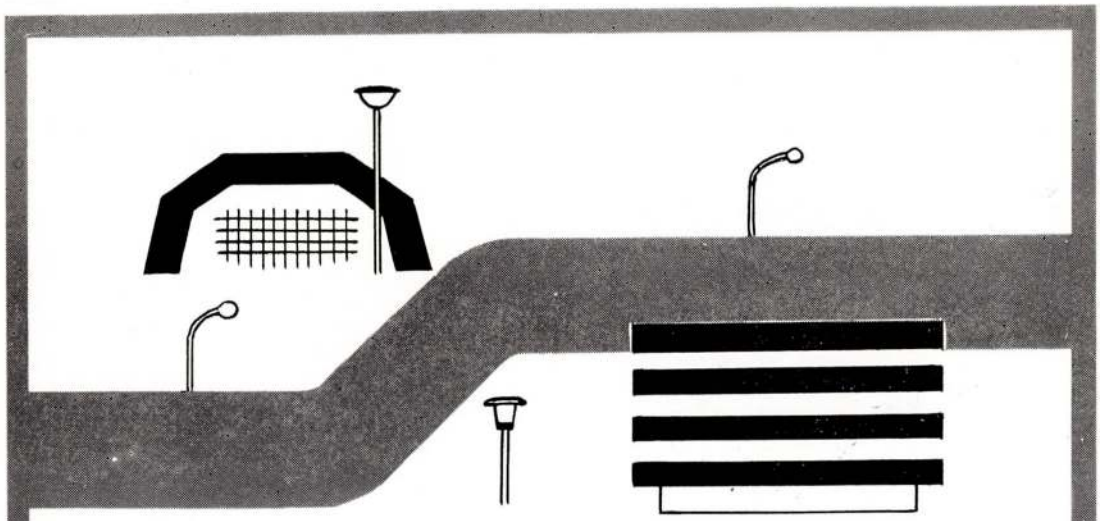
三相交流　200V　3HP
積載量　300kg　毎分速度　30m
カゴ鋼製　1,000×1,000×1,200㎜
押釦式全自動運転・各階扉付

クマガイ　日本エレベータ協会々員

クマガイ工業株式会社

大阪市西区京町堀二丁目三十番地
電話　441—4748・0209・7788　381—0822・2686・4527

東京支店	東京都北区岸町1—9	TEL 東京（911）4253・（919）3062
名古屋支店	名古屋市中区東陽町7—2	TEL 名古屋（24）0372
京都営業所	京都市中京区二条通西洞院西入	TEL 京都（23）9532





現代建築を照らす
ダイナミックな光
シンプルなデザイン
経済的にも秀れた

GS水銀灯



ご照会は……

日本電池株式會社
照明事業部

本　　社　京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町三ノ二
支店出張所　東京・大阪・福岡・名古屋・札幌・仙台・高松

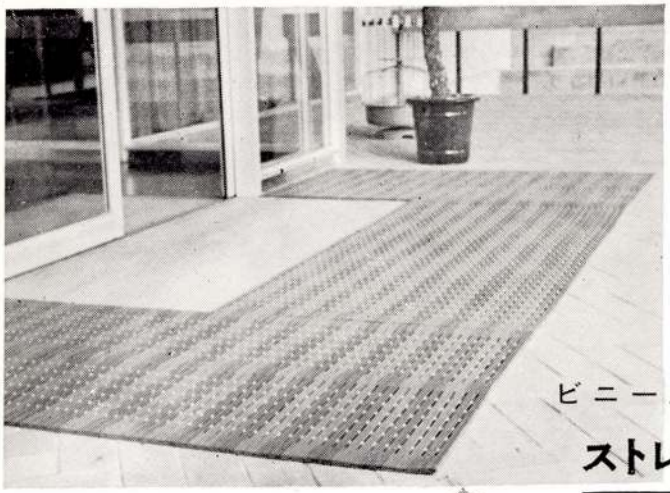
アスファルト防水は年限保證する
日本アスファルト防水工業会の仕様による
経験と技術の工業会員へ

日本アスファルト防水工業会員名簿　（イロハ順）

地区別	会社名	住所	電話
北海道地区	日本スレートKK	札幌市北三条東4－1	②3458・4426
東北地区	大和工業KK 仙台出張所	仙台市二日町1－2	③7790・②0335
関東地区	井上瀝青工業KK	東京都中央区銀座東2－13	(541)1974-5
	伊藤建材KK	東京都台東区浅草田島町77	(871)5311(841)5729
	北条瀝青工業KK	東京都中央区湊町3－7	(551)2676・4382
	YK金岡興業	東京都新宿区柏木5－1172	(361)5947・(371)1337
	高山工業KK	東京都千代田区神田小川町1－8	(251)0161-3・1301-2
	瀝青建材KK	東京都中央区銀座東3－11	(541)6945・7834
	桑原建材KK	東京都文京区新諏訪町6	(921)0448・0647
	大和工業KK	東京都荒川区南千住6－42	(891)1144-6・7155-7
	マサル瀝青工業KK	東京都台東区新坂本町61	(841)8501・(871)2851
	藤井工業KK	東京都文京区林町94	(941)0271・2582
	KK三柏商会	東京都千代田区神田同朋町3	(251)8867・7517
	KK金港商店	横浜市西区高島町1－1	㊹7846・8476-7
東海地区	中央建材工業KK	名古屋市中区南久屋町3－12	㉔0496・2066・8700
	日本建材興業KK	名古屋市西区南押切町5－12	㊺6860・2574・0415
近畿地区	日新工材KK	大阪市西区新町北通1－17	㊽3785-6・2721
	マルエス工業KK	大阪市福島区上福島南1－152	㊸2360・2030
	KK新光商店	大阪市南区塩町通2－13	㉖7195-7・4467
	高山工業KK 大阪営業所	大阪市北区老松町2－19	㊶5976-8
	清水興業KK	大阪市北区鶴野町34	㊼0251-3
中国地区	豊永建材KK	広島市南竹屋町103	④3567
	東中國防水工業YK	岡山市磨屋町22	③2211・6302
四国地区	大三工業KK	高松市内磨屋町7	②8697
	KK山本商会	松山市萱町2－95	②2717・8422
九州地区	日新興業KK	延岡市本小路74	4305
	大同工業KK	宮崎市橘通6－82	8155-6
	KK工材社	門司市大里東通10丁目	㊳1468-9
	安藤工事KK	福岡市大浜1丁目新町95	②6968・③5765
	KK北原建材商会	鹿児島市上之園町62	④0001-2

日本アスファルト防水工業会関西事務所

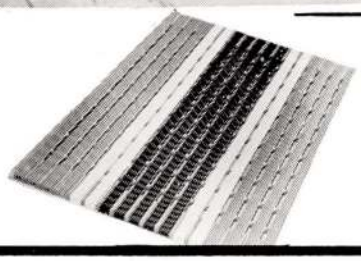
大阪市西区新町北通1-18　日新工業KK大阪支店　(531) 5281-3



JEWELRY COLORS
IN

グッドセンスを
敷こう
ストレートで
行こう

ビニール
ストレート ライン マット



WAKE A GOOD SENSE
PAT. PENDING

ミヅシマ
株式会社 水島商店
MIZUSHIMA CO. LTD.
大 阪・大阪市西区北堀江上通一丁目
京 都・京都市中京区蛸薬師烏丸西入
福 岡・福岡市下対馬小路一二八

アルミパールタイル
ヤハズラス
新
木毛セメント板
カラーベストス

ボード 建 スロール

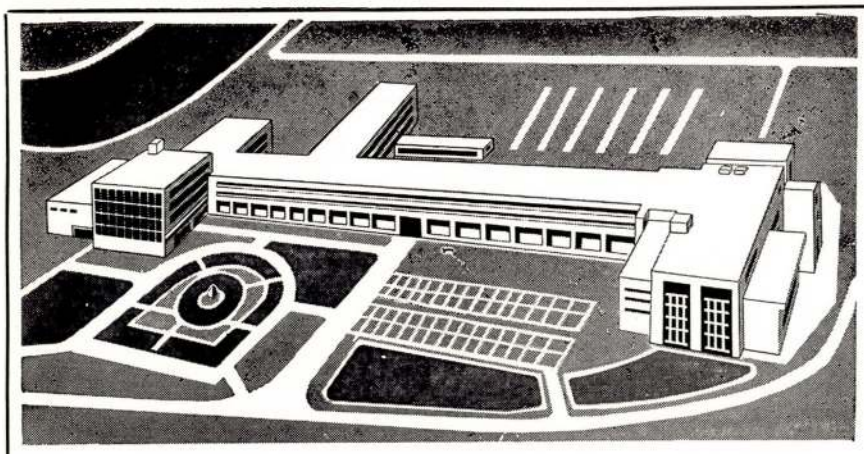
ビニール加工板
メラミン加工板
材
ビニ床タイル
プリント合板

モデルハウスと展示
すまいの用品店
西区立花通2電(531)2843

四ツ橋
ヤモト
生きる近代建築に
魂ある文化材

30メーカー代理店

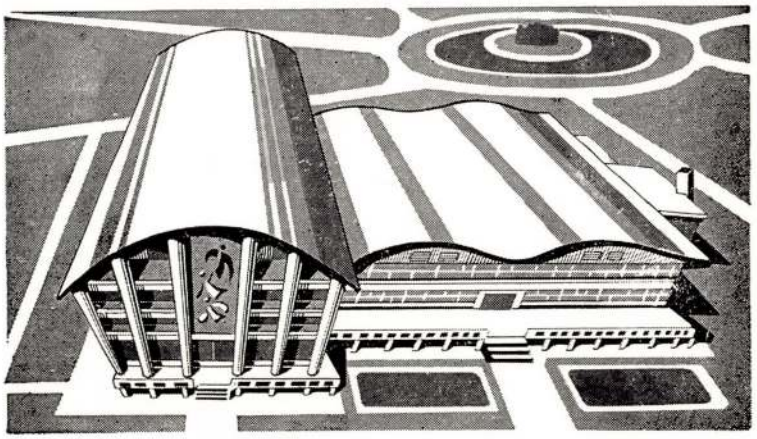
大阪・四ツ橋
株式会社 山本建材
TEL (541) 1861～5・2131・2233・7060・7161



軽量.緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL (271) 7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町6—101
　　TEL (807) 代表 0161～5

大阪営業所及大阪工場
　大阪市東淀川区堀上通り3—39
　TEL (391) 0924～5・2045・2079

あなたのセンスがそのまゝ生きる！

伝統と技術にはぐくまれた美しい3つのデザイン



●ダイナミックタッチ
ジュピター　L1305
陶器・金具セット
1級・¥15,400　並級 ¥13,900

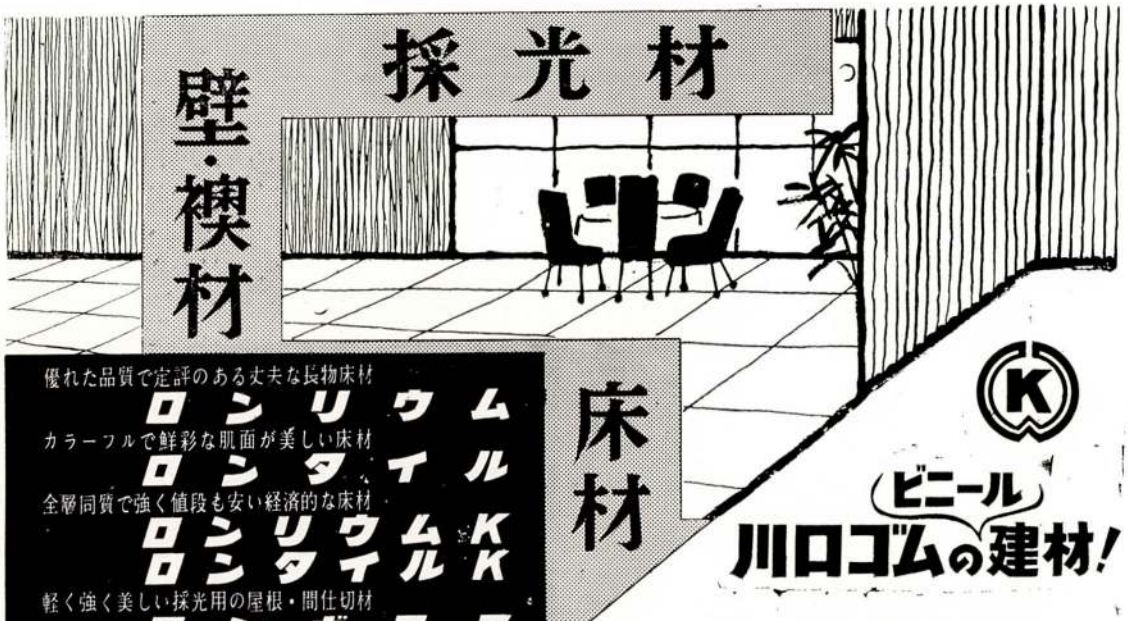


●やわらかい甘いムード
ヴイナス　L1223
陶器・金具セット
1級 ¥15,000　並級 ¥13,560



●端正な感触・・・・
アポロ　L1306
陶器・金具セット
1級 ¥14,200　並級 ¥12,700

Toyotoki 東洋陶器株式会社
本社/小倉　工場/小倉、茅ヶ崎、滋賀
大阪営業所/大阪市東区高麗橋Tel(231)4518～9 1424



採光材
壁・襖材
床材

優れた品質で定評のある丈夫な長物床材
ロンリウム
カラーフルで鮮彩な肌面が美しい床材
ロンタイル
全層同質で強く値段も安い経済的な床材
ロンリウムKK
ロンタイルK
軽く強く美しい採光用の屋根・間仕切材
ロンガラスト
ロンプレート
ニューロンプレート
簡単に貼れ水拭き出来る優雅な壁・襖材
ロンフイックス

K
ビニール
川口ゴムの建材！

川口ゴム工業株式会社
本社　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話 東京(697)6141(代表)
東京営業所　東京都千代田区神田松永町13（川口ビル）　電話 東京(291)4941～4946
大阪営業所　大阪市南区北炭屋町33　電話 大阪(271)4358～9

本会創立記念日の集い

本会創立記念日の集い

（記念講演と映画会・ビールパーティ）

本会が大正6年に創立されて来る3月30日をもって満46年の記念日を迎えることになりました。今回は最近第1回国連住宅会議に日本代表として出席された本城和彦氏の記念講演と話題の映画で開催いたします。会員各位多数のご出席を得て有意義な記念日の集いといたしたく存じます。自祝のビールパーティを引続き催しますのでこれにもご出席下さるようご案内申しあげます。

記

1. と　き　3月30日（土）

＊記念講演と映画会（午前1時30分～5時）

1. ところ　関電ホール（大阪・中之島）
1. 記念講演　「国連住宅会議より帰って」

（アメリカの再開発事業・ニューヨーク・フィラデルフィヤ・ボストン・動き）

国連住宅・建設・計画委員会日本代表
本城和彦氏（日本住宅公団大阪支所建築部工事長）

映画　日本の民家　イーストマンカラー・シネマスコープ　6巻
第1回産業映画奨励賞受賞（日本損害保険協会提供）

古代の奈良　イーストマンカラー・シネマスコープ　4巻
（近畿日本鉄道株式会社提供）

＊記念ビールパーティ（午後5時～6時）

1. ところ　関電会館集会室（関電ビル2階）
1. 会　費　500円（別に補助があります）
1. 申　込　25日までに電話でお申込み下さい。

エポキシン樹脂説明会

エポキシ樹脂の新しい建築への応用説明会

1. 日　時　3月27日（水）午後1時→5時
1. 会　場　千代田生命ビル9階ホール＜御堂筋ガスビル前＞
1. 演題と講師

・最近の合成樹脂一般論
井本　稔（大阪市立大学教授工学博士）
・エポキシ樹脂の建築への新しい実施例
須藤敏雄（シエル石油化学工業品部）
・エポキシ樹脂の建築への応用――特殊防水について
神阪健夫（三油興業株式会社工場長）
・映画とスライド
（内外の土木建築実施例その他）

1. 協　賛　シエル石油化学工業品部　三油興業株式会社

エポキシ樹脂は，硬化剤の併用によって室温で硬化する，所謂熱硬化性樹脂で，比較的新しく，日本に紹介されて以来10年に満たないが，その優れた接着性はすでに広く認められているところで，機械的強度および電気特性にも優れている。又，セメント，コンクリート，アスファルト等に極めて親和性がよく，ここ2，3年来欧米は勿論日本でもこれが土木，建築関係への進出は目覚しいものである。

その用途としては

1)新旧コンクリートの接着及嵩上げ　2)クラックの充塡　3)耐蝕塗装　4)内，外圧防水及漏水止　5)道路の滑止め　6)床材等あるが，今回の説明会では，透水及漏水防水に重点を置き，従来のモルタル及アスファルト防水との比較を中心に「建築への新しい応用」について，スライド・映画をまじえ検討したいと考えています。

昭和38年度監事・本部所属評議員当選

昭和38年度監事１名及び補選監事１名
並びに本部所属評議員54名及び補選同１名当選通知

昭和38年２月28日開催の通常総会において下記のとおりそれぞれ当選せられましたので，ここに会告申し上げます。

記

監　事1名

稲垣皎三 君（大林組専務取締役）

補選監事1名

福知秀夫 君（大阪市建築局営繕部長）

本部所属評議員54名（部門別五十音順）

（技術部門）

青木　健一 君（倉敷レイヨン営繕部）
石浦　英郎 君（大阪市建築局学校建設部係長）
大久保昌一 君（日本住宅公団大阪支所建築部）
大島　伸雄 君（池上建築設計事務所）
奥山清治郎 君（都島工業高等学校教諭）
金子勇次郎 君（大阪府企業局企画課係長）
木村　喬夫 君（大阪建築事務所設計課長）
倉石　秀夫 君（竹中工務店設計部構造課長）
小鳩　将志 君（大阪市大家政学部助手）
坂内　幾男 君（坂内建築設計事務所）
清水　民雄 君（清水建設大阪支店設計部）
白井　和戊 君（近畿電通局建築部新営課）
寺岡　真 君（大阪府建築部建政課係長）
寺川　敏雄 君（大阪防衛施設局施設部）
西村喜代末 君（豊中市住宅協会）
原田　弘 君（近畿日本鉄道建築部）
日比与太郎 君（近畿地方建設局大阪営繕工事々務所）
広瀬　勇 君（今宮工業高等学校定時制教諭）
前川　陽一 君（村野・森建築事務所構造課長）
山田　幸一 君（大阪市立大学講師）
若林　季雄 君（鹿島建設大阪支店建築部次長）

（綜合部門）

五十嵐芳雄 君（大林組副社長）
大野勝三郎 君（鹿島建設大阪支店技師長）
岡　幸夫 君（安藤建設大阪支店次長）
小林　清周 君（鴻池組取締役）
白井　周二 君（清水建設大阪支店長）
土居　二郎 君（大成建設大阪支店次長）
西松　一男 君（西松建設関西支店次長）
政岡　基次 君（松村組監査役）
井上　福蔵 君（井上組代表取締役）
長谷川武彦 君（長谷川工務店社長）
藤本　久次 君（藤本組社長）
古川　卯七 君（富士工務店大阪支店長）

（電気部門）

浅海　正雄 君（浅海電気社長）
今村　騰 君（中央電気工業社長）
柏岡十三介 君（阪急電気工事専務取締役）
栗原　信英 君（栗原工業社長）
西村　庄市 君（工藤電気社長）
山川　義夫 君（山川工業所社長）

（管工部門）

浅野重太郎 君（第一工業大阪支店長）
上西　圭治 君（建材社社長）
斉藤　光夫 君（三晃商会社長）
中山　敏正 君（栄興商会社長）
伴　秀雄 君（西原衛生工業所大阪店社長）
南　長吉 君（斉久工業大阪支店長）

（建材部門）

井上　定雄 君（井上定社長）
内海　栄造 君（日宝經石代表取締役役）
清水　実 君（清水興業社長）
白井　俊男 君（日新工業大阪支店長）
高田　和夫 君（三井金属鉱業大阪支店技術課長）
福田　愿治 君（福田源社長）
安田　誠一 君（安田レール社長）
山口　武雄 君（淡陶常務取締役）
渡辺　忠 君（東洋シヤツター社長）

補選本部所属評議員　１名

安倍房光（太陽電設工業専務取締役）

内容見本▲

建築物用途別「建築基準法および関係法規早見表」発刊

昭和38年版　本日建築協会・編

先年来待望されておりました掲題図書は，その後基準法並に関係法令の改正のため延び延びとなっておりましたが，このたび発刊いたしました。特殊建築物の設計に当って，関連法規を一つ一つ探し出す苦労については，会員諸君もご経験済みのことと存じますが，本書はこの悩みを解消するのに充分役立つものと信じます。なお大阪府，京都府，兵庫県の関係条令，細則も対照してありますので，関係者にとって絶好な便利な参考書となることと期待いたしております。

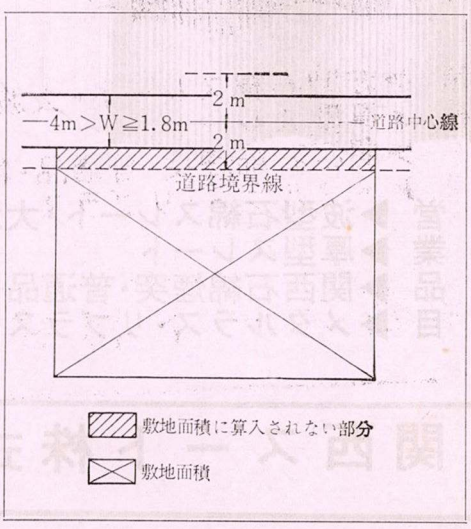
1. 型　式　B5版　　1. 頁　数　74頁
1. 内　容
   1. 一般建築物及び工作物に関する法規一覧表
   2. 劇場，映画館，演芸場，観覧場，公会堂，集会場
   3. 病院，診療所　　10. マーケット
   4. ホテル，旅館　　（市場）
   5. 下　宿　　11. 自動車車庫
   6. 共同住宅　　12. 自動車修理工場
   7. 寄宿舎　　13. 公衆浴場
   8. 学　校　　14. 長　屋
   9. 百貨店　　15. 法規図解

附　録　消防法施行令及び大阪市予防条例早見表

1. 定　価　¥350　〒¥70
1. 会員特価　¥300　〒¥70
1. 発行所　社団法人　日本建築協会

（2）劇場、映画館、演芸場、観覧場、公会堂、集会場（其の一）

項目	法令	建築基準法 建(項)内	建築基準法 建(項)容	基準 同施行令 施(項)内	基準 同施行令 施(項)容	基準 同施行条例（大阪府） 条(項)内	基準 同施行条例（大阪府） 内容	基準 同施行条例（京都府） 条(項)内	基準 同施行条例（京都府） 内容	法 同施行条例（兵庫県） 条(項)内	法 同施行条例（兵庫県） 内容
用途		2	特殊建築物			13 55	特殊建築物 「興行場等」の定義	9 35	特殊建築物 「興行場等」の定義	11(1)	「興行場」の定義（公会堂，集会場を除く）
手続		12(1)	定期報告			府細則 150m²をこえるもの定期報告 市細則 150m²をこえる劇場，映画館演芸場の定期報告	11 期報告 9	府細則 100m²をこえるもの定期報告 市細則 300m²をこえる劇場，映画館演芸場の定期報告	11 期報告 18 … 演芸場の定期報告	県細則 300m²をこえる劇場，映画館演芸場の定期報告 市細則 150m²をこえる劇場，映画館演芸場の定期報告	7 15
位置		＊39.59.68 49(1)	劇場，映画館，演芸場観覧場の住居地域内建築禁止（別表第二）			＊81～84					
		49(4)	劇場，映画館，演芸場の工業地域内建築禁止								
		50(2)	住居専用地区内建築禁止（別表第三）								
		50(4)	劇場，映画館，演芸場観覧場の工業専用地区内建築禁止（別表第四）								





品質日本一

関西スレート

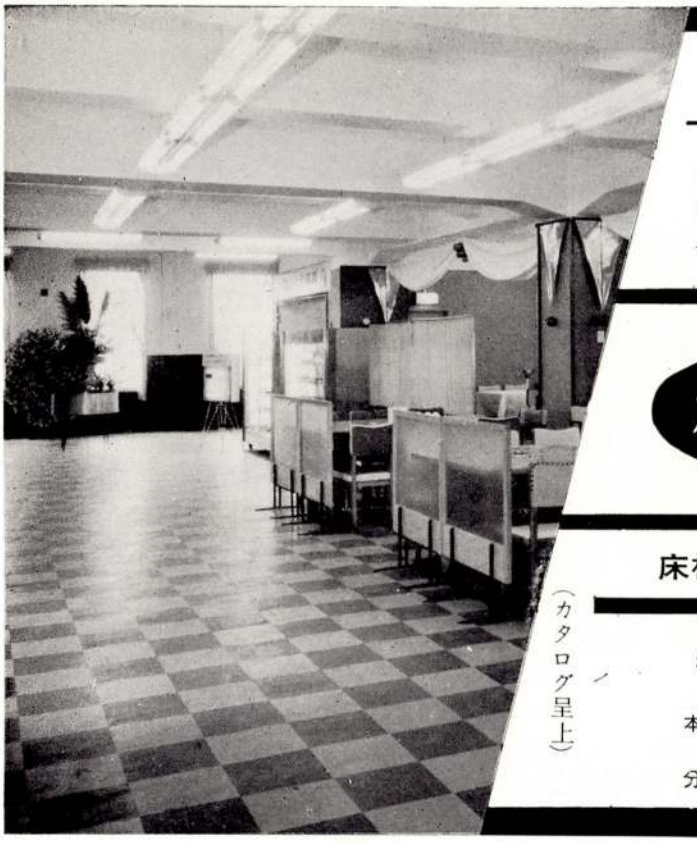
小波	曲げ破壊荷重 220kg (JIS規格 120kg)
	衝撃試験 200cm (JIS規格 120cm)
大波	曲げ破壊荷重 600kg (JIS規格 330kg)
	衝撃試験 200cm (JIS規格 120cm)

営業品目
- ▶波型石綿スレート・大波・小波・大平板
- ▶厚型スレート
- ▶関西石綿煙突・普通品・特製品・火口用
- ▶メタルラス・リブラス　（日米ラス）

日本工業標準規格　No. 161厚型スレート
〃　No.6500波型スレート
法定不燃材認定番号　No.5009

関西スート株式会社

本社・工場　尼崎市尾浜字竹原350
電話　大阪㈱8847～9・7310
営業所　東京・三島・名古屋・高松・広島



美しい床……

しかも永い間耐える事が特長です。優れた製品として皆様に御満足頂ける様、最高の施工技術を持って弊社で責任施工を致しております。

桂のビニールタイル

床材料の販売・工事（責任施工）

（カタログ呈上）

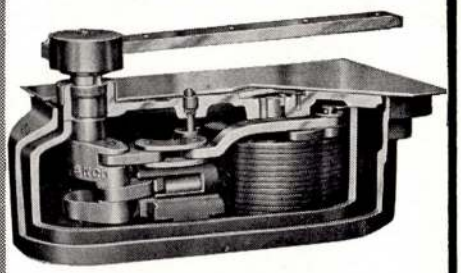
株式会社 **桂　商会**

本社　大阪市大淀区国分寺町1丁目1番地
電話（351）6625・7778－9
分室　大阪市大淀区天満橋筋六丁目12

S.K

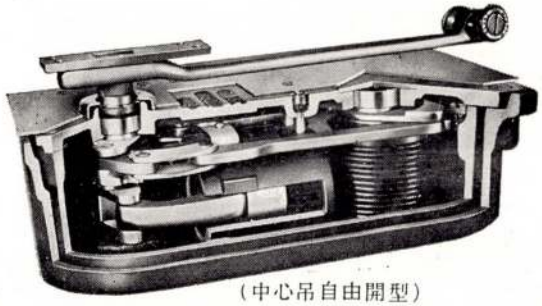
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印



（片開持出吊り型）

フロアーヒンヂ　ピボットヒンヂ



（中心吊自由開型）





上枠・上扉　　下枠・下扉
（ピボット・ヒンヂ持出し吊り型）
（カタログ御入用の節は御申込下さい）

製造元

敷島金物株式会社

大阪府布施市横沼町1の46　電話布施（721）7713～4
東京都千代田区神田三崎町2の26　電話東京（332）5310（301）0403



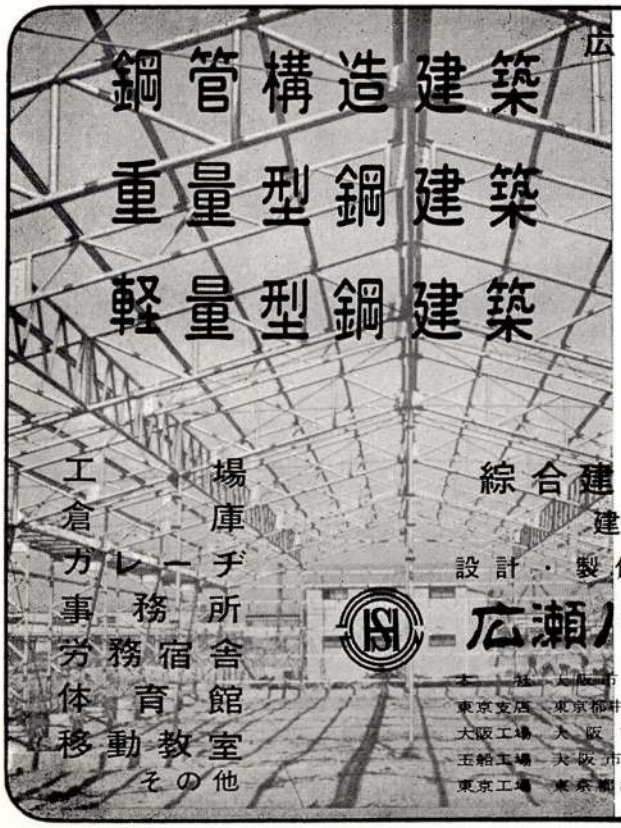
自然の光を
そのまま室内へ…

アクリドーム

アクリドームは、自然の光をやわらかく室内に導き入れます。
アクリドームは、強くて軽く、耐候性に富んでいます。
アクリドームは、付属金具とセットの規格品で、広範囲にご利用いただいております。

三菱レイヨン株式会社

本　　社　東京都中央区京橋２の８（新光ビル）　電話（281）5551(大代)
大阪支店　大阪市北区中之島２の２２（新朝日ビル）　電話（202）2241(大代)
名古屋支店　名古屋市中村区堀内町４の１(毎日名古屋会館)　電話（55）7131（代）



鋼管構造建築
重量型鋼建築
軽量型鋼建築

工場
倉庫
ガレージ
事務所
労務宿舎
体育館
移動教室
その他

広瀬式組立建築
インスタントハウス　から本建築まで!!

最新の設備と
優秀な技術を誇る

綜合建設業
建設大臣登録　(ト)第4133号
設計・製作・施工・販売

広瀬ハウス工業株式會社

本　社　大阪市西区西長堀北通３丁目２の３　TEL(531) 9351代表
　　(541) 7721代表
東京支店　東京都中央区日本橋小舟町２の７（小舟ビル）TEL(661)4974.4844
大阪工場　大阪市港区北福崎西之町８　TEL(571) 5137
玉船工場　大阪市西区九条中通４丁目４００　TEL(541) 3041代表
東京工場　東京都江東区北砂町６丁目１４８の２　TEL(644) 7854

建築と社会

1963年・第44集・3月号・目次

ARCHITECTURE & COMMUNITY ©

緑と建築特集 3

作品作風　関西鉄鋼短期大学……設計監理　日建設計工務株式会社……11
施　工　清水建設株式会社（校舎）
株式会社陽池組（寮）

第二土佐堀電話局……設計監理　日本電々公社建築局……17
施　工　清水建設株式会社

建築の眼　担当50音順：上田　宏二・島田　勝次・滝本　安規・田中　孝司……20

本文

[1] 草
公園緑地はこれでよいか——新しい都市の庭を求めて——……三村　浩史……22
人間環境と自然環境……四手井綱英……28
現代庭園の表現……重森　完途……31
造園と建築をめぐっての座談会……34
出席者：近藤　公夫・森　俊一・荒木　芳邦・生野　吉弘
浦辺鎮太郎・光安　義光・彦谷　邦一・大久保昌一

[2] 樹
タカラビール京都工場庭園……荒木　芳邦……44
ダイハツ工業池田第二工場の造園……森　俊一……46
「すまい」と「みどり」——個人住宅と共同住宅の庭……高橋理喜男……48
「庭園と建築の間」——新らしい Townscape への試論……西沢　文隆……53

[3] 森
イスラマバードの造園……近藤　公夫……60
イスラエル——砂漠から緑の文化へ——……山内　六郎……64
都市公園変遷と大阪市の公園事業について……佐藤　泰……69

[4] 随想
1. フラワーソサィェティー……加藤亮太郎……74
2. 花いっぱい運動……岡山県知事室……75
3. 貸植木屋ききかじり……白砂　剛二……76

近代建築調査委員会報告　30
明治生命保険相互会社大阪総局……林野　全孝……77

技術の頁　5. 事務所建築における空気調和設備の方式……三村　胖……79

職人シリーズ　第3回・庭師（石田幸太郎氏）……大久保昌一……81

会員の頁……83

会報　（1月分）……85

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会・SMデザイングループ

売価　1部180円・送料共

昭和38年3月20日印刷　昭和38年3月25日発行

編集人　松井昭光

発行所　社団法人日本建築協会　大阪市東区北浜3丁目37
電話大阪㊇9648・9649・9640番　振替口座大阪39975番

発行人　沖田誠一

印刷所　株式会社研文社　大阪市北区堂山町66　電話㊇2091～3番

印刷者　栗野栄

会員の皆へどしどし投稿下さい。集録していきます。
掲載の分には粗品呈上。

建物クリーニングと管理の店

住宅美素工事の創始者

ビルディングの洗浄工事
木造建築洗浄・美素仕上工事

株式会社 **美素工業所**

（登録商標）

大阪市東区瓦町二丁目（三和ビル）
電話（231）5888.4938（771）8050（261）0617

ビルディング清掃・一般管理

美素建物管理株式会社

大阪市東区本町二丁目五
電話（261）4070・4079・0617

関西鉄鋼短期大学

設計監理	日建設計工務株式会社
校舎建築工事	清水建設株式会社
学生寮建築工事	株式会社 鴻池組
造園工事	荒木造園株式会社

西側よりみたところ





東側よりの俯瞰

関西鉄鋼短期大学

設計監理	日建設計工務株式会社
校舎建築工事	清水建設株式会社
学生寮建築工事	株式会社 鴻池組
造園工事	荒木造園株式会社

所在地	尼崎市昆陽石田	
敷地面積		80.612m²
建築面積	校舎	7,534.951m²
	学生寮	2,451.600m²
	計	9,986.551m²
延面積	校舎	13,759.219m²
	学生寮	6,396.700m²
	計	20,155.919m²
構造規模	校舎	RC 3階
	学生寮	RC 4階
竣工	昭和36年10月1日	
着工	昭和37年10月31日	

設計について

日建設計工務株式会社 **葉 袋 公 明**

関西鉄鋼短期大学の内容とその特殊性については，去る1月20日の朝日新聞夕刊の「職場」欄に書かれている通りです。

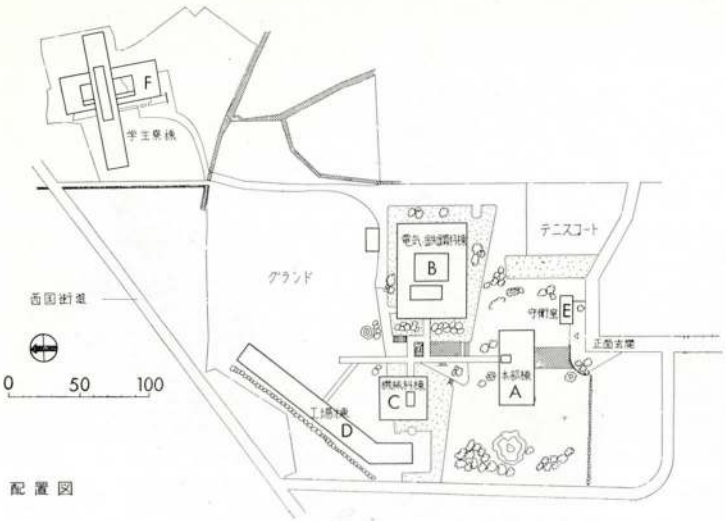
阪神工業地帯の中心をなす尼崎市の北部で伊丹市に接する……緑もなく，また道路すら満足にない西口街道沿いの低い田圃がこの短大の敷地でした。土地の農地転換のことや，敷地内に新築したばかりの野原の3軒家と話合い，その他道路，水，ガス，電気等々……短大誘地に成功した尼崎市もその解決にはとても大変だったようで，設計図が完成して——非常に短期日しか設計期間を与えられなかった——着工してからも，いろいろと未解決の問題が現場作業に支障を来たし，施工は全く大変な雑音にふり廻わされ……「学校をつくるのだ」という誇りと喜びに支えられた努力なくしては，とうてい1昨年（1961年）の11月着工し昨年4月に開校，第1回生が入学し授業を開始し併行して工事を続け昨年10月完成というわけにはいかなかったと思います。

敷地は西に武庫川の老松と六甲の山なみ……遠く北に北摂の山々を背景として持ってはいるものの付近は全くの田圃ばかりでした。夏の日ざかりにあぜみちを草をおしわけ水たまりに足をふみ入れたりしながら，敷地の隅々をまんべんなく見て歩いた時……，直感的に頭に浮んだBLOCK PLANはPAVILION TYPEでした。

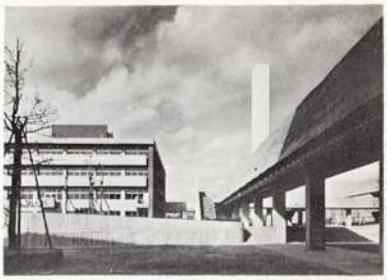
平坦な周囲より低く感ずるこの広い場所を全面盛土することは大変なことだから，中央を一部高く盛り上げて地形によるかげを造り，植樹による木かげ，そして分散した建物によるかげ等，とにかくたくさんのかげをつくらなければと考えました。

建物は本部（共通部分）・電気・鉄鋼科・機械科・実習工場と4つのBLOCKに分け一部高く盛り上げた地盤に電気鉄鋼科と機械科の2つの棟を配置し，さらに武庫川づつみに高く梢をはっている老松や六甲の山なみ，北の山々を身近にこの学園の背景としてとり入れ，自然と人工によるすぐれた教育環境とするために，それぞれの建物をコンクリートの橋で繋ぎ，その橋を学園のメーイン道路として学生の動きを高い所に定着させ，ほこりをさけ，広大な眺望が開ける「希望のみち」をつくりました。

設計の当初，造園費というものが計上されていなかったので，当時の施主である鉄鋼連盟，鉄鋼技術教育振興会の関係者の方々にお願いして，あらかじめ予算をとっていただき建物の変化に富んだかげや，日だまりに緑と木かげを加える事ができたのは，全く関係者の方々のご理解によるものと感謝しています。その造園工事も過日ほとんど完成し，木々のしげりを楽しみにしています。



配置図



機械科棟と廊下



本部棟

右：電気鉄鋼科棟　中央：廊下　その向う：機械科棟







電気鉄鋼科棟



関西鉄鋼短期大学

建計監理	日建設計工務株式会社
校舎建築工事	清水建設株式会社
学生寮建築工事	株式会社 鴻池組
造園工事	荒木造園株式会社

3階平面図

本部棟(A)

1. コンコース
2. ホール
3. 特別閲覧室
4. 事務室
5. 図書室
6. 合併講義室
7. 書庫
8. 倉庫
9. 映写室
10. 大講堂

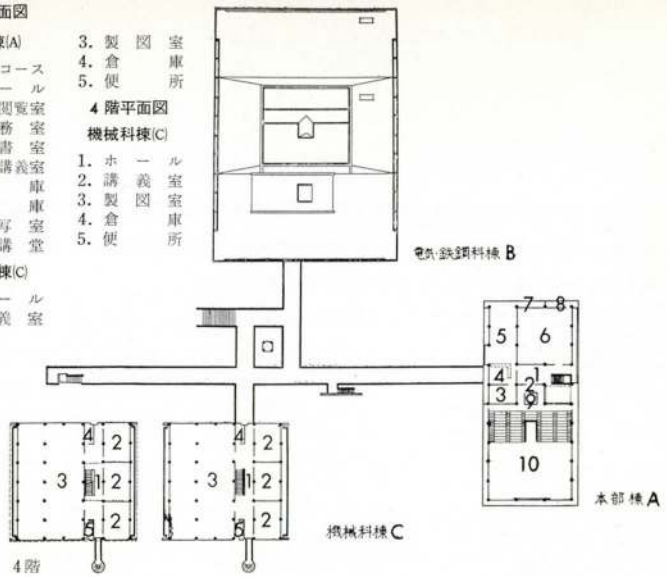
機械科棟(C)

1. ホール
2. 講義室
3. 製図室
4. 倉庫
5. 便所

4階平面図

機械科棟(C)

1. ホール
2. 講義室
3. 製図室
4. 倉庫
5. 便所



2階平面図

本部棟(A)

1. コンコース
2. ホール
3. 大会議室
4. 事務局長室
5. 前室
6. 学長室
7. 応接室
8. 倉庫
9. 便所
10. 大講堂

電気鉄鋼科棟(B)

1. ホール
2. 講義室
3. 合併講義室 A
4. 〃 B
5. 製図室
6. 研究室 A
7. 〃 B
8. 予備室
9. 準備室
10. バルコニー

機械科棟(C)

1. ホール
2. 研究室 A
3. 〃 B
4. 合併講義室
5. 倉庫
6. 現像室
7. ゼミナール室
8. 予備室
9. 便所



1階平面図

本部棟(A)

1. 玄関歩廊
2. ホール
3. 事務室
4. 補導教員室
5. 一般教養教員室
6. 非常勤講師室
7. 電話機械室
8. 書庫
9. 電話交換室
10. 小使室
11. 宿直室
12. 便所

電気鉄鋼科棟(B)

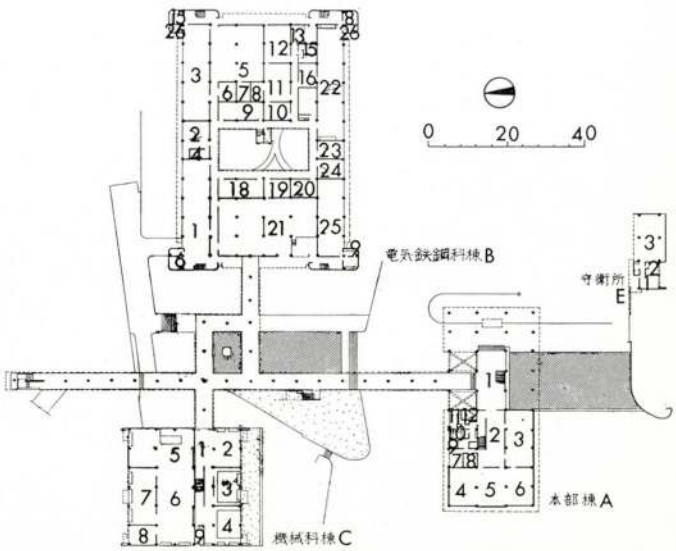
1. 電気機械実験室
2. 変電室
3. 電気機械予備室
4. 蓄電池室
5. 電気磁器実験室
6. 器材
7. ガルバー室
8. 倉庫
9. ゼミナール室
10. 研磨室
11. 顕微鏡室
12. 金属組機実験室
13. 分光分析室
14. 便所
15. 現像室
16. 化学準備室
17. 天秤室
18. 倉庫
19. 暗室
20. 物理準備室
21. 電力工学実験室
22. 化学分析実験室
23. 化学研究室
24. 物理研究室
25. 物理実験室
26. 器材

機械科棟(C)

1. ホール
2. 内燃機実験室
3. 油実験室
4. 水力実験室
5. 熱力学実験室
6. 機械実験室
7. 精密機械実験室
8. 変電室
9. 便所

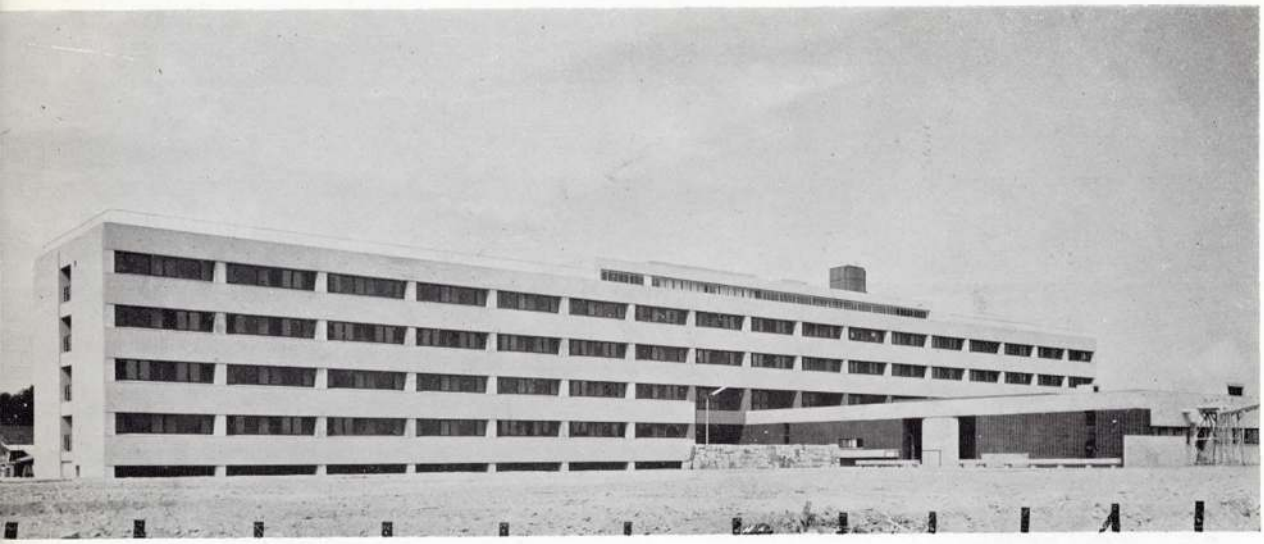
守衛所(E)

1. 守衛室
2. 仮眠室
3. ガレージ





学　生　寮

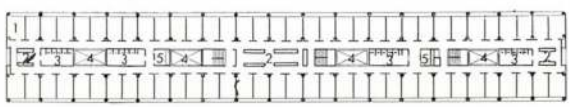


関西鉄鋼短期大学

学生寮(F)

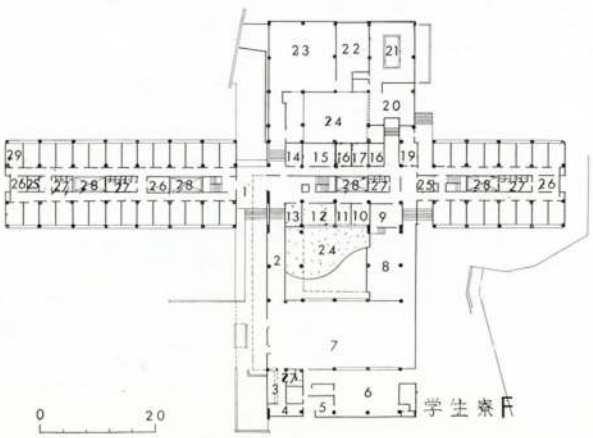
3—4 階

1. 寮　室
2. 洗　面
3. 便　所
4. 吹　抜
5. 湯　沸



1　階

1. ホ　ー　ル
2. 通　　路
3. 売　　店
4. 事　務　室
5. 下　拵　室
6. 厨　　房
7. 食　　堂
8. 談　話　室
9. 図　書　室
10. 宿　直　室
11. 寮　長　室
12. 寮　務　室
13. 使用人室
14. 寮　母　室
15. 応接兼予備室
16. 予　備　室
17. 診　療　室
18. 小　浴　室
19. 洗　濯　室
20. 脱　衣　室
21. 浴　　室
22. 和　室　兼　娯　楽　室
23. 中　庭　兼　通　路
24. 湯　　沸　所
25. 洗　　面　所
26. 便　　所
27. 吹　抜
28. 寮　　室



学生寮施工者のことば　　株式会社鴻池組

工事着工時には，一夜の雨で池と化すような湿地帯で，土工事用の重機の投入さえ非常な困難を伴い，地層についても過去における武庫川水系の氾濫，あるいは移動によると思われる不整域に遭遇し，基礎工事の部分的変更を余儀なくされた上，不同沈下の危惧に脅かされたものであります。また工程の面では，学生入寮後の騒音防止問題等も併せて検討された結果，二期主体工事を一期工事と同時施工に踏み切られ，平行消化にはなみなみならぬ努力を必要としました。こうした苦労を克服して無事竣工することができた時の喜びは大きく，ひとえに関係各位のご協力によるものと感謝いたしております。



南　面

第二土佐堀電話局

設計監理　日本電信電話公社建築局
施　工　清水建設株式会社

所在地	大阪市西区土佐堀通2
敷地面積	2,787.78m²
建築面積	2,021.67m²
延面積	13,806.91m²
構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造，地下1階，地上6階，塔屋3階
基礎工法	アイランド工法
工期	着工　昭和36年3月9日
	竣工　昭和38年1月27日

設計者としてのことば

第二土佐堀電話局は公社の電信電話拡充第2次5ケ年計画の一環として，伸長する大阪市中心部の電話需要を充足し，サービスを向上するために34年度に計画されたもので，やや不整形の敷地一杯に最大の局舎容積を設計することが基本設計時の第一条件であった。収容するものとしては15年後の市内電話29,000端子の第二土佐堀分局と大阪料金局で，階別に収容し，1，2，3階を前者，4，5，6階を後者に計画しているが，将来の用途変更に対する構造的，平面計画的配慮を加えてある。なお，地下階には共通設備である電力，冷暖房，および一部厚生施設を計画した。大阪市内で現用されている交換機種はH型といって低架式（有効梁下 375 cm）で，そのため事務，厚生スペースも同階高にとりあつかって，構造計画的には複雑な段ちがいラーメンを伴うスキップフロアー型式はとらず，単純化し，空間的フレキシビリティを残した。そして軀体グリットで区分される外壁は帳壁的に取扱い，居室的条件を伴わない自動交換機械室の小開口窓と対比的な大空間の居室的形態をとるIBM計算機械事務室部分の大窓相互の詳細設計を行ない，全体の表現を統一したもので，この手法は電話局舎設計の一つの定型となっている。土佐堀川にのぞむ都心地に建つ公共建築として，電話局という直接的な人的接触の少ない建築型を群としての建築の中でいかにとらえるかが，いつもながら，Key Point であると同時に設計上の瞬昧さを導入しがちである。

内部詳細については，特殊な点はIBM室の内装に加えた騒音処理にいくらかみられるほかは，最近制定された公社の標準詳細をだいたい踏襲している。なお26号台風時の高潮災害にかんがみて，総体的に1階レベルを設計変更してレベルアップし，十全を期している点を付記しなければならないのは悲しい一現実である。　（文責　田中正孝）

第二土佐堀電話局

施工者のことば　清水建設KK大阪支店工事課長　岡田久一

本工事は敷地が広く，工期も多少ゆとりがあったので，地下構築方法はアイランド工法を採用，中央部基礎を先行し周囲山留は二段梁とした。腹起切梁材共当社独自の鋼製チャンネルを用い，腹起とシートパイルの間隙は早強コンクリートにより密着せしめた。

基礎施工上電々公社および当社とも最も意を用いたのは隣家建物養生である。とくに西側3階建鉄筋コンクリート建物は，地下もなく浅い独立基礎工法で杭のないことが判ったので，これが補強には細心の注意を払った。工事中は一定期間ごとにチェックしながら工事を進捗せしめ，後日の対策には万全を期した。

アイランド工法施工中，第二室戸台風により土佐堀川が氾濫し現場全面に水没，その排水は山留への影響を考慮して慎重に実施したので約40日間を費した。このため将来の水防を考慮され建物を1m嵩揚げする事に変更された。

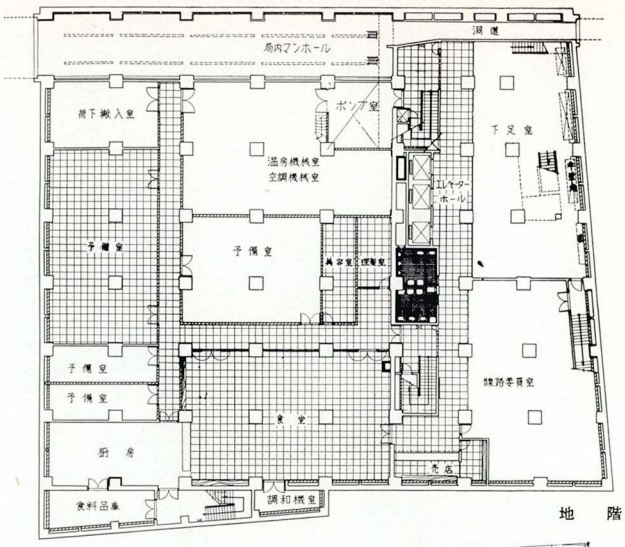
工事進行とともに実施された関連工事のため，われわれが予期しない制約を受けたが，監督者の適切にして行届いたご指導と別途に施工された附帯工事関係業者，また下請各業者のご協力を得て，今日予定通り完成できたことは，施工責任者として感謝にたえない次第である。



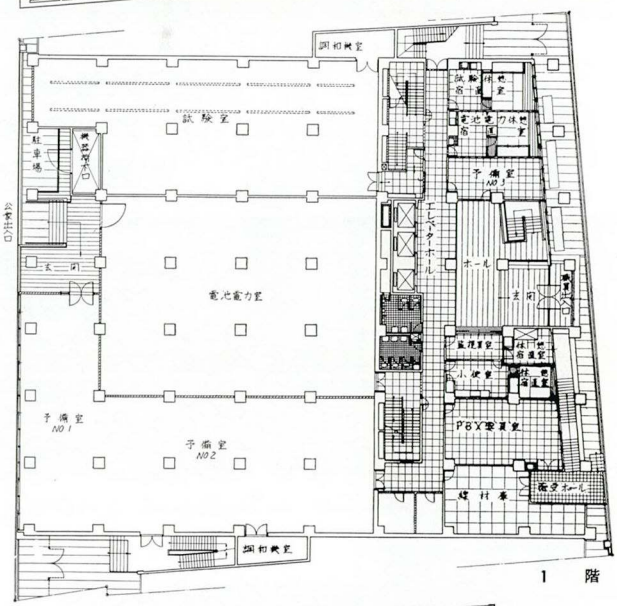
北　側



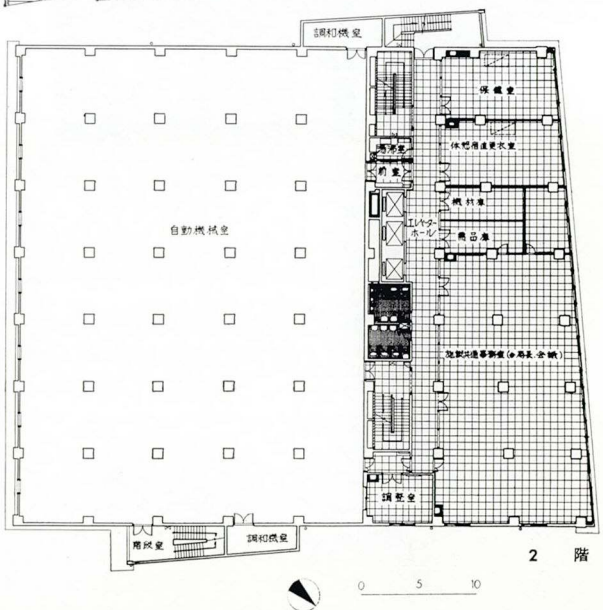
女子更衣室



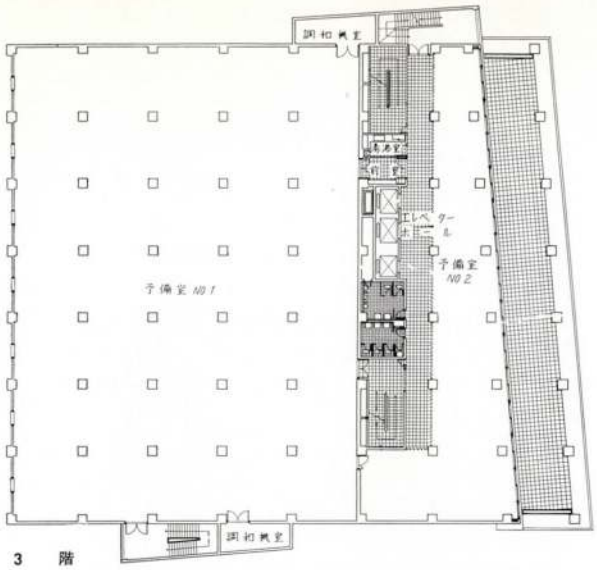
地　階



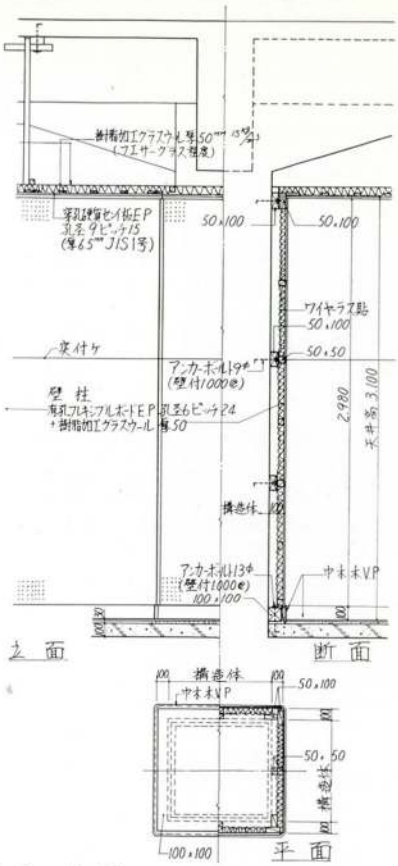
1　階

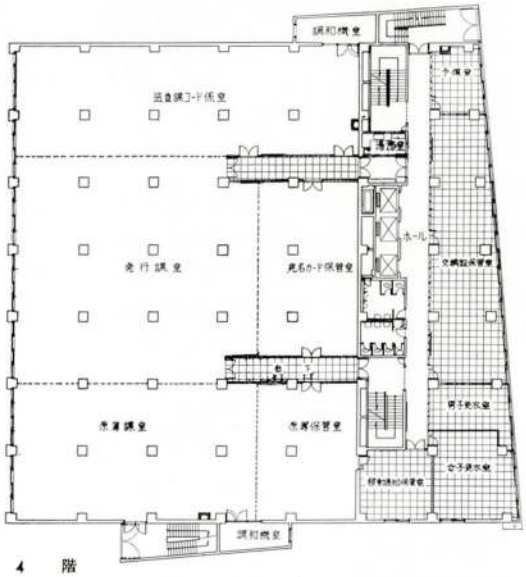


2　階

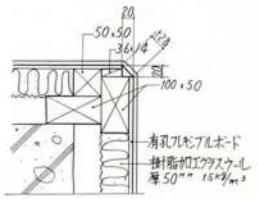

調和機室
予備室 NO 1
予備室 NO 2
調和機室

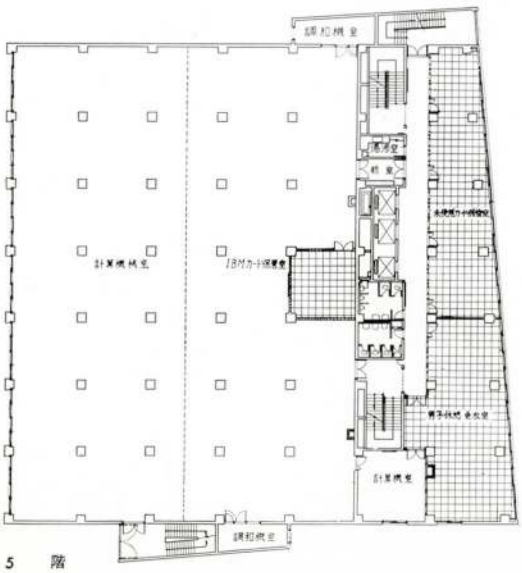
3 階


立面
断面
平面
柱廻り詳細

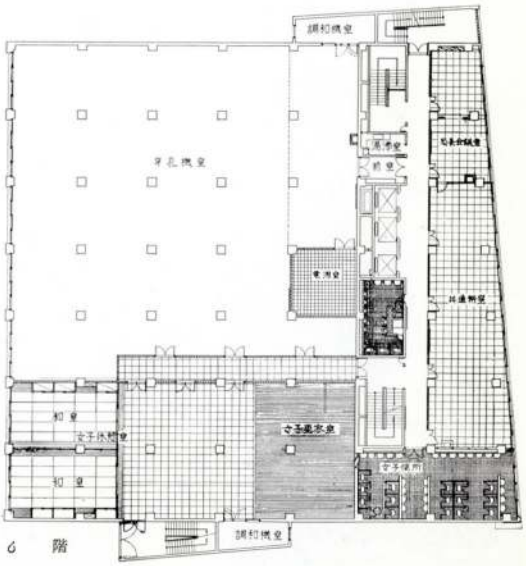

調和機室
温度調コード係室
発行調室
ホール
調和機室

4 階


柱出隅詳細図


調和機室
計算機機室
調和機室

5 階


調和機室
和室
和室
調和機室

6 階

建築の眼



担当：上田宏二
島田勝次
滝本安規
田中孝司

本号と次号は左記の執筆者が担当します

■ 建 築 の 誕 生

およそものを造るということは，それ自体ポジティブな意義を持っている。なかでも建設行為はその規模といい，その内容といい特にその感が深い。活気溢れる建築現場には人間の創造意慾の力強さが漲っている。粉雪の吹き巻く夜空の下，投光器に恍惚と浮き出された舞台の中を黙々と走り廻る無数の小柄な群像，現場機器のガラガラという効果音，夜業の情景は劇的で，新たなものが造り出される時の一種の崇高な美しささえ感じさせる。生物における個体の発生は体外の物質が細胞を媒体として組織化される現象と聞く。新たな価値のために構成される物質の集合体という意味において，建築行為も本質的には彼の個体発生と異なるものではない。建築に携わるわれわれは，各々の持場において母体の細胞となって新たな建築の生命を生み出していく。そして現場で働く人々の誠実で旺盛なバイタリティが建築に息吹を与える。静かに燃える焚火にあたりながらこのようなことを考えてみた。 (TY)

■「文 化」住 宅

住宅建設は目下の建築行政における最大の環である。そして現在のところ，政府施策の力点はむしろ戸数の量的増加に置かれているといえる。しかし問題はどんな住宅を建てるかということである。今の公営住宅のような1戸10坪程度の狭小住宅が行政投資に依る住宅の中心であることは国民経済的にみて大きな浪費である。しかも，都市の近代化のためには耐火構造の中高層の比重を高めねばならぬということであれば，やがて確実に到来する住居規模と家族構成ないしは所得水準との極度の不均衡をどう解決するつもりであろうか。いわば解体しようにも始末の悪いコンクリートのマスが茫漠として拡がっているということになりはしないか。だが非力な建築家たちにとって可能なことは「予算の関係で」例の最低限住宅を拡大再生産することだけのように見える。しかし「沈黙は共犯」とならないために住宅行政に対して声を大にする方法と共通の場が発見できそうな気がするのだが。 (TT)

■ 超 人

こんにちの社会情勢は建築の工期の短縮を要求し，今後この傾向はますますその度を増すものと考えられます。経済の高度成長を目的とする生産に直結する建築にあっては，とくに著しいものがあります。したがって現場の工期はもとよりのこと，設計期間も極度に切りつめられて，短時日の間に完成を余儀なくされます。また最近の建材ラッシュと技術革新のスピードがさらに拍車をかけて一層複雑なものにしています。これに対応するには必然的に建築家の専門による細分化によって消化すること以外に目下のところ最良の方法は考えられない。建築が綜合的調和を求めるものであるのに対して，多岐に分化することによって現代の要望に対応するとすれば，各専門部の谷間に介在する盲点をカバーし，さらに主観的，唯一的各部門の間に橋かけをするものが絶対に必要であることは論をまたないところです。その意味からこんにちほど，超人的建築家の要求される時代はかってなかったでしょう。 (UK)

■ 児 童 公 園

どうも児童公園はうまく利用されていない。寒々とがらんとしているかと思えば野球に使われたり犬の訓練や散歩の場にされたりしている。児童の遊び場といっても，ブランコにすべり台にジャングルジムそしてベンチ位がぽつんぽつんと置かれているのだから，積極的に変化を求める子供から逃げられるのも当然と思われる。最近，その真中に木を植えたり設備を真中に置いたりしているのを見かけるが，どうも大人に占領されるのを防ぐ苦肉の策らしい。新しい展開の道はまだ見出されていないようだ。

高い意識をもってつくり出されたピロティ・アーケード，広場などもこれに似て，満足に利用されていない。われわれは公共の外部空間に弱いのだろうか。計画が甘いのだろうか。とにかく新しい環境整備には目的を明確にしてその機能や空間を具体的に把握するところから出発するのが先決問題であろうと現在考えている。 (SK)

特別広告載掲業者目次

（順不同）

昭和38年3月号

◀関西鉄鋼短期大学関係

KK鴻池組……作品頁

田島応用化工KK……I

日本スピンドル製造KK……II

KK三晃商会……II

工藤電気KK……III

KK平川鉄工所……III

山田工業KK……IV

大光電機KK……IV

◀第二土佐堀電話局関係

清水建設KK……作品頁

福島商事KK……IV

ゲルカ工業KK……IV

大阪装飾KK……IV

小野田セメントKK……V

日本建鉄KK……V

須賀工業KK……VI

中央電気工業KK……VI

KK大和護謨製作所……VII

新晃工業KK……VII

◀造園関係

KK三芳園……VIII

荒木造園KK……VIII

玄関 GOAL
事務所
間仕切に.

近代建築には
ゴール
ユニロック



部品はプレス製品で
堅牢,永遠の耐久力

新製品
ゴールのホープ
ユニ-P
簡単な取付
手頃な価格

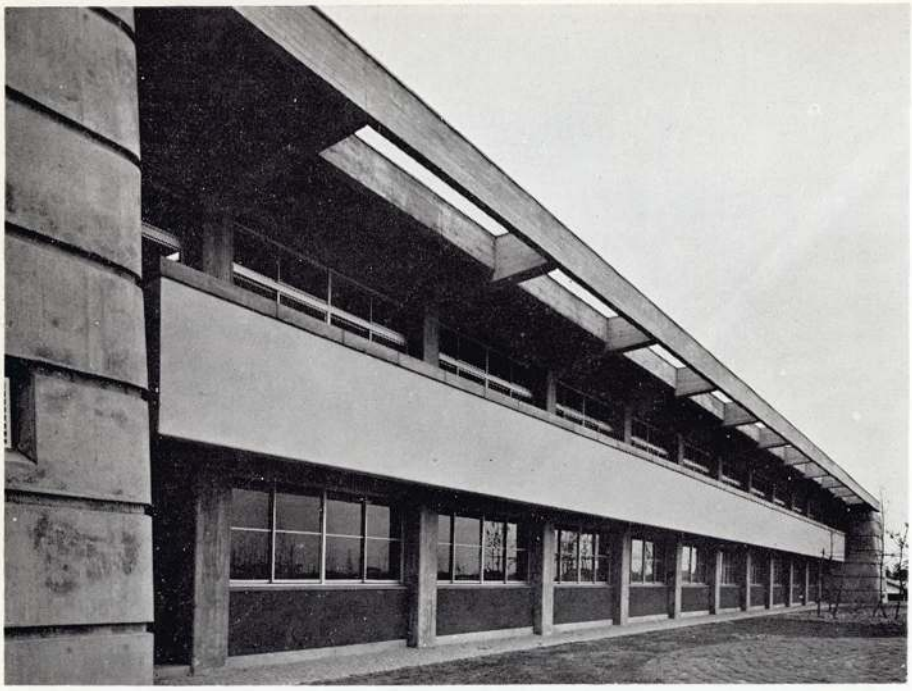
扉錠の専門メーカー
株式會社 谷山製作所

本社・工場　大阪市東淀川区三津屋北町4-44
電話(302) 代1771～5
東京営業所　東京都港区芝汐留13－5
電話(581) 7345・(431) 3742
名古屋営業所　名古屋市中区大池町3－6
電話(24) 代9281・9744



関西鉄鋼短期大学　　全館Pタイル使用　田島応用化工株式会社

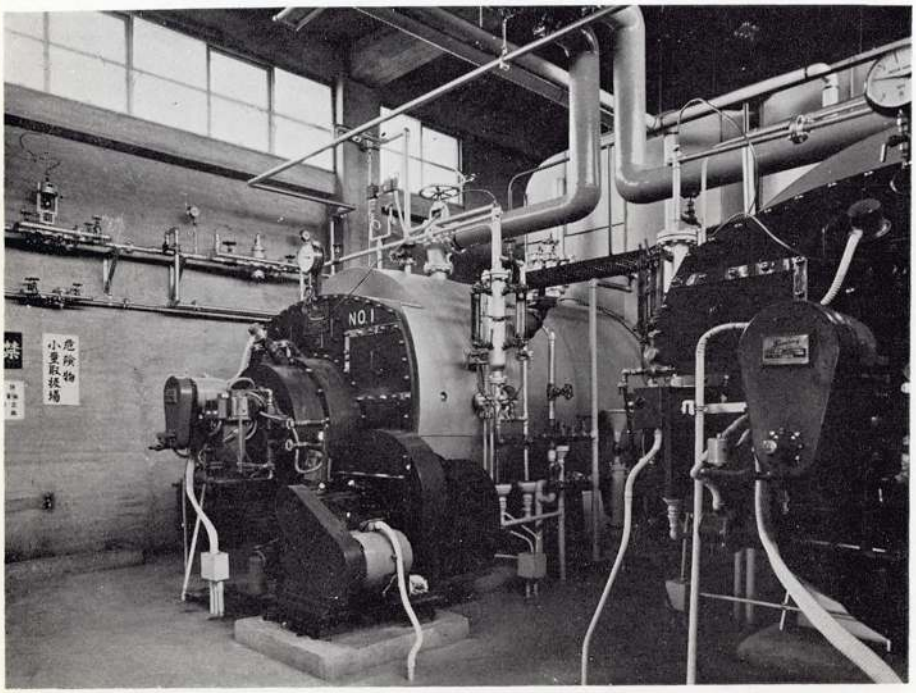




鋼製建具工事全般　日本スピンドル製造株式会社

関西鉄鋼短期大学

暖房衛生設備工事　株式会社三晃商会



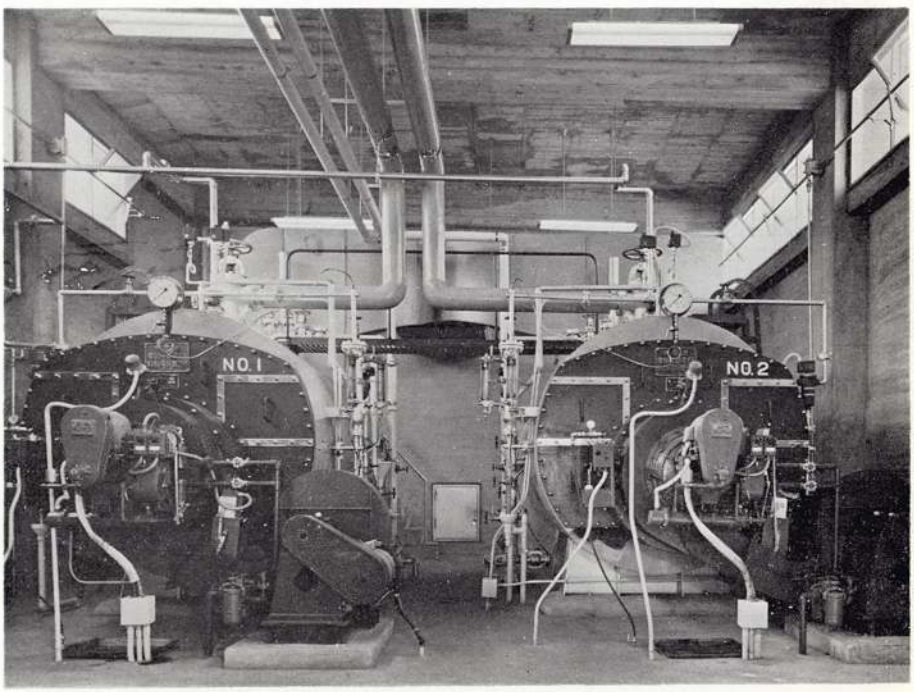


電気冶金科棟２階合併講義室・天井ルーバー照明

電気工事施工　工藤電気株式会社

関西鉄鋼短期大学

ＭＰボイラー　株式会社平川鉄工所





暖房・給排水・衛生設備工事

山田工業株式会社

照明

大光電機株式会社

関西鉄鋼短期大学

アルミ階段手摺外
クーリングタワー竪格子

福島商事株式会社

第二土佐堀電話局

防水工事

ゲルカ工業株式会社



地下食堂

室内装飾床張工事

大阪装飾株式会社

第二土佐堀電話局

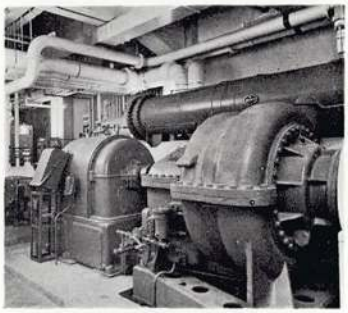
小野田セメント使用　小野田セメント株式会社



スチールサッシ
ドアー
シャッター
} 納入　日本建鉄株式会社



6階女子便所
衛生設備工事



地階暖房・空調機械室
空気調整装置

須賀工業株式会社

中央電気工業株式会社

五階電子計算室の照明

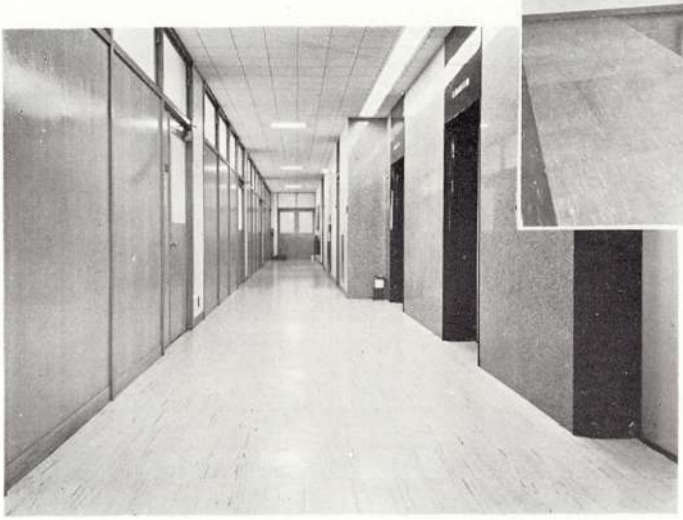


第二土佐堀電話局

応接室・一般事務室

ヤマトビノタイル貼





株式会社 大和護謨製作所

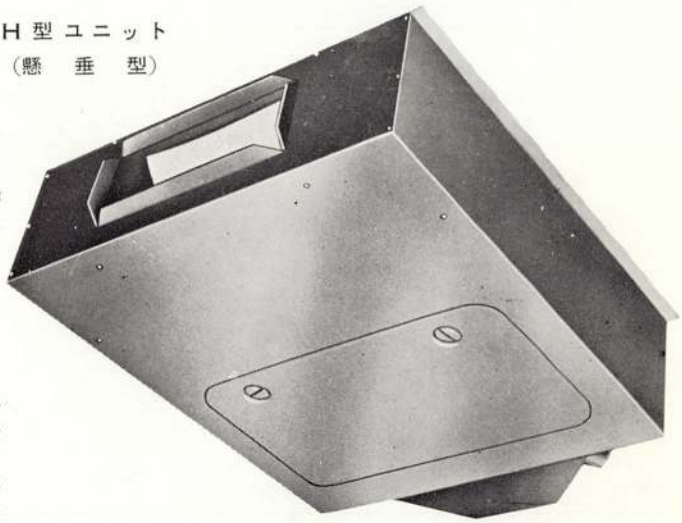
本社営業部　東京都港区芝田村町1−8 三井物産(株)別館
大阪支店　大阪市東区糸屋町1−13 電 941−2236・4657

SINKO MIXING UNITS

(冷暖風混合器)　日本・米国特許

Licensees of
BUENSOD STACEY
NEW YORK, U.S.A.

H型ユニット
(懸垂型)

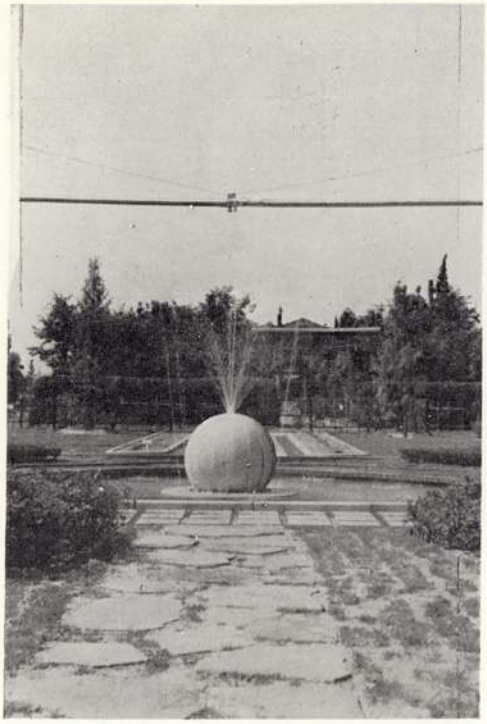


米国 BUENSOD-STACEY 社との技術提携により，わが国最初の二連ダクト方式空気調和装置用ミキシング・ユニット(冷温風混合器)が完成しました。

お申越しにより技術資料贈呈します。

新晃工業株式会社
大阪市東区大川町1番地(淀屋橋勧銀ビル) TEL (202)4761(代)

東京新晃工業株式会社
東京都中央区銀座1丁目5番地(大日本図書ビル) TEL (561)5126(代)

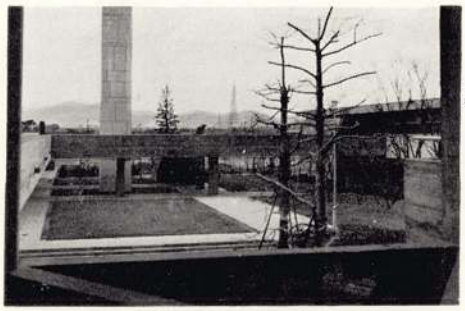


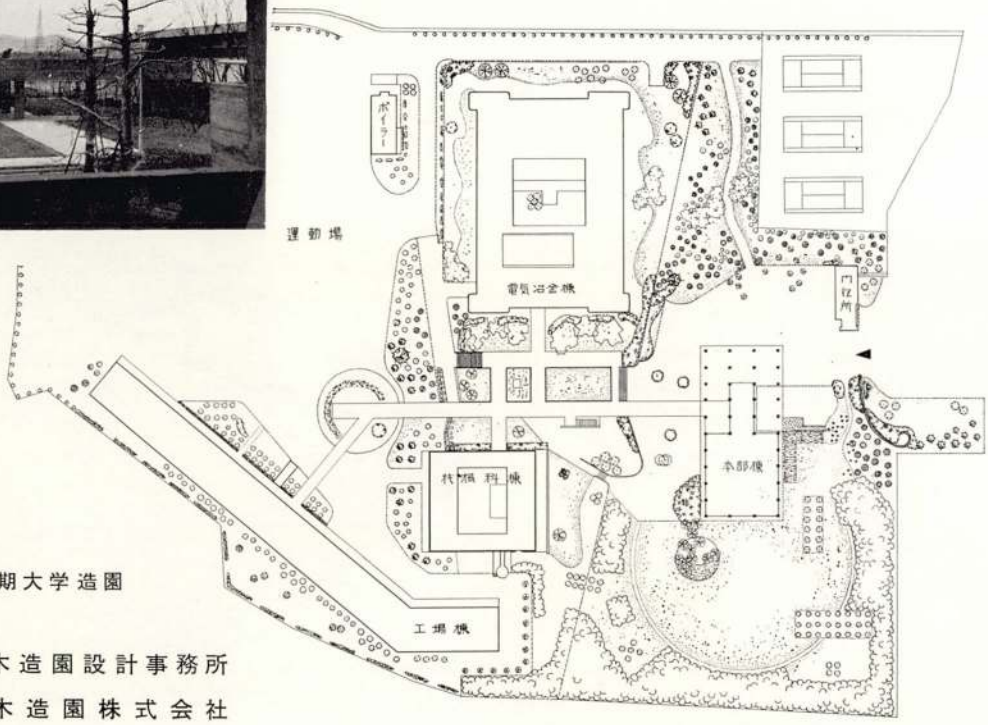
東京芝浦電気姫路工場庭園



ロート製薬本社庭園

株式会社 三芳園 (361) 3920 (341) 1059





関西鉄鋼短期大学造園

設計 荒木造園設計事務所

施工 荒木造園株式会社

特集 | 緑と建築

1

公園緑地　三村浩史
人間環境と自然環境　四手井綱英
現代庭園の表現　重森完途
造園と建築　座談会



公園緑地はこれでよいか

—新らしい都市の庭を求めて—

京都大学工学部西山研究室
三　村　浩　史

大都市という砂漠



『……見てください。緑になつているところまでがイスラエルです。……』砂漠緑化の情熱がそのまま母国再建の情熱となるのである」
開高健　声の狩人

緑ゆたかな国土はゆたかな生活のあることを示してくれる。食料や森林資源の供給，利水，気候調節などゆたかな生産環境の造成ばかりか，われわれの生活環境をゆたかにする上でも大きな役割を果している。緑の環境—庭や公園緑地は，1）戸外レクリェーション—休息，スポーツなどの空間として，2）住居や都市の美観づくり—修景，文化財名勝などの保存の上で，3）物理的環境の保護—空気浄化，防音，防風，防火，防煙などの働きで，太陽や空気についで生活環境を構成するエレメントとしては欠くことができないものである。しかし大阪や東京などのわが国の大都市ではこうした自然的な生活環境は破壊され，混乱した人工的環境のなかに公害がしのび込んでしまった。

その結果，都市の外側に自然環境を求めねばならなくなるが，緑の郊外は，はるかかなたに後退してしまっているし，その外側の観光地と名のつくところは人であふれ，都市的混乱を再現させているのが現実である。

緑の基本的な効用は変らないにしても，具体的なわれわれの生活との結びつきは，都市と農村で，地方都市と大都市で，人々の労働や居住の形態で大きく変る。ここでは大都市問題として公園緑地—とくに余暇利用との結びつきについて考えてみることにする。それにはまずはじめに考え方の土台について述べておく必要がある。

余暇活動と戸外生活



「専門がますます狭くなり，仕事がますます機械化されればされるほど，余暇の果す役割はそれだけ重要になつてくる。人間の精神的な容貌は余暇をどのようにすごすかに依存することが大きい。（閑静で快適な余暇だけでなく），人間はまた冒険，創造的活動，深い感受性，それに大きな理想をもたねばならない（エレンブルグの主張）」
W.Gバーチェット「60年代のソ連」より

余暇活動が休息を意味するものから気晴し娯楽へ，さらに精神的肉体的な人間的再生産—レクリェーションへと発展してきたことは明らかである。しかし「レクリェーション」というかぎりではその対立物として人間疎外の労働—拘束的労働が，レクリェートした人たちを待ちうけていることも確かである。バランスのとれた，生産技術と社会福祉制度の発展によって，すべての人の拘束的労働時間は減り，余暇時間とそれを有効につかう経済

T.1　レクリエーション活動と空間の関係

レクリ活動圏	日常生活圏				広域社会圏	
	住居・近隣		核都市圏		（観光レクリ圏）	
空間利用密度	高←→低		高←→低		高←→低	
活動の能動性 休息的受動的	・休息ゴロ寝 ・TV ・買物	近隣緑地 ・散歩	都心的娯楽施設 ・映画 ・プロ野球	都市公園緑地 ・散歩 ・日帰り行楽	宿泊休息施設 ・温泉 ・宿泊	自然景観地 ・ハイキング ・名勝見物
活動的能動的	住宅近隣中心施設 ・読書 ・音楽（うたう ひく） ・集会	近隣スポーツ施設 ・バドミントン ・キャッチボール	公共文化施設 ・サークル，クラブ活動	都市スポーツ施設 ・公式施設を要するスポーツ	観光都市施設 ・都市見物 ・社寺見物	特殊スポーツ施設 ・登山・スキー ・舟遊び
活動のリズム	日・週		日・週		週・季	

力，知的，肉体的能力がたくわえられ，個性的で主体的な創造的生活が可能になる。それは余暇というよりも生活のもっとも主要な目的となってゆくだろう。もしこの予見が正しければ，今日のわれわれの生活は一歩レクリェーション時代へ踏み込んだばかりといってよいだろう。

そうしたなかで，新しい体験を求め，総合的な人間の能力を高めてゆくために，レクリェートしょうとする動きは次第に大きくなってきている。それは一方では静的な戸内生活で，また他方では開放された戸外空間での動的生活へと拡がりつつある。戸外生活—アウトドアーレクリェーションが人間にとってどれだけ必要かはいうまでもないが，注目しなければならない点は，再び人間と自然との直接的な結びつきがいよいよ多様で深みをもったものになってゆくだろうということである。

都市生活と公園緑地



「三府ヲ始メ人民輻湊ノ地ニシテ古来の勝区名人ノ旧跡等是迄群集遊覧ノ場所，従来高外除地上属セル分ハ永ク万人偕楽ノ地トシテ公園ト可被相定ニ付府県ニ於テ右地所ヲ選ビソノ景況巨細取調図面相添へ大蔵省へ可伺出事。」明治6年太政官布告第16号

公園というはっきりした形態をとる前からすぐれた自然の景勝地が人々の野外レクリェーションの場として利用されていた。季節的な行事として，花見，紅葉狩などの行楽は庶民の生活にとけ込んできた。

また祭礼など伝統的な宗教行事と結びついた戸外レクリェーションが社寺の境内をにぎわせてきた。社寺の境内はまた近隣のオープンスペースでもあった。わが国の都市公園がこうした近隣における共同の庭をベースにした公園システムを近代産業都市の発展のなかで確立し得なかったのは，他の都市の公共施設—とりわけ生活環境施設といわれるもの—と同様不幸なことである。現在でも都市公園の多くは社寺の境内や旧城跡を転用したものが多く，由緒ぶかく，記念的でありすぎる結果，新らしい都市生活様式に適応した公園機能を十分に果すことができないでいる。

今日の都市生活で，余暇時間が増え，戸外レクリェーションへの要求が高まってゆけば公園緑地施設も必然的に在来の休息的，見物行楽的なものだけではなく，積極的，活動的なものへと機能分化してゆかねばならないし，近隣公園から都市中央公園さらには地方公園，広域公園に至るネットワークを強化してゆかねばならないだろう。

すべての人々が個人庭つきの住宅に住むことが幻想であるのは，将来の大都市でも変らない。個人庭に代る共同の庭，それはもっと広く，さまざまな機能をもち，十分な施設で装備され，交通手段の発展によって広域的な空間システムをもつ，複雑にして多様なものでなければならない。大都市圏内におけるゆたかな外部環境は逆にまた十分に設備され，コンパクトで快適な高密度住宅群の建設を可能にするだろう。

緑地難と緑地困窮



「少なくとも倍増期間内には都市内において市街地人口1人当り4.0m²程度の水準まで確歩し，近隣公園，児童公園等各種の公園を適正に配置することが最低限の要請というべきである。すなわち現在約1.5ha（1人当り3.56m²）の公園面積を約0.86万ha増加して約2.4万haにすることが必要である」国民所得倍増計画昭.35.

昭和31年に施行された都市公園法では市民1人当りの公園面積を6m²以上を標準とすべきこと，さらに市街地内についてみるとその標準を3m²以上にすべきことを規定している。

ここで，仮に1人当り6m²が適正値としても，わが国と欧米諸国の大都市の水準をくらべてみるとT.2のとおりで，わが国の大都市がいかに絶対的緑地難におちいつているか，またこの水準を6m²の標準値にまで向上するの[4]が如何に困難な仕事かわかる。さらにこの都市平均の内訳を都市規模別にみると「7大都市で1.2m²，成長

T.2 都市公園面積の比較

1人当り公園面積	戦前 (m²)		戦後 (m²)		増加指数
東京	0.7	(1935) 1)	0.4	2)	57
横浜	0.6		1.3		217
名古屋	0.3		2.7		900
京都	0.2	(1934)	1.2	(1961)	600
大阪	0.4		1.1		275
神戸	1.3		2.7		208
福岡	—		2.7		—
ロンドン	5.5	(1932)	9.3	3)	169
ウイーン	—		26.8		—
パリ	—		9.0	(1958)	—
モスクワ	—		10.9		—
ニューヨーク	8.3	(1930)	11.9		143

1)武居高四郎「都市計画」P179 2)昭37国民生活白書 3)昭36同書より

4) 昭37国民生活白書では全国都市平均1人当り2.3m²となっている。

都市で2.6m², 低成長都市5.9m²となっている」（昭37国民生活白書 P.192）。これは都市計画理論の方向と逆行している。何故なら，都市規模が大きくなるにつれて必要な公園の種類，総面積は加速度的に増加することになっているからである。大都市では人口増加に見合った公園面積を毎年附加することさえどんなに困難であるか，再び白書によれば，「35年の東京都では人口増33万人で，この間につくられた面積は増加人口1人当り 0.87m² である」。これをみても，国民所得倍増計画全228頁のうちわずか¼頁で軽く流している都市公園倍増計画が，現実の政策下でどんなに非現実的—とりわけ大都市では—であるかは明らかである。

また，都市公園法による標準値は，都市の立地する地形的条件を考慮に入れるとしても，少なくとも数段階の都市規模別標準なり，市街地面積中の公園面積比を考慮に入れるべきではなかったろうか。

こうした現状は，住宅問題の用語を借りれば絶対的緑地難である。そして，もう一つの問題点はこうした乏しい都市公園が果して新らしい都市生活の要求する機能を備えているかどうかといういわば質的緑地難である。

都市公園への注文



「これらの児童厚生施設は，単なる遊び場の提供だけでなく児童の健康な遊びを指導するとともに，地域社会と結びついて活動する児童厚生員を置くことによつて地域組織活動を強化し，永続させる機能をもつ施設であつて児童の健全育成対策を推進するうえに不可欠のものである」昭36厚生白書 P.251

「人間は世界を改造して楽園をつくりあげてゆくとともに自分をも改造してゆく，そのための大きな武器はスポーツである。どんなに機械が発達しても人間は，生活のなかでのスポーツを忘れさるどころか，いつそう高い地位を与えるだろう」ア・スペトフ；未来のスポーツ

「ワシントンハイツ跡は何をおいても『大東京中央森林公園』の設置にふり向けねばならぬ，しからざる限り1千万人の大都市は未開国の集団居住地であり，世界最大の不健康都市と化する公算が強い。この区域をあげて武蔵野本来の森林公園に復元することである」

三浦伊八郎；「都市問題」1962年5月号

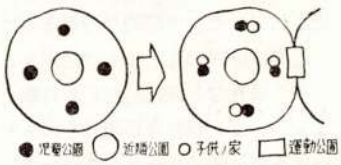
逆説的にいえば今日の多くの都市公園はもっとも機能的につくられているといえる。絶対的緑地難の状況のもとでは，わずかに都市の小窓をつくるのがせい一杯で，ほんの息抜きにしか役立たないからだ。そこではどれも一様に休息的普通公園という，さまざまなレクリ要求とむすびついて機能分化する以前の無性格さがみられる。都市公園法では都市公園を T.3 のように機能的区分をしている。

T.3 公園の種類・規模・配置（都市公園法施行令）

名　　称	標準面積（ha）	誘致距離（m）
児童公園	0.25	250
近隣公園	2.0	500
都市公園	—	—
（総合公園 運動公園 風致公園）		

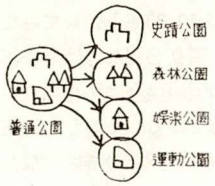
公園配置方法は主としてこの誘致圏の円外部分を最小限にするように考えられている。最大公約数が法律なのかも知れないが，こうした公園計画が，どの公園をも不特定多数の人々を対象とした，多目的？公園にしている現実を考えてみなければならない。そこでは地区の人口密度の問題があるし，地区の土地利用，用途との関係もでてくる。児童公園，近隣公園にはこうした配慮が必要なことは明らかである。次にこれらの公園で問題になるのは公園管理の問題である。ひ弱な立木とブランコ，砂場の他には何もないガランとした公園はよく見掛ける風景である。いまの公園のもっともの弱点は管理である。それは樹木や芝生や用具の整備と維持にとどまらず，社会的な面についてもいえる。近隣公園や児童公園が，地域社会と切り放されたような空白感をもっているのは，他の公共的レクリ施設と切り離されているからである。児童館や集会所コミュニティセンターでは個人の住宅で得られない集団的で高い水準のサービス（設備・指導）を与えられかつ近隣公園と結びつけられれば，公園の空間はもっと生き生きとした地域社会の生活で満されるであろうし，住民の自主的な運営能力も高まってゆくのではなかろうか。さらにある程度の施設と用具を必要とするようなスポーツ公園—野球，テニス，水泳（プール）などは，一般的な休息緑地よりも集中した配置（5千人に1ケ所のところを1万人に1ケ所など）にして，その代り，用具の借出，グループづくり，指導などを充実させてゆくことの方が大切である。

F.1 近隣公園の機能分化案



今日の公園は単に絶対的な狭小さにとどまらず，セクショナリズム下の官製公園として，市民の生活に直結していないために一番利用価値の低いものとなっている。都市中央公園はわが国の公園計画では一番重要視されてきたが，その多くは休息的風致公園であることはさきに触れた。これらの公園の機能的無性格さは検討の必要が

F.2 中央公園の機能分化



あるようである。

余暇の増大，労働形態の単純化・機械化などは緑の環境への需要を増す。とするとそれほど飛躍的な面積的拡大を期待できない都市公園のなかで，マス的な戸外レクリェーションを可能にするには，一方で低密度施設の自然空間を，他方ではかなり高密度利用の可能な施設を準備するしかない。こうした機能分化の一例は，都市森林公園の建設であり，都心性公園の建設である。前者，森林公園は巨大都市のスケールにかなった肺として，また本来の意味の自然との直接的な接触を可能にするものである。

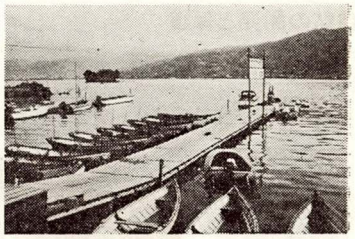
樹林ばかりか，野生の小動物，小鳥，魚など生物界との交流をも可能にするくらいのスケールを望みたい。山に恵まれた日本の都市ではドライヴウェーをつけるよりも，こうした利用と自然保護の方が大切で有効な方法ではなかろうか。それには既存の樹林以外に新らたに大規模な都市造林があってよい。

後者，都心性公園は，戸外レクリェーションのスペースではあっても，中途半端な自然との接触にこだわらず思い切って施設した楽しく賑やかな公園であってよい。そこは動植物園や水族館，野外劇場などのみききする施設他に遊園地にあるような娯楽施設を導入してゆくし，高密度利用のできる簡単なスポーツ施設やオープンダンスホール—誰でも楽しめる—を配置する。都心性公園においても自然環境は必要であるけれども，その自然はかなりの程度まで人工的に制御された噴水や花壇や並木などで構成される自然であってよい。現在の多くの公園のように夜は物騒で近よりがたいというようなものでなく，美しい夜間照明を備えたこの都心性公園は，人々のゴールデンアワーのためにつくられるべきである。

今日の都市でも東京や大阪ではこれに近い性格のものもあるが，それは公園ではなく，また規模も小さく，利用者は限定されているし，営利以外の修景・散索などのスペースはほとんどないから，基本的に異質のものといってよい。それはむしろ寺社の縁日の施設を近代的に高度化したものという方が当っているかも知れない。財政的にみても都心性公園の施設費は，その大量利用を考えるとき，現在の公園利用で要する用地費にくらべれば，そんなに高いものではないだろう。

都市公園のこうした機能分化の方向は，逆に，そうした各エレメントの総合，連絡の必要を強めてゆく。公園システムの各段階相互の，また段階間の快適な流れ—緑道とか快適な都心プロムナードとか高速度交通機関とかによる—を保障するものでなければならない。

観光レクリの新しい姿



「観光とは，つまり，1)人が日常生活から離れて，2)ふたたびもどってくる予定で移動し，3)気ばらしを楽しむことであり，その構成は観光意欲と観光目的物との結びつきであるといえよう」

井上万寿蔵；観光教室 1957

自然の風光，季節の変化に富んだわが国では，早くからお伊勢まいりや四国めぐりなど，社寺参拝や巡礼など宗教的な意味をもつ旅行形態が庶民の間に普及していた。艱難辛苦に満ちた旅であっても，当時の農村生活の重苦しから解放され，未知の風土に接することは気晴しやレクリェーション的要素をふくんでいたことは否定できない。

今日のレクリェーション時代では，観光旅行がさかんになり，全国的なマス流動状況をつくっている。いわゆるレジアブームはこうした状況を観光企業の立場からみたものである。

しかし，ブームといわれながらも，その旅行の内容についてみると，1)旅行回数，日数とも少い。[5] 2)個人の主体的な選択によらない学校や職域や招待などの大団体旅行が多く，家族やグループ旅行が少い。[6] 3)旅先でのレクリ活動が貧弱で，もっぱら休養・見物であるといった傾向が目立っている。[7] これはわが国の観光旅行の質的構成がまだまだ零細であることを示している。休暇の短かさ，支出能力の低さと結びつい観光レクリに対する経験の少なさ—多様なレクリ能力を身につけられない—が今日の旅行の内容を無性格，無気力なものにしているといってよい。観光レクリの経験の多い人，旅行意欲の強い人—つまり観光レクリ能力のある人ほど，自然環境との深い接触を求め，またそうした空間のなかでのスポーツを好む。したがって，現状はたとえ見物＋温泉といった定型化され，内容の乏しい旅行であっても，レクリェートする条件が良くなって行けば，旅先での自然環境利用

5) 総理大臣官房審議室「全国旅行動態調査報告書」昭37.10によれば国民1人当り年間宿泊旅行回数は0.65回，日数は2.45日となっている。が16才以上で1年間に1度も旅行しなかつた人が38.6%もある

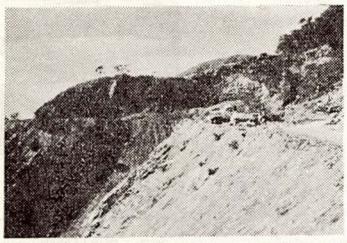
6) 同書によれば家族，友人，学校などのグループ旅行はわずか31.8%単身23.9%で40.9%までが学校，職域，地域，宗教，一般募集，招待などの大団体旅行で占められている。

7) さらに旅行目的別にみると，見物26.8%，休養23.9%，親睦24.1%と高く，寺社参詣が7.5%で海水浴，舟アソビ，釣が4.1%登山ハイキング，キャンプが4.6%，スポーツ3.4%など，野外での積極的な活動はきわめて低くなつている。

に対する要求が高まってゆくことは明らかである。

自然の開発と保護

ドライブウエイ建設中



「自然公園という言葉は現在では造園，都市計画の分野において世界的に用いられ，かなり分化した現代の公園のなかで最も新らしい種類の『休養的な素質をもつ自然風景地を実体的な要件とする公園の一つのタイプ』を示すものとして，ほぼ統一された概念をもつに至っている」
自然公園法解説　P.27

緑の環境を都市の内部に生み出そうとするのが都市公園であるとすれば，自然公園はすぐれた自然の環境をよりよい状態で利用できるようにしょうとするものである。しかし，よりよい自然環境を維持するためには当然保護の手段を必要とする。

昭和32年に定められた自然公園（国立，国定，都道府県立公園）法はその目的について「すぐれた自然の風景地を保護するとともに，その利用の増進をはかり，もって国民の保健，休養及び教化に資するを目的とする」と述べている。自然公園の面積は国土の 10.33％を占めて

T.4　自　然　公　園　一　覧　表

区　　分	公　園　数	合計面積（ha）	国土面積に占める割合（％）
国　立　公　園[8]	19	1,745,806.20	4.72
国　定　公　園[8]	20	523,241.90	1.41
都道府県立公園[9]	203	1,522,387.97	4.20
計	242ヶ所	ha 3,791,436.07	10.33％

8）昭和34．3現在　9）昭和32年5現在

はいるが，観光レクリ需要が増大し，それを狙った観光企業間の乱脈きわまる競争が国土を喰いつぶしてゆくなかで，果してその「保護と開発」がどこまで実現されるかとなると甚だ心細いのが現状である。

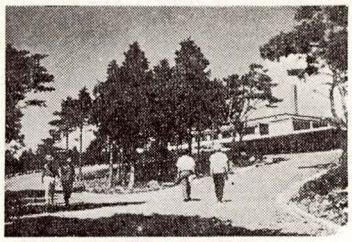
自然公園は一度破壊されたり，間違った開発が行われてしまえば原状に復帰させることは不可能に近い。

土地固有の地形―海岸線，水面，山岳，など―と気候条件―雪面，氷面，気温，温暖，涼しさなどが結びついて，さまざまなレクリェーションの可能性を与えてくれる。

自然公園法では保護のためのゾーニングとして，特別保護地区，特別地域及び普通地域の３段階の構成され，法的にはかなり厳格な制度を整えている。ところが問題はその運用方法にある。国土面積の10.33％といってみても，同じような制度のアメリカの国立公園などは全部国有地を原則としているのに，わが国の場合は私有地や所管外の公有地が大きな比率を占めている。そのため鉱業発電，さらには近年の工業偏重の地域開発の犠牲になり易いばかりか，観光企業の利権争いの対象とされている。

もちろん大ていの地域開発政策の計画書では観光開発も申し訳程度に述べられ，低開発地域の開発は，1）観光収入が住民所得を向上させる，2）交通の発達で就業の機会が増え，3）地元産業や伝統産業を発展させるとあり，国立公園のなかの国有林や地方自治体の所有地もこうした見地から観光企業誘致のために好条件で提供されている。一果して観光企業誘致が地元住民の生活を向上させるものかどうかは，工場誘致の場合と同様疑問であるが。自然公園のなかで観光企業が開発を行う場合[10]，開発のフィジカルな内容に至るまで許可制となっているが，実際には，大資本の政治的接渉と私有権侵害のおそれの前に，ほとんどフリーパスが現状である。国立公園の真中で投機的な別荘用地の分譲が常々と行なわれているのは日本くらいであろう。

「保護のための開発」計画



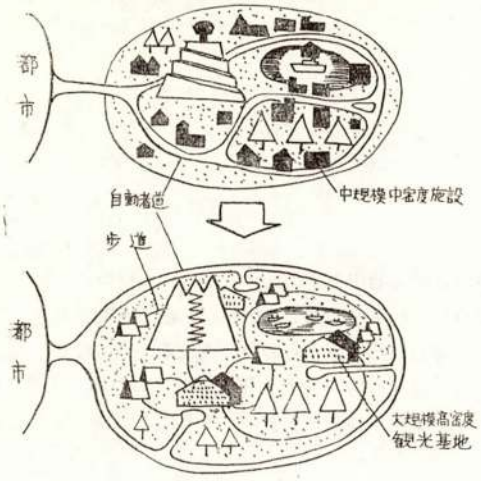
“Yosemite shall be held for all time.” Abraham Lincoln，ヨセミテ国立公園の記念碑の言葉

こうした「保護」の現状は，開発と保護を対立する２つの概念と考える結果，「保護のための開発」―計画と建設を怠っているためである。貴重で代替物のない自然公園を保護するには，公園内の土地利用計画，施設のネットワーク構成について積極的な具体プランが必要である。それによってはじめて個々の企業の観光開発を総合的にコントロールできるのである。それはもちろん公益優先の原則に支えられるものである。

観光人口がマス的な流れとなってこれらの自然公園に押しかけて来ることが予想される今日，こうした地域のなかでも，われわれの都市計画と同様に厳重な土地利用

10）昭和35年の国立公園整備費は 100億円に達しているが，その60％までを民間投資が占めている。

F.3　自然公園の開発と保護—高密度観光基地による。



計画が必要で，広大な自然環境を保護する上で公園の入口にちかくの何ケ所かに高密度施設地区——大規模宿泊や一般行楽施設，交通ターミナルをもった観光基地を開発し，その他の部分は低密度開発として大量利用には向かないようにする。

また自動車の乗入れも観光基地までとする。この観光基地を利用して，日帰りまたは数日間の自然環境のなかの生活が可能になるわけである。この方法はまたレクリ需要の型構成にも合っている，何故なら，こうした便利で快適ばかりとはいえないスポーツや野外生活を好む観光客はつねに一般行楽客よりは少数であるからである。まったくどこへ行ってもドライヴウェーと展望休憩所の観光開発はいつまでも続けられるものでなく，やがて，こうした機能分化と新しいレクリタイプの創造の段階を迎えねばならないであろう。立派な自然公園法の精神を生かすためにも，こうした具体的な開発計画がすべての自然公園に欠けているのではなかろうか。さらにこうした計画を実現するためには国や地方自治体が，こうした公園の核—観光基地—の建設に自ら乗り出すべきである。国民休暇村はこうした性格をもつものであるが，まだスケールが小さい。近い将来においては1ケ所宿泊可能人員数千人単位のものが建設されねば，増大する需要の前に完全な自然保護を行うことは不可能となるであろう。

新しい自然公園の利用制度を



「休日にスキーに出かけるアメリカ人は自分のスキー用具を全部もってゆくことを絶対必要と考えている，ロシア人は軽装で自分の好きな小屋に出かけ，わずかな借賃で必要な用具を借りるのを完全に正当なことと考えている……同じことは，狩猟，魚釣，ボート遊び，ドライヴについもいえる」　W.Gバーチエット;前掲書

自然公園がうまく利用されるには，施設の整備と同時にその管理制度と利用制度が必要なことはいうまでもない。前者は，単に不法な行為を取締るだけでなく，積極的にあらゆる階層のあらゆるレクリ要求をもつ人々に自然を味あう機会をつくり出すものでなければならない。国立公園があっても，どこからどこまでかもわからず，景色以外の何も見出せないのではお話しにならない。自然公園の核である観光基地は，利用者に，その公園の利用上の便宜を—たとえば登山やハイキングコースの相談や，スポーツ用具の貸出しや，キャンプ地でのレクリ集団づくり，レゾートコミュニティの組織など精神的にも，物質的にも—与えるものであるべきだ。

こうした面でいかにわが国の自然公園が貧しいかは，年間1億人をこえる国立公園利用者に対して公園管理人がわずか69人しかいない事情でもわかる。

後者，利用制度はいわゆるソーシャル・ツーリズムの強化である。現在でも国民宿舎やユースホステルなど低廉な宿泊施設の制度があるが，量的にまだまだ少いばかりか，その周辺における健全な野外活動の施設が整備されていない。この結果，独自の魅力を持ち得ず，一般の娯楽的宿泊—旅館やホテル—とくらべられて，利用者の誤れる不平が出ているのが現状である。しかしこうした利用制度は単に低廉な施設の供給だけでなく，西欧にみられるような社会福祉的な観点から，人々に観光レクリのための休暇と金を保障するように進まねばならない。そうしたやり方は一方で観光経営の障害となっている週末や好シーズンの過度集中を緩和するのに役立つことは明らかである。

おわりに；緑の環境—自然との親密な関係を再び都市生活でとりもどすためには，それをわれわれの生活環境の広域的な拡がりのなかで考えねばならない。建築家や造園家はこうした人間的な環境づくりに対して，意慾的な構想を提案すべきである。また，それと同時に緑の環境を求めて渦まく巨大なエネルギーと，それをいつまでも低い水準におしやっておこうとする矛盾するふたつの力を見分けてゆかなくてはならない。

かって，あれほどすぐれた内部空間と外部空間の統一をなし得た日本の建築家や造園家は，再び都市とその広大な庭の結びつきを成功させるにちがいない。

人間環境と自然環境

京都大学農学部農林学教授
四手井　綱　英

私の専攻しているのは林学の中の造林学であって，そのうちでも生態学的な見地からの森林の造成に関係するいろいろな自然現象を主に取り扱っている。従って自然景観に接する機会は多いが，市街地の樹林や植込みなどについては，専門外なのであまり関心を持ったことがない。

従って以下述べることもこの課題から逸脱するかもしれないことをおことわりしておこう。

1．近代化ということ

森林や，それを構成している樹木はもともと木材として利用される以外に種々な効用をもっているもので，どの林学書にもその効用について述べている。木材生産を直接効用とすると，その他の人間社会にあたえる森林の効用は間接効用といわれるもので，各種の保安林が法律で規定され，都市にも緑地が指定されているのは，この間接効用を目的としたものである。

今次の戦争末期から，わが国はしばしば水害になやまされた。そしてその原因が森林の乱伐にあるとされたのは，まだそう古い話でもない。河の水がかれるのもまた森林が伐られたからだといわれた。土砂止めの保安林，水源涵養の保安林が造られ，風衝地に防風林が造られ，火災の延焼防止に防火樹体が良いとされ，街路に日かげと美観のため並木が植えられ，景勝地に風致林が設けられるのもみな，森林や樹木の木材生産以外の人間生活に対する効用を認めているからにほかならない。

ところが，これらの森林や樹木のいわゆる間接的効用は近年目に見えて軽視されるようになってきた。

われわれ林業で，これらの間接的効用を重視して森林の造成を促進しょうとしたのは戦後の数年だけで，その後は急速に増加した木材需要に対抗するため，直接効用の木材生産にばかり目が向けられ，いつの間にか間接効用を忘れてしまい，さらに無視しょうとする傾向が強くなってしまった。

国土が狭くなり，森林面積や蓄積のへった戦後の日本では，まず戦災や人口増加による住宅の不足が多量の木材を消費し，次でパルプ工業が盛んになって国内の森林は戦前をはるかに上廻って伐採されるようになった。

燃料材の消費は減少したが，用材の需要は著しく大となり，従って木材価格は高騰した。こうなると森林のもつ各種の間接効用を問題にするより，木材生産の場としての森林，林業を強調した方がはるかに有利であり，間接効用はむしろじゃまもの扱いされるようになる。

「山を緑に」，「荒れた国土を緑でつつめ」などより，「もうかる林業を」といった考え方が強くなってしまったのである。

さらに，この傾向に拍車をかけているのは，農業とともに原始産業といわれる土地産業である林業をできるだけ近代化して他産業と同列に引きあげようとする考え方である。すなわち産業の近代化である。この考え方から行くと，森林はできるだけ多量の木材を労働的にも経済的にもできるだけよい効率で生産すればよいことになり，貨幣価値で判断しにくい間接効用など考えない方がよい。このことが最近の森林や樹木のとり扱いを甚だゆがめているといってよいであろう。

その上森林作業の近代化は機械力を満度に使用することになって，今まで手のつけようのなかった森林からもたやすく，安価に木材を生産できるようにしてしまった。こうして，わが国の森林美は次々とつぶされて行くのが現状である。

森林あらしはほかにもある。ダム建設，観光道路建設，これらの土木工学的な事業の進歩もまた，森林にとっては決してよいお客ではない。

近代化の波，土地利用の集約化，これらは植物をふくむ生物に対する充分な認識を欠いているとしか思われない。

産業の近代化は決してたち遅れた土地産業にのみ影響しているのではない。広くわが国の産業や国民生活中にもその影響は甚だ強く現れているといえる。

都市の構造や建物もより機能的になったし，われわれの家庭生活にも能率本位の流れがおしよせてきている。

いろんな面で無駄のない生活が強調されているように見える。

こうして国民の生活がいわゆる近代化されてくると，その半面一時的，反動的現象かもしれぬが，人間以外の生物の生活に対して人々は冷淡になってしまうようである。一部では観光，リクリェーションに名を借りた自然景観を売り物にする企業もあるが，彼等は決して自然を愛し，自然を多くの人々にわかち与えてともに喜ぼうとしているとは思えない。ただ企業利益をあげようとして

いるにすぎないであろう。

無機的な文化が進めば，有機的な自然を忘れてしまうのかもしれない。

2. 人間生活と森林

もともと地球上にはありあまるほど森林や樹木はもちろんあらゆる植物が繁茂していた。

温度や降水量が特に不足でない限り，陸地はそこの環境に応じた極盛相 (climax) の植物群落 (plant community) でおおわれていたことは生態学の教えるところである。特に温暖多雨なわが国は恐らくごく近年まで陸地の大部分は森林におおわれていたものと思われる。

その時代の人々は生活のための農地や住居を作るために，このありあまる自然の森林を伐り開かねばならなかったであろう。

樹木をはじめ，多くの緑色植物の光合成は基礎生産 (keyindustry) といわれるように，無機物から有機物を合成する能力をもち，他の生物は消費者 (consumer) あるいは分解者 (reducer) として緑色植物の作った有機物を食物として生活し，その相互間に一つの食物連鎖を作っていることは，よく知られた事実である。人間ももともと，この自然の食物連鎖の中の一員として，自然に生じた動植物を食物として生活していたであろう。そのうちに自ら緑色植物を栽培し，家畜を飼うようになり，かえって極盛相の森林はかれらの生活のじやまものとして扱われるようになり，荒される運命をもつことになってしまった。

めぐまれぬ環境から発達した民族では森林をもつめぐまれた土地を占有することが，発展を意味したかもしれぬが，ありあまる豊かな自然を持つわが国では，森林はじやまもので，貴重品視する必要もなかったのであろう。そのため自然に接する態度が，現在のような状態になってしまったのかもわからない。

環境のよいわが国では，現在でも人手を加えることをおこたれば，自然の植物群落のうつり変りはひとりでに進んで，いつの間にか極盛相の森林にかえってしまう。阿蘇や雲仙のあの広々とした草原も，もし牛馬の放牧をやめればきっと森林になってしまうであろう。

こうした植物にとって甚だ生活しやすい環境は，人間にとってもまことに住みやすい環境であるにちがいないが，それだけ国民の自然すなわち野生の動植物をまもり育てて行こうとする感情をうすくしてしまうであろう。なにも努力しなくても，植物は結構生えかつのびるからである。

この感情的な自然愛の欠除が，近年さらに急速度に進められる産業や生活の近代化により上塗りされ，戦後の生物特に植物軽視になり，森林や樹木を単に生きな木材としか考えなくなってしまったのではないかと思う。

いささか極端しすぎたきらいはあるが，そう考えねばならないような状態が今きているようである。

各国では自然保護がずっと以前より着実に行われているが，わが国で自然保護が一部の篤志家で叫ばれだしたのは，ほんの二年ほど前からである。

都会には次々と近代的な高層建築がたつ，建築としての美観と機能は充分だろう。そして植物もその点景としてとり入れられる。しかしこうした建物が立つたびに，そこに生えていた樹木をふくむ植物はおしげもなく伐り捨てられる。

道路が新設される。これも近代的であり，道路としての美も能率も充分にもつことは疑いない。植物もその能率と美観のためにとり入れらている。しかし，道路のため伐り倒される森林や樹木はどれだけあるであろうか。宅地造成が盛んである。田畑が盛土され，山ろくや山腹がブルドーザーでやすやすと切り開かれる。美しい森林はおしげもなく根こそぎにされてしまう。造園は行われるだろうが，それは自然とあまりもに掛けはなれた，いぢけた存在にすぎない，不毛の鉱物質土では植物はよく育たないからである。観光という名で山頂をぬう道路が各地にできる。これまた樹材はみるかげもなく倒されてしまう。道路ののびた山頂には観光客がひしめき，自然の植物群落はふみにじられ，折りとられて次第におとろえてしまい，それを生活の場とする動物類は姿を消して行く。

自然のうちに住み，自然の与えた食物を食って生活していた時代の人間対植物の関係にはかえれないとしてもこうした近代化の波は，同じ環境でとけあって生活していた人間と植物とを対敵関係にまで下げてしまったようである。

直接森林をとりあつかっているわれわれの仲間も，この頃では，以前のように利害関係を離れて森林を愛する

人がほとんどいなくなって，木材を生産する場としてのみ森林を考え，その面のみから森林を造成しょうとする気風が強くなってしまった。

アメリカの開拓時代，森林を無考えに伐りはらい焼きすてて耕地にかえ，これが土壌侵食の原因になり，現在では土壌保全（soil conservation）が重要な施策の一つになっているのは有名である。こんな災害と森林との関係を持ち出さなくとも，人間の生活環境としての森林や樹木の役割がいろいろな面で重要であることについてとやかくいう必要もなかろう。

めぐまれた自然，近代化がわれわれの対自然感情を悪化したと考えてよいのではなかろうか。

3．市街地と植物特に樹林

外国の都市の写真や地図を見ると樹木や樹林が，わが国のような立派な自然景観をもった国以上にたくみに配置され，保護されているのはうらやましいものである。

しかも，それらの木々も風習の違いからか，意外にのびのびと育てられている。これも美の一つかもしれぬが，年々切りさいなまれて奇形化した木より，自然の姿にちかい木の方が私には好ましい。

人口が増加し都市に集中すると，地価はあがる。木土も無駄にはできなくなる。樹林や樹木の生えている場所は遊んでいるように見える。経済的にも損失だと考えられてくる。樹森や植え込みを作る余裕はないように思われ，できるだけ効率のよい建築や道路を作りたくなる。こうして都市から，植物がおい出されて行く。

このままで行くと，市街地の植物群落は早晩なくなってしまい，煙突と林立と高層建築のみになってしまうかもしれない。

こういう人口の集中した都市では空気の汚染が問題になりつつあるが，植物の入る余裕のないような都市は人間には住みにくい場になるであろう。

わが国の多くの都市はみなその方向に進んでいる。

一番攻撃しやすい植物の占有地はただでさえ次第に減少する。植物の場が減少するような場所は，人間にとっても，植物にとっても生活しにくい環境が作られる。こうした因果関係は，連鎖反応的に進んで行くであろう。

人間の生活と植物の生育とは，決して異なった環境を求めているのではない。

植物の生育に最も必要な環境因子は，光と大気と土であろう。

人口の集中した近代化した市街地では，この何れもが，不利な方向に向っていく。まず大気の汚濁が甚しくなり，都市内の光線量が減少する。汚濁した大気中のほこりは植物の同化器官である葉をおおってしまう。光線の量が減り，葉面が汚れると，植物の炭酸同化作用はおとろえてしまう。葉面の汚れは生産活動に必要な植物の呼吸をも阻害する。都市が大きくなると，市内の温度は上昇する傾向がみとめられるが，光合成を害された植物には大した助けにはならないだろう。土壌中の水分は植物の生育にとって不可欠なものであるが，これも恐らく，異常化して行くであろう。市街地の河川や池の水の汚濁を考えればうなずけることがらである。

植物のよく生育する環境をもつような市街地を作ること，それが人間の生活にもよい環境がたもたれていることを意味しているといえよう，両者の生活環境はその点一致しているといってもよいであろう。

植物の健康度を見れば，その都市の健康度が判定できると考えてもよい。植物の生育は人間の生活の指標（indicator）ともなる。

適度な樹林をふくむ緑地の配分こそこれからの都市の計画の必須要件になると思う。

すでに多くの都市の計画には緑地が入っている。しかしその一々の緑地はあまりにも占有面積が小さいのではなかろうか。

植物群落の極盛相を代表する森林はある広がりをもつようになると，森林としての特殊環境が生れてくる。

それは，森林が環境に支配されて，環境に応じた森林ができるとともに，でき上がった森林はまた環境に作用し，相互に作用しあうからである。

小さな森林は環境への作用力が弱く，環境がわるくなれば，次第に圧倒されてしまう，広ければ広いほど森林は独特の環境を作りそれ自体で繁栄の一歩をたどるのである。

悪化する環境に耐えるだけの広さを持つ森林やその他の植物群落の造成，これは都市居住者の健康のためにも，休養のためにも必要である。

気息えんえんとした街路樹や，衰弱した植え込みをもつ小公園は決して積極的な緑化ではない。それは都市生活者の健康度の indicator にはなるとしても，生活を健康にする場にはならないであろう。

緑地の大きさを今ここで具体的にしめすことはできない。それは各々の市街地の性格によって違ってくる。

工場の多い，人口の集中した都市ほど，大きくかたまった，植物群落が要求される。すくなくとも森と名ずけるにたるだけの樹林をもった都市が，わが国にできれば，悪環境に圧倒されない広さを持つ森林が造成されれば，どれだけ都市生活者の暮しは豊かになるだろう。

しかし，もう手遅れかもしれない。都市の地価は上りもう，こんな公共施設を市街地に作る余裕はなさそうである。

ただの夢に終るかも知れぬが，そんな緑地をもつ都市が，日本のどこかにできないものだろうか。

森林をきりくずして，宅地造成をするだけが能ではない。森林のなかに，とけこんだ住居そんなものはできない相談だろうか。

現代庭園の表現

造園家
重森完途

こんにち，われわれの周囲で，計画され，作られている庭園は，非常に多いのではなからうか。

なお，これから記す庭園は，一応，各種の建築物に対応して表現されているものに限定して考えていきたい。

日本の庭園のなかで，近世以降と，近世以前の庭の表現を考えてみると，案外，現代庭園の表現について，何等かの道を発見するのではなかろうか。

近世以降と，近世以前の庭園の表現形態を見ると，全く対比した，おかしなことに気付く。

もっとも，近世以降といっても，この場合は，大正末年——1926年——までと区切をつけておくが，それにしても，おかしなことというのは，近世以前の表現形態が，抽象表現であるに反して，近世以降は，具象表現であることである。

もちろん，厳密な意味では，両者ともに，若干の例外もあるし，また，近世以前の抽象表現形態のあり方も，その全体が，そのやうな表現形態をとっているものは，少数で，ほとんどが，その構成の一部分を抽象形態として表現している。

しかしながら，一つの国の芸術史のうちで，これ程，明確に，しかも，各時代の庭園が残っていることは，やはりおどろくべき事実である。

本来ならばこれは逆なものであってもよいわけである。近世以前が具象的に，以降が抽象的にという具合にである。

何故なら，永い年月を経て，研究や経験を積み重ねてゆくと，作家達は，造形上のあらゆるポイントをかくしている自然な形態を抽象してゆくものだからである。

これは，芸術の歴史的必然性といってもよいといえよう。

ここで，一言だけ，具象的作品——庭園についていえば，その表現形態が自然主義的形態——の方から眺めたい方をすれば，抽象と具象は，ある時代時代に依って，お互いが交替するものだということである。

庭園において，ある時期に，自然主義的な具象作品が抽象作品にとって代った理由は，いくらもあるだろう。室町時代文明以降において頂点に立った枯山水の出現理由についても，その作品内容の交替や変化も，具象と抽象の交替と同じことがいえる。なお，この枯山水の出現理由については，1963年2月号の"建築界"に記したので，ここでは，重複を避けるために記さない。

さて，抽象と具象の交替は，きわめて常識的な面から考えてゆけば，抽象的なものに対する倦怠，人間の内面的な作品活動に対して変化を欲する意識，空間に対する新しい見方，宗教の発展，社会的な感受性の変化，建築様式の変化，あるいは素材，技術の発見や発達等々がある。このように考えてくると，具象作品の存在もまた，必要である。

今度は逆に，抽象作品から，具象作品に移行するときは，前述の各々の作品の交替理由に，つけ加えなければならない動きがある。

それは，普通一般には，われわれの眼に映ずるままの事物，すなわち，自然主義的事物を，そのまま，作品の上に再現することが，知的方法論や，精神的にみて，安易な解決しかもたらさないと思える状態のとき，抽象作品が生れる一つの契機があると考えられるのである。

このことは，作家，事物の正確な再現に向って走る模倣本能から脱走して，別の新しい創造本能がとって代ることを意味していよう。

このやうに考えてくると，永い年月や，その間に，つちかはれた研究や，経験の結晶であるべき作品が，近世以降では，非常に不幸な性格を持たされて，われわれに残されていると考えてよいであろう。

もっとも，抽象そのものは，作品創作の一つのプロセスにあるものであり，創作のための多くの条件の一つである。だから，このことは，完璧といわれる作品は存在

しないことの証左でもあるわけである。

ただ，誤解のないやうに記しておきたいことは，日本の庭園においては，しばしば，その様式の完成美が，そのまま作品の完璧性に通じているやうにいわれていることである。

しかし，抽象化への過程と，様式化への過程とは，全く別のものである。

さて，このように見てくると，今日，われわれが，庭園において表現しなければならない形態は，抽象的表現に，多くのウェイトをかけねばならなかったことが感じられる。

その交替の時期の歴史的必然性においても同様である

ただ，ここで注意しなければならないことは，よくいわれているように，庭園自体の機能的目的である人間の休息の場ということである。これが，しばしば，最高の目的意識を持って，庭園の上に大きく立っているように見える。

しかし，これは，他の芸術のジャンルにおいても，よく論義されているものであり，時としては全く如何しょうもない論義になっていることである。他のジャンルの芸術については，各々，その表現の方法が異るので，庭園は全く別個のものであるという具合に考えられるが，どの芸術にしろ，人間のために存在するということは変らないことであり，さらに，各芸術が，人間に対して，美への解放を願っているということでは，庭園とて同様である。

庭園の表現形態が 今後，抽象化へ進むとしても，別に庭園そのものが，人間の休息そのものを否定しているわけではあるまい。しばしばいうようにどんな種類の芸術にしろ，その作品が傑作であれば，美の喜びからくる人間の休息はあるものである。

単に一つの，広場やスペースがあることのみによって，精神的にも，肉体的にも休息が与えられるとは，保証されていないのである。

幸いなことに，庭園としての表現を行うには，それがどのやうな形態のものにしろ，広場やスペースとしての空間が必要である。

如何に休息するか，あるいは，どの程度の快適な休息ができるかは，その建築の形態や，庭園の表現形態によって左右されよう。

すでに記したやうに，永い間，われわれの周囲には，自然主義的な表現のみが大きく取巻き，それに馴らされているような惰性すら感ずる。

休息における快適の度合も，しばしば，慣習からくる錯覚もあり得ることである。

このような，慣習の錯覚から，一つの尺度を決定することはできない筈である。

人間は，しばしば，太陽に酔う。あるいは樹々の緑に酔う。もちろん，これらのものは，人間の生存や，休息に必要かくべからざるものであるが，これらのものは，人間の生存に対する最初の条件であって，この条件は，あらゆるものに，くつついてくるものでもっても，オールマイティではない。

これらは，すでに，自然主義的庭園においても，物として——それが有形のものであろうと，無形のものであろうと——素材の役目以外の何でもなかった。

光や，翳や，雨，風，霧のやうなものでも，素材に外ならないと考えたのは，自然主義作家か，抽象主義作家か，つまびらかにしないが，庭園が，休息以外の多目的を目的とする造形芸術であることには，表現方法こそ違え自然主義も，抽象主義も同じである。

ただ，現代生活の繁雑さから考えて，本格的庭園こそは，具象的な自然主義庭園であり，抽象庭園は，それらの応用的作品であると早急に結論をだしてはなるまい。むしろ，このような本格芸術は，具象的作品であると考えるのは，誤りである。

歴史的必然からみれば，すでに述べたやうに，これからの庭園は，抽象化へと傾斜してゆくことには間違いあるまい。

抽象化された庭園は，現代生活に，どのように密着してゆくだろうか。

新しい美への解放ということは，もちろん，抽象作品のめざすもっとも大きい目的であるが，同時に，抽象化によって，現代の空間生活は簡素化され，また，経済的意義を持つ。

もちろん，庭園の抽象化も，その計画や，意匠によって必ずしも，生活空間が簡素化され，経済的な意義をもつものばかりとは限らないが，しかし，抽象作品の性格から考えて，その方向にゆくことは，ほぼ明らかである。

庭園における抽象化への狙いも，このような目的を含

んだものが多い。

作家によっては，抽象化された作品でも，そのような目的を計画に入れない場合もあろうが，普通は，抽象化するという動機自身が，それを目的にしているのが，庭園の性格といえよう。

場合によっては，現代庭園の抽象化は，新しい美への突入は第二義的になって，経済性をのみ持たせようとするようなこともあり得る。

だから作家の側も，当然それに対する対抗策を考える。計画や意匠にのみ，つまり，作業の当初にのみ，経済性を持たせるように誘はれれば，逆に，計画時に，完成後の，維持・管理に，簡素化，単純化，経済性を持たせて，意匠そのものを，第一義の新しい美への解放へと軌道に乗せようと動く。

庭園の抽象化への作業は，まだこれからである。永い具象作品の時代からの脱出ということは，歴史的必然であるにしても，抽象化への道は，まだこれからである。

一部で，そのような動きが見られるにしても，すでに記したように，とかく，美への解放は，第二義になり勝である。

現代の生活空間としての庭園は，これから，新しい歴史が展けるのではなかろうか。

このことは，日本の庭園のうちで，特殊な性格を持った茶庭においても同様である。

茶自体は，建築・庭園・生花・絵画・墨蹟・料理に至るまでの総合芸術という，きびしい態度に変化はないにしても，すでに，現代の生活状態の変化は，いけばな，絵画・料理までも，一歩前進させた。ひとり，茶の建築空間や，庭の空間が，そのままでよいわけはない。

茶が総合芸術であればある程，現代にこそ，もっと，自由に，美の核心に迫ってゆくべきであろう。

だから，茶の庭も，さいきんでは，茶事にもっとも機能的な姿勢を持ちながら，しかも，新しい抽象の茶の庭も計画され，意匠されたものも，生れつつある。

このような，特殊な形態や，機能を要求される茶庭においても，大勢は動きつつあるということである。

現代の庭園においては，その表現に，これから，新しい創造が興る。われわれの周囲は，庭園を表現することについて，これだけ，対象を，はっきり，みつめているからである。

造園と建築をめぐっての座談会



近藤公夫氏



生野吉弘氏



森　俊一氏



荒木芳邦氏



彦谷邦一氏



浦辺鎮太郎氏



光安義光氏



大久保昌一氏

（京大造園学教室）
司会　近藤公夫　氏

（三芳園代表取締役）
森　俊一　氏

（荒木造園設計事務所）
荒木芳邦　氏

（大阪市公園部建設課長）
生野吉弘　氏

（倉敷建築研究所）
浦辺鎮太郎　氏

（兵庫県綜合庁舎建設事務所長）
光安義光　氏

（彦谷建築設計事務所）
彦谷邦一　氏

（日本住宅公団）
大久保昌一　氏

とき　昭和38年1月24日

ところ　本会会議室

司会　この会は造園家に対し建築家はなにを望むか，といった問題から始めたいと思います。

しかしこれも造園家例の考え方と建築家側の考え方，双方には多少のギャップがあろうと思います。造園と申しましても施工，デザイン，行政と分野が広いので，まずデザイン，施工の面からなにを望むかということで，建築家の方の浦辺さんからひとつ。

デ　ザ　イ　ン
—造園材料と性質をよく知れ—

浦辺　いまの建築家で庭木を 100種類，庭石を50種類灯ろうを10種類あげてみよといわれて答えられる建築家というものは少いですよ。材料を知らなくてデザインもなにもない。その点に問題があります。

司会　建築の方から材料という点で，そのアプローチの段階にまだ入ってはいないという考え方を多分にもっておられるのじゃないか。そういうふうに思います。逆に造園の方としましては，建築家の方で，いろいろな建築のデザインの場合に，造園のデザインも組み合せて，われわれから見て新しいものを取入れておられるように思いますが。

光安　浦辺さんから庭石の種類だとか，庭木の種類だとかを知っているものは何人もおらないと，これはそのとおりだと思います。それ以外に私ども疑問に思いますのは，まあ本を読んだり，いくらか学校で習った程度とか，庭に対する写実主義的な考えだけしか，教育されてないように思うんです。ところで最近出ておりますのは，庭に対する絵でいえば作品Rとか，Pとかいった考え方の，いわゆる作品形式の，ものが出てきているが，私どもは追いつけない。それからもうひとつは写実的な庭から用途庭園といいますか，目的的庭園といいますかそういったものがあるんじゃないかと，それが個人の庭園とか，公園なんかの形で結びついてくる場合に，私どもの庭園に対する考え方が，建築というものの空間に対する考え方と，ズレがいくつもあるのではないかという気持ちで接している。それをききたいと思って出てきているわけです。

司会　いま目的庭園と作品庭園という問題が提起されたわけなんですけれども，結局私の考えていますのは，広い意味での目的庭園といいますか，そういうものに作品庭園というものがふくまれ得るんじゃないか。たとえばアブストラクトのオブジェを集めたような庭園というものは，最近随分現われております。けれども庭園を広義のリクリエーションの場という考え方，この場合は鑑賞という性格のレクリエーション，をあてはめ得るのでしょうが，そういう考え方をしました作品的庭園というものも，ひとつのレクリエーション的な機能をもつ目的庭園として，良いと思うわけなんですけれども。

生野　浦辺先生のいわれた庭石の種類，樹木の種類，そういうものがわからなければ設計はできないということはごもっともです。これは造園も建築と同じように最近は内容が複雑多岐になってきましたから，全部を知っているということは非常に困難になってきています。造園家の中でも，例えば造園材料のすべてを知っているという人はきわめて少なく，またデザインにしても公園の得意な人，庭園の得意な人，茶庭の得意な人と別れておりますが，現状ではそれぞれの分野で努力しております。それと大切なのは材料の名前ばかりでなく，その性質をよく知っていなければいけないということですね。とくに樹木は生きものですから。木質を知らなければだめなんです。よく街で建築家が新しいデザインでフラワーボックスを作ったり，ちょっとしたポケットの空間をうまく残して，いいデザインをしているのを見かけますが，そこに植える樹木が市内ではとても生長の難かしいものを平気で植えている場合があります。これなど専門家が植えたのと思われますが。実際造園家の中にも樹木を充分に知らない人が少なくありません。どうしてかと申しますと，若い人は，デザインに一生懸命になり，つい樹木はおろそかになり勝ちなのです。この点造園家として非常に考えねばなりません。それでいま樹木の知識をおぼえろと私は若い人にいつもいっているんですよ。それから使途の面も考慮を要します。東京でも大阪でも九州のはてと同じやうなヤシの風景ではローカルカラーというものが失われますよ。この点樹木の性質と使途の探索が必要でしょう。庭石でも同じですね。

造　園　と　造　園　家

光安　建築家でいえば施工，構造計画する人とあるのですが，造園家というのはいくつかに分れておるんですか。

生野　最近本職いがいで庭造りを余技としている人では，例えば建築家，彫刻家，茶人画家，文人などの人があって，きわめて多種多彩です。しかし，良いもの造る

ためには分化されなければいけないでしょう。いままでは官庁第一主義のようでしたが，近頃ではここにおられる森さんや，荒木さんのやうな方々が民間で実力をもって仕事をしてくれるので，はなはだ力強い気がしますよ。

荒木　最近はおくればせながら造園設計事務所が少々できてきて，建築事務所とタイアップして，いい仕事をしているところが少なくありません。建築と造園とは一体の傾向にありますから。

森　今日でいう造園家という人を振返って見ますと，人によっていろいろ見方がありますが，古くは平安時代の末期から鎌倉時代にかけて，石立僧という僧侶が庭を造ったらしく，職業的に庭を作った最初の人のようです。その後，室町時代に至って，身分の低い河原者が庭を作るようになり，この中には善阿弥などのやうな学識のある人をいて，庭園論をたたかわしながら，立派な庭を作ったようです。それがだんだん，親子相伝とか，師弟相伝とかの関係で，マンネリズムになったようですが桃山時代の茶の流行によって造園術は一段の進歩をしました。

一面禅の影響は庭園にもおよぼして，日本独自の庭園術を完成したと考えられます。江戸時代の廻遊式庭園，庭師時代をすぎて，明治に入り，西洋文明の輸入から初めて民衆のための公園が生れ，太政官布告で従来の遊楽散策地，名所旧蹟を公園として一般民衆に開放されたのが，明治6年でした。

その後，明治神宮が造営されたときはじめて新しい大学の教育を受けた優秀な人々が参加して，今日の造園家という新しいことばも生れました。そしてそれらの人々が官庁に勤めて，新しい公園や庭園を作っていったようです。

また一面個人庭園，別荘庭園あるいは茶室なども手がけていました。一方庭師という人々の中で，京都とか，東京とかにかなり著名な人がいて，在来主として個人の日本庭園を作っていたようです。

光安　そうなんですね。官庁造園家と民間造園家とがあり，対象がみな違っている。そこで造園をはじめていく理念というか，いまおっしゃった，最初は石立僧だとか，茶庭という話も出たが，あとではいまの大阪市の対象として考えられていることを伺ったんですが，私ども建築の考え方とやはりズレがあるように思います。それを教えてもらおうと思ったんです。

荒木　環境整備の点から，敷地決定の際，空間の打合せを頂ければ結構なんですが。

森　造園学として大学で，講義しだしたのは時日が浅いのです。それが1つで，さらに関東大震災があって，その復興これがそのエポックであって，終戦になって進駐軍がまいりまして，開放的なアメリカの造園を広めました。

司会　戦争前後から考えると日本の国民全体の生活水準が著しくあがってきた。そういうことが，随分建築とか，そういうものにもいろいろの投資となって出てきております。したがって造園といったものの近代社会的基盤が確立されてきたのがいまの時代じゃないかと思います。そのデザイン的な伝統といいますと，戦前は各大学の日本庭園の講義でも築山庭造伝等で伝えられてきた秘伝書の内容からはあまり進んだことはなかったようです。庭園の文化に対するほんとうの科学的な研習が進められたのは，だいたい第2次大戦前後からはじめてスタートしたと考えてよいと思いますが，たとえば奈良の文化財研究所の森蘊（オサム）先生，等の方々が文献上は前栽秘抄等，そういったものの研究だとか，庭園遺跡の研究とかそういうところから，はじめていま，ほんとうの意味での過去の日本庭園に対する理解というものが生れてきた時代でもありますし，これからはじめて学問的な意味での造園デザインの伝統への裏づけというものがスタートするんじゃないかと考えておるんですが。

伝　統　と　現　代

光安　そうすると作庭の仕方というのは，方式としては自然らしくといわれております。そういう方向を現在もやられているわけですか。

司会　私の考えでは結局造園というのは人間の生活の場のなかに，いかにして自然的なファクターを取りこむかということが，いちばん大きな将来もかわらないプリンシプルじゃないかと思いますが。その取りこみ方についてですね。ある時代ではいわゆる秘伝というような形で取りこまれてきた。これからより自由な立場から自然というものに対する反省というものが，庭のなかに現れてくるんじゃないかと。いまはその変動期といいますか。考え方の脱皮していくひとつのかわり目と考えていいんじゃないかと思います。

浦辺　その点私考えますのに，いまの現代建築も，日本の伝統の新解釈のうえに立っていますよ。特に現代建築を定着させ根を生えさせねばいかんということからいいますと，日本の伝統というもの，これを非常に新解釈

をしております。木を使っても，コンクリートを使っても，これはやはり伝統とは別なもんじゃない。その点で日本の最近のね。特に荒木さんの庭なんかを見ていますと，森さんのもそうですが，一見伝統のシンの通ったところで新解釈をやっておるという点は確かにあるように思います。そういう意識はされておりますか？

荒木　従来，日本の庭園というものは日本人の自然を憧憬する心から，自然に近ずくことが理想として考えられてきました。したがって自然風景の再現，自然にせまろうとする傾向がありましたが，現在私が考えておりますのは，東洋美，日本美の伝統の上にあって現代に親める庭を作るということです。

生野　公園も日本の伝統の加味されたものを作れとはよくいわれますが，それはなにも昔の築山山水式のものを作れというんじゃないと思います。時代の要求に応じて造られるべきもので現在は活動的で，開放的なものが要求されております。

浦辺　室町期の象徴庭園は現代の造園に通じてはいませんか。

荒木　つながっております。結局はシンプルなものが現在でも，要求されていますからね。

共　通　の　場

彦谷　ちょっと話をもとにもどすようですが，建築家と造園家の間の問題というのは，両者の間に共通のことばをみつけるということではないかと思うのです。それで建築家といえども庭については充分の関心と興味があるわけです。全然庭について無知識だというのもおかしい。大雑把にいって，プロデュースはしてみたいし，できると思うのです。ただ方法として適確でない。そこに造園家との共通の場を見つけたいというのが本音でないかと思います。

そこで私の貧弱な経験からしていえることは，庭をやっている人が今日お見えになっているような方が少くて，非常に科学的な場に立っておられる人か，一方きわめて職人的な人かに別れて，センスのあるその中間的な人が少いといえないでしょうか。私思うのですがどうも最近の人は植物に対する愛情が少い。庭を植物の例から見て考えないでやたらにおしつけがましいのではないか。昔の庭には，やはりそういう愛情の深さが庭ににじみでているように思うのです。

私どもの要求している庭園師というものはそういった人だと思います。それで例えば龍安寺の石庭なんですが私思うにあそこでは植木が，そだたなかったんぢゃないか。だから石庭にしたといえないかしら。それとあれは方丈の南側に庭がある，だから木を見る庭としては不適当だと思うのです。ご承知のように樹木は太陽に向ってのびる。したがって南側の庭は木の葉のうらを見ることになる。こんな意味で建物と庭とのオリエンテーションから庭を解明するということもおもしろいと思うのです。だかから庭木を植えては，植木が可愛想だということから，あるべきところへもって行ってやるというのが，庭園師として大きな仕事だと思うのです。

それでそういう愛情のある庭園師と話しあって，庭園のデザインをやりたいということが結論ぢゃないでしょうか。

浦辺　共通のことばというと，それを見つければ話は通じますよ。共通のことばのひとつとして，建築の本質からいえば空間ということです。その点で茶庭をやった人で名前は忘れましたが，とにかく庭には天井を張れ，というようなことをいっていましたね。初期の茶人ですが，天井を張れということは，ひとつの空間を与えるわけはなんです。これは共通のことばだと思います。

森　逆に私の方から，建築といっても住宅とか，いろいろありますが，その空間をどうするかという考えをもってはじめからやられているのか。それともそういう企画をもたずやっていられるのか。共通の広場という点から双方が最初に充分考えねばいけませんね。

浦辺　その点私の考えですけれども，はじめて庭の空間と建築の空間を近代的に結びつけたのはライトだと思います。その理念をね。現実は建築と造園の相互貫入は日本にはどちらもあったわけですが，それを世界的理念として取りあげたのはライトです。日本独特の建築と造園とを結ぶ共通のことばとして取りあげたのはライト。技術は日本にすでにあったのですが……。

視　点

光安　その場合の庭の観賞の視点の位置といいますか，縁側と畳の高さから3尺くらいと決められていいんじゃないでしょうか，日本では見おろして眺める庭園はあまりありません。2階建から下の庭を見ると，おそらく上にあがればあがるほど，みっともない庭園が多いんじ

ゃないでしょうか。ライトは近代的な姿としてわれわれに認識を与えたと思いますが，そこにはいまいいました高さが規定されているんじゃないかと思います。

浦辺　日本にも高さの規定はほんとうに1センチ，2センチと細かいものがあります。日本伝統のお能の舞台でも5センチも違えばおかしいといわれますが，その点は非常に細かいんじゃないですか。

光安　龍安寺の庭などはひとつの額縁をつけたなかで見る作品だと思います。ところがたまたま公園など，広がりのなかで庭空間を見つけ出そうというのが近代だと考えてみます。外国ではもっと早くからそういう庭を把握していたと思います。大きなもので幾何学的庭園など作られているのも上からでも見られるからであると思います。しかも観賞する視点が移動できることだと思います。日本では流動感がなく何メートルが歩けばそれでおしまいだと。その点日本的な庭空間と外国のそれとは扱いが違うんじゃないかと思います。

浦辺　一概にはいえないですよ。

生野　回遊式庭園などはね。

光安　森先生の本などを拝見すると，庭はここで拝見するという表現をしているように思います。だからなにか日本庭園はそこでないと，見られんということになるようで，いわゆるツボというのがありそうに思います。

浦辺　ツボは非常にやかましい。ツボの置き方ひとつになると思います。公園のツボはいくらぐらいありますか。

生野　広い公園ではいくつもあります。音楽と同じやうに歩いて行くうちに環境場面の変化によって感情が変わり，それぞれのゆわゆるツボが見られるでしょう。

浦辺　ツボは1000坪に対しいくらありますか。1000坪ならいくらと，そういうなにかありますか。ツボの置き方……。

司会　方程式で割切れるものはまずないですね。

生野　そら，そうでしょうね。

彦谷　桂離宮などは現在ではヘリコプターでなら空からでも見られますが，そうでない限りは見る視点というものはある程度高さがきまります。ヴェルサイユ宮殿の庭園は上からでも見られて幾何学的精神に出発した庭ですね。その自然の扱いはヨーロッパの伝統的なものと，また日本との違いであって，どちらが弱い，強いの問題ではないと思います。日本でも高層建築ができて中之島を上から見る事態になっていますから，どうしても日本的なものにチエックが必要になるわけです。

浦辺　視点はあがりますよ。視点は時代がかわればあがっていいと思います。平面的価値だけではなく立体的価値も必要になります。しかし視点の原則はひとつであって，立体的，平面的ということだけではない。

司会　歴史的にいえば，たとえば平安朝時代の寝殿造りというのは床が江戸時代より高いと思われてますが，あの時代も高い視点というものを，ある程度考えているじゃないでしょうか。

彦谷　そうですね。桂離宮でも案外庭を見るため高くしたといわれておりますが，あれ床が低くかったら見えませんね。

森　いちばんいい例はサンクガーデン，平面ではおもしろくないですからね。

浦辺　サンクガーデンの手法は日本の古い庭にありますか。

森　日本にはあまりないようですね。

司会　建物の高い床で見おろすという形は。

浦辺　相関関係はサンクガーデンのようになる。

生野　こういろものはどうですか。東京目黒の現在は文部省の自然教育園になっておりますが，今から約550年前造られたもので，約20万平方米の敷地を有し，中央に池を堀って，その上で周囲に約15mの土塁をめぐらし，台地，谷，池，沼，湧水などがあり，高いところから下を見下ろすところなど，なかなか巧妙ですね。それに樹木の生育のいい点から見ても，技術的にたいしたものです。

アクション

司会　古い庭園になりますが，修学院離宮も考えられますね。だから一概にはいえないと思いますよ。

光安　修学院離宮の話はわかりますが借景ということについての意識ですね。そこに問題があります。要するに借りるのは景色なんでしょう。それを遠景において，手前に前景を考えて前景，中景とそういう形のパノラマ式の借景庭園を考えているわけです。これは俯瞰（フカン）するしないではなくて造園家の態度としてなにかおかしいんじゃないでしょうか。もうひとつの考え方は従来からいはれている透視図的見透しの線がどこまでも伸びて拡りをもっていく視点のあり方と思います。日本では主としていまのような前景から遠景に目を移すやり方で奥行を感じさせる庭園が非常に多いんじゃないでしょうか。そういう形でいまの修学院の場合，借景がなり立っているならば，俯瞰焦点の置かれた庭園じゃなくてパノラマ式庭

園です。視点は固定していると思います。

大久保　私も以前に庭園を調査させられたことがありましたが，ある過程では光安さんと同じような結論に達した。

障子とか，柱とか，ぬれ縁とか限定されたところから見る庭。外の空間と内の空間とは相互貫入はしているけれども，内から受けとるようになっている。インターペネトレーション（interpenetration）インタープレビレーションを自由な場で受けているんじゃなくて，やはりインテリヤから受けている。そういう例が非常に多い。そういうことで光安さんのような結論に達した。ところが修学院離宮に行ったら回遊式の庭園になっているし，桂も視点の移動を受容れている。そうすると案外そうでもないなということでまたボケてきた。西洋の庭園とこっちの庭園とをくらべて基本的になにがちがうのかというと，活動がない。つまり見るネガチフな態度だけであって視点が移動していこうがどうしょうが，ともかくネガチフだということがいえる。その庭に活動というものがない。通路があってそこを貫いて岩のところへ行ったりしてはおこられる。（笑い）動くにしろ，留まるにしろ，ビスタの設定がしてあるにせよ，ないにせよ非常にネガチフであり，そこには自由なアクションがない。アクションを受け入れていないのが一般的に日本の庭園の条件のような気がしだした。平安鎌倉以降そういうものがなくなってしまったのかも知れない。芸術的に設定された場というは，ある意味では，その中における人間行動の規制を要求する場であるらしい。庭園もそういうものであるのか，その中を自由に活動することを許さない。人間を受け入れるにしても，その人のとるべき行動範囲が厳格に規定されている。私が西洋風の庭園と日本風のそれを比較して，その差異を感じたところのものは，自由な行動の許容と，規制ということであった。だからといって，西洋風の庭園は非芸術で，日本風のそれは，すべて芸術だとはいえそうにもない。どうも，そこにはつねに人間を優位におくものの考え方と，ともすると人間を縛りつけ規制し，疎外するものの考え方との差があるのではないかとさえ思われる。ある音楽評論家が，日本の歌謡史において，江戸時代という長い民衆圧制の影響を見逃がすことができないことをのべていた。トキワヅ，ウタイ，ナガウタ，ビワ，等々，すべて，人間生来の肉声を完ぴなきまでに，否定するところに，それらの成立する場が生れる。日本庭園にも何かそういった人間疎外があるのではないか。もちろん平安鎌倉まではもっと自由であったであろう。庭の機能が分化するにつれて，単なる鑑賞の場としての庭園が，首位につくことになったと思われる。「にわ」とは元来行事を行うところを意味したにちがいない。農家では「にわ」は作業場であり，土間は夜なべをする「にわ」であった，はずです。庭が芸術としての庭園を指向したときに，人間はそこから疎外されるはめになったのであろうか。どうも日本の庭は近づきにくいですね。

浦辺　アクションがない。視点が固定しているとはいいますが，修学院，桂など貴族的なものにはいえるでしょう。固定しているといっても修学院，桂も移動ということは考えている。あそこに立った場合は固定するが，立たなければならないとはなっていない。これは固定したもんじゃないと思う。

司会　修学院を例に取りますと，本来のアクションは中の島に集り池に舟を浮かべて茶席の隣雲亭へ行ったものでしょう。今の拝観ではこの景観の移動が十分認識されないから大久保さんのような意見が出るんじゃないかと思いますが。

ランドスケープ

光安　庭園というのと公園というのと感じが違いますね。造園とひとくちにいっては，これはとても。

彦谷　近ごろは庭園になりつつありますね。

森　造園というのはガーデンでなくて，ランドスケープなんですね。アメリカあたりでは地方計画，都市計画は最初は造園家がやり，それから建築家がやる。これがほんとうの計画じゃないのですか。終戦後新しい建材が出て新しい建築がどんどん出ています。ところが造園は昔からの材料を使っています。これは本当に欲しいものがあっても工場生産のできないものですからね。それに期間も年月もかかりますからね。

生野　だいたい材料に拘束されますね。

彦谷　造園的な見方で日本の昔のものを見ると日光の並木，ああいうのは造園的なものではないですか。これはもうランドスケープになっている。近くは御堂筋のイチョウ，これなんか日本的な造園計画であって，ヨーロッパ的に木を殺して刈りこんでいては，今日，あれだけのものになっていないと思います。

森　住宅団地など建築家が先きに道をつけて，おかしな格好の空間を残してこれでやれでは，われわれはやりにくいです。最初の基本計画のときにわれわれに相談を持ちかけて欲しいですね。現在のように建築家のもとに

ついて行くようではよいものはできませんね。

浦辺　まあむずかしい問題ですね。宝ケ池の国立国際会館の，あれは建築家はみな関心をもっています。それに対してランドスケープのことから申しますと，どういう見方をしますか（笑い）。いま建築家は図面をやっています。どうしたらいいかというヒントを与えていただければよいと思いますが，まあ一生懸命にやっていますから，これはおもしろいと思いますが。

生野　私としては自然を破壊せずにそれをうまく活かしていただきたいということです。新しい近代感覚を取り入れてやられると思いますが，いまも森さんがいわれたように基本計画のときにご相談いただきたいと思うのです。

森　造園を分離して一般公募するのも，ひとつの方法ですね。

浦辺　宝ケ池は山あり，池あり，あれを生かすのは建築家の自由だと思います。

生野　自然に抱かれ，日本の風土に合致したものにしたいですね。

荒木　日本の現代庭園の代表となるものですから，環境もよいですし，建築家と一体になって日本美の極致を表現して世界の人々に感銘を与えたいものですね。

彦谷　大きな団地を作ってもみな南側に庭を作りますね。ところが昔は庭は北側にあり，見る庭は南ではだめなんです。この点プランニングというのは自然に拘束されておりますよ。宝ケ池もおそらくそういう意味の計画は立てられるべきとは思いますが。

浦辺　これはたいへんな仕事で造園家と協力してやるということを，はっさりうたっています。その点森さん（笑い）

森　残った予算でやろうというのと違いますか。

浦辺　この場合は最初から出ていますよ。

森　そういうふうにあるべきですよ。

司会　造園費はどの位あればよいものですか。

森　一般には建築工事費の１割位は欲しいですね。

生野　大阪市の市長公館や婦人会館の庭園はちょうど１割に当っていますね。

森　一概にはいえませんが，工場の場合1m²当り500～1000円はかかります。

荒木　面積の少いものは大きいものにくらべて割高ですね。

生野　公園の場合は大きさによっていろいろ変わりますが，普通 0.3ha内外の小公園では1m²当り700～1000円 1.0ha 内外の中公園では600～900円，10ha以上の大公園では500～800円位が標準と考えていいでしょう。

大阪城公園の旧砲兵工廠跡の杉山地区では基礎の取毀しが大きかったので 1m² 当り 1500円位 かかっていますし，長居公園はその１部に植物園という特殊施設を持っているため1800円位はかかりそうですね。

浦辺　こんどの名神高速道路も私ちょっと仕事をやらせてもらっていますが，道路公団もランドスケープということをやかましくいっています。

森　第二阪神国道の場合はこの点上層部の人々も造園に関心を持って，大臣自ら指示した事項もあるようです

彦谷　その点，建築でもいえますね。唐紙が真白で壁が塗り立てであったというのと現在は違うわけです。

樹　へ　の　愛　情

浦辺　お話いささかかわりますが，樹木に対する愛情で印象を受けたことがあります。というのは小アジアのタシュケントというところ，あそこは砂漠のなかのオアシスといわれ，いまは 100万人都市です。深い森があって世界第二の緑化都市です。ポプラ，ニレ，菩提樹であるように思ったが，みんな眼の高さのところに白いペンキを塗っています。日本では見ない風景ですから，あの白いペンキはなんのためかとききますと虫がつかないように，なにかの薬剤を……。

司会　防虫の薬剤かと思います。私もパキスタンの方でそういうことを見ました。虫が上へはあがらんように……。

浦辺　そこでは子供が生まれると木を植える，そういうことになっているそうで習慣的に子供が生まれると，木を１本植えて育てなければならん。たいへんなことと思います。育てるというのは。それで何年かの間には大きな森の都にしてしまった。ああいうことは日本でも是非やってもらいたいですね。木の育ちやすいところですから。

大久保　英国では，ランドスケープ・コンサーベーションということをやっているようですね。整備前の風景写真とその後の写真を対比してあるのをよく見ますが。

浦辺　ニューヨークでレバー・ブラザースハウスというのは，あのなかで木を植えていますが，ニューヨークで木を育てるということはたいへんなことで，木の植っているのはあれが救いになっています。

生野　都市と樹木になりましたが，もっとも密接なものは公園でしょう。現在都市公園法では，１人あたり６

m^2，市街地では $3m^3$ が基準なんですが，現在大阪市内では $1m^2$ しかない。アメリカではだいたい $20m^2$，多いところで $40m^2$ くらいあるところもあります。日本では土地が少ない上に公園へ建物などによりさん食されていますが，われわれは強行に反対していますよ。

浦辺　よくわかりました。しっかりやってください。大いにがんばってください。（笑い）

生野　大阪市内でイチョウ，ケヤキなどの木を直径30センチのものにしょうとすれば容易ではないのです。成長するのは植つけたもののうちごくわずかでしょう。ですから既存の大木は特に大切に保存しなければいけないと思っております。この意味で昨年の樹木保存法は意味がありますね。もっとも罰則はありませんが。

司会　日本は自然環境に恵まれていて，みんな山に木のあるのは普通のように思っていますね。（笑い）ところが全国雨量 1000 ミリ以上というこれくらい植物環境の恵まれている国は世界的にも珍しいわけなんです。外国では木が育ちにくいから自然を大切にするということが先入観念になっています。そういうところからさっきのタシュケントの非常に木を大切にしていることと，日本の良い環境にありながら本の扱いが粗雑であるということは，結びついてくるんじゃないかと思われます。宝ケ池の場合もそれはいえると思いますが。このような大規模の開発の場合日本では，住宅公団のお名前を出してはどうかと思いますが――香里に団地を造成されたとき大量の土砂を切り，前からある木をたいたいなくして家をお建てになりましたが。外国ではある木はそれだけ大切に残して必要なところを最小限度に切って，その間に家をはめこんでいくという，そういうふうな開発をやっているようです。そういうところが国民性の自然に対する考え方の相違をあらわしていると思いますね。

荒木　ヨーロッパの植栽の方法は，はじめから大きな木を植えずに，小さな木を肥料も入れて，果樹を植えるように大切にしてやっています。生け垣もたい肥や，肥料を入れて土は2尺も3尺も堀って一応空気にさらしてから入れるというように丁寧にやっています。

司会　日本では小さい苗木を植える場合は根ッコだけしか土を堀りませんね。向うは将来の大木を容積を見込んで植えると。そこまで考えているわけですね。

団　地　と　緑

大久保　終戦後のキャンプ跡の開放されたところは緑にしたが譲受け人がはっきりすると緑は消えてなくなり，また地図が緑となっているからと現場へ行くと緑はない。日本の都市計画図というものは，その点むちゃくちゃだと思った。

森　いろいろ行政面に欠点があるんではないですか。

生野　痛いところをつかれましたね。（笑い）そういううらみもありました。終戦後住吉区の某地で宅地造成のため，開発され，ふたかかえもあるようなクスの大木が相当数切り倒された事実を記憶しますが，これなどわれわれの力がたらなかったのですね。

森　たしかに公徳心のことで，こんなことが例に挙げちゃいかんと思いますが，東京と大阪では大変違いますね。街路樹のいためかたも大阪の方がひどいようですね。

浦辺　大阪だって良い点もありますよ。（笑い）波江（ナミエ）さんという府の建築課長だったご老人がかんばつのときに，毎日水をやって阪神国道の並木を生かしたという，いい話もありますよ。（笑い）

森　そうなんですか。公徳心の啓蒙運動が必要なんですね。

大久保　さっき近藤さんのお話で香里をまるはだかにして家を建てよった，けしからんというのが言外にあったんですが，ぼくは官庁の方もちょっとおかしいと思うんです。似たような例があります。似たようなところをやっていますが，あそこは風致地区ですね。いろんな制限を加えているわけですね。役所へ行くと住宅地にすることに対していろんな意地悪いほどの抵抗を試みるわけです。ところがその承認をもらったあとは放たらかしですね。ぼくはああいうのはやる前にもっと積極的にここを住宅地にするんであったら，どういう住宅地にすべきかということで，もっと前向きに計画に参加してくるべきじゃないかと思うね。香里ではヘクタールあたり150人くらいの人口をセットせよということなんです。そうすればマツの木はじゃまになりますわ。ストックホルムのベリンビーなどのうっそうとした林のなかに家のはまっている格好の住宅地，そういうことをやれば，やっぱりヘクタールあたりの人口は50人となります。人口設定の基準が全然違うから，そこにお話の食い違いがあります。根本的な問題から取りあげるべきで，それを認めるのであれば1坪あたり何本の木を植えなさいというふうな前向きの条件をつけるべきじゃないかと思います。

浦辺　これは雑誌にでも書いて具体的な数字を挙げる。

司会　香里のような場合ですね，アパートばっかり均当に分布するというんじゃなくて。開発するところはコンパクトに開発して，グリーンはグリーンで，という考

え方もあったのじゃなかったでしょうか。

生野　細かい点をあげると，既存の森が活かされていないのが，あるのではないでしょうか。マスタープランで規制するとよいのですがね。それに開発後の樹木の成長など，管理を充分に考えていただきたいですね。

森　極端な理想論ながら，まず森を作ってその後に建築ということですね。

荒木　建築や土木でやられたあとを，造園が引継ぐわけですが，例えば，植込地にG.L.一杯に悪い土を入れますと，良土と入れかえて植樹しなければならない場合などが多々にしてありますが，大変不経済になります。排水も建物排水のみを考えられるが，私の方は敷地排水もあり，ちょっとしたことで随分違うことになります。

生野　例えば木を植えたいと思っても，そこには土管などが通っていますと，やむを得ず位置を変更する場合があって，建物とうまくおさまらず，建築家のかたがたにご迷惑をかけることになります。

森　こちらが弱いんですよ。なんでもごもっともで。

生野　非常に弱いんだな。この商売は（笑い）。職人の中でいちばんおとなしいでしょう。植木屋さんは。

光安　おとなしいけれど，がんこですよ。

生野　そうでしょうか。いわゆる名人気質で。

彦谷　現代の庭にいい庭のできないというのは，植木屋さんの工期が早すぎます。植木にはシーズンがあり，すくなくとも1年はかかって完成する必要があります。スポンサーもその点急ぐし，植木屋さんもそれについていこうとする。勢い枯れることにもなる。それがまあとりあえず植えておこうと，いいきわめてイーデーなことになっているようです。

森　条件がわるいんです。建築が8～9月と木にいちばんわるい時期に完成すれば，それについていかざるを得ないんです（笑い）。非常に弱いんですね。1年または6ヵ月以内に枯れたら，それ相当以上の木をもってつぐないます。

樹木の枯死補償

生野　大阪市は樹木の枯死補償は原則として1ヵ月にしております。しかし専門家が一応検査をしておりますが，種類や植付けた時期により6ヵ月ないし1年にしております。

彦谷　それは1ヵ月すればつくか，つかんかはわかるんですか。

生野　落葉樹など葉が出るまではわからんものもあれば，ソテツのように1年かからんとわからんものもあります。また自力で芽が出て夏になると枯れるのもありますから，それで1ヵ月としても疑義の生ずるおそれのあるものは相談をするというふうにしてあります。（笑い）実際問題公園の場合などは木の上にのぼったり，ゆすたっり，小刀で傷をつけたり，されるのでその判定は難かしいからですね。

彦谷　庭もそのときだけの仕事じゃない。四季になれば出ていって一生お守りをする，過去のそういうお得意はそれに対して充分経済的にもバックになってやった。ところがいまはそういうことは経済的に許されなくなりましたわけですね。そういうアンバランスといいますかそれはよい庭のできにくい原因のひとつになっているようです。建築でいえばいい棟梁がなくなったこととも似てますね。

浦辺　早く安くという因習には，建築では材料で対応できるが，造園は材料は一定しているので，それをしのぐには材料の小さいのを使ってはいかがですか。

生野　といっても仮りにマツ1本にしても形状寸法が同じでも1万円から20，30万円もの巾があるくらいで，予算がないからといって広い庭に小さなマツではね。釣り合いというもの考えねば。

光安　ところで見積書の表現はどんなふうにしていますか。

荒木　建築と同じように設計図面により，種類形状寸法を詳しく割りだしております。

浦辺　図面で契約をするのが近代的ですね。

生野　いまのアメリカでもパースのかけない造園家は造園家じゃないといっているようです。平面図だけではだめでパースが必要です。

浦辺　デザインのお話も，最後はカネのことになると思います。

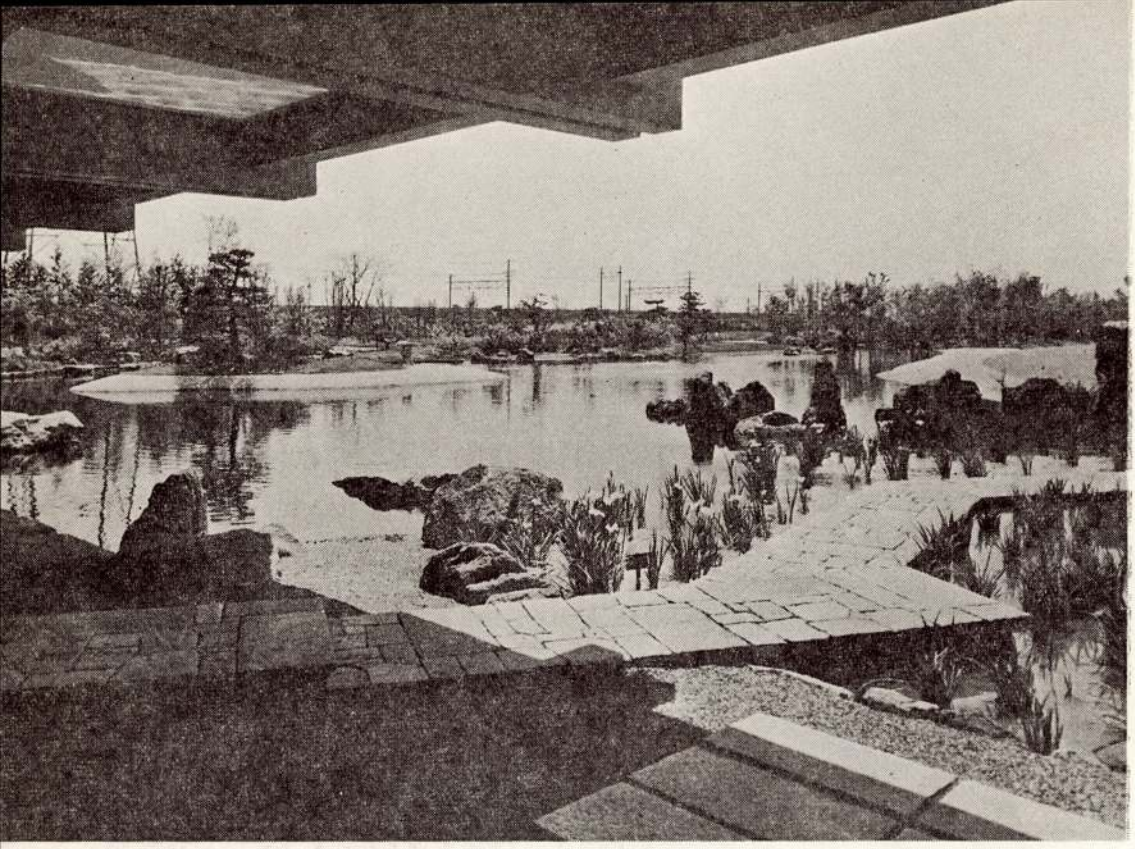
司会　ではこの辺で。今日はいろいろと教えていただいてありがとうございました。

杭
株式会社　武智工務所
取締役社長　福留並喜
大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話 (202) 3233・3234

2

工場庭園　森俊一・荒木芳邦
住宅と庭　高橋理喜男
建築と庭園　西沢文隆





タカラビール京都工場庭園

荒木造園設計事務所
荒木芳邦

本庭園の敷地は，東海道沿線に面し東西 80m南北330mの広さを有し，西方に向日町の孟宗竹林の丘陵を眺め，北方に嵐山を遠望する環境にて水田を埋立てた平坦なる（1/300勾配）土地です。

設計の希望として欧米で見られる自然環境の中の工場のごとく人々が家族連れで庭園内を散策して楽しみ各所でビールを味わえるような憩いの庭を要求されました。地割りは，上部をビヤホール建物を中心として日本風な池とし，中央部は広大な芝生地をとり，下部に流れと池を眺め広いテレスとパーゴラを設けました。園路は縦横に散策できるよう廻遊式としました。入口は南北二ケ所にとり便所を設け園内散水栓と夜間利用のために照明を計画しました。

上部池には白砂の松島を浮べ菖蒲の中を切石敷の八ツ橋にて玄関に通じ建物の水際は厚い板石を直線的にならべ汀は曲線的な石畳（加古川産玉石）にて仕上げ漸新な建築との調和を計りました，水辺に芝生地と白砂敷のパーテー場を設け雑木林帯にて上部の区割としました。

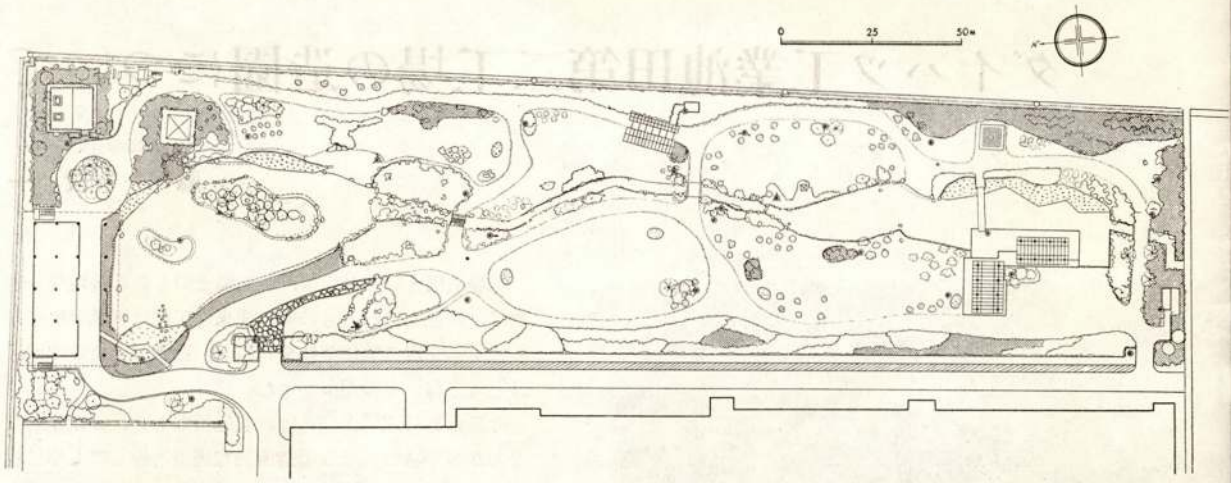
中央部にせせらぎの流れを狭み西には大パーテーのできる平らな1800m²の芝生地を造り工場建物との境栽には色彩的に群植した花木，灌木の刈込にて車窓よりの流動的な眺めを意図し，東は起伏に富んだ芝生地にて野趣に満ちた草木を植え鉄道斜面に沿ってつつじを全面的に植栽し園内に里桜（八重桜）を群植的に点在させて花で包まれた園遊地となるようにしました。

下部の池には緩やかな曲りの橋を架けテレスと園路に結び水辺には菖蒲カラーいちはつを一面に植込み，テレスは丹波石張りとし芝目地にて柔らかな雰囲気を出し，パーゴラはL形に設け各々別の箇所を眺められるよう間切り（竹のすだれ，枯木の積重ね）ました。

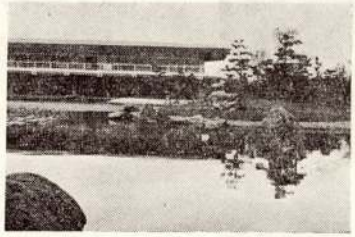
庭石はすべて支給を受け伊豆山天城産にして用途により産地まで検収を出向き庭内一部には現地特有の地割れ積みのごとく据えつけて見ました。

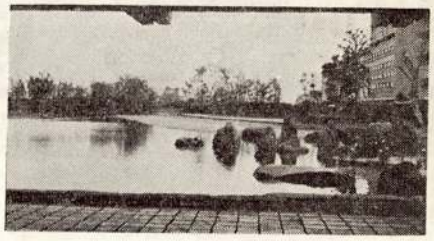
施工上は敷地が東西に平らで南北が緩勾配のため排水工事に多大な労力を費し土質の改良のため多くの客土を要しました。

植栽樹種は62種 34000 本の多きに達しましたが，将来の管理面を考慮して手入れの省ける樹種を選びました。







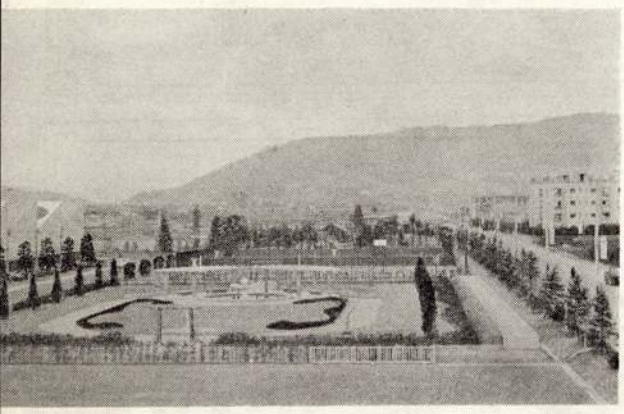


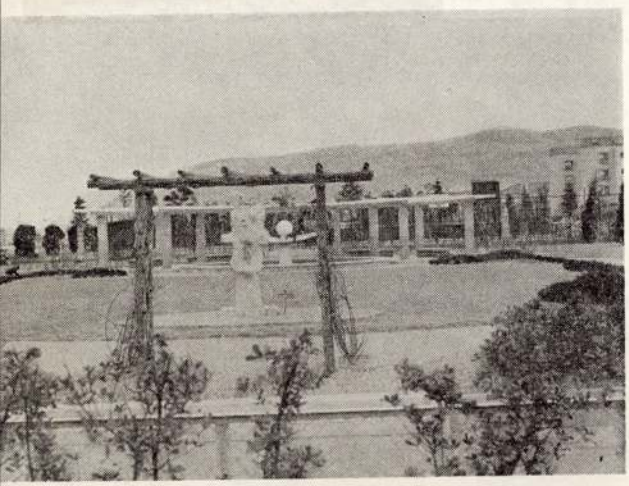
タカラビール京都工場庭園

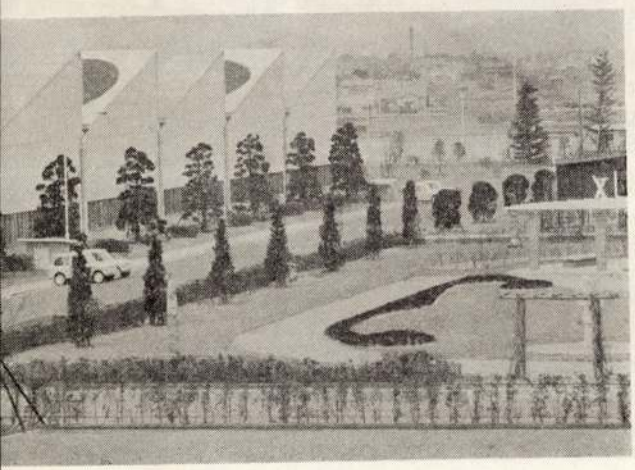


ダイハツ工業池田第二工場の造園について

三芳園代表取締役
森　　俊一







工場造園というものは，各工場そのものの敷地なり建物なりに左右されるもので，従来の工場は製品の生産のみに重点を置き敷地全体を利用し，造園のための空地はほとんどないものが多かった。

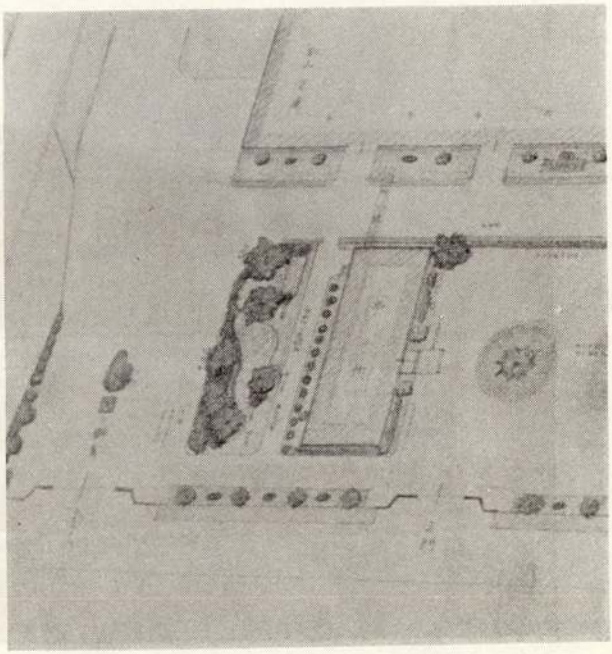
そのために工場といえば，殺風景なもの，非衛生的なものが多かった。そこで造園的な施設といっても単に樹木を申訳的に植栽する程度で，計画的，合理的な造園というものは行なわれなかった。

しかし，近来工場緑化の傾向は著しく，そのための空地も従来と異って大きく保有されるようになった。しかも勤労者のための保健，慰楽，休養といった面から工場の空地は美しく整備され，その施設内容も次第に充実されるようになった。

もちろん工場の種類，規模，内容によってそれぞれ異るが，いずれにしても従業員本位のものでなければならない。

すなわち，能率的，機能的な勤労の場である工場に対し，庭園はあくまで明朗，快適な憩いの場であることが必要である。

ダイハツ工業池田第二工場は各種自動車の生産工場であり，その従業員も数千名を数える大工場である。当然



能率的な生産施設が優先されるが，それと同時に，小石社長の従業員のための保健，慰安，教養に役立つ施設をもつことが総合的な生産能率増進になるとの見地から大規模な工場造園が計画されたのである。

工場敷地は約12万平方メートルの中建築面積 6.4万平方メートル，道路敷面積 1.6万平方メートルを占め，残り4万平方メートルの空地に造園を施工した。

まず全地域を神社地区，体育施設地区，花壇庭園地区，事務所付近地区に分け，皇太神宮をまつる神域には丘を築き，常緑樹を主木として荘厳な雰囲気をつくった。樹種としてはクス，カシ，シイ，サザンカ，サンゴジュ，スギ，マツ等植栽した。

この地域の南にはテニスコート二面（アンツーカ）とバレー，バスケットのコートを各一面つくって体育施設とした。

次にこの造園計画の中心ともいうべき花壇庭園はシンメトリカルにデザインされ，噴水池とパーゴラを主題にバラ花壇，毛せん花壇，バラアーチなどを設け，主木としてはフェニックスカナリエンシス，シダレザクラ等を植え，周囲を花木を主とした権木混植帯とし，園路をのぞいては広い芝生地帯を設けて明るい感じを表現した。

事務所南面の庭園は対象的に日本風な造園を行ない，前面を芝生とし，後に喬木のケヤキ，サクラを配し，白河砂を敷いて簡素な優雅な感じのものとした。

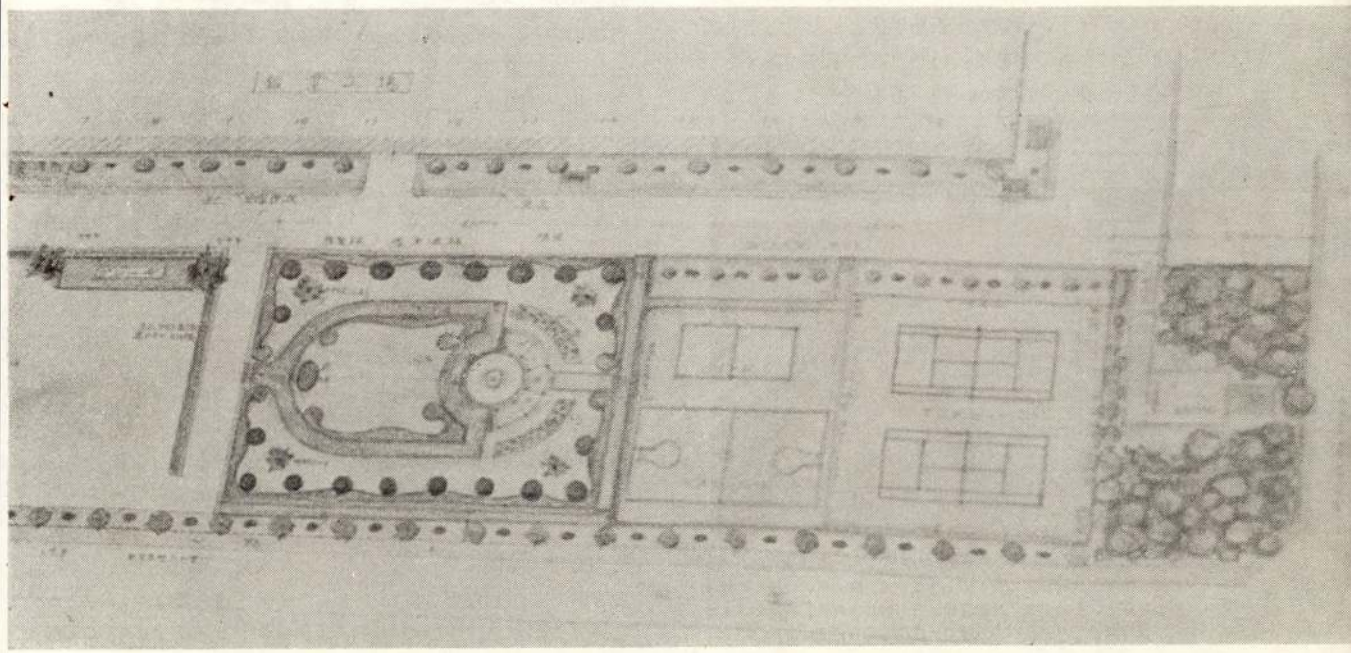
事務所玄関前には左右にカイヅカイブキを植え，車廻フェニックスカナリエンシスを主木として，縁取りにモスフロックスを植えて清楚な感じを表現した。

なお建物沿いには樹令40年のカイズカイブキ約20本を移植したが，ちょうど7月の移植にはもっとも悪い時季に遭遇したので，グリンナーを使用し，毎日朝夕2回葉上灌水を行った。

その結果は大変よく，現在完全な生育をとげている。このカイヅカイブキとカイヅカイブキの間にはヒラドツツジを配植し，芝生とともに快適なグリーンベルトをつくっている。

全体の構成はあくまで明るい感じのものとし，全体の樹種は管理にあまり労力を必要としないものを選ぶとともに，四季の季節感を現わすものを選定することに特に意を用いた。

設計および監理は元大阪市公園課長椎原兵市氏が当られ，施工は昭和36年7月に着工し，11月に竣工した。総工事費は約1500万円である。



「すまい」と「みどり」——個人住宅と共同住宅の庭

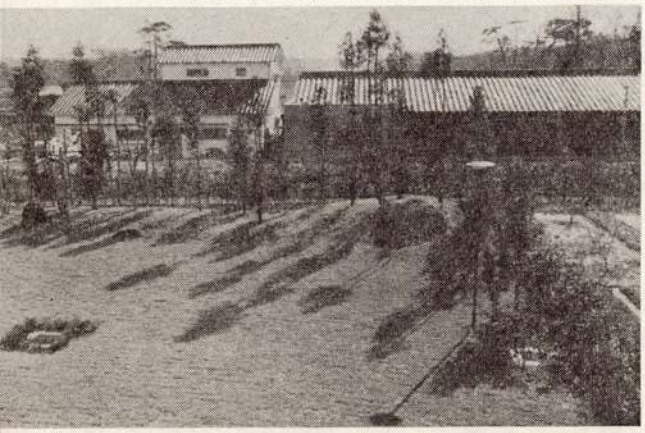
大阪府立大学農学部造園学教室
高　橋　理　喜　男

個　人　住　宅　の　庭

住宅庭園といっても，10坪に満たないささやかなものから，数百坪を誇る高級な分譲住宅地に至るまで様々である。庶民の所得格差がそのまま庭の広さにまで反映しているようなものである。とにかく規模だけでも，このような開きのある現代住宅庭園のデザインを，大上段にふりかぶって論ずるつもりはない。ただデザインと切り離すことのできないいくつかの問題を，身辺から拾いあげてみることにしょう。

①　家庭本位の庭

当然のことながら，庭は家族全体のものである。独り佗住いの庭なら，あるじの自由な采配に任すこともできよう。しかし今日の一般家庭なら亭主関白は許されまい。かといって家族各人の好みによって庭は分割できない。住宅なら個人の独壇場として個室を持つことができるが，庭のデザインは常に家族を単位とした意志としてあらはれるべきものである。いわば庭は家族の各メンバーに共通した最大公約数が，統一あるデザインとして表現され，その枠内でめいめいの希望と趣味が織り込まれることになる。



① 広々とした芝生の一偶に、ゆるやかな起伏をつくり，それに台杉をあしらって比較的簡潔にまとめ上げている。庭の真中に開いた集水桝の存在と，そのデザイン的取扱い方が惜しまれる。右端にみえるのは家庭菜園　（奈良市郊外登美ケ丘住宅地S氏邸にて）

最近の庭は昔とちがって，前庭にできるだけ広々とした明るい芝生をとろうとする傾向が著しい。これは庭を戸外室として楽しもうとする家族の共通した意志決定のあらわれとみてよいかもしれない。その芝生の果てに，柔いアウトラインの起伏をつくり，そこに小松を配したり，石を二，三立ててみたりしているのは，亭主の趣好を汲んだ家族全体の思いやりであるかもしれない。庭の片隅に，一寸珍らしいと思われるシャラノキ（ナツツバキ）ひともとが，つつましく植えられているのは，そこの主婦の若き青春時代の思い出がこめられたのかもしれない。そうかと思うと，小ぎれいな広い芝庭の中へ，大きな鳩小屋がとってつけたように飛び出したりしているのをみると，家族におけるデザイン的妥協が不調に終ったことを物語っているように受けとれる。いづれにしろ庭も100坪，200坪となってくると，統一したデザイン的骨組の中へ，家族各メンバーの様々な要求を盛り込むことはある程度可能である。しかし狭くなればなるほど自己主張は制限されなければならない。コンパクトカーの時代だからといって，樹木のスケールまで縮小することができないからである。

しかしながら庭のデザインに当ってもっとも尊重されるべきものは，主婦と幼児である。彼等はもっとも生活圏が狭く，四六時中家庭にあって暮すからである。とくに庭の大小にかかわりなく欠かせないのは幼児のための施設——一般に簡単な砂場——であろう。砂場には水の配慮も必要であろう。夏は少くとも一部は木蔭になるよう工夫し，冬は日当りと冷い北風を忘れてはなるまい。

さらに家族全体の庭として見落すことのできぬものに家庭菜園がある。都市にありながら四季折々の新鮮な野菜，果物によって食卓を賑わすことができるのは，庭を持つものの特権であろう。それだけに家庭菜園の魅力は大きい。しかしながら庭のデザイン的美しさと両立し得ない欠点がある。広い庭ならバックヤードやサイドヤー

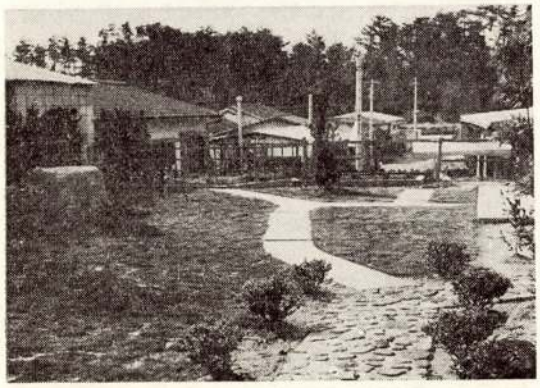
ドを割くことができるし，または適当な生垣や垣根によって隔離することが容易である。小さな庭でこれを解決しょうとするなら，むしろ思い切って花壇のベットのごとく枠をとることだ。しかも自由なカーブをもつ大まかな形にでもすれば，そこにすっきりとしたデザイン的おもしろさが生れてくるであろうし，さらに余裕があれば，個々のベットの高さを変えるなどして，庭の立体的構成を試みることも可能であろう。この場合野菜の種類も考えねばならない。庭の中心部は，背丈も低く，葉も密につんだコンパクトなものにすべきであろう。その他必要悪とみなされるかもしれない物干場などにしても，工夫次第でポールもあまり気にならないような解決は不可能でない。

② 維持管理とテザイン

庭のデザインに先立って考えておかねばならないのは，完成後の維持管理に要する費用と労力である。日常の手入で案外あなどりがたい労力を要求するのは芝生である。狭いところなら，従来の手動式ローンモア等を使用して，家庭の主婦の手一つでやっていけるだろうが，50坪，100坪となってくると容易ではなくなる。夏の灌水，雑草の抜き取りもおろそかにできない。従って十分



② 花壇の扱い方がいかに難しいかを示している。
（与真①と同じ庭園）



③ 統一を失った庭。
（奈良市郊外登美ヶ丘住宅にて瞥見）

にこの点を計算に入れて芝生の面積を決定すべきであろう。なお，その上に，芝生の平面的効果を延長したいなら，その他の平面的素材の導入を工夫すればよい。例えば極めて低い灌水とか小石等の使用によって，却って斬新なデザインが期待できるかもしれない。また，ローンモアーの使用には，デザインが単純なほどよい。パターンがあまり複雑すぎたり，飛石などが多かったりすると，作業がやりにくいであろう。同様に，あまり急なスロープも，労力が大変である。もしこのような場合は，テラスなどによって勾配をゆるめるようなデザインを考えねばならないだろう。

特別に丁寧な剪定整姿を要する人工的仕立のマツやマキの類いも，定期的な手入れを覚悟して入れなければならない。防寒を要するもの，病虫害に弱いものについても同様である。

花壇もまた手入れに労力を惜しんでいると，却って見苦しいものとなり，果てはやっかいものとなるのがおちである。園芸趣味があり，フレームを備えた苗床をとれるほどの余裕があれば，花壇に植え出す苗の育成も可能であろう。しかし一般の小さい庭では，花壇のベットに直接種子を播くことになる。花の咲くまではよく面倒みるが，その後の手入は怠り勝ちになり，ベットの枠は殺風景なままに放置される。もしそんな結果になってしまうなら，むしろ全体の統一的デザインを壊すような枠をつくってまで花壇を設けるよりも，何気なく自然に生えてきたように芝生のそちこちに散在させてみる方が，素朴な効果があって楽しいかもしれない。フクジュソースイセン，デージー，ハナニラ，ヒメアヤメ等は花自体も小さく可憐であるから，狭い芝庭の片隅でも十分調和がとれるであろうし，また野にあるスミレ，ヒメギキョウ，ミヤコグサ，カタクリ，地域によっては，オキナグサ，アヅマギク，コケリンドウといった多年草も野趣があっておもしろいだろうし，もっと広い庭ならキキョウ，リンドウ，カワラナデシコ，カルカヤ等が秋の風情を添えてくれるであろう。ただ単なるコレクションに終ることは慎まねばなるまい。

③ 環境——内と外——

まづ住宅敷地の内側から眺めてみよう。遙か遠くに山なみが望まれる，あるいは近くに一寸した木立がある。これは庭の中で創り出せない自然をとり入れる契機となる。いわゆる借景がこれである。たとえそれほど大袈裟に考えなくとも，お隣りの美しい松の姿を拝借することもできる。住宅の向き，間取りのとり方にも予めこのような配慮が加えられておれば，庭はもっと生きてくるであろう。

逆に電柱が露わにみえては見苦しいし，お向いの裏窓は，わが家のプライヴァシーを侵すであろう。これらは

常緑樹を主体とする適切な境栽によって遮らなければならないであろう。いたずらに庭のスケールを無視した高い板塀や生垣で囲んでしまうことは，庭の空間を狭苦しいものにしてしまうだけである。

そのほかに，環境上いかに止むを得ないからといって，地下工作物の一部が，庭の心臓部に顔を出すような心なきやり方は，もはや論ずるにたらないであろう。道路から玄関までのアプローチも，土地利用上からみて，あまり長くしない方が賢明というものだろう。

次に外側から，つまり地域環境のアメニテーを中心に考えてみよう。アメリカなどの住宅開発をみると，ゆとりのある半公共的前庭をとって道路の景観的処理を行うのが常識となっているようだが，わが国の場合，このような方式の採用は困難であろう。しかし最近の民間の宅地開発では，塀や生垣の高さを制限して，道路と庭との一体感を出そうとする努力がみられる。このように環境計画にまで注目するようになった事実は，一歩前進とみてよいだろうが，主庭が道路に開いている場合にはプライヴァシーと両立し難い憾みがあるし，また土盛りの擁壁自体が高ければ，生垣だけに制限してみても，その成果は思ったほど期待できないであろう。けれども，単位プロットの比較的小さい公営賃貸住宅——とくにテラスハウス——などで生垣の樹種や高さを指定することは，適切であろう。狭くそれだけに雑然となり勝ちな空間に整然たるまとまりが得られるにちがいない。刈込みも各戸ごとに行うより，共同で解決する方が安上りであろうし，もちろんその費用は共益金のごとき形で支弁すればよいであろう。



④ もとの地形と植生を生かして立地されたポインハウス。前方の公園（予定地）と皮肉な対照をなしている。
（大阪府下香里住宅団地）

一方，ゆとりのある分譲住宅地等には次のような方法がどうであろうか。ブロックごとに特定の樹種を指定し，各戸ごとに道路からみえるような位置に，1～2本の指定樹木を植えるよう指導する。とくに分譲単位が100坪をこえれば，個人の好みの庭のイメージをこわさないでも，この程度の樹木を受入れる余地はあり得るにちがいない。例えばヤマザクラ，サトザクラ，ハクモクレン，キンモクセイ，コブシ，モミジ，サルスベリ，カキ，ツバキ，サザンカ，ハナミズキ等は季節感があって，しかもどのような様式の庭にも融け込めるであろう。形態的にあまり個性の強い樹種は避けねばなるまいまた小鳥が好むような実をつける樹種の導入も併せて指導すれば，一層魅力ある環境の育成が期待できよう。街路樹の植栽の無理な狭い道路にも，調和のとれた親近感が生れるであろう。“花いっぱい運動”というものも，まづこのような社会性をもつことから始められるべきであろう。

共同住宅の庭

④ 住宅環境の特徴

共同住宅団地の環境計画に対する造園的手法の適用は，その環境的特質の理解の上に立ってなされなければならない。その特質は次の2点に要約されるであろう。

その一つは自然性の喪失。つまり自然的地形の破壊と地被の剝奪がそれである。かつて陰影に富んでいた微妙な地表のヒダは均らされ，赤土のむき出しになった幾何学的雛段の上に実に整然と巨大なコンクリートのブロックが並べられていく。傍役の自然は舞台から却き，そこには建築の孤独な演技しかない。

もう一つは建築自体の個性の欠除である。今後高層アパートの導入が可能であるとしても，経済的条件が厳存する限り多くの期待は寄せられないであろう。却って量産化の技術の進歩によって，むしろ画一性が強くなることは疑いないであろう。配置形式の面で，かなりのヴァライアテーを与え得るかもしれないが，その機能的限界を超えることが許されない以上，自由な飛躍は望まれない。従ってその孤独性に加えて，表情はいよいよ単調にそして無感動になっていく外ない。

緑のない寂莫たる灰色のアパート群を指して「植民地的風景」とある新聞がいっていた。これは実に皮肉ではなしに，正鵠を射た表現である。いかにして，この頑な表情をほぐし，いかにして生命の躍動する自然と人工

の饗宴を可能ならしめるか，ここに集団住宅地における緑地計画の課題があると信ずる。

⑤ 貧しきものへ

共同住宅においては，独立住宅などとは違って，窓一つを隔ててそこには居住者の自由な関与を許さない——いはばお仕着(シキセ)の——共同的または公共的空間につながっている。従ってsite Planning に際してもっともすぐれた景観的立地を優先しなければならないのは，与えられることのもっとも少い共同住宅である。遠くの山波，青い海原が一眸におさめ得るような高燥な位置は，原則として共同住宅が占めるべきであり，比較的自然的要素に恵まれている大きな公園や水面の周辺も，無論中高層のアパート建築に譲るべきである。中でもポイントハウスが建築形態としてもっとも理想的であろう。というのは，それ自身景観的見晴らしを遮ることもっとも少い上に，公園と共同苑地の一体化した連続的空間処理の効果も大きいし，もし現存の自然環境——地形とか植生——を開発によってできるだけ傷けまいと願うならばこの形式の建築が，もっとも適応することは明らかである。

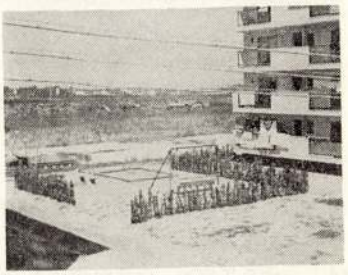
また 緑地景観の一体感を助長する意味でも過去の公式的原則，すなわち公園—道路—住宅といった空間的配列の秩序は検討を要する。部分的には公園—住宅として，道路の介在を全く認めないか，または公園苑路を以て，それに代替させても差支えあるまい。公園の周辺は，すべて道路を以てめぐらすべしとする方式は，単なる過去のセクショナリズムの残渣に過ぎない。公園という公共施設へのアクセスが十分確保されてさえおれば，必らずしも，これに忠実である必要はみとめられないし，道路効率の点からも不経済である。事実L. Keebleは，このような無駄な道路計画を改めて道路総延長の35%を節減した近隣住区を例証に挙げている。大阪府下の緑ケ丘団地の中央公園に，この手法が用いられていたのは興味深かった。

⑥ 開放性と閉鎖性

そもそも建蔽率の比較的低い団地の空間構造の特色は，その開放性にあるといえる。それ故，その環境の造園的処理も，あくまでその特色の尊重を建て前として推し進めるべきである。しかしながら他方視覚的にも機能的にも各ブロックへの帰属性の強い棟間共同苑地は，ある程度の閉鎖的環境としてat home な雰囲気を提供し，個人庭園に近い Private な生活空間の延長を保証することが必要であろう。だからといって整形的な生垣等を以って，その空間を幾何学的に囲み込んでしまうのは，あまりせっかち過ぎて感心できない。もちろんそのような障壁を一概に否定するつもりはなく，デザインの重要な構成要素として扱うことには一向構はない。ただこのよ



⑤ もつと自然風な植栽にもつていつて欲しい環境。両側の並木はいただき兼ねる。直線的強調は電柱だけで沢山だ。
（香里団地）



⑥ その意図がどこにあるのか理解に苦しむ生垣による囲い込み。
（大阪府下向ケ丘団地）



⑦ 棟間共同苑地と公園との一体化をはかつている。公園は又集会所（左端）の前庭も兼ねている。
（大阪府下緑ケ丘団地）

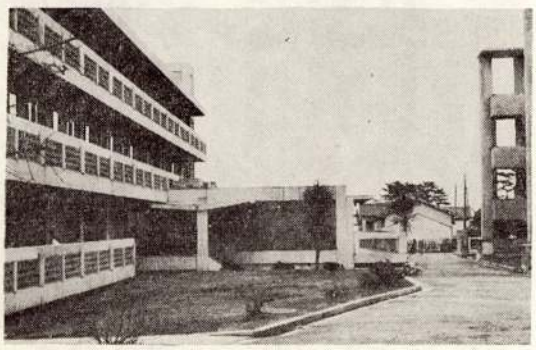


⑧ 階段，擁壁，鋪床等による建築的デザインの延長は，街路形態との融合に成功している。
（香里団地）

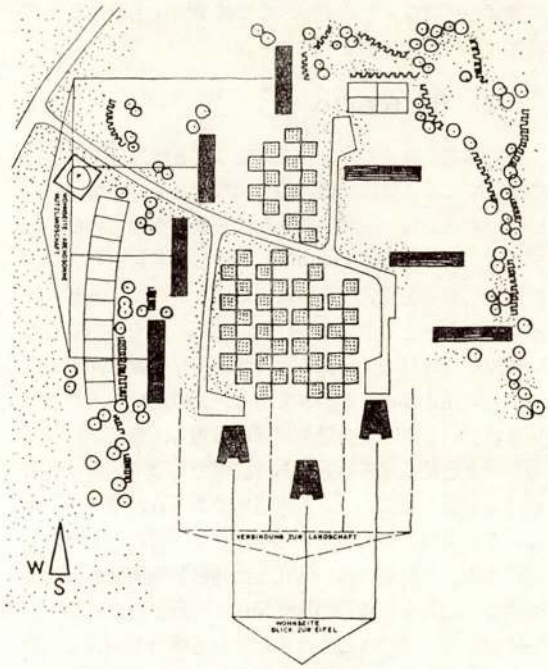
うな環境の下では，その実用的機能の一つである Privacy の効果は，むしろなきに等しいといえるし，空間をかき乱すような無法者は，せいぜい子供ぐらいが関の山で，それほど外からの闖入に気を使う必要もない。従って，こうした物理的障壁は，幹線道路沿いとか斜面の法肩とか，または通り抜けを誘発するような部分のごとく，ごく限られた地点にとどめるべきである。その素材も——人工であれ，自然の植物であれ—— solid なものより transparent なものを撰ぶべきであろう。しかしより自然風な処理が望まれるところは，いづれ有利植物等の植込みに代えていくのがよいであろう。

さて，相矛盾する閉　性と開放性を両立させる造園的手法の一つとして考えられる試案は，やや抽象的表現になるが，平面的処理と立体的処理の巧みなコンビネーションである。つまり適切な素材を駆使した個性的デテールによりなる求心的デザインによって，humanscale を導入し，そこに安定した平面的パターンを構成するとともに，外の空間へも流動的に導かれていく遠心的デザインによって，その地域の統一的主題に共鳴する立体的パターンを創り出すことである。前者は，それぞれの空間において完結した個性を持ち得るに対して，後者は，常に一貫したモチーフによって終始しなければならぬ。この両者を決定的に性格づけるものは，植物素材である。平面的処理においては，その撰択は比較的自由であってよいが，立体的処理においては，巨大な建築マスに対峙し得る力強いスケールを持つことが，撰択の第一条件として要求されるし，植栽も平板な列植方式よりも，自然風な群落的植栽がのぞましい。かくて特異性のある Locality と，普遍性のある Totality とは，空間的に互いに相重なり合い，互に有無相補って，共存的関係を結ぶことができるであろう。

ぎりぎりのスペースとコストに縛られている現在，これは単なる空論にすぎないとの批判もあろう。確かに最低限の棟間々隔として平均 30m は欲しいところだ。(西ドイツの例をいくつか調べたが，20m は全く見当らない。



⑨ かなり面白い造型的構成が生まれたであろう折角のスペースも，ここでは放置されている。
(西宮市某社宅)



⑩ 団地外周の自然的環境への展望と接触を考慮して立てられた住宅（高層アパートと低層独立住宅）と道路の配置計画を示す図式。アーヘン市郊外の衛星都市開発計画。
(「Die Stadt von Morgen」から)

大抵は平均 30～40m とゆとりがある。）そうでなければ，自然風な植栽など思いもよらないかもしれない。しかし限られた条件内で何とかやりくりして，理想的な環境形成へ接近していく努力の余地は，なおのこされているような気がする。恐らく芝生としてあしらわれる場合が多い前庭では，のびやかな生長及び優雅な枝振りと樹形を約束する落葉高木によって，明るい垂直的シルエットを描くのが好ましいかもしれない。冬のみどりに寂びしいならば，常緑系統の灌木または低木によって，平面的パターンの中で補うことにしょう。そしてこんもりと茂って芝生に蔭をつくってしまうような常緑高木は，なるべく両側の空いたところに控えてもらおう。とくに棟の西側ならば，彼等は夏の西日と，冬の寒風をいくらかでも遮ってくれるであろう。だから棟側緑地（空地）はできるだけ西側に余分にとることにしょう。

◇　◇　◇

もはや紙数も尽きたので最後に一言。団地の緑地は，質的にも量的にも諸外国に比べて貧弱であることは確かである。従ってその向上には諸手を挙げて賛成する。しかしそれだけ家賃に撥ね返ってくるのが恐ろしい。A.C. Dutt 氏（Stevenage New TownのGeneral Manager）のいわれる通り，Amenety の向上が，家賃の上昇を招来するならば，それは何等かの形で，生活のレベルを圧迫し低下させることになる。それでは，せっかくの Amenety 向上の意義は見失われてしまう。

「庭園と建築の間」　新らしい Townscape への試論

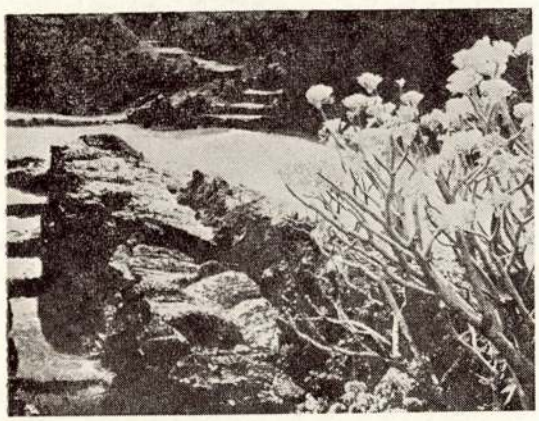
坂倉準三建築研究所大阪支所長

西　沢　文　隆

自然の建築への導入

バビロンのネブカドネザルが王妃アミュィティスのために造った架空庭園（Hanging garden）は世界七不思議の一つとして，永らく世界中の人々の夢をかり立てた。最近の発掘によればそれは厚い一階の上に西と南に二階建の建物を廻し，東と北は廓下で囲続された中庭を東から西へ階段状の数段の層状テラスをなすものであったという。庭園の建築的結びつきはすでに始っていたのである。ギリシヤ，ローマ，サラセンの諸文化を綴る華麗なパティオ。ムガール帝国では水を配した庭が建築と合体して土木的なスケールで展開する。

庭園は人間が統禦し再生した自然である。人間の統禦とは必ずしも幾何学を意味しない。自然は人工が加るというただそれだけによって変貌する〔❶〕。また建築が入り込むことにより大いなる変貌を遂げる。コルビュジエのマルセイユのユニテは如実にそれを示してくれる。自然は正にそのままである。しかし巨大なピロティによって高々と持ち上げられたこの建物に入るとき，人の自然を見る眼はすでに変貌する。『太陽，緑，空間』"Soleil, Verure, Espace" 彼の望む通り自然は建築により変貌を遂げているのである。初期のころより彼は，自然を建築にからませるあらゆる試みをしてきたが彼の本命はむしろこうした自然の変質ではなかろうか。『自然は無秩序で美しくないもの』とするカルテシアン（Cartesien）



❶ Le Pedregel de San Angal(建築家Luis Barrgan, メキシコ)

である彼のことばの中には，そうした自然への観照がある。彼が初期より画きつづけたものは建築の高層化であり，道路の多層化であり，そのこと自身によって自然が幾何学的秩序を持ちうるであろうという自信があったのである，従って彼の高層都市の間を点綴する自然は正に散漫な自然そのもののように見える。山野を貫いて走る建築の帯（サンパウロ計画案，1929，アルジエ計画案，1930）—その中層部がハイウェイとなって都市交通の幹線をなす—また輝ける都市（Ville Radiense）に見る多層ハイウェイ—CIAM の建築家達が戦前夢に画いた都市の立体化は今や行はれつつあり，道路と広場と建築と庭とが有機的合一体となった都市が今や出現しょうとしている—しかも遙かに人間的に暖さを求めながら。

都市の中に緑をもたらしたいという願望は，すでに18世紀よりあった。ロンドンに出現した数々のスクエアー（Square），緑の中に連続する三日月型連続住宅（Crescent）や円型連続住宅（Circus）には建築と自然との一つの調和がすでに実現しているし，ナポレオン三世時代，オースマンのパリーの都市計画における並木をもったブールバードは，都市の緑化に成功した。（このブールバードは美くしく今もパリーの街をパリーたらしめるところのものであるが，大通りに囲れた街区内では小さなライトコートしか持たない不良住宅化した建物が櫛比しているのである）。しかし，当時の建築と自然との関係は，いまだ不離一体というところまで行っていない。ただ自然と建築の接触はすでに始っていたのである。

ロンドンで私はこの Crescent の一つに宿を取った。

歩道と Crescent の間にはドライ・エリアーがあって半階上った一階にホールや居間が連っており，居間はバラの巻きついたテレスを隔てて，道路と反対側の共通の庭に面しており，テレスが半階上っているために各戸のプライバシーは完全に保たれる。人は共通の庭と降り立って，梅花うつぎの咲く緑蔭に憩うことができる。当時はいまだ煉瓦造というどうにもならない閉鎖空間を構成すべき運命を担った壁の存在のために，緑と建築とはある程度の隔絶を持たざるを得なかった。建築に緑を完全に織込むという願いが暁を迎えるのは，今世紀に入ってからである。

建築と庭園の接触

ローエとコルビュジュは，それぞれ異る方法で閉鎖壁を解体した。テレスや屋上に室内外の空間を連ねて緑をあふれさせることが本格的に始められた。

建築の立体化と庭園化は同時に開始された。しかし都市自体の建築的庭園的立体化が行はれ始めたのは，第二次世界大戦の後である。現代のアレキサンドリアとなりつつあるアメリカにおいて，これがもっとも明瞭な形であらわれ初めている。

それは未来都市というような仮空像ではなく，都市再開発という非常に地道な形で営々と行はれていることに注目したい。しかしそこでは日本の若い建築家達が画く緑の忘却された都市とは異り，緑を都市空間に充したいという願いが現実として示されていることは，まことに頼もしい限りである。

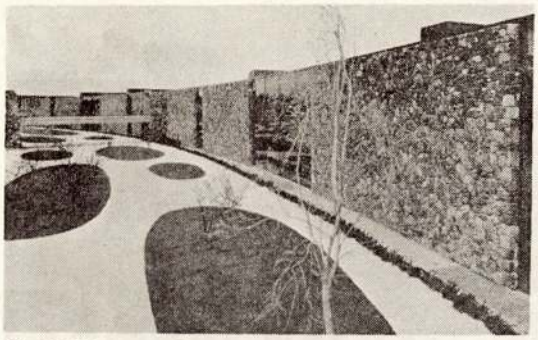
レバー・ハウス（1951〜2）はその表はれの最初といえば誤りであろうか。ピロティを通しての歩道と中庭との連り，二層建の低層部の屋上はタイルで舗装され，高い木を繁らせた屋上庭園があって，中庭と屋上庭園との緑が連続する。その背後に屹立する硝子張りの高層ビル。そこには櫛比する都市の中に開けられた空間がある。現実にアメリカでもっとも多くオフィスビルを造り，都市に空地を与え，建築と庭を結びつける努力を示したのは S.O. M.（Skidmore Owings & Merril）であろう。ただ惜むらくは，それ等がすべて人工台地と板状高層ビルの組合せか，いくつかのパティオをもつ，二，三階建ビルに形式が限定されていることであろう。機械文明の国でありながら，外光を十二分に活用できるように窓面からの距離を 9M000 に限定しているあたり非常に人間的でよい。ただライトコートの庭園化にすぎないこれ等のパティオは有機的な暖味に乏しい恨みはある。同じS.O.M. の作品の中でも，イスタンプール・ヒルトンでは木製の繊細なグリルを二重に組合せて，ショッピング・コーナーと隔てられたパティオに，噴水のチョロチョロとあふれるタイル模様の異国情緒豊かな趣きを与えた。

建築と庭園をしっかりと結びつけたいという願いは，世界的な傾向をもって展開している。（コルビュジェもチャンディガールのシヴイック・センターでは池を穿ち，山を築き植樹を配して建築と庭園の全体的な構成を試みている。）それが如何に日本庭園への関心と結びついているか，どうかはまた別の小論を構成し得るであろう。オフィスビルの中庭の場合，庭はこれを取巻く部屋々々に十分な自然光を与えるためのものであって人々が集うためのものではない。それは事務室内から多少のうるおいある自然に接することにより，精神を休めるためのものである。そのあたりで曽ての日本の中庭が持っていた特質と相通うものがある。わが国の造園家たちは枯山水的庭園の良さ—石によってオブジュの群像を造ろうという興味—に魅かれてともすれば，刈り込みを除いては，自然の樹木のない庭をこそ現代日本庭園であるかのごとき錯覚を持っているようであるが，庭はそれがどこに位置し，何の目的で使はれるものであるかをはっきり認識する必要がある。豊な自然に囲続された禅寺の庭としては枯山水も生彩を放ち得よう。京都の禅寺の庭をオフィスビルの中に持ち込んでも，それはみすぼらしい一人よがりの造作物と化してしまうであろう。外国の造庭家の方がその点をはっきりと見極めているようである。日本庭園を取り入れてもその良き一面だけをはっきりと把えている。（なかにはイサム・ノグチのユネスコの庭のように日本を意識し，新しさを加えたいと思うあまり，彼の良き感性にもかかわらず，評判のよくないものが出来上ってしまったが——私は日本の造園家全体が得てしてこうした誤りを犯し易い状態にあるのではないかと心配されてならない）ビルの中庭はもちろん広々とした庭ではあり得ないから，庭園の様相も一般の庭園の場合とは異るのが当然である。それは中庭に限らず，これからの都市の建築的庭園につてすべてに当てはまる問題である。

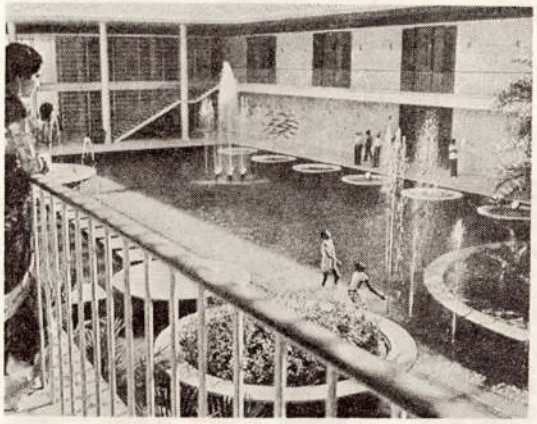
サーリネンの I. B. M. 研究所の細長い庭は何となく巧く日本庭園の良さが生きている〔❷〕。ミノル・ヤマサキはもっとも華麗に建築と庭園を結びつけることを試みているが，印度—ペルシヤ的処理を行なう場合も，日本的処理をやる場合もいまだ生硬のそしりをまぬがれない。しかもそれは二次元的である。建築自身について彼の自邸に昇る森の中の自然に融け込んだ作品とモダン・アメリカン・バロックとも称すべき最近の彼の諸作品を比較するとき，前期の作品が遙かに秀れており，後期のものはその繊細な感覚と華麗な処理にもかかわらず生動する迫力に欠ける。彼にくらべればエドワード・ストーンの方が庭園のつぼを心得ているかに見える。ニュー・デリーのアメリカ大使館は当世流行のアメリカン・バロックではあるが，中庭一面に湛えた池と噴水には格調がある〔❸〕。水は造園の大きな要素となってきた。メキシコのサン・アンジェロ教会に噴き上げるルイス・バラガンの噴水〔❹〕。ゼネラルモータースの前池に噴き上げるサーリネンの噴水，シーグラムビルのローエの噴水，S. O. M. の造った紡績工場の噴水（クーリング・タワーの役目を果す現代の噴水）〔❺〕などは光と影のたわむれによって庭を生々としたものにする。水は人間の精神的な汚れを洗い落してくれる。

室内庭園

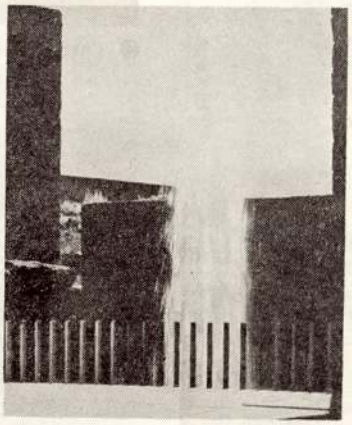
緑を室内に持込みたいという願いは，1847年パリー市中に出現した『冬の庭園と集会の室』あたりから始った。そこでは緑に包れた硝子張りの室内で人々は集い，



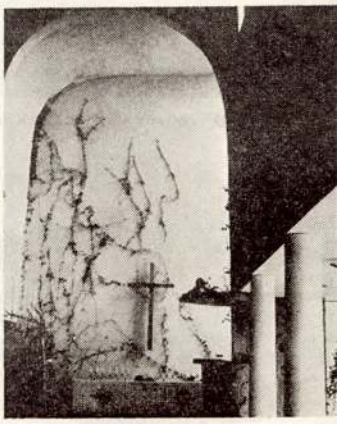
❷ IBM Research Center (Eero Saarinen)



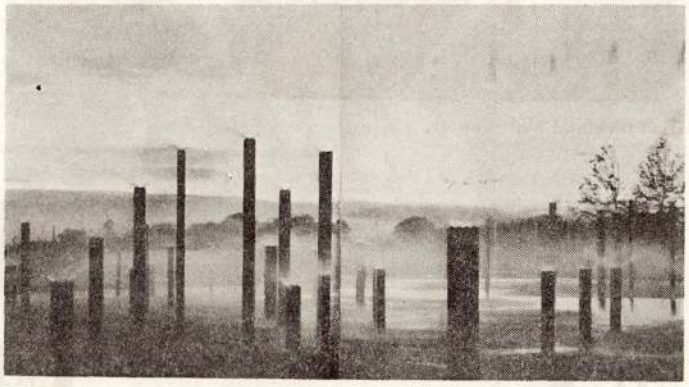
❸ U.S. Embassy, New Delhi (Edward Stone)



❹ Le Pedregal de San Angel
(建築家：Luis Barragan)



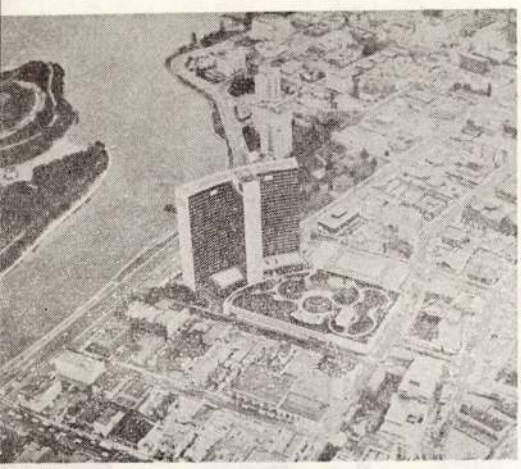
❻ Chapel Abo, Finland
(Erick Bryggmen)



❺ Deering Milliken Research Corp., Spartanburg S.C.
(Skidmore, O. & M.)



❼ SAS, Copenhagen



❾ Kaiser Center, Oakland



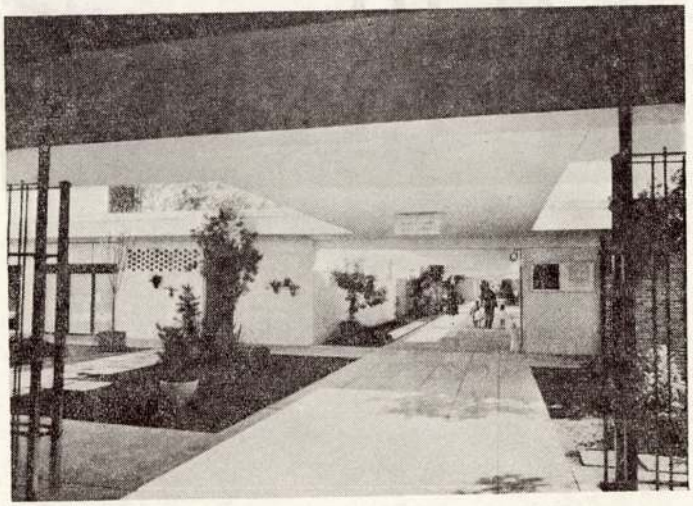
❿ Kaiser Center, Oakland



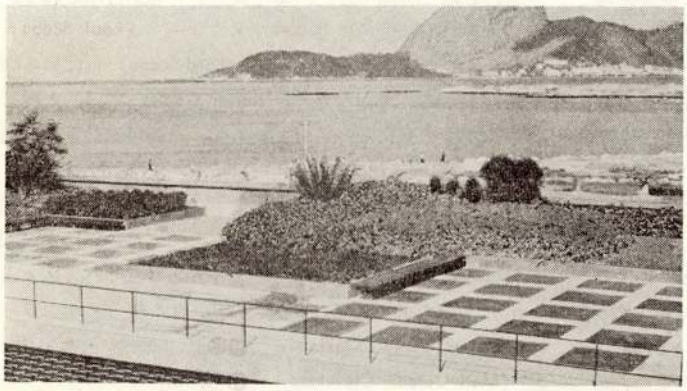
❽ Cherry Hill Shopping Center, New Jarsey



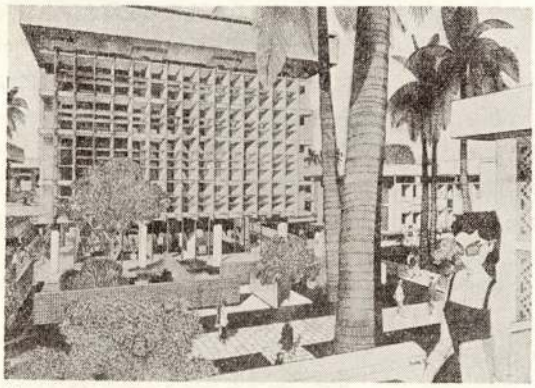
⓫ Cleveland Mall Center, N.Y.



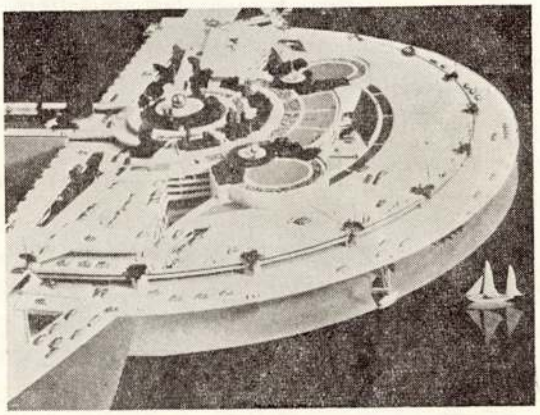
⓬ New Orlean's Medical Plaza



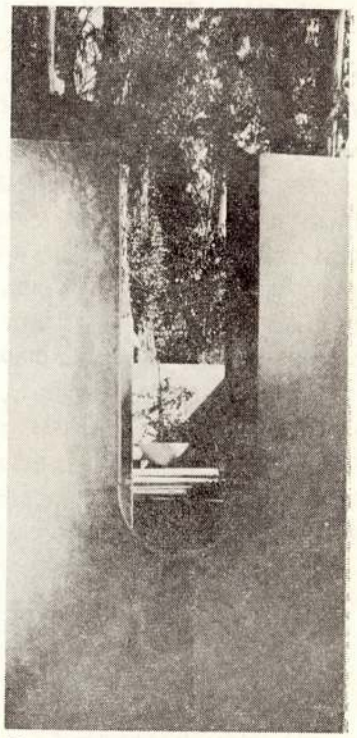
⑬ Musée d'Art Moderne, Rio-de-Janeiro
(建築家：Affonso Eduards Reidy,庭園家：Roberto Burle Marx)



⑭ バクダット大学計画の学生寮（グロピウス）



⑮ Monna Terrace Project (F.L. Wright)



⑯ Lawrence Hupkin

談話し，読書し，またダンスをして楽しんだという。クリスタル・パレスに実現した緑と噴水と彫像の室内空間にもその喜びはある。観業植物の発展は戦後大発展を遂げ，レストラン，集会所，オフィス各家庭に至るまで室内に緑を持ち込で楽しむようになった。ロンドンのロイヤル・フェスティバルホールのフォワィエ，フィンランドのアボ・チャペル（Erice Bryggman）〔❻〕，チェース・マンハッタン銀行（S.O.M.）では，大サロンに天井につかえんばかりの樹木が繁茂し，無味乾燥な都会のオフィス・ビルに豊な自然の生彩を与えているし，ヤコブセンは SAS のコペンハーゲンのホテルのロビーに，花鉢で飾られたコルドバの民家の壁のように花鉢を中空から吊して現代の昵徴な室内庭園を造り出している〔❼〕。

もっとも大々的なスケールで庭を室内に持ち込んだのは最近続々と出現するアメリカのスーパー・マーケットであろう。幾ブロックかに分れるこれらスーパーマーケットの間には広い大ホールが走っており，そこには自然さながらの大樹が繁茂している。なかでもヴィクター・グルーエンのチェリー・ヒルやランドハースト・シヨッピングセンター（Cherry Hill Shopping Center, Randhurst Shopping Center, Victor Gruen）〔❽〕はそのもっともよい例である。かってギリシヤにおいて逍遙学派の人々が哲学論に花を咲かせたアゴラ，千夜一夜の人々が買物を楽しんだスーク，中世の都市における寺院前広場や，自由都市の市庁舎の前の広場に人々が集ったように，人々はこのシヨッピング，センターに集り，スペインや江戸の井戸端会議はここでなされる。CIAM の先賢たちが，シビックセンターに夢見たところのものははるか地に着々ついた形でここに出現した。1956年完成したロッテルダムのシヨッピング・センターはその走りであろうか。商店街に挟まれた長い広場，二階に架け渡された橋，青空のもと花壇やレストランがこの広場を市民の本当の憩いの場としている。ここにある空間はヴェルサイユ宮前広場のように道路が直接侵入して来たような外部空間ではなく，むしろ道路と劃然たる断絶をもった本当の市民の憩いの場であらねばならない。都市全体がかってのように歩行者専用のものならばいざ知らず，現代の都市においては，道路が直接侵入してくるところに人間の安らぎがあろうはずがない。

屋上庭園

現代庭園として特筆すべきものに屋上庭園がある。そこはあらゆる意味で道路からは隔絶し易いが故に本当の憩いの場を造り出すに非常に有効である。大きな木を茂らせるためにはその根をつちかうべき大量の土が必要であり，これを持たせるためには下の構造は相当むだを必要とする。しかし現代の都市にはそれを敢てしても屋上庭園を心要とするだけの要素が存在するのである。大樹はなるべく柱の上へ植え，しかも行儀よく並ばぬよう自然な景観を造ることが要求される。土は軽いことを要求されるので腐蝕土とバーミキュライト等が併用される。樹木自身も制約を生じルーフ・スケープ（Roof Scape）は今までのランド・スケープ（Land-Scape）とは異る様相を呈することとなろう。Kaiser Center では，大樹はすべて柱の上に乗せられているが，至極自然な景観を造り出している。Mall Center では柱がダイアコナルに入っているので，その構造が庭の造形にダイヤモンド状に現はれ過ぎて，語るに落ちた感がないでもない。屋上庭園は美事な為にはガレージとかホールとかなるべく広々とした平面の上に載る必要がある。カイザー・センター（Kaiser Center, Oakland）〔❾❿〕，モール・センター（Mall Center, Cleveland）〔⓫〕，エキタブル・プラツツアー（Equitable Plaza, Pittsburg）等はガレーヂの上に造られた広い憩いの場であり，マクドネル航空ビル（Mc. Donnel Aireraft, St. Louis）では板状の高層ビルの間に設けられた食堂の上部が屋上庭園となっている。メディカル，プラッツアー（Medical Plaza, New Orlean）では同じくガレーヂの上全体が広場になっており，ここに各医師達の診療所と庭とがコート・ハウス的にちりばめられている〔⓬〕。モール・センターは海に向って細長いパースペクティブを意識し，リオの現代美術館の屋上庭園〔⓭〕は湾と岬を背景として，自然景観と一つになる。

建築・庭園・都市の一体化

市民の広場をそして自然を再び人間の手に取り戻したいという願望は切実である。グロピウスのバグダッド大学都市における建築と庭との密接な結びつき〔⓮〕は最早戦前の散漫な庭と建築の関係ではない。サーリネンがエール大学のカレーヂ（The New Yale Collages）に示した広場と建築の密度，ポール・ルドルフがウェルスレイ・アートセンター・カレーヂ（Wellesley Art Center Collage）で示した建築と広場の高低差のあり方。ライトがモンナ・テラス計画案（Monna Terrace Project）で示した建築と都市と庭園の一本化〔⓯〕。モンナ湖に面するこの円形広場では周囲を鉄道トンネルが囲繞しており，曲線道路が走っている。上層はパーキングと遊歩廊。二つの円形展示場や円形劇場が有機的に構成され，その上部に屋上庭園が拡る。——道路と建築と広場と緑は次第に立体化し，一体化してかって道路と建築と庭園が割然と分れていた時代はもう過ぎ去って行くであろう。ここに始めて新らしい都市が新しいタウン・スケープ（Town Scape）が生れてくるであろう。しかもそれは機械文明に奔弄された冷たい都市ではなく，人間に直に皮膚の暖味を与えてくれるようなものでなければならない〔⓰〕。

3

イスラマバードの造園　近藤公夫

イスラエルの緑化　山内六郎

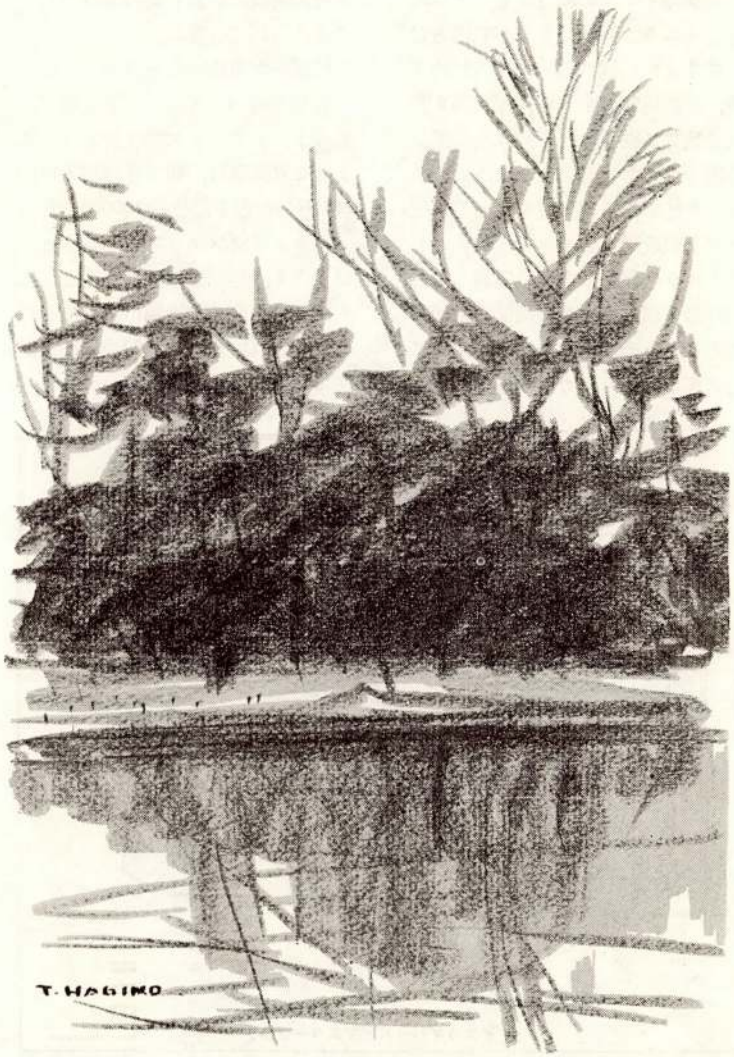
大阪市の公園　佐藤　泰

随想

1.フラワーソサイエティ

2.花いっぱい運動

3.貸植木屋



イスラマバードの造園

京都大学農学部造園学研究室

近藤公夫

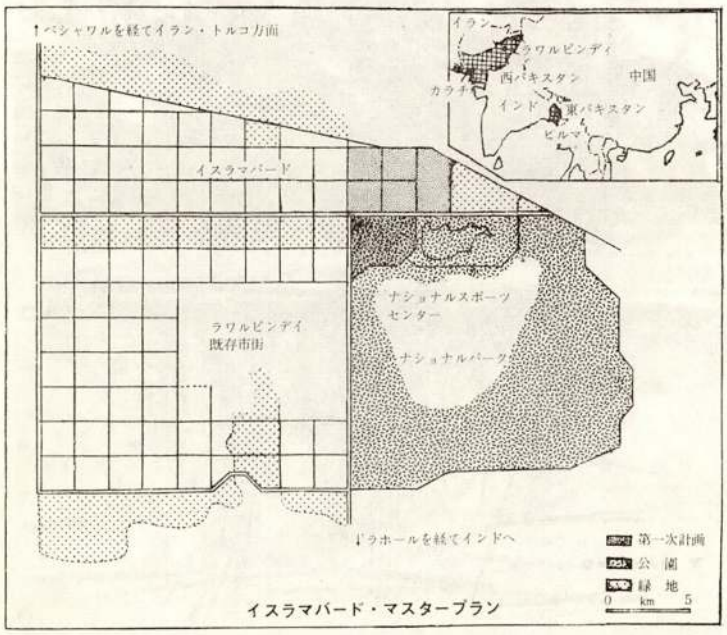
イスラマバードは日本の西5000哩，西パキスタンの北部，パンジャブ平野の中心人口50万人の街，ラワルピンディに接して建設されつつある東西パキスタンの新首都である。

今更いうまでもなく，パキスタンは旧英領インドの独立後ヒンドウ教徒とイスラム教徒の対立が原因となって生まれた国であり，人口約1億，面積約90万平方粁，国民の8割まで農業に従事し，「回教共和国」の国号からも考えられるようにイスラム教徒の理想郷実現を究極の目標とする回教国でもある。

イスラマバードの建設以前，独立当時の首都はまずこの国最大の都市であるカラチにおかれたが，すでに過大都市であったカラチの混乱とその位置がパキスタン全土に対して著しく偏っていることや気象上の問題があいまって，新生の首都はカシミールの山麓に当るラワルピンディ郊外に定められ，諸官庁がまずラワルピンディに移されて後，1961年夏以来その建設は新独立国の誇りのもとに進められている。

問題を都市造園の分野にかえそう

首都建設のマスタープランはアテネのドクシアディスアソシエーツによって立案され，40年計画で人口約250万の都市を面積約1000平方粁のメトロポリタンエリアに開こうと，第1次5ケ年計画は1965年夏までに人口5万程度の政治都市建設を目標に着手されておよそ2000戸の住居がすでに完成の段階にある。



イスラマバード・マスタープラン

風土に恵まれた北東アジア気候帯の国日本から眺めて，はなはだしくきびしい自然の環境に，新しい都市を造るということには数多の問題がある。

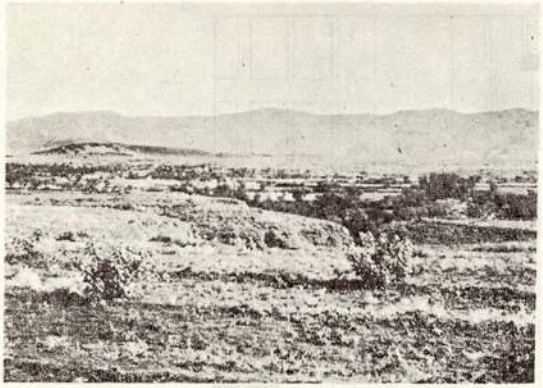
中でもその問題の中でもっとも重要なものはというなら，水と暑熱の2点をあげねばならないであろう。

アラビア海からシンド砂漠をこえて1000余粁，といえばそれだけで雨の少ない風土を想像されようが，事実年雨量500粍程度でその60%以上が雨季7，8月に集中するこの地方は西パキスタンでこそ多雨地といわれるものの，日本に比較すれば雨の乏しい瀬戸内海地方の半分でしかない。オアシスに象徴される彼等の理想郷と水との結びつきを考えるべきであろう。

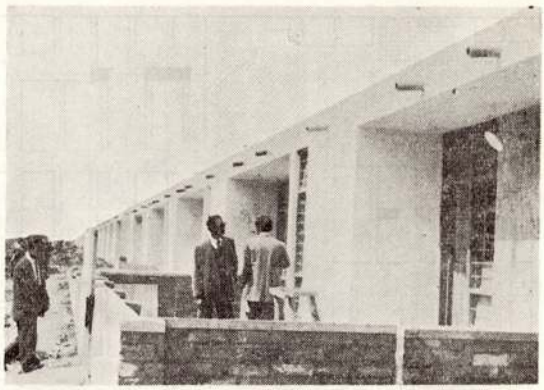
イスラマバードの都市建設に先立って市街予定地に接して流れるクラング川をラーワルダムで堰止め，面積約8平方粁のラーワル湖を造成してまず新首都のための上水，用水確保が図られ，今後数次の開発に備えては，メトロポリタンエリアに近いソアン川にも，同様な規模の人工湖が2ケ所に計画されている。

暑熱の問題はさらに深刻である。北緯34度弱，標高約600米とはいうものの，年の最高気温は6月に45度をこえ，5月末から7月にかけて3日に2日は40度以上という夏は実に凄まじい。

インドから吹く夏の南東季節風にそなえて，メトロポリタンエリアの南東を西南に流れるソアン川に面し，



① イスラマバード郊外，スポーツセンター予定地の風景。処々にアカシアの樹林がある他は一面に石だらけのサバンナといつた幼年期の地形。乾期に緑といえばアカシアの立木だけとなる。
左手の丘がシヤカルパリアン丘で建設中の市街はこの向う側に当る



② イスラマバード市街の下級公務員住宅街。1戸敷地は30呎間口，60呎奥行で写真の前庭の他に中庭がある。
屋根は平屋根で庇が突出し雨水を庭へ落してそこに植えられた木に給水する。

巾員1粁乃至4粁・延長約20粁の緑地樹林帯が首都建設の一端として植栽されたのはこのために他ならない。

北東アジアではそれ程までに実感を伴なわない「緑と生活環境」という問題も，この南アジアではこうして不離に結びついていた。

イスラマバードについて都市計画と緑地の考え方をマスタープランから眺めよう。

住居地域について宅地は最小約120平方米の下級公務員住宅地から最大1800平方米弱の分譲地にまで分かれるが，前者は約60戸ごとに100平方米乃至400平方米の広場をとり，後者は30戸前後宛に1000平方米程度のパーキングを兼ねる空地を設け，それぞれに小近隣の中心になる緑地を提供している。

各住居中公営住宅ともいえる下級公務員住宅は日本風にいって2K乃至2DKテラスの住宅風で，奥に20乃至30平方米の中庭を持っていた。蛇足かも知れないが「10才を過ぎれば女子は人前に顔を見せるべきでない」というイスラム教を人口の80%以上が信奉するこの国ではこのような人目のとどかぬ煉瓦塀に囲まれた中庭が婦女子や家族達が唯一つの日光に接し得る場であり，また夜中で40度から35度という寝苦しい夏はベッドを持ち出して美しい星をたのしむ場でもある。

近隣社交の中心になる上記小近隣の広場について見ると，日本でなら必ず児童の遊び場という考えでわりきるところであろうが，家族の生活がその住居内に限られているこの国では主として大人のための場という立場から考えられている。この中庭といい広場といいこの国では緑陰や花低木等の緑をたのしむ文字通りの休養緑地であり，運動や遊戯といったレクリエーションがあまり問題とされていないところは，当初理解し難かったが，ただ夏の炎熱がきびしく野外の緑も黄ばむ風土だけに，呪わしい夏の陽光をさえぎる緑陰や目をたのしませる花への憧れがわれわれから想像しがたいほどなのを考えると，そういった人々の心を満たす場としてこのような緑地を設けることの意義は一夏の後思い至った。

緑陰としては地域内の車に対するアプローチ等巾員およそ10米以上の街路に必ず見られる街路樹の植栽も見落せない。何れにせよこのような緑がなければ夏の午後戸外を歩くにも支障のある国，その時にはとけたアスファルトに自動車が足をとられる気候の土地なのである。

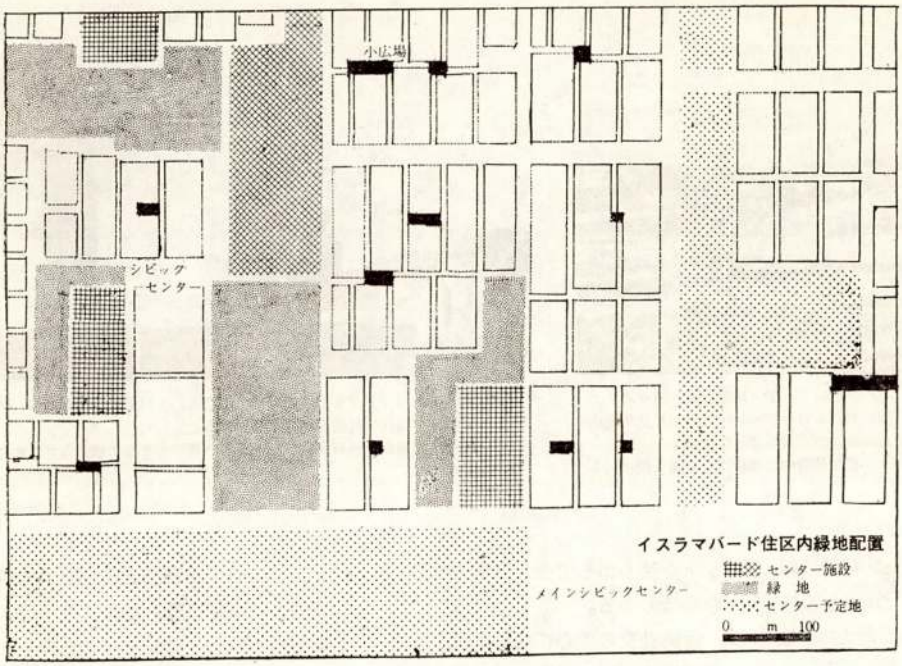
積極的な利用の機能を備えた緑地は零細住宅地で住宅約800戸のブロックについて運動場という型や休憩苑地という型で導入され，小学校・集会所・教会・ショッピングセンターといった公共施設群の一部としてテニスコート，バドミントンコートの芝生がとられ，集会所に面しては400平方米以上の緑陰の広場が設けられる。

これ等の緑地は互に河川のような自然の地物を利用したベルトで結ばれて新首都全面を縦横に蔽いながらシビックセンターの緑地へつながってゆく。

われわれのいう近隣住区の中心，このプランで零細住宅3000戸程度，または大住宅，中住宅1000戸程度の地域に対するシビックセンターは中学校・劇場といったより高水準の公共施設を中心として開発され，そこにはクリケットやホッケーのフィールドといった大面積の運動施設が面積数千平方米の休養緑地に接して設けられる。

この緑地の建設は1962年の秋までには着手されていなかったが，近隣住区のもっとも重要な緑地として，住民に対する普通公園の機能を持ち得るもっとも手近な緑地となるであろう。

こういった3乃至4のシビックセンター，戸数多くとも5000戸程度の住区が構成するセクターの中心はメ



インシビックセンターと呼ばれ30ヘクタール乃至50ヘクタールの地積があてられる。

巾員 200米の基幹道路網にかこまれ面積3平方粁をこえるセクターのセンターに予定される造園施設は400 米のトラックフィールドを中心とした運動公園的なもの，及びこのセンター内を曲流する河川の両岸河川敷の休養公園のものがある。

この緑地の開発もようやく一部河川敷部分の砂防工事や植栽が着手されたところにすぎないが，造園計画のテーマとしてこの国の人々が希求する「水」と「緑」をこの空間に如何にデザインするかということは今後の問題となるであろう。

全メトロポリタンエリアの開発を眺めると，全地域は既存市街の発展による商工業市街としてのラワルピンディと新しい政治都市としてのイスラマバード及びラーワル湖の南東一帯を占めるナショナルパークの3区からなる。

ナショナルパークの問題をおいて，両市街の姿に注目するならばそこには巾員200米乃至400米という広大な道路敷に区画された巨大な格子状のパターンが展開する。

そして各格子を貫ぬいて東北から西南へ走る住居，商業，住居，工業緑地，工業，住居各地域等々と重なる帯状都市型の地域制パターンはパンジャブ平野を無限に発展しょうとする新首都の象徴でもある。

この市街計画にはまた次のような緑地帯がかこみこまれる。

一つはエリアの北西を限るマルガラ近麓の緑地帯であり，一つはラーワル湖からエリアの中央シャカルパリアン丘を経てイスラマバードとラワルピンディを分つために走るものであり，さらに一つはレイ川に沿って既存のアユブ公園をソアン川に結び市の南東を限るものである。これ等の緑地帯が新首都の環境改善に来すべき役割等についてはすでに述べたが，都市形成の制約のためにおかれた緑地帯の意義も今後の推移が注目されよう。

緑地計画上マスタープランでもっとも興味をそそるものはメトロポリタンエリアの東部一帯約 300平方粁を占めるナショナルパークの地域である。

この地域は日本でいう国立公園の概念と全く異なって学校，研究所，公園等の都市環境からは疎外される施設をいれ，その環境保護を図るとともに将来要求されるであろう各種の都市機能を充足させるためのクッション効果をも期待するものと考えられる。

現在予定されている諸施設は，国立大学，国立衛生研究所，教育研究所，原子力研究所，動物園，植物園遊園及びナショナルスポーツセンター等であって，第1次5ケ年計画内ではナショナルスポーツセンターの整備が予定されている他，国立衛生研究所と原子力研究所もそれぞれの関係者によって計画が進められつつあった。

このうち筆者が担当したナショナルスポーツセンターは新首都開発上当面する最大の造園の場であって面積約30平方粁，その中には前述のラーワル湖やシャカルパリアン丘が含まれ，特にイスラマバードの新都決定に当ってはアユブカーン大統領が登って建都の宣言をしたというシャカルパリアン丘は休養開発の詳細計画まで担当したところであった。

スポーツセンターといわれてわれ

われの連想するものは綜合運動公園の型態であるが，このプランで提案されたものはより広義のレクリェーションセンターであり，そのサイトプランは中央に国際競技のための運動施設群と練習のための運動施設群及びオリンピック村と競馬ポロ競技場を設置したほか，周囲には休養公園，ピクニック苑地，遊園地，ゴルフ場を配する綜合普通公園的なニュアンスを示して，第1次5ケ年計画達成後，この地域は大統領官邸，諸政庁の連なるこの国のアドミニストレイティブセンターに接する中央公園という性格のものになると予想される。

新首都の全開発計画は現在パキスタン政府外局のC.D.A.（キャピタル・ディヴロップメント・オーソリティー）計画局,建設局,園芸局の手により進められて，第1次建設計画に対する政府投資は約300億円，造園計画については園芸局関係で5億円以上の工費が見込まれ約50ヘクタールの苗圃もほとんど整備されている。無論，日本で5億円といえば決して大規模の工事に入らないが，財政規模が日本の数分の一という国情や人夫の日給100円程度という民情からすれば未曽有のものとせねばならない。

このC. D. A. の開発計画は各部局またはチーフコンサルタントからの提案を総裁の臨席するボードミーティングにかけて決定されるプロセスによるのであるが，チーフコンサルタントの首席を始めとする外人コンサルタントはこの会議のメンバーとして関与する立場にあった。

ここでパキスタン政府が何故外人造園コンサルタントをこの開発に招請したかという問題，そしてパキスタンの造園の現状にもふれておかねばなるまい。

古来インド大陸に著名な庭園文化のあることは改めてタジ・マハールの名を云々するまでもないであろう。アグラのタジ，カシミールのスリナガル，ラホールのシャリマールやジャハンギール・トンブ等ムガール帝国華やかなりし16世紀前後の遺産であり，十字のカナールをめぐらすインド庭園の伝統はこの時代に確立され今に伝わっている。

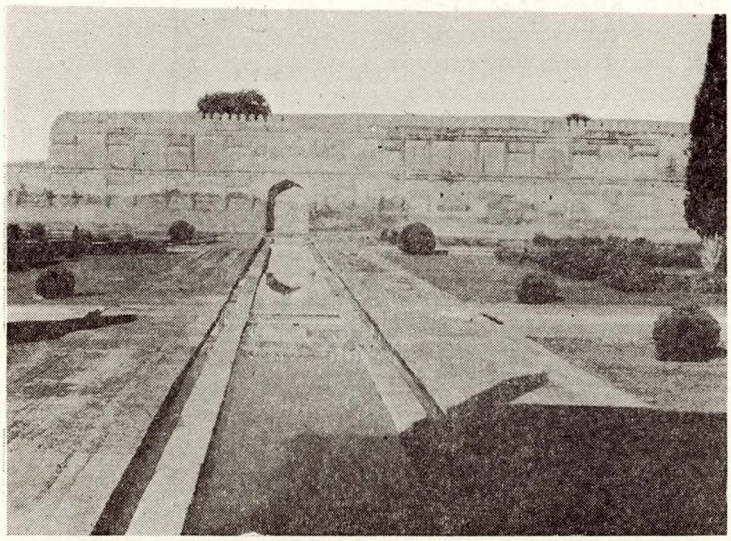
しかし，前世紀に完成したイギリスのインド制覇はその文化史上にも見るべき影響を来して，ラホールのジンナーガーデン，カラチのフレアホールパーク等いくつかの風景式庭園を残した一面，過去の伝統を見失なわせるという混乱を招いてしまったと考えられる。

加えて新しい都市景観と結びつく造園課題が提起される新首都の出現，それは過去の造園文化を精神で学ばずに型の上だけで模倣したのでは処理し得ない問題でおり，イギリス人達が園芸という型だけで残した造園の一面の智識に頼っても解決されないであろう問題である。

パキスタンでは官庁の前庭に唐草模様を思わせるような苑路の地模様を描き出していた人を見たこともあったし，小緑地に数十種の花木を列植していた園芸家にも会った。

この混乱した造園の分野に一つの方向付けを与え，また広域の造園計画というこの国に新しい分野についてのアイデアを提示することが造園デザインのコンサルタントに求められた問題であった。

僅か1年にたらぬ滞在でもあってその成果を直ちに云々するべくもないが，そこに蒔かれた造園のアイデアという僅かな種子が将来如何に生長し得るであろうか，あたかもイスラマバードの緑化に植えられた2，3年生の苗木がいつか美しい緑陰や花木に生長するのと同じように期待を持って眺めたいと思う。



③ ラホールのシャリマールガーデン。パキスタンの代表的なムガール式庭園といわれ約400年前の造営。右手の立木はサイプレス，低木にはもち科のものが多用されて緑の景観を構成している。

イスラエル—砂漠から緑の文化へ—

神戸市公園緑地課長

山　内　六　郎

Ⅰ　Ancient Nation・Modern State

いみじくも宣言したり，訪れれば誰もこの共感を得るに違いないと，強い感銘を私に与えたイスラエル，誇り高きイスラエルに私はこの讃辞を敢えて捧げたい。その祖国再建への情熱と計画と成果には完全に参ってしまったといってよい。

あるいは私が知らな過ぎた，認識不足であった故からかも知れない。それだけの自信に基づいて国際造園連盟（IFLA）の会議も開いたことでもあろうしまことに私は恥をさらした結果に他ならなかった。しかし仮りに造園に都市計画に，期待を持って行ったとしたら驚かされなかっただろうかと考えて見ても，やはり私は驚かされ，いたく感銘を受けたであろうことに変りなかったと今でも信じている。それはこうである。

造園技術，都市計画共に予想以上の実状を見せられたことは事実だが，強烈に惹きつけるものは底に流れているその情熱である，不屈の意志である。国中に漲る建国過程にある彼等の創造への激しい，しかし冷静な興奮である。

それ故に私は，単に造園に限られての紹介では私自身を押さえ切れない。編集の意途に反することでまことに申訳ないが，また皆さんにもお許しをいただいてイスラエル全般の事情を記すことで諒をお願いしたい。かの国に興味がなければこれはつまらない記事です。

Ⅱ　Ancient

イスラエルの地，それはユダヤ民族の発祥の地であつた……これはユダヤ暦5708年イヤール月第5日（西暦1948年5月14日）のイスラエル国独立宣言の冒頭である。旧約聖書ではユダヤ民族のBC2000年代の祖アブラハムが，主から「我は汝に此地を与える」といわれたのが死海の北方の地である。エジプトの記録にもこの頃のこの地のことが載つているという。子孫モーゼが主から十戒を授かり（BC1275頃），そのまた子孫ダビデ（BC1102—962）のとき初めてユダ，イスラエルを統合して全イスラエル王となつた。エルサレムを主都としシオンの丘に神（十戒）を祭つた。主がアブラハムに約束された土地が実現した。（ダビデ王の紋章をいま国旗としているのもわかる。別に国の紋章としてMenorah＝7つの枝の燭台＝がある。両者共イスラエルの象徴）

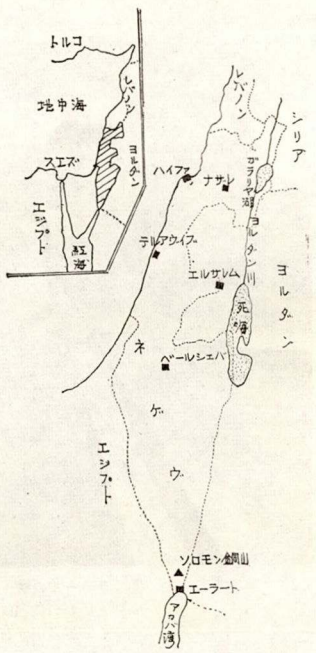
次いでその子の有名なソロモン（BC962—922）が大経倫を遂げ，エルサレムが聖都と呼ばれるに至つたソロモンの神殿を創つた。華かなソロモン死後弱化し，イスラエル，ユダヤに二分し遂にイスラエルはアツシリアに（BC722），そのアツシリアはまたユダとともにバビロンに亡ぼされた。BC 586年のことである—主がアブラハムに約束したカナンの地からヘブル（ユダヤ人）は追い出された。（旧日本歴史では神武天皇即位のころである。追はれたユダヤ人，新天地を求めて島国倭奴国に来たり，豊葦原瑞穂の国は……といつて定住した—それは夢想の範囲を出でる立証があるなどと考えるとなかなか楽しいのだが，さて現実の日本および日本人特に政治家を彼我比較したとたんにそれは正に白日夢化）

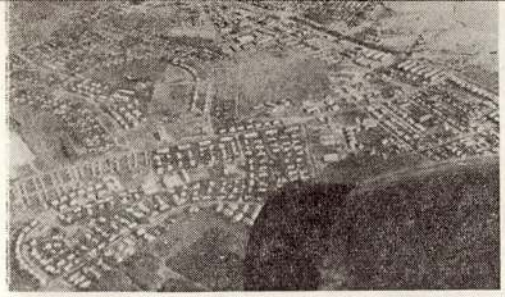
Ancient→Present

爾来，聖地エルサレム（および国土も）は他国の治下にあり，キリスト生れて（BC6）キリスト教の聖地に変はり，マホメツド生れてはイスラム教（回教）の聖地となり，かの有名な十字軍（1096—1218間に5回）の遠征となつたが遂にならず，トルコ領として回教の聖地として20世紀に至つた。第一次大戦が初まつた。英軍に占領されていた最中（1917）シオニスト運動の指導者と英政府の談判の結果，バルフオア（当時の英宰相）宣言「ユダヤ民族のためにパレスタインにNational Homeを作る」が出された。実に国破れて後2503年目のことである。雌伏何年とよくいう，作者（？）支那（中国）人を以つてしてこれをどう表現をするであろうか—否し得るであろうか？……怒髪三千丈，臥薪嘗胆，さて……

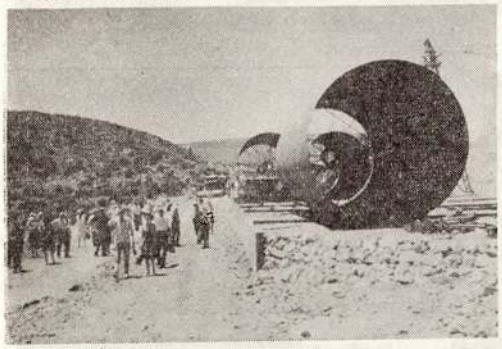
イスラエル国民にただただ敬意を捧げるのみ

次いで大戦終了後国際連盟もこれを保証，シオニスト会議は移民，土地買収を行い Home 建設に向つて着実な歩み進めた。アラブはその阻害をする，委任統治者英，国盟とも無関心で道は苦難を続けているうち，第二次大戦。終了後国連はパレスチナをユダヤ人とアラブ人に分割すると決議，アラブは拒否，侵入し来たりこれを英とともに防戦して撃退，1948,5.15.英委任統治終了撤収とともにイスラエル国は独立を宣言した。米国が独立承認をしたのはその数時間後であつた。翌日アラブ諸国が侵撃したが4週間たらずで敗走の憂目に遭い，経済封鎖の挙に出でスエズ運河の航行禁止，ボイコツトをやる。またゲリラ隊を潜入させ攪乱，アラブ軍事同盟を結んで包囲を固め，窒息させんとした。





集団農村（機上から）



パイプ（ネゲブ）



極力森を残して建築，ましてブルドーザで丘を平らにしない。



文化財附近の風景（Shearlm）。自然にマッチした手法で歩道をつくる。



新築ホテルのプール（上方の芝生に灌水のスプリンクラーが廻っている）

国連も傍観，遂に堪忍袋の緒を切つて 1956年10月，今度はイスラエルが進撃を開始，1週間たらずで敵を撃退し 国連の保証を得て撤収した。随つてアラブとはまだ平和はない。独立以来8年間の状況である。

この間国内では，1949年1月議会の選挙があり，3月内閣成立，5月国際連合加入，1958年には建国10周年を祝つた。

独立宣言直後のアラブ侵入軍との戦いの中に今の 宰相ベングリオン氏はいつた——最早イスラエルは砂漠は残らぬだろう，灌漑がすべての土地に花を咲かせる，すべての山は緑でおおわれ，空は飛行機で海は船で満たされるだろう，そしていたるところに家が建つ——と。この宣言は果してどうなつたか，ネゲブの荒野に花が咲くであろうか？ 以下の事実で皆さんの判断にお任せしたい。

シオニスト運動

モーゼの十戒を信条としている イスラエルの 民は散地を後に2千年，四散していたが何年かはその土地パレスチナ（シオンの 丘が信仰の中心に帰えることを信じていた。その魂がシオニズムである。1897，テオドール，ヘルツルの音頭でシオニスト 運動の第一回の集まりが持たれた。

Ⅲ Modern State

大きさは四国よりやや大きいが九州の半分位(20700方粁)，名高い死海（塩湖）は海面下400m，世界の最低地。雨は冬しか降らない，年に北で1000mm，南は30mm中南部（ネゲブ）は大砂漠地，気温は最低エルサレムで 5°C，平地 10°C，夏は日蔭でも 42°C を示すところもあるが乾燥しているから決して不快ではない。人口 209万，内ユダヤ人 186 万（1960）北海道の密度の約3倍，1948，独立した時のユダヤ人口65万に比すれば12年間に 3 倍に膨れ上った。続々帰ったからである。

1. 都市は19市町（うちアラブ人のみのもの 2）

Jersalem……首都，15.6万人，よい避暑地，ヘブルウ大学，キリスト最後の晩餐所，ダビデの墓が シオンの丘にある。たくさんの教会，新住宅街は美しい。

Tel. Aviv-Jaffa……38万人，1909年発足，商工業中心，交響楽団，美術院，博物館等あり。国際空港も近郊にある。

Haifa……17万人，最大港，近代港湾設備を持つ。石油コンビナート，硝子，Tex. Tile 等の工場近代プラン，Technion がある。丘の住宅街は最美。

Eilat……アカバ湾に面しソロモン以来の貿易港，アジア，アフリカへの門戸，国内への道路，油槽管 (Israel dryland Suez Canal) の始発駅。

Nazareth……2.3万人，聖母マリヤ受胎啓示の住家，イエス少年時代の住地。

その他旧跡の古い街がたくさある ソロモンの洞窟はアカバ湾の近く。

2. 国　　柄

議会民主々義，大統領は一院制議会（120人）により選出，裁判所独立

国語はヘブルウ語

土地は国有型体，国土の90%が取得され世襲借地権あるのみ。

いろいろの機関が活躍している——移民（帰国者）の定着，土地取得開拓植林，国外よりの寄附金，青少年を呼び戻して 定着させる業務，労働 Party，政府と各機関との調制等それぞれの機関が祖国建設のため政府に協力している。

労働総同盟は Histarut と称され各個人が直接の会員，賃金の3～4.5%の範囲で会費納入，住居，社会福祉を与え労働の訓練もさせ，工業，農業を建設することまでやる。会員は家族を含め 105万人に達し全労働者の90%に当る。

3. 社会福祉

労働時間--1日8時間，週47時間，休養一週36時間連続休養，年12日の有給休暇，青少年雇傭制限一14才以下不可，大家族のための手当支給。

国民保険——男65—70才，女60—65才で年金支給，その他医療，診療老人子供ホーム等の各機関が分担して完璧を期している，何れも法制化協力機関充実。

4. 兵　役

男2年半（16→26才），女2年（27—29才，未婚者18→26才）職業と徴兵と両存，終戦後も毎年1月訓練があり，経済的，医，耕種，技術，先生，学生は免除。

5. 国家予算

1960～1961——約3378億円，（わが国は多分このとき2兆5千億位）最大の出費は国防，経済サービス，輸出補助金，教育，保健，福祉，農工の進展等，財源は経常費は税金（累進課税60%最高，月所得21,000円まで無税，その他減免の規定あり，日本より良率），臨時（建設）費は55%国内収入，残りが外国借款，米国補助金，独逸賠償金による。在外ユダヤ人寄附は別のFund経理ですでに1948以来約1，300億円に達した(1959)

6. 産　業

農業一加工を含め一が主体（行述移民と国土の利用政策）だが鉱工業が近来伸びた。燐鉱と加里がそのまま採取できるのは世界でまれな例（鉱山，死海）。その他のミネラルも死海から採れ，肥料生産も大きい。銅もまたソロモン鉱山の近く産出，石油も需用10%をまかない，天然ガス電気も伸びている。

投資は民間企業65%，労働連盟15%，政府20%，政府はNegevの開発が主。それらの数字は

年	全生産高	輸　出	輸　入	単　位
1959	3865	648	1740	億円
前年比増	16	26	1.5	%
1948比	4	17	—	倍

年	工業生産のみ	輸　出	輸　入	単　位
1964年　見込	6,100	865	——	億円
1959年　比	+57	+100	——	%

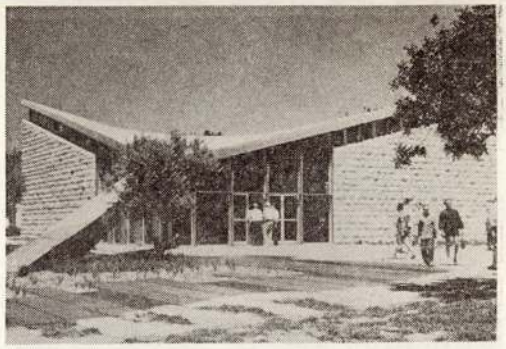
1959輸出での工業生産物と農業生産物比は42：32となりこの年初めて逆転した。金額では何れも伸びているが，伸率が工業生産に著しいことを示す。また輸入はあまり減らないが輸出とのバランスは向上したことでありしかも内容的には消費物資は20%減，生産用具等投資的な要素が30%増加して，健全性を発揮してきた。

7. 電　力

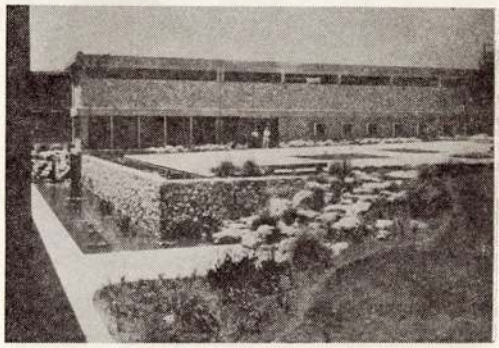
電力は発展の直接のバロメーターとなるので掲げると

年	全消費量	消費率 産業	消費率 灌漑
1948	百万KWH 246	29 %	26 %
1959	1565	34 〃	30 〃
倍 両年比	6.4	7.5	7.3

灌漑用にこれだけの電気を使うことは恐らく世界にもなく極めて特異。



農業研究所（ベンホス）



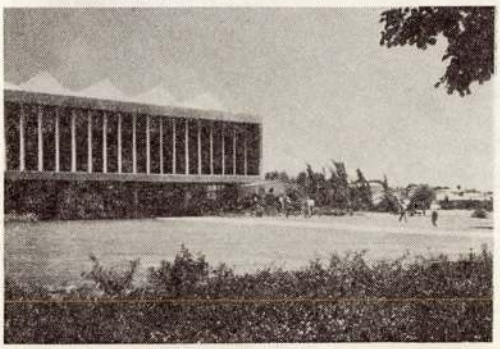
レクリエーションハウス（あるキブツ）。日本的庭を配しているが決して日本の模倣でない。



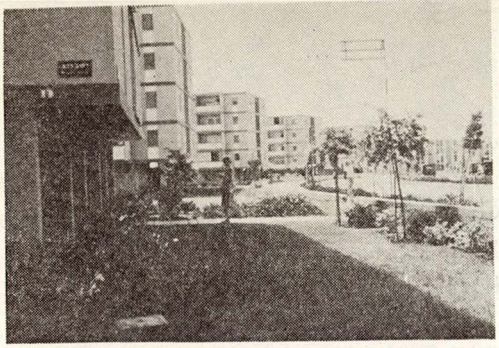
団地の中の公園（ベールシエバ）



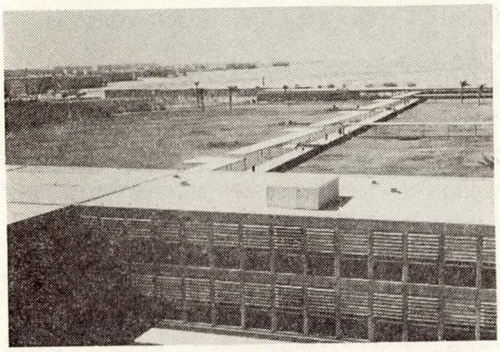
スロープの地形を利用した建築（ハイファ）



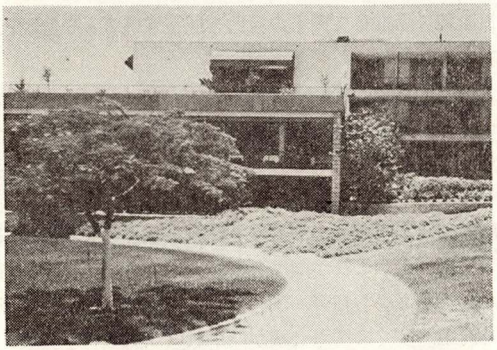
ワイズマン研究所図書館（ベンホス）



住宅街（ハイファ）。電線は地上にあるか電柱をごらんください。一階はピロテイは暑さよりの風通しパーキング物入れ用。



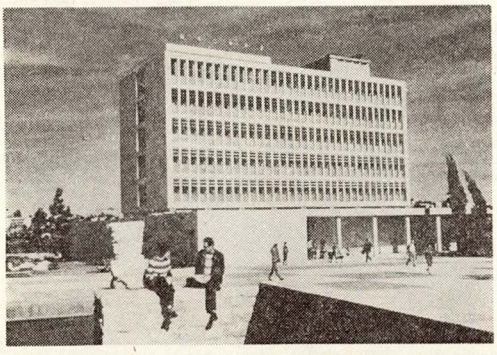
病院（ベールシエバ）



ワイズマン研究所（ベホス）。環境に気をつかつている。



海水浴場のプール（テル・アヴイヴ）



ヘブルウ大学（エルサレム）

農業にとつて制約となる要因はここでは土地ではなく水である。

8. 建築のデーターは次の通り

	1949	1959
住居	748,665	1,976,000
公共建物	24,655	229,000
産業用	40,311	306,000
商業，事務所	26,148	87,000
ホテル，レストハウス	0	9,000

単位m²，床面積のtotalを示す

人口3倍増の対策であり1948—1957の10年間の建築のための政府支出は2684億円を要した。これはその間の全支出の¼に当る，1958，1959の2年間の建築費は792億円を越えた。

9. 交　通

主要道路 3,000 km，国有鉄道 631 km，商船25万トン，国際航空線（Jet機）もある。

10. 緑　化（植林）

大規模な植林事業が1948以来すでに54万本の植林で200方粁，国土の1％を覆い，なお40方粁が予定されている。植林の並木が道路に沿い880kmの延長を持ち，別に800方粁の国有林と備蓄林がある。エルサレム附近にはナチスに殺された600万人の霊を慰めるため学童の手により600万本の松が植えられ，また子供が生れれば記念樹，会議があれば記念樹という具合である。

史蹟保存と造園の局が設けられている。

11. 原子力開発

実験用の Swimming Pool 型の原子炉が建設され稼動している。ネゲブの燐鉱石から天然ウラウの抽出，重水の製造も目下研究中。

12 教育，文化

一般教育——就学数60万人（幼稚園含む）初等8年間，中等4年間，共学，初等（14才まで）無料，中等も両親の収入により85％まで国家の補助あり，国語はヘブライ語，外国語は英語，仏語も撰択し得る。

大学は5校，ヘブルウ大学（エルサレム）が最大，教授陣880名，学生7,000人，中東においての最新美を誇る。

Technionがこれに次ぎ教授陣357名，学生2,380人，劇場は3，それぞれ専間の劇団を持ち国立のものは2年間に500回開演，50万人の観劇者があつた。

音楽はイスラエル交響楽団（テル・アヴイヴ）が102人のメンバー，3,000席の公会堂がhomeである。その他放送協会の持つオーケストラがあり毎週演奏し最初の曲は必ずイスラエル人の作曲を演奏，若きタレントを鼓舞している。

映画館214，135,000人の収容力，1958—1959の映画輸入数は458本に上つた。

放送は国立の場合，43万台のラジオ聴取者

新聞—朝刊23，夕刊2，各国語のため多い。

出版—ユネスコの調べでは本の出版は人口比世界第二位，スポーツ——職業人なし，レクリエーション活動旺盛。——

いくら記しても尽くるところを知ららいが，特異な点

だけ紹介しておこう。

Kibbutz or kvutza

集団村：使う人も使はれる人もない全く平等の社会，全財産が共同の所有。労働を行い，共同食堂で食事，共同配給所から衣服その他サービスを受ける。貨幣は流通しない。子供は親から分離されて養，教育され夕方しばらく両親の家で過すだけ，新聞配達，キブツ内の草花の手入れ等はやる。集団にはいるには予備訓練され委員会で諾否決定，中退は自由，但し私有物はないから裸一貫，共産主義の理想郷？

時として個人を空しくすること，親子の感情，女性にとって限定された範囲の衣服（量は別としてオシャレ）等心配に思はれるが，うまく行っている。

1909，初めてでき現在200以上ある。一集団60人～2000人位，近来は工業方面にも延びている。

この他農協に似たもの，両者の間を行くもの等4種類ほどある。全部含て約18万人，500の集団，協同村がある。

この国の特別条件歴史的事情（集団移民，世界における迫害，立地条件等々）に由来するという。二千年ぶりに故国へ帰った喜びに湧くためか性格は非常に明るく感じるし，一致団結の確固たる意志等も与って力あるものであろう。

Immigration—Settlement

この両者は切り離せない。そして定住の型が前記の村になった。1882に新定住が初まった（バルフオア宣言より35年前になる）順次増住1919—1948の英統治時代に約45万人が入植し自然増を入れて65万人が独立時の人口。

独立早々には天幕生活，1950以後は一時的の小屋，1954以後は家も仕事もすでに用意された町村へ真直ぐ行ける村になった。1948以来建てられた住宅は16万戸，用意された仕事とは整地，道路建設，植林業の公共事業で，それ等が完成するまでの間に徐々に自身の身のふり方をきめて行く。

Irrigation & Water Supply

押し寄せる移民の大集団，北部こそ 1000 mm（瀬戸内海塩田地帯が 1200～1300）だが中南部は 50～30mm の砂漠地，それも冬しか降らない。最少要求量におよびもつかない。

灌漑をやる以外に方法はない。大規模な事業が初められ驚異的な成果を収めた。灌水地域は 1949—300 方粁から1960—1460方粁，約 5 倍となり自給態勢が整い，新作物も導入した。

水源は地下水と泉，湖，川，北のヨルダン川から南のネゲブに対しての供給は 2～3 年で完成する。全国土を網の目のごとく連結して一水網化している。事業用パイプ（最大108吋）用具等自給，事業は毎年360億円，陣容500人（うち技術者350人）別に1200人の常員を持つ補助会社を持っている。供水のほか材料用具等も受持ち，これは使用者と政府外廓 Fund と協同出資，利益は建設に投入。

しかし可能な水源を全部利用しても可灌水面積の半分しか供給できない。そのため暴風雨水の貯水，消費水の浄化を図ることに，また人工雨，海水の真水化を研究している。

悪条件に打勝つことに積んだこの国の経験がアジア，アフリカの国々に利用され，イスラエル人が援助に赴いている。

灌水の効果として1948：1959比単位面積当り収獲物 2 倍，生産物価格 3.2 倍を挙げている。

Ⅳ Total

武力をもって自らの地を追われつつも，もろもろの離散の異境にあって絶えず故国への思慕の炎を燃えたたせ父祖の地に帰還して国家の自由を回復することを悲願としてやまなかったユダヤ民族

大挙して自らの国に帰えり，先駆の士は荒野に花を咲かせ，民族のことばヘブライ語を目覚めさせ，町と村を築き，躍進の気たくましい一大協同社会をうち樹てたユダヤ民族。

熱烈に平和を求めつつ自らを防衛，世界のすべての国と手を結び合うこれが国民と指導者の第一の目標である。敵アラブをも抱容—国内アラブの生活は本国より著しく向上—多くの国際会議が開かれ（新興国科学会議，国際セミナー，貿易会議，造園会議，住宅会議予定）その他指導者，留学生，あるいは対外投資等国際色強く，「与えるものも与えられるものも共に恩恵を受ける」の Spirit に立っているからである。小さな国土より大きな親善を生み出そうと。

井の中の蛙かも知れない——私は。しかし，昨夏欧米一周の旅行中，これほどに魂をゆさぶられた国はどこにもなかった。

民族全員の無私協同の団結と気魄がこれまでに結集され結実したとは私には考えられない。私はもう一度行きシオニスト運動以来のモーターの回転のしくみを知りたいものだと思っている。いや，ともに為政者特に政治家の探求を強く願いたい。実情も視察すればいやでも洗脳は間違いあるまい。

イスラエル並にわが国に祝福あれ。

都市公園変遷と大阪市の公園事業について

大阪市公園部建設課

佐藤　泰

はじめに

昨年左藤大阪府知事がある新聞に次のようなことを，いっていたことを思い出す。「大阪は緑が少ないですね。堺臨海工業地帯の開発や高速道路網の整備など経済の発展は目ざましいですが，このままでは大阪は，うるおいのない経済の砂漠にならないかと心配しているんです。……。」知事に限らず，今日大都市に住むすべての人々の脳裏にある問題ではないだろうか，一住民の立場から都市生活のマイナスという題で都留重人氏が，都市の外部不経済を計算しているが，今日ほど，都市における緑，すなわち，都市の公園の必要性を痛感する時代はないだろう。

1．公園の歴史の概要

（i）外国の場合　公衆の保健，休養，教化，保安あるいは，都市の修飾のために，国または公共団体によって施設された土地で，公開されている点が私園や，遊園地と性格を異にしている。これが公園の概念である。

人間が集団的定住生活を始めるころからすでにその起源が見られ，古代エジプトのナイル河の流域，ギリシヤの Agora，ローマの Forum など，いずれも市民生活の中心施設となっていた。

中世は城郭都市の域外で、guild 組合の経営する苑地が見られた程度であったが，近世ルネッサンス時代になって，いわゆる Villa が営まれ，所有主により思い思いに開放された。

シェークスピアの“ジュリアスシーザー”の中で，シーザーの遺言をアントニオが次のように朗読する。

タイバ河のこちら岸にある彼所有の荘園の一切，

自家の庭園，新しく開いた果樹園などすべて，

諸君のために残している，いや諸君のためばかりではない。

諸君の子に孫に永久に逍遙慰楽のための，公共娯楽地として残している。

19世紀前半，ヨーロッパの都市には，Regent Park. Hyde Park, Jardin des Tuileries, など王侯貴族たちの庭園を開放した公園や，フリードリッヒ大王即位百年祭を記念した Friedrichesheim などの公園が設けられたが，これらはいずれも，庭園的公園で貴族色が強かった。

新大陸アメリカでは，まさに，近代的公園というか—都市構成の重要な要素として Central Park（最近のプランは1857年に作られた）が創設された。これを契機としてアメリカは世界公園界の先鋒者に君臨した。なかでも Frederick Law Olmsted（1822—1903）は Central Park の設計者の1人で Landscape Architect と称した最初の人で，19世紀後半から20世紀にかけ，偉大な足跡を残した。

オルムステッド時代の誕生で，ニューヨークはもとより，アメリカの各都市に田園風景式大公園造成が波及し，歴史はさらに，それらを結ぶ公園系統の実現へ移行した。また1872年 Yellowstone national Park の出現により新しい大自然区域を画した国立公園の設定，1892年ボストンを中心とする広域公園系統の設定，同じくボストンに1880年代に児童のための遊戯場の芽ばえによる動的厚生の流れなど，時代の変遷とともに公園は特化，分化が行なわれるようになり，現今アメリカにおいて，都市に備える公園（緑地も含めて）の種類として児童遊場ほか11種類に分類している。

イギリスにおいては，1848年に The Public Health Act が制定され，都市公園の設定が認められるようになり，Puaic Walks と呼ばれた公共遊歩場が誕生した。その後1925年に大幅に改正が加えられ，Pubic Open Spaces の拡大が図られた。その傾向はアメリカでもみられたように“Keep off the grass 公園”すなわち，静的なものから各種遊戯やスポーツを行う動的厚生の加味された公園に移行していた。（1935年前後）

なお，Ebenezer Howard の Garden City が提唱されたのもこのころである。（1898）

第1次世界大戦（1914〜1918）を契機として，ドイツの公園緑地は飛躍的に成長し，分区園運動と，運動場や競技場の増設運動，Ludwig desser の提唱した Volkspark の設置，さらに Stadtwald 設置など，豊富な日光と新鮮な空気，そして人間と植物の親和，これらが心身の成長に大いに貢献するという国民理念の溢出により，公園制度は米英両国を凌ぐものがあり，質量とも圧倒するかのようであった。

（ii）**日本の場合**　わが国の公園の歴史を辿って見ると，今日の公園的要素を持つものとしては，遠く江戸時代に遡る。当時は火除地と称して防火避難を目的として市街地の適地を選択して設けられ，平時は民衆の遊戯場として利用され。見世物，芸人，水茶屋など集まっていた。

これとは別に松平定信による白河の南湖園，徳川斉昭による水戸の偕楽園など民衆の保健，享楽のために公開されていた。しかし法律上公園の設定をみたのは，前述のごとき「社寺其他名区勝跡ヲ公園ト定ムルの件」についての太政官布告（明治6年1月15日）が発せられたことに始る。これにより，同年東京府には，芝公園（三縁山増山寺），上野公園（東叡山寛永寺），浅草公園（金竜山浅草寺），深川公園（富岡八幡社地），飛鳥山公園（飛鳥山）の5公園が創設され，そのほか，大阪府の住吉，浜寺の2公園，広島県の厳島，鞆の2公園，茨城県の常盤公園，高知県の高知公園など開設され，翌明治7年には石川県の兼六公園，明治8年には，香川県の栗林公園など次々に開設された。

また既存緑地に対する保護にも関心が向けられ，明治6年（1873年）社寺境内樹木濫伐禁示の太政官布告，明治7年の老樹愛護令が東京府知事により，明治9年には官林の禁伐，明治15年には，民林に対してそれぞれ，伐木停止制度が設けられるなど，公益保持の諸政策が講ぜられた。

その後都市における総合計画として，明治18年，東京市区改正品海築港審査会の議決があり，明治21年東京市区改正委員会の修正で，東京に49ケ所の大小公園が設置されるはこびとなる。さらに大正8年の都市計画法，市街地建築物法の分布から，明治神宮の造営事業，関東大震災復興事業と移り変る。

2. 大阪市の公園

（i）**明治から戦前まで**　江戸が中央集権の覇府であるならば，大阪は天下の商業の中心地であった。

明治22年4年1日（市制施行）
15.27km²（全市面積）
〃30年4月1日（第1次市域拡張）55.67km²（〃）
大正14年4月1日（第2次〃）
181.68km²（〃）
昭和30年4月3日（隣接6ケ町村編入）202.31km²（〃）

以上の変遷を経て現在の大阪市の行政区域が出来上ったのであるが，第1次市域拡張の以前の公園としては，住吉，四天王寺境内のうち建物の除いた地区（明治37年指定解除を受けている）以外は中之島公園が最初である。

すなわち，明治24年4月に仮中之島公園として，「大阪始審裁判所」跡地を国から無償払下げを受けて開園し，その後隣接地の買収，無償計与などにより，公称5000坪の土地が明治34年「中之島公園」として発足した。

当時は，「みめかたちよき女房ども，大茶をのみ，物まいり遊山すきする女房は離別すべし」という慶安の触書が底流にあったのか，北野，四天王寺など旧市街地にみどりが多くあったためか，中之島公園の難産と冷遇は市参事会議録を読んでも感じられる。その後豊国神社，中央公会堂，府立図書館などの建設により，公園は徐々に狭小され，最後に大阪市庁舎の建設により，決定的打撃を受けた。現在の中之島公園は大正時代に堂島川，土佐堀川の廃河川敷にできたものである。

天王寺公園は明治36年（1903），第5回内国勧業博覧会から引継ぎを受け，明治37年に「南公園設備費」として，臨時費で持って設置されたもので，洋風花壇を持ったハイカラな公園として宣伝され，日比谷公園の開設から6年おくれて，明治42年10月に天王寺公園として発足した。

今日沈床花壇の噴水をみるたびに当時の面影がしのばれ，慕情の念がかきたてられるとともに，明治時代の作品として後世に残しておこうと思うのは筆者のみでないだろう。

大正6年，九条，北野，西野田，御蔵跡，阿波座，木津，清水谷の7公園が，大正天皇大礼記念事業として，緑に飢える人々のために開設された。次いで，大正12年，旧堀川監獄の移跡に扇町公園が作られ，同年桜之宮公園，市立運動場（市岡）が設けられた。なお，動物園が東区橋詰町の府立博物館より，天王寺公園内に移設され，市立動物園として開園したのは，大正4年1月のことで

大阪市公園面積累年統計表

年次	行政面積	人口	公園数	公園面積 坪	行政面積に対する公園面積 坪	人口1人当りの公園面積 坪
明治24年			1	28,335		
〃 42〃	17,272,356	1,204,577	2	97,846	0.57	0.08
大正7〃	17,692,317	1,633,338	9	107,175	0.61	0.07
〃 14〃	54,991,505	2,114,804	15	156,276	0.28	0.07
昭和5〃	56,001,825	2,453,573	26	188,118	0.34	0.08
〃 10〃	56,608,033	2,989,874	36	292,114	0.52	0.10
〃 15〃	56,679,425	3,252,340	59	548,608	0.97	0.17
〃 21〃	56,700,600	1,292,441	103	632,823	1.12	0.49
〃 25〃	56,700,600	1,904,392	127	773,889	1.36	0.41
〃 30〃	62,057,875	2,541,645	191	789,317	1.27	0.31
〃 35〃	202.31km² 62,057,875	2,928,300	239	(3084,616m²) 932,813	1.525	(1,053m²当り) 0.319

大阪市公園部管理課

ある。

昭和3年5月には，公園が計画的に組織された総合第2次都市計画が内閣の認可を経て告示きれた。これは明治6年の太政官布告が，「神社境内，名勝の地の無視地域で人々の集まるところ」を公園としたこと，その後作られた公園が小公園が多いということ，さらに関東大震災の教訓などから大正10年，同13年の第1次都市計画を更生したもので，都市計画公園のうち，大公園が33ケ所（約170万坪）小公園が13ケ所（約2万坪），公園道路が12線，総面積約450万坪という莫大なるものであったが，実際は土地入手困難などがあり，神社境内を公園化した，北中島，平野，田辺などの公園が増設された。

第2次市域拡張後，昭和2年に土地区画整理組合が生まれ，地域内に3％の公園を保留することになり，昭和4年には今市，舞島が，昭和5年には深江，常盤，西平野，堂ノ荘東，堂ノ荘西，清水の各公園が誕生した。

また，都市計画公園も機会あるごとに開設され，昭和6年には，今上陛下御大礼記念事業として大阪城公園が開設され，昭和6，7年には経済界の不況に失業対策事業などにより城北の創設，田辺，桃ケ池の整備，天王寺の改造が行われ，次いで失業救済，公園資金，蓄積金などにより，市岡，毛馬，十三，此花の各公園が整備された。

その後は昭和8，9年の風致地区，美観地区の指定，昭和10，11年の御堂筋のイチョウ並木の竣功，昭和12年の国土防衛上からの公園緑地の再検討などがあり，昭和18年まで小規模ながら公園は増加したが，天王寺，真田山，福島などの各公園に高射砲陣地ができるようになり，防火貯水槽が公園に設置され，植込地が家庭菜園なるに至り，公園行政は大きく変質した。

（ii）**戦後**　ここで戦後から現在までの公園の経過を簡単に触れよう。

昭和20年12月30日に戦災地復興計画基本方針が発表され，つづいて建設省の「緑地計画の標示に基き，昭和22年1月14日，大阪市の都市計画公園の決定をみた。（その後昭和27年に計画変更され，昭和37年現在183ケ所662：69である。）

これに土地区画整理保留公園（3％）および，戦災区画保留公園（3％）が加わり，その他一般緑地を加えると全市域の約10％に近いものだった。

昭和23年より戦災復興都市計画事業が着工され，昭和33年まで継続された。比較的大きな成果をおさめたが，なかでも戦災復興土地区画整理法により誕生した靱公園（約92,000m²）はその筆頭であろう。うつぼの塩干魚問屋街が空襲で焼土化した後，米軍に小飛行場の発着場として接収され，昭和27年6月解除となり昭和27年8月1日より着工し，昭和30年10月21日竣功した。設計は東部の観賞区と西部の自由広場からなり，復興大阪を表徴する健康的なものである。工事は大部分失業対策事

大阪市既設公園区別統計表　　昭和37年12月1日　現在

行政区	行政面積 km²	人口 人	世帯数	公園数ケ所	公園面積 m²	行政面積に対する公園の面積比 ％	公園1m²に対する人口	人口1人当りの公園面積 m²
北	5.58	81,200	18,100	8	188,619	3.380	0.43	2.32
都島	5.86	114,000	29,200	8	129,705	2.213	0.88	1.14
福島	4.68	93,700	21,900	14	81,549	1.743	1.15	0.87
此花	10.43	90,300	22,900	8	49,698	0.4764	1.82	0.55
東	5.92	60,500	11,600	12	328,778	5.553	0.18	5.43
西	5.27	75,200	17,000	25	198,822	3.773	0.38	2.64
港	8.26	112,000	29,500	5	163,747	1.982	0.68	1.46
大正	9.10	99,700	24,500	5	69,345	0.762	1.44	0.70
天王寺	4.67	77,100	18,200	18	376,104	8.053	0.20	4.88
南	2.96	72,900	16,500	4	21,329	0.720	3.42	0.29
浪速	3.83	85,400	21,200	15	109,689	2.864	0.78	1.28
大淀	4.47	62,800	15,100	18	90,386	2.022	0.69	1.44
西淀川	11.16	123,700	30,300	20	163,626	1.466	0.76	1.32
東淀川	26.10	310,100	79,500	15	87,349	3.346	3.55	0.28
東成	4.51	138,400	30,700	13	73,581	1.631	1.88	0.53
生野	8.24	243,400	54,800	7	43,306	0.526	5.62	0.18
旭	6.07	144,400	36,400	12	167,634	2.762	0.86	1.16
城東	16.58	237,400	56,700	19	115,016	0.644	2.06	0.48
阿倍野	9.06	164,900	42,100	9	152,539	2.517	1.08	0.93
住吉	19.99	265,200	66,900	11	111,582	0.558	2.38	0.42
東住吉	25.02	288,500	69,500	13	410,846	1.642	0.70	1.42
西成	7.42	215,800	57,700	13	52,912	0.713	4.08	0.25
計	202.18	3,156,300	769,600	272	3,186,172	1,575	0.99	1.01

註　1. 人口，世帯数は昭和37年12月1日現在大阪市行政局統計課推計人口による。
　　2. 大阪府営（住吉，住ノ江）は含まない。

6 大 都 市 公 園 一 覧 表　　(36.1.1現在)

	都市計画法適用区域内人口	都市公園		一人当り公園面積 m²	公園種別					
					普通公園		運動公園		児童公園	
		数	面積 ha		数	面積 ha	数	面積 ha	積	面積 ha
東京	8,302,565	375	422.97	0.51	73	245.32	14	106.35	288	71.30
横浜	1,375,100	130	179.85	1.31	25	110.06	2	50.12	103	196.70
名古屋	1,636,418	164	435.10	2.66	30	367.87	2	28.22	132	39.01
大阪	3,077,229	261	337.72	1.10	82	185.79	14	88.42	165	63.51
京都	1,315,876	138	156.07	1.19	7	86.45	9	37.91	122	31.71
神戸	1,113,901	152	300.21	2.70	43	227.71	12	44.31	97	27.19
計	16,821,087	1,220	1,831.92	1.09	260	1.224.20	53	355.33	907	252.39

建設省　都市局公園緑地課集計表より

業によりできたもので，現場から発掘された石材の巧みな組み合せや樹木，鉄材などの寄付が多かったのがこの公園の特色である。

また，昭和27年には大阪城公園の杉山地区（元造兵廠跡）の整備も着手され，昭和38年1月現在，ラグビー場，修道館などの施設が整備され，一部除外地区を除きほぼ骨組もできあがり，昭和38年度からは道路舗装，樹々，重要文化財や石垣の修理，さらに，お堀の水汚れ対策と最後の仕上げの段階である（経過詳細は本紙1961年9月号に記載）。公園らしい公園のない大阪市の公園と大正風土記に書かれて以来何年ぶりのことだろう。

一方において，防空用地，空閑地利用などと，第2次大戦中に公園用地の転用により荒廃した公園が，復興都市計画により，もとの姿を取り戻したとはいえ，戦後の不足財源を補い，「街に緑を」ということで発足した，フラワーソサイティーの事業や，昭和24年全国に先きがけて，児童問題を取り上げた大阪市が，西淀川児童館の開設とあわせて，「子供に遊び場」と心ある人々に呼びかけ，民間資本によって作られた，児童遊園地の設置も忘れてはならないものの一つである。

戦後の大公園に今一つ長居公園（面積 70.48ha・昭和22年1月14日都市公園に決定）がある。昭和19年4月に一部開園されているが，終戦を経て，昭和21年の自作農創設特別措置法，および，農地調整法によって失い，昭和23年，再び農地制度の改革により，開放，1年制，5年制，農地となった。その後競輪場，競馬場などが設置されたが，昭和34年より本格的な公園建設工事にかかり，昭和38年1月現在，東部地区（完成後は有料公園として動植物および池を配した自然文化園となる）は盛土整地，池堀さく，および，一部園路築造，植栽工事が完成し，南部の児童遊戯場付近，西部の芝と森の自然公園地区も徐々に整備され，北部の体育施設地区には1周400mのトラックと2万人を収容するスタンドを有する第1種競技場が設置される（昭和38年2月より着工）。なお，昭和39年中には骨組が完成される予定である。

中小公園は昭和31年5ケ年計画をたて，85公園の新設ならびに整備を開始し，昭和33年まで約40ケ所の工事を完了した。昭和34年度より第1次3ケ年計画をたて，昭和36年度まで101ケ所（新設および整備一部重復）約51.59haの成果を収め，現在昭和37年度より第2次3ケ年計画を遂行中であるが，これが完成すればさらに99ケ所（一部重復）約65.475haの公園が新設および，整備されることになり，昭和40年以降の77ケ所約69.25haを加えると，約391ケ所面積約7.58km²（市域面積の3.74%）の公園ができることになり，市民1人当りの面積は約2m²となる。なお公園建設の将来計画として，鶴見緑地（約161.92ha）があげられる。

3. 今後の課題

以上のような変遷を辿った都市公園は将来どういう具合に動いて行くだろうか。

今日ある，わが国の都市，特に大都市は他の国と同様に過去のエネルギーの結集にある。そして今日あるエネルギーは，さらに未来の都市ビィジョンへ連なって行く。

論頭に述べた都市生活の外部不経済，すなわち，交通地獄，大気汚染，水質汚濁，騒音，地盤沈下など存在するのは，過去の都市政策に欠陥があったのではならないだろうか，所得倍増，経済成長という美辞の前に現在の大都市は酔っているのだろうか。都市は人間が生活する場であり，働く場であり，憩の場であるという本質に基いて動いているだろうか。

太政官布告のあった明治6年から，今年はちょうど90年に当る。前述したNew YorkのCentral Parkは A. Dowing によって提唱され，用地買収が決定したのは，今から 110年前の1853年，英国の Battersea Park がイギリス議会を通過したのは1846年

しかもこれらが，その後の公園行政に連鎖反応をおこした西洋に比較して，わが国の場合はどうか。逆に中之島公園のごとく，蚕食いや，駆逐といった方が正しいという例もある。この出発点のハンディが今日あらしめているようである。しかもその過程において，制度の不備もさることながら，強力な要望によって公園ができたのではなく，思賜公園の呼び名のごとく，むしろ与えられたものが多い。

わが国の公園が他国に比して，拡大しなかったのは，土地入手困難もさることながら，新風好みの明治政府が一片の太政官布告を出したのみで，その後の保護政策を取らなかったため，記念事業により生れた公園が，産業の発達により悪化の傾向をたどった。大阪市においても大正大典記念事業の一つであった北野公園など，今は面影もなく単なる昔話になっている。これは用地確保後の保護政策をほどこさない政治の貧困か，市民の公園に対する認識不足かその責は何れにあるとしても，その放置に問題があった。この意味において，昭和31年10月15日に公布施行された都市公園法の意味は大きい。

今日の公園緑地問題について

a) 労働時間の短縮と生活水準の向上により起る，レジャーブームに対して，都心に，商工団地に，住居地にそれぞれ機能的な公園配置を考えるべきだ。

b) 樹木保存法（都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律：昭和37年10月15日公布施行）も結構だが，大都市周辺の沿線開発に大挙して，楔状の緑地保存を早急にする必要がある。

c) 大都市の密集地域には，子供の遊び場がないため街路，川などで遊び，年間何万人という子供が死傷している。遊戯道路や校庭開放などよりも根本対策を講じるべきではないか。

d) 奈良，京都の俗化が問題になっている。特に奈良は三笠山，平城京跡など目にあまるものがある。それに県庁舎の新築が輪をかけている奈良公園を中心とした世界の奈良の保存をもっと真剣になって考えるべきだ。

e) 別表で見られた日本の公園に対して，外国ではロンドン（9.2m²），パリー（8.9m²），ワシントン（45.2m²），ウィーン（26.7m²），ニューヨーク（11.9m²），モスコー（10.9m²）（何れも人口1人当りの公園面積）など，配置も問題だが絶対数の不足をどう考えるべきか。

f) 激増する昼間人口に対して屋上庭園の開放は急務の一策でないだろうか。

g) 造園家は今までの安易な気持を脱皮して貰いたい，でないと日本の公園や広場はおざなりで形式的なもので充満してしまうだろう。

まだまだ問題があるが，これらは将来の都市形態の礎石には充分なるだろう。しかしここである先輩が公園屋はたとえ意気壮としても，しょせんは，「竜車にはむこうとおろう」に過ぎないといっておられたのを思い出す。

筆者も全く同意見だが，諸者諸兄とともに考えたいのはわれわれ都民や，市民がもっと都市の将来を真味になって考え，母なる自然がこの世に送ってくれた，豊富な日光，緑の森，新鮮な空気，そして清麗な水，すなわち母なる鮮緑の世界に飛びこんで行こうではないか。

「くらしに花を」の標語は，フラワーソサエティーの事業精神であるが，都会をして「経済の沙漠」たらしめないための時宣を得た運動であろう。われわれの優大な理想に少しでも近ずけるため，日夜都市に集中する人々の足もとから「緑と花」を愛するAmenity精神の育成が，都市と公園の問題を考える基本的理念のように思われる。

（本篇執筆に当り市公園部管理課，苫米地繁雄氏，清水禎次郎の両氏のご好意によったことを感謝する。）

宇部波型スレート
宇部コンクリートブロック
—法定不燃材料—
（平板・軟質板・フレキシブル板）
（軽量・パーライト・防水・ブロック）
宇部スレート工業K.K.大阪営業所
大阪市南区鰻谷西之町25　川西ビル　大阪（271）4700・3434～5・7676～9
本社 宇部　営業所 宇部・名古屋・福岡　出張所 東京・岡山・徳山・小倉・熊本・新居浜　工場 大阪・宇部

フラワーソサィエティー

近ごろ「街づくり」とか「人づくり」などのお題目が，新聞や雑誌などに随分多く見掛けられるようになりましたが，特に，こと新らしいものでもなく，中央によらず地方都市によらず，古くから提唱されもし，いいまわしや速度の如何は別として，たゆまずいとなまれてきた事柄で，ただ，従来の復旧とか再建とかいった意味に，整備や美化といった内容が強調されているものであることが感知されます。

「煙る大阪緑の街に」という標語は，すでに昭和の初めごろから，緑化運動の提唱者であり，団体である都市協会で，当時の市民諸氏から選ばれた名句でありますが，年ごとに人口は加増するのみならず，生産事業そのほかに伴う煤煙や交通機関による塵埃や排気ガスなど，いやが上にも，住み難い都市にしている現在においては，なおさら，声を大にして叫ばなければならないのも当然のことでしょう。

さて，フラワーソサィエテイー，直訳すれば，花の協会とでも申しますか，その生立ちはかって，終戦直後の混頓たる時代に始まります。

硝子は破れ，騒音と悪臭に満ちみちた満員の電車の中で，思い掛げずも一人の婦人によってさけばれた「ああ,花がつぶれる」という声に，はからずもさっと道を開いた人々の心理！これこそフラワーソサィエティーの誕生した動機であります。

今日でこそ何でもない極めて微細なこの出来事は，したたかに打のめされて，まひした当時の人々の心底に沈澱していた純情，正義，友愛などの道徳感念を瞬間的にせよ，よみ返らせたものと思えます。

その事実をとり上げて，すさんだ当時の人々の心を慰め，人間本来の清く，正しい姿に立返らすものは，ものいはざる花！　天恵の美を持つ純心の花にしくものはないと考えられたのが,現会長の七里先生（当時，阪大工学部教授）なのです。

さらにまた，花を愛することは人生にうるおいを持たらすことであり花こそは天地自然の心をすなおに受けつぎ，人々に伝えて心の糧となるもの，この純情可憐な花は万人の心に愛と平和をもたらしてくれるのは必定。そのためには都市といはず至るところに花を植え，その花を活用して不幸な人，苦しめる人を慰め，働く人の疲れを休めたい花に関するあらゆる文化運動を促進助長して明るく美しい社会を造り世界平和と人類の幸福に尽したいと。

そして，市当局に呼び掛けられるとともに，広く一般の同志をつくり，啓蒙に努められ，我多の社会奉仕的仕業が開始されました。

爾来，府市はもとより，多方面からの協賛や援助を得，気の毒な人々の慰問，公共施設の美化と助長，花作りの指導や奨励から国際親善等々，その事業は多方面に拡大され，今日に至っております。

その後，神戸にもフラワーソサィエティーの誕生を見，松本市や東京都には花いっぱいの運動が起り，館林市や福岡市，その他の都市にも続々と同種の動きが見られるようになりました。

昨年は，大阪府知事による「花と緑」の運動が提唱されて活潑な動きが見られるとともに，特に婦人層の理解と要望による花作り運動や婦人団体協議会での環境美化運動，さらに，国土美化の国家的動行にまで進展し，いよいよ，本格的段階に入ったかの感あり，将来の発展が期待されることは，誠に喜こばしい限りであるといはねばなりません。

とかく，いろいろな運動が時代的脚光を浴びて明滅するする風習は，われわれの短所として自覚するものであり，ややもすれば，政治的に，野心的に行なわれる傾向もなしとはいえませんが，街づくり，人づくりの本旨からしても，本質から離脱しないよう，本当に，大地に足をつけ着々と，そしていつまでも，質実に前進してこそ，文化国家建設の目的が達せらるものであり，心からかく願って止みません。

「一輪の花，こそは世の中のいとさやかな存在であるが，その影にひそむ不思議な力は，見る人の心を清らかにし，愛と希望を呼び起し，やがては永遠の平和を地上に打ち建てる基となるであろう」

これは，フラワーソサィエティー創立以来の主旨であり，精神として，常に冒頭に掲げる句であることを改めてご紹介致します。

（フラワーソサイエテイ専務理事
加藤亮太郎）

花いっぱい運動

わたしどもがこの10年間，足並みをそろえて取り組んでまいりました第17回岡山国体は，県民あげてのすばらしいチームワークにより，国体の決定版であると折紙をつけられるほどの成功をおさめ，県政の面におきましてもこの国体を契機に産業，文化，衛生など，あらゆる面において飛躍的な発展を遂げ，文字どおり岡山県の歴史をつくる国体として多大の成果を納めることができました。わたくしはこの成功の大きな原因の一つはなによりも県民のみなさま一人一人が友情，秩序，奉仕をモットーとして明るい県民運動を実践されたその大きな効果が大会の運営その他すべての面にあらわれた結果であろうと思います。

花いっぱい運動も，この県民運動の一つとして展開され，全県いたるところで大きく咲き実ったのでございますが，この運動はとりもなおさず「天に星あり，地に花あり，人に愛あり」，というゲーテのことばのように，県民みんなの力で郷土の街も，職場も，家庭もすべて美しい花で埋め，人の心も環境も美しく明るい町や村にしたいという願いから始められました。

そのため，明るい県民運動を展開しました最初の35年度は，風船をあげたり，パレードを行なったり，「花のしおり」を配布したりして，人口が部落ぐるみ，町ぐるみとなって，自発的に実践していただくように呼びかけられ，そして36年度には岡山県初の「花いっぱいの会」が誕生し，これをかわきりに各市にもつぎつぎと花いっぱいの会が結成されました。また花いっぱいモデル校の指定や，街にモデル花壇の設定，花いっぱい優良駅の表彰などが行なわれ，農業高校や農業試験場や生活改善グループでは一生県命になって苗の育成に専念されました。国体の開催されます37年に入ると県も市町村も花いっぱいの会も各種団体が岡山県明るい県民運動推進協議会の結成メンバーとして一致協力して花づくりに努力をつづけました。ところが昨年夏は近年にない早天つづきで，飲料水すら不足する市街地もある始末でした。そのため肥培管理には涙ぐましい苦労がなされ工場の廃水をドラム罐にとっておいてもらって，それを朝晩肩にかついだ婦人会や，夏休み返上で灌水をつづけられる学校もあったほどです。こうしたみなさんの長い努力が晴れの岡山国体にはみごとに花を咲かせ国体成功に大きな役割りを果したのです。津山市では花の色によってそれぞれの会場に到着できるよう沿道に鉢植の花が美しくずらりと並べられました。

赤のサルビヤをたどればサッカー会場に行き，黄のマリーゴールドに導かれてバレー会場，白の菊を伝って体操の会場へ行けるという具合で初めて津山を訪れた県外参加者たちからたいへんよろこばれました。児島市では赤と白のカンナが交互に並び，味野中学校の柔道会場は文字どおり花で埋まり，市の空地という空地は見事な花壇になっていました。玉野市の駅のプラットホームの柱には毎日新しい花が美しく並び，久世町のサッカー会場には「かんげい」と花文字が書かれ，役場各課対抗の花壇が見事でした。西大寺市では毎日花の鉢の配列を変化させたり，裏町にいたるまで花が並んでいました。御津町の国道には延々とコスモスが咲き乱れていましたし，民家の庭にも花が咲きみだれていました。

こうしたすばらしい成果は，もちろん県や市町村の指導だけでとても実現できるものでなく，子ども会，婦人会，児童，生徒，町内会，商工会など県民みんなの熱意とそしてまた，3,104名の明るい県民運動推進委員の挺身的な活動があったればこそです。また各地の菊づくり，花づくりの同好会の人々が技術的指導をしてくださるとともに秘蔵の花を提供してくださったおかげによるものです。わたしはこの予期した以上の成果をあげることができたみなさまの工夫と努力のあとを見るにつけ，ほんとうによろこびで胸がいっぱいになるのでございます。そして県民のみなさまが，花を育てることの楽しさと技術を経験し，花のある郷土家庭の美しさを心の奥底にやきつけていただいた貴重な体験は，国体が終りましてもいや国体を契期として，こんご，いつまでもこの花いっぱい運動は続いていくことと信じます。総社市では，国体に咲いた花いっぱいをつづけようと「ばら」の苗1万本の購入あっせんをし，「ばらづくりのしおり」を配布しておられます。

町や村を，そしてまた人の心を美しくする花いっぱい運動，国体を契機に大きく開花したこの花いっぱい運動を，わたくしどもはいつまでもみんなの暖い愛情と努力で培い育て花香る美しい郷土にいたしたいものと念願してやみません。

（岡山県知事室）

貸植木屋ききかじり

（1）

われわれのまわりには，ずいぶん珍らしい商売がある。おむつ専門の洗たく屋や有料トイレなどは，戦後の生活環境の急変から，にわかに出現したもので，むかしのひとには想像もできないだろう。貸植木屋なども，そんな珍らしい商売のひとつだと，おもっているひとが多いようだ。

大阪キタの梅田新道にC店を訪れるまでは，わたしも，そう考えていた。店さきに花や植木を飾ったところなど，そこらの花屋さんと変りないが，よくみると，どの花や植木も，鉢植えしてある。レッキとした貸植木専門店なのだ。

「貸植木屋は，いま大阪で30軒あまり，ほかに個人でこつこつ営業しているのが約10軒もありますかね。そのうち14～5軒が，大阪園芸貸植木業組合というのを結成していますが，戦前から貸植木屋はあったのです。昭和13年ごろ，大阪緑化組合というのに加盟していた12軒は，すべて，貸植木が専業でしたよ。」去年で，ちょうど開業50周年をむかえたという，この店のご主人は，そんな年輪をすこしも感じさせない。大阪で貸植木業をわたしが最初に始めました，とキッパリおっしゃる。もっとも，東京や神戸には，そのころすでに数軒あったそうだ。「現在の全日本貸植木業連盟には東京，大阪をはじめ横浜，名古屋，神戸，京都，札幌，福岡など全国の業者が参加しています。」とつづける口調にも，戦後のニワカ商売ではないとする自信のほどがみえた。

（2）

植木の9割までがゴム，フェニックス，ケンチャなどの熱帯植物だという。戦前は小笠原諸島から移入していたが，戦後はほとんど八丈島から買い入れ，それを自家の温室に移植して，植木らしく手入れしなおす。

ほかに露地ものといって，スギ，マキ，ヤスデ，アオキなどの和風植物があるが，これは，おもに屋外用として使われる。鉢の産地は滋賀県のシガラキか愛知県のトコナメで，露地ものなどでは，鉢の値段のほうが植木より高くつくこともある。

とくい先は，各事務所ビルや役所，ホテル，喫茶店，バー，キャバレー，と建物の種類だけあるそうだ。おもしろいのは，証券会社がハデなのにくらべて，銀行がシブイこと。契約では，官公庁をのぞいて，正式の契約書を，とりかわしていないらしい。

最近のなやみは，都心の交通マヒ。500軒のとくい先を3台のトラックで，まわっているが，いたるところに一方交通や駐車禁止地区があり，さらに車種制限などで，9人の運搬員の苦労は，つきないそうだ。それに，人件費がバカにならない。植木そのものの値段は，戦前の100倍ぐらいにしか，なっていないが，人件費の急増でけっしてラクではないです，とコボしていた。

（3）

「新しい建物は，植木屋には，つごうよくできてます。つまり植木がないとダメなように設計されている。ホールだとか，階段など――。」窓が大きいのも，植木の生理に良いとほめる。最大の敵は，冷暖房だそうだ。とくに夏，冷房によって生じる温度の急変や，空気の乾燥は，植木を2週間で痛めてしまうという。ホコリによる植木の汚染も，近年とくに，いちぢるしいとのことである。「葉につもったホコリをはらって，ときどきはシリング（露吹き）し，水分の補給をしてください。キャバレーや喫茶店で，葉などむしり取られて，痛んだりすると，いい植木を二度ともってゆく気になりませんよ。」と手きびしい。そのほか，太陽光線を直接うけないと，新芽がしなえてしまう。

これらの温度，湿度，光，ほこりなどで痛めつけられた植木は，温室へ持ちかえって養生する。ゴム，モンステラは切り込みをして1年から2年，フェニックスやケンチャなどは，つぎの花が出るまでの1年，ドックにはいることになる。

（4）

都会のビルで，植木の生理がうけると同じ障害を，わたしたちのデリケートな「なま身」もうけているにちがいない。だが，わたしたちの何人が，その手当てを期待できるか。

ビル病，スモッグ禍，交通マヒ――わたしたちと同じなやみを，小さな1本の植木もまた経験しているのである。戦前の大阪緑化組合という名称は，当時の貸植木屋が，自分たちの商売にプライドをもっていたことをしめしている。それがいま，貸植木屋の意気ごみは変らないとしても，ほこりになやむ観賞植木屋になりさがらざるを得ないのは，だれの責任か。ほったらかされた「都市問題」と，あわせて考える必要がありそうである。

（大阪市建築局営繕課　白砂　剛二）

明治生命保険相互会社大阪総局

建物概要

所在　大阪市東区道修町4－7
旧称　明治生命保険KK大阪支店
工期　明治29年2月～32年6月
設計者　野口孫市
監督者　山口半六
施工　直営
建坪　150坪
煉瓦および石造，2階建一部地下あり。

沿革概要

明治生命は，明治14年7月に東京京橋区木挽町に設立した。(創業当初の建物は，木造2階建で，洋風の建物で写真が本社に残されている)。同じ14年の10月には，大阪伏見町に支店が設けられ，後転々として，32年6月28日現在の建物に移った。この建物は北半分は貸事務所として計画されており，明治生命は南半分を使用していた。したがって，外観は統一されているが，内部は中央で元は仕切られていた。この北半分は旭ガラスが使用していたらしく，大正12年9月に北半分が火災をおこし，内部を全焼した。このときから大正14年1月までかかって，大改修が行なわれ，現状のようになった。また，開口部は全部外シャッターがあるため，幸いに戦災を受けなかった。

外観

改修された主な点は，外観上屋根が，もと(写真1)石板葺の寄棟で，要所に切妻のパラペットや，越屋根が付されており，また小尖塔があった。しかし，改築によって，陸屋根となり（写真2）軒から上の部分は徹去され尖塔も元と異なるものとなった。また，外壁は元赤煉瓦であったが，東と南の主要道路に面する側の煉瓦の部分のみは，若干はつりを入れて，常滑製ブラウン木口平タイルを貼り付けている。（註1）しかし他の2側面は元のままである。このように，当初と大分格調の変った外観となったが，大ざっぱに昔日の姿はとどめている。この外観は，下部の開口は石造アーチで，上部は石造アーチの中にさらに石の梱をおき，その上に飾りのペジメントをのせたもので（仏バロックにあり）上階はにぎにぎしくなっている。しかし，背面の見えない部分は，単なる石の梱積で，大正期にも用いられた簡単な様式である。また，表の外観は石で水平線を要所に入れている。（伊，ゴシック以降？）。また開口間の壁に垂直の柱型を入れ，これは下部に達せず，装飾として用いられるなど，全体として，ファサードの変化と彫刻的な影を強調している点，野口独特のバロックの理解により考えられた類例の少ない作品である。なおこの建物は，北⅓近くが，一段低くなっているが，この部分の

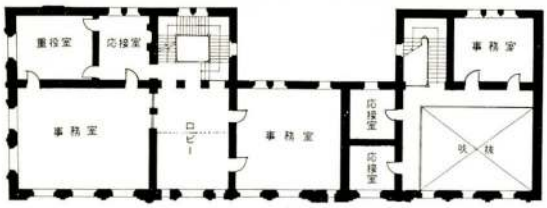


写真1　当初の外観，南東よりみる。

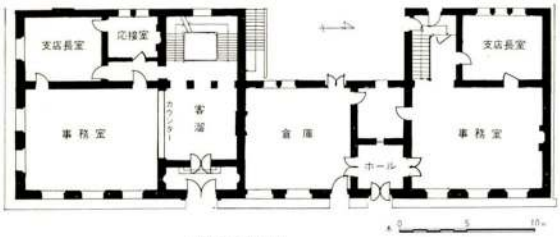
この写真は，昭和11年発行の「近代建築画譜」よりの復写であるが，実は大正9年刊行の野口博士建築図集よりそのまま画譜に復写したもので，従って昭和9年当時にはすでに現状と同じように改造されていたわけである。ところが，図集のこの写真の下には，明治42年落成とあり，42年は社歴に何の記載もなく，この方は，32年のミスであることがわかった。



写真2　現状外観



2階 復原平面図



1階 復原平面図



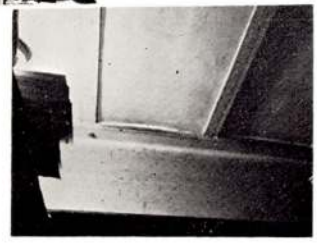
写真3　玄関ポーチ



写真4　階段室より2階をみる



写真5
元貸事務所の事務所で火災後大改造を受けている。



真写6
元金庫室天井。ここのみ古いスラブ構造がみられる。

2階は吹抜で，二方廊下をとり，天井の低い小室が続いている。また天井の意匠もそれぞれ優れているが，当初のものかどうか，目下のところ不明である。

平面の概要

建物の東面に，出入口が3ケ所あるが，南が，明治生命の玄関で，中央が貸ビルの倉庫入口，その北隣りが貸ビルの玄関である。南玄関を入ると，左右にニッチがあり，正面がアーチ形の入口で，上方の欄間は当初のものである。（写真3）さらに入ると客溜があって，正面に三連アーチがあり，今はガラスの扉があるが，もとは2階のこの部分と同様扉がなく，奥の階段室に続いていた。客溜の南は，元は石造のカウンターであったそうだが，現在は材料が変っている。階段室は非常に立派なもので（写真4），手摺子や親柱に精巧な彫刻がされており，この階段は地下から2階まで，3階へは鉄の階段となっている。これは元は階段が2階までであって，大正末年の改築のとき，屋上陸屋根としたとき付加したものである。2階の階段室前(東)は今は半分に仕切って応接室を造り，さらに手前半分を電話室にしているが，元は全部一室のロビーであったらしい。この元ロビーの北は，階下では隣りの貸ビルであるが，ここではもう一室事務室として，その室の北で隣と仕切っている。この仕切の線で建物自体の高さが，北へ低くなるわけである。

隣の貸ビル（元旭ガラス）は前述のように，大正12年に全焼して大改修されているので，内部には明治の面影はないが，平面はあまり変っておらず，玄関を入って右に吹抜のある事務室をとり，この事務室の西南に階段室をもっている。（写真5）事務室と階段室境は，今は仕切って扉があるが，元は大アーチで，間仕切なく，階段を見せていたと思われ，2階も同様である。

構造上の問題

既述のごとく，大正末期の大改造で特に梁の架構が鉄筋コンクリートに改造されているが，壁体は煉瓦2枚積で良く残っている。屋根もこのとき陸屋根に変ったと考えられる。鉄筋コンクリート梁に変えられた以前の梁は，幸に地下室の元金庫室にのみ残っており(写真6)Iビームの大梁上に，小さいI型鋼を並べそのフランジを利用して，小アーチの鉄板をかけ，その上におそらくはコンクリートを打ったもので，この種の構法は明治29～33年，河合浩蔵設計の旧大阪控訴院にみられた防火床の一種であり（註2）野口孫一設計の大阪府立図書館（M33—37），辰野金吾設計日銀大阪支店（M32—36）などに見られる生子鉄板を用いられる防火床の異形のものであった。しかしこのIビームに銘文があり，府立図書館や日銀大阪支店などと同様，鋼材は英国製であることがわかった。銘文は "Dorman Long & CO., L. midd Lesbrouch England" である。

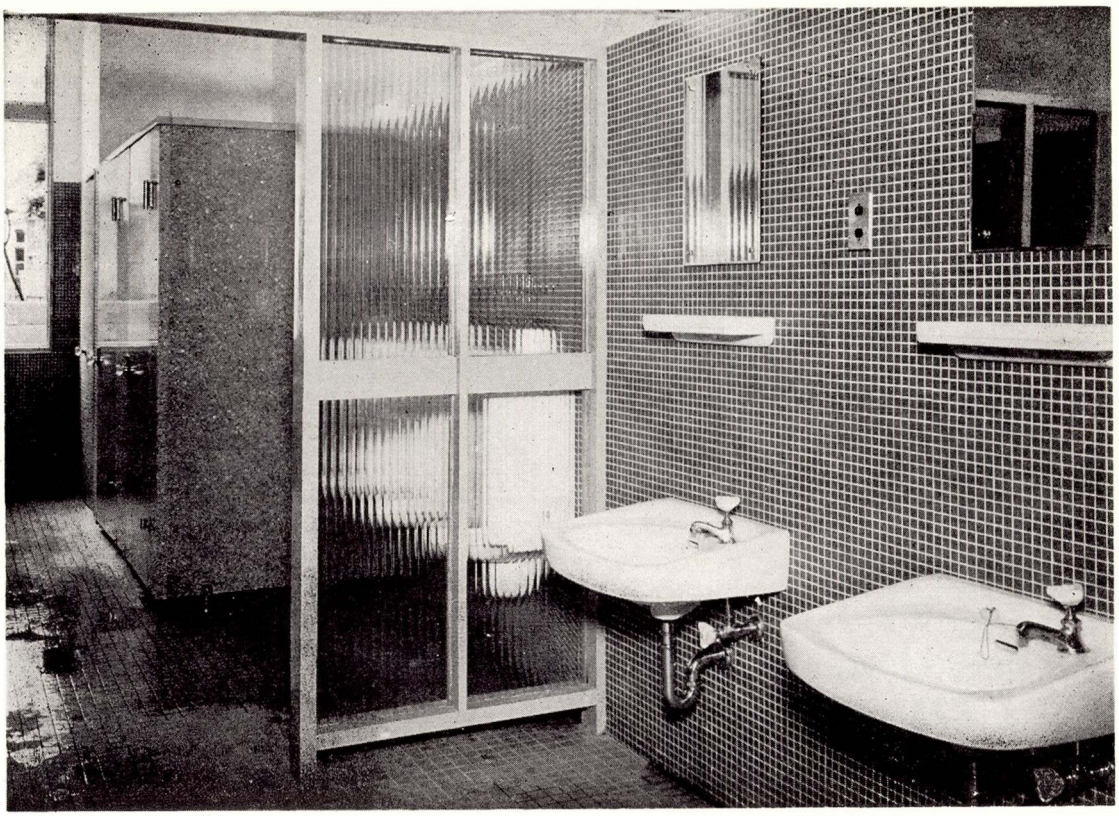
むすび

明治生命社屋は，明治20年代から30年代にかけての本格的な設計になる遺構であって構造上，意匠上からも貴重な存在である。なお野口孫市については，拙稿大阪府立図書館一建築と社会，60年9月をご覧願いたい。本稿を草するにあたって，明治生命の鍋島隼雄氏，同名和半一郎氏はじめ，古くからおられた方々のご教示によることが多かった。また調査には，大阪市大学生，神水守男君，大阪工大学生桜井敬雄君の協力を得た。感謝の意を表したい。

参考文献　明治生命60年および70年史
山口半六作品集および野口博士建築図集

註 1. 本会，山本潔委員のご示教による。
2. 村松貞次郎著「日本建築技術史」P.87

（林野全孝記）

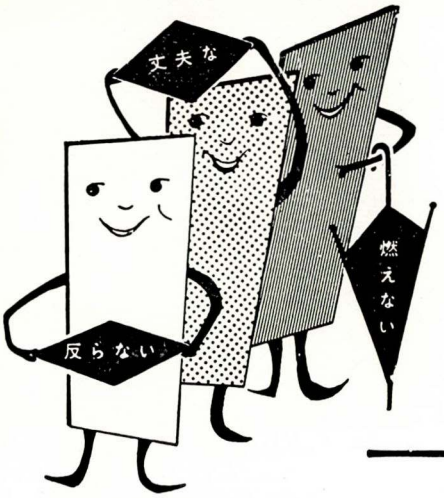


伊奈の
衛生陶器

伊奈製陶株式會社

本社・工場　愛知県常滑市扇面新田　電 常滑 700(代)
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2－8　電 (551)6371(代)
大阪事務所　大阪市西区新町南通1－23　電 (541)5484(代)

カタログ送呈



最大の規模 最高の品質!!

三菱

石膏ボード
石膏ラスボード
石膏吸音ボード

デラックスボード
ニュースノートーン
カラードボード
エスロンボード

SSS サンエス石膏株式会社
製造元 日東石膏株式会社
日本耐火ボード株式会社
総代理店 三菱商事株式会社
東京都千代田区丸ノ内2—20 TEL (211)代表0211

世界に誇る驚異的建材!
ガスにも熱にもビクともしない!
40年の厂史と最新技術の産物

特許---耐酸.耐アルカリひふく鉄板
オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板
スーパーオリエンタルメタル

新時代にマッチした色つきのひふく鉄板
オリエンタル カラーメタル

美しいアルミ箔ひふく鉄板
オリエンタル アルシート

型錄送呈
責任施工

オリエンタルメタル製造株式会社
本社工場 尼崎市大物北口電話 大阪(481)4947~9
大阪支店 尼崎市北新町4-41(古川ビル) 電話大阪(401) 9745~6
東京支店並工場 埼玉県蕨市大字塚越1620 電話 蕨 3252~4
支店・出張所 都山・八幡・名古屋・川崎・岩国・宇部・延岡・敦賀・三原・徳島・徳山

純無機質

コンクリート強化材

防水・アク止
用水路護岸

トイシコルサ

高級ビル外装
屋上と地下室に絶対的！

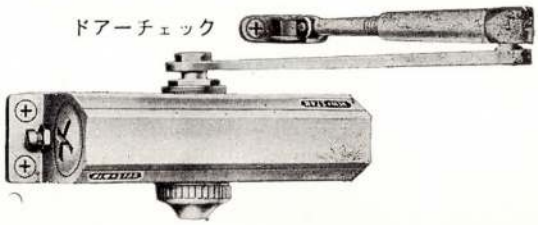
サルコンタイト産業株式会社

本　社　大阪市北区曽根崎上1－43　TEL代表 (312) 0843
工　場　広島県竹原市　TEL 吉名 118

NEW★STAR

創業大正八年

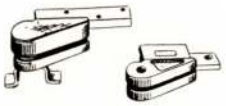
ドアーチェック



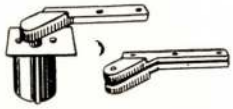
ラバトリーヒンヂ



ピボットヒンヂ



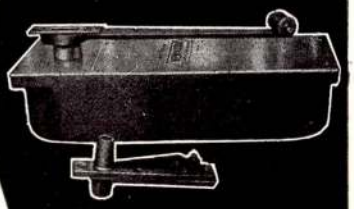
ピボットヒンヂ



ドアーチエック



フロアーヒンヂ



日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場　大阪市生野区巽矢柄町222　電話 大阪 (716) 2231(代)
東京支店　東京都千代田区神田錦町1丁目23　電話 東京 (291) 1920・4920
福岡出張所　福岡市船津町1番地　電話 福岡 (74) 2372・3312
名古屋出張所　名古屋市東区高岳町1丁目11番地　電話 名古屋 (94) 4627～8

マルエス

永久防水材
ハイダック

特　絶対に裂けない
　　永久に腐らない
長　冷工法で施工出来る

接着剤
ハイダックセメント
No. 1 ジョイント用
ハイダイン　No. 2 貼付用

メルタン
ルーフィング

国内の気温較差の著しい所に於ても能くその苛酷な条件に抗して老化せず　特に寒冷地に於ける投術的困難は殆んど解決されたと云つても過言ではありません

特許
ビニエス
タイル

お部屋のポイントは
床材から

明るい配色……
落ちついたムード

マルエスルーフイング製造元

日新工業株式会社

本　　社　東京都足立区千住東町93　TEL東京(888)2101～9
大阪支店　大阪市西区新町北通1丁目40　TEL大阪(531)5281～3
出張所　名古屋 TEL名古屋(54)9996・広島 TEL中(2)1019
　　九州 TEL福岡(5)0768・札幌 TEL (5)6885

事務所建築における空気調和設備の方式

須賀工業KK　三　村　　胖

人体からは絶えず伝導，対流，輻射および水分蒸発の四つの系路によって熱の放出が行はれているので，その放出熱量に影響をおよぼす（1）気温（2）囲壁面温度（3）湿度（4）気流のすべてを適度に保ち，さらに（5）空気を清浄に維持することが空気調和の目的である。従って方式の如何にかかわらずこの五つの事項を全部満足することが望ましい。

現今，わが国の事務所建築に行なはれている空気調和の方式には，この目的を略完全に果し得る装置の全部を備えた高級なものから，単に気温だけを調節して他はほとんどなり行きに委せた簡便低級なものまで種々雑多である。それらの方式を大きく分類して掲げたのが次表であるが，各方式とも多種類の部分装置や部分機械の組合せによって完成されているので，接用可能な部分方式の組合せは数十種類も作ることができる。空調技術の近年の急速な成長に伴い，ますます多種多様な方式が生み出されつつある。以下に通常行はれている方式を略述するが，建築の個々の事情に応じ，巧みな方式の組合せ採用により，理想に近い空気調和装置の完成が望ましい。

空気調和方式の種類

中央式	単一ダクト式 二重ダクト式 各階ユニット式 ファンコイルユニット式 誘引ユニット式 輻射暖冷房式
個別式	パッケイジ式

Ⅰ　空調器の位置による分類

Ⅰa 中央方式　中央の一個所あるいは数個所の空調器から多くの部屋を空調する方式で大規模の場合はほとんど全部これであり，理想に近いすべての装置を具備させることが可能である。

Ⅰb 個別方式　各室に空調器を置いたもので小規模の建物に採用されることが多いが，大きな建物でも個別式の多数の結合によっている場合がある。

Ⅱ　熱運搬媒体による分類

Ⅱa 全空気式　各室への熱の運搬に空気のみを用いるもので，次の二種がある。

A. **単一ダクト方式**　従来もっとも実施例が多い方式で，調和器で冷風（夏）または温風（冬）を作り各室に単一のダクトによって分配する。温風または冷風を作るには後述の各方式が採用できる。各室への風量を調節して室内温湿度を加減できるが，厳格な意味の区域制御はできない。ダクト内を流れる風速が 700m/min 以下位であれば，低速ダクト方式と称するが，これより早く最高 1,500m/min位までに取ったものを高速ダクト方式と称する。高速ダクトはダクトスペースが小さくてすむから，大規模な多層建築の場合等に次第に採用例が増加しつつあるが，動力費が大きくなる欠点がある。

B. **二重ダクト方式**　これは冷風と温風をそれぞれ二本の平行ダクトで送り，各室ごとに備えた混合調節器で自動的に調合して部屋へ送り込むことにより，各室ごとに温度調節が行なはれる。すなわち個別制御が可能であり吹込や風量を変えることなく室温を一定に維持できるし，また部屋の熱取得や損失の急変にも対応して暖房状態から冷房状態へあるいはその逆の方向にも全然自動的に推移させることができる。このため機械室では原則的に冷凍様とボイラとが何れも一年を通じて運転されている。二本の給気ダクトを納めるためと，混合調節器を作動せしめるため，ダクトは高速高圧である。設備費は高価になり，運転費もまた多少は高くつく。わが国の実施例はいまだ数例に過ぎないが，米国の新しい高級ビルでは非常に多い。

Ⅱb 全水式　各室のユニットに温水または冷水を循環しているものである。

A. **ファンコイルユニット式**　各室のユニットには加熱または冷却用コイルと小型のファンおよび簡単なフィルタを内蔵していて，コイルには冷水または温水が循環している。室内空気をコイルを通過して循環させ加熱または冷却を行う。卓上扇風機と同じようにファンの回転数を変えれば在室者の好みに応じて調節することができる。新鮮空気の補給はユニットごとにその脊面の外壁に小開口を作りここから取入れても良いが，別の小ダクトにより供給することが望ましい。新鮮空気の補給を行はない簡明な使用例を時偶見かけるが，これは室内空気が

汚染され煙草の煙が立ちこめて甚だ不快である。個室用あるいはペリメーター用として最近の使用例も多い。

IIc 水と空気式　各室または各階へ水と空気によって熱を運搬するものである。

A. 各階ユニット式　地階等の機械室にある冷凍機またはボイラから各階に設けられた調和器へ冷水あるいは温水か蒸汽を循環させる。調和器からは低速または高速ダクトにより冷風または温風を各室に送り込む。これはごく細部に分割した個別制御はできないが，各階ごとまたは各階の東北西南ごとという工合な程度に分割した区域制御が可能になる。各階ごとに再循環されており，各階ごとに運転されるし，また調節されることは貸し事務所の場合好都合である。

B. 誘引ユニット式　各室のユニットにはフィンコイルを具え冷水または温水が循環している。また一方細いダクトにより高圧で送られる一次空気（新鮮空気）をユニット内で小口径の多数のノッズルから吹き出し，室内空気をコイルを通過して誘引循環させることにより加熱または冷却を行う。ファンコイルユニットと同様に個室用またはペリメーター用として用いられる。

なお誘引ユニットおよびファンコイルユニットに対する水配管に三管式と称するものがある。（通例のものは二管式）これは温水と冷水の二本の送り管と一本の還り管を設備したものである。（ドレイン管を含めれば四本）温水と冷水は何れも年間を通じて送られ，三方弁により混合されてコイルへ流れる。その混合比は自働調節されるので，各室ごとの負荷の相違や大巾変動にも対応して室ごとの個別制御が完全に行なはれる。わが国ではいまだ実施例を聞かないが，米国では最近行なはれている。その狙いは二重ダクト方式と同様である。

C. ファンコイルユニット式　IIb の全水式のファンコイルユニットに中央式空気ダクト方式を併用した場合である。

D. 輻射暖冷房方式　床や天井に埋設されたパイプに冬は温水を夏は冷水を通して暖冷房を行なういわゆるパネルヒーチングおよびパネルクーリングである。パネルヒーチングの実施例はわが国でも少くないが，クーリングはパネルのみでは満足には行ない得ないので，ダクトによって冷却減湿した空気も吹出し，潜熱の全部と顕熱の相当部分を処理しなければならない。施工には困難を伴うが，快感度は高い。

IId 直冷熱式　冷媒の膨張器で直接空気を冷やしたた，凝縮器で直接空気を暖めたり（ヒートポンプ式の場合）あるいは燃料の直火で空気を暖めたりするものを一括した。

A. パッケイジ方式　冷凍機，コイル，ファン，フィルタ，操作スイッチ等を内蔵した機械で冷房専用のものが多いが，加熱コイルを納めることもできる。このユニットを室内に設置して電気を送り，コンデンサの冷却用水の配管をすれば良い。小規模の建物に好都合である。また大規模の事務所建築でも電気計算機室や会議室あるいは食堂等の特殊の部屋に適用される場合が少くない。

B. ウィンドウ型方式　空冷式で通常窓にはめ込んで使用するのでこの名称がある。小室に用いられる。パッケイジもウィンドウ型もヒートポンプ式にすれば暖房にも使用できる。

C. ホットエヤーファーネス　暖房専用の直火式空気加熱器であってファンと燃焼機を内蔵している。これとパッケイジ型冷房器を併置して暖冷房を行なう方式は小規模の事務所建築によく用いられる。

III　冷熱源による分類

IIIa 井水　豊富な井水があれば，これのみである程度の冷房もできるし，冷凍機用冷却用水としてももつとも有利であるが，大都市ではほとんど井水は得られなくなつた。

IIIb 大気　クーリングタワーは空気を冷熱源とし，水を媒体に用いて冷凍機のコンデンサを冷すものであり，空冷式コンデンサは直接空気で冷すものである。

IIIc 水道水　小規模の場合を除き高価につく。

IIId 河水　汚染の程度がはなはだしければ沪過装置に高い費用を要するから，空気を用いるよりも不利である。

IV　温熱源による分類

IVa 燃料　ボイラやエヤーフアーネスによりその燃焼熱を利用する。

IVb 井水　外気の予熱やヒートポンプの熱源として使用できるが，大都市では得られない。

IVc 河水　ヒートポンプの熱源として利用できるが有利でないのでわが国ではまだ例がない。

IVd 大気　ヒートポンプの熱源として利用できるしわが国の実施例もだんだん増加しつつある。

IVe 電気　高価につくからごく小規模の場合に限られる。

IVf 太陽熱　多層建物には適用できない。

V　主動力源による分類

Va 燃料と電気　もつとも普通の場合であつてボイラに燃料を用い，圧縮式冷凍機を電動機で運転するもの。

Vb 電気　電動機で運転する圧縮式冷凍機を夏は冷凍機として使用し，冬はヒートポンプとして使用するもので，ボイラも煙突も不要であることは大きな利点である。

Vc 燃料　ボイラで発生した蒸汽を冬は暖房に用い，夏は吸収式冷凍機に送つて冷房するもの，または圧縮式冷凍機をスチームタービンにより運転するもの。

この場合電気引込の容量が大巾に小さくなることが特長である。

いずれの場合も補助機械の動力源として電気が必要であることはいうまでもない。

第3回・庭師



植房（うえふさ）　石田幸太郎氏　62才

今では庭師という呼称はあまり聞くことがない。植木屋とか造園家という呼び方が一般である。しかしどちらを植木屋と呼び造園家というのか，その辺の区別が明瞭でないし，そのいずれにも庭師は該当しないのかも知れない。

ぶしつけに庭師として何が一番恥だと思いますか，という問に「ごまかすことです」と即座に答えた，石田さんのその精神構造こそが庭師を今様のものと峻別するところのものであるだろう。

人間どの道を選んでも，必ず2回や3回あるいはもっとたびたび，大きな壁に突当る。その壁は表面的な技術の修練では破ることができない。そこに必要なものは，いつの場合でも，その人間の内面的な深まりであるといわれる。75才，庭作りに生涯を託してきた石田幸太郎さんも，何回となくその障壁に突当ってきたという。彼の場合人間としての内面的深化は，換言すれば自然物に対するより深い理解にあった。つまりそのたびごとに，利巳心の皮相を一枚一枚脱却して，一歩づつ謙虚になることであった。そしてその途一ずに歩んだ60年後の今，その虚を満たしてあふれているものは，ほかならぬ自然に対する深い愛情であった。

「わしらは誰れに教わるというのではなく，自然から教わったといった方がええでしょう。その気で眺めれば，自然いたるところに教科書がおます。」ここまでは話す人の人柄によっては，道学者めいてむしろいや味に聞えもしょう。「教科書もただ眺めていたんでは，それまでのことですが，自然物はみな生命を持つとりますさかい，愛情の目で見ることです。どんなつまらんものにも，一歩進んでその内面に入ってゆくと，抽出すべき何かが隠されとるもんですわ。」というにいたっては，やはりこの人ならではという感を深くする。斎藤茂吉が「実相に観入して自然，自己一元の生を写す。これが短歌上の写生である。」と自己の作歌態度を説いているところと全く等しい。教養の有無，途の差異はあっても，到達するところは同一なのである。

一見篤農家といった感じの石田さんは，60年の庭師稼業で得たところのものは自己と自然との一元的統一ということであったことは，けだしまことに当然というべきであろう。鈴木大拙が西洋の自然と東洋の自然の差異を「nature は self に対する客観的存在で，いつも相対性の世界である。自然には相対性がない，また客観的でない，むしろ主体的で絶対性をもっている。」といい，さらに「**自巳本来に然り**という考えの中には，それに対峙して考えられるものはない。自他を離れた自体的主体的なるもの，これを**自然**というのである……マツはマツのごとく，タケはタケのごとくで，マツとタケと各自にその法位に住する義である。」と説いている。

自然物に対する愛情は石を扱う場合の石田さんの態度にもあらわれる。石の姿や表情を読みとることが立石の基本である。顔を地面に押付けられた石はあおむけてやらねばならぬし，寝ちがっている石を無理に起こしておくわけにはゆかぬ。生命なきものを木石というけれど，これらに「いのち」を見出すことが庭師の職であり，その理解こそが，いのちなき筈の木石に，生きものとしての表情を読みとる唯一の手がかりでもある。事実石田さんは，真実石が生きていると信じている。厳寒でも石に土足をかけることをはばかって素足になるのが当り前と考えていた，当時の庭師仲間の職人気質がも

前列左：石田幸太郎氏（45才のとき）右：森源蔵氏（三芳園）その他弟子庭師の服装



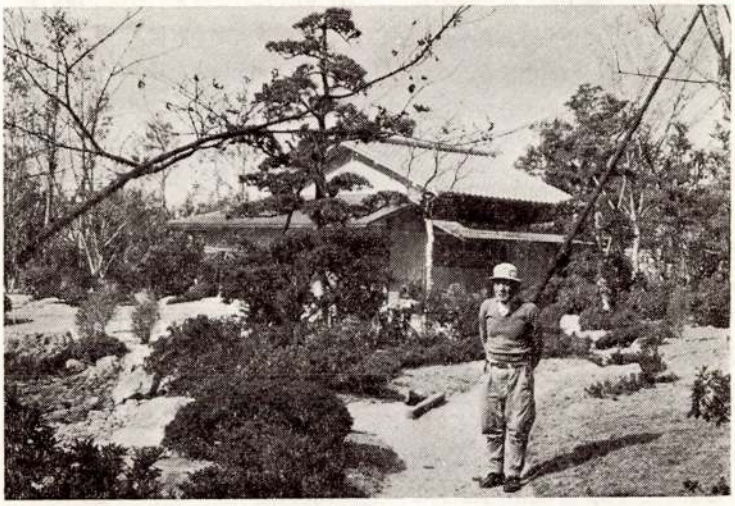
ちろんその底にはあったであろう。ここでもう一度茂吉を引合に出すが，「私はここで自然の語を限定しておく必要を感ずる。ここに用いる自然は人生と対立せしめた意味のあるいは精神，文化などと対立せしめた意味の哲学的用語ではない。むしろ生と同義にさえ解せられるところの人生自然全体を包括した，われわれの対象の世界の名である。それはわれわれの感覚に訴えるすべての要素を含むとともに，またその奥に活躍している生そのものをも含んでいる。」という和辻哲郎の語を引いて，「生は造化不窮の生気，天地万物生々の生でいのちの義である」。（古川哲史：斎藤茂吉）といっている。石田さんのアニミズムもうなずけるであろう。こうした気持があったからこそ，石田さんは紀ノ川筋河根において，名石を見出すことができたのであろう。「ここの石はええ石です。秋口になると，露そのもので，湿めり気がついてしっとりするような石です。」と自讃する。孫をほめる好爺のそれである。

石田さんは16のとき，叔父「植房（うえふさ）」の養子となり，25で独立する。18のとき庭師を止めるべく動揺した由。その理由にはふれぬ。父は西宮下大市の人で，篤農家，茄子苗の栽培を指導奨励して部落を潤おし，村民に敬愛されたもののごとく，今はその碑がそれを語っている。石田さんの人となりも，おそらくその父からの訓化を無視し得ぬのであろう。

一日，画家の菅楯彦氏の庭の改造を頼まれたときのことである。菅さんの庭は草ぼうぼうであった。菅さんは「春や秋になると，どの草も可愛いい花をつけるので，私は草を引きもやらぬ」と石田さんに訴えた。人一倍愛情の深い石田さんのことである。えらい画家の心も，われわれの心も同じであることを知って感激したという。**踏み入れて歩みもならず，ふきのとお（木生）**しかしそのままでは庭のたたずまいが正されない。**芭蕉植えて，まずにくむ荻の二ば哉**（芭蕉）と同じ石田さんの気持であったろう。荻を憎むのではない，芭蕉を愛するがゆえに荻を憎むのである。憎むも愛情にほかならない。

上の**木生**というのは，実は石田さんの俳号なのである。自然への観入は，石田さんを句作に手を染めさせる結果となった。谷合の水，山かげの岩が庭師の師であり，俳句はそれらを写し出すすべてであり，その境地は作庭も全く同じ世界のものであるといみじくも観ずる。実は庭についての彼の師木津宗匠（カンキュー庵）のすすめによるのかも知れぬ。句作の師は「大樹」によった芦田秋双である。**『寂として水に声ありくずれ萩（木生）』**石田さんの句の良否は問わず，ただ彼が庭師の句作は蕉流でなければならぬとするところに，庭師としての面目を見出すことができるであろう。庭師にとって，また名園と称せられる伝統的庭園を見て廻ることも当然欠かせぬ課程であった。しかし功を経た今，それらのうちのあるものに対しては，石をもう少しひねったり，起こしたりしたい衝動に駆られることが屢々あるよし。「この仕事は絶対やおへんから，これでええというところは仲々ないもんです。名園の石を動かしたくとも，石の重さではなく歴史の重さがそうさせてくれませんからね。」という。石田さんにとって自然に対する謙虚さが，仕事に対する自信と等価であろう。とはいえ，この異常寒波で風邪を引きこんでしまった石田さんは，自分を麒麟に見立てる厚顔とは無関係だが，「麒麟も老ゆれば，驢馬に等しといいますよってに」といいながらも，春の声を聞けば，おそらくじっとしてはいられぬであろう。「これでしまい」ということのない仕事のために，今年も来年も，いやこれから先ずっと，木や石との対話を続けるに違いない。自分で編んだ，網代のつい立てのかたわらには，老木の熊をなす白梅の盆栽が，午後の黄色い斜光の中で，夙にも早や春を告げるべく花を咲かせていた。

大阪市長公館庭園づくりの折の石田幸太郎さん



石田さんの代表作：大阪市長公館庭園

（大久保昌一記）

庭師として，岩田辰太郎氏（大阪造園土木KK）にもインタビューしたが，今回は都合で割愛しました。

会員の頁

どしどしお便り下さい。集録していきます
正月号挿入のハガキを利用下さい。掲載の
分には粗品を呈します。

□新建築の後日□

各建築雑誌に毎号はなばなしく発表される新建築の2年後，3年後，5年後はどうなっているか。とかく目先きの変化のみを追い，使用者の不便，維持の困難，保守の不良等を設計者（特に設備も含めて）使用者の各面より見た後日の状態を研究してこそ，建築としての本来の姿が表われるのではないだろうか。ぜひ協会でこの企画による特集を希望する。

（福岡市・松田設計事務所副所長 **松田順吉**）

☆　☆

□同種の建物の同時掲載□

徳島大学に大塚講堂が建築されることになったので思い出したのだが37年3月号の名古屋特集号に名古屋大学豊田記念講堂が見当らなかったのが残念であり不審に思っている。名古屋工大講堂が出ているので，豊田講堂がともに掲載されるとちょうどよいコントラストで興味深く楽しく見れたのだった。建築作品として価値があると思うのだが，掲載できなかったのはどうした理由だったのか，取捨について不明朗な思惑でもあったのかと勘繰りたくもなる。あるいは同種の建物を2つ掲載する義義を認めなかったのか。これはむしろ意義がある。33年6月号の新朝日ビルと毎日大阪南館特集号のように，比較して大へん見ごたえも読みごたえもある。

因みに豊田講堂は「建築と社会」の作品作風欄にも出ていなかったと記憶している。

（徳島市　KK清組　**天羽　鴻**）

☆　☆

□ザデインについて新生建築家となられるべき人々に告ぐ□

デザインとはもっとも困難でありもっとも安易であり，もっとも身近なものであると私は定義したい。デザインを探ろうとすれば，その種はいくらでもどこにでも転がっているものである。ただしそれは一つの物を見るにしても常に意識しそれを建築に応用すれば，どのような滑稽なファニーなそしてまたヌーベルヴァーグな建築デザインを呈してくれるだろうかと常にスケッチして見ることである。私はステレオのデザインにヒントを得て，卒業設計の難関を切り抜けた。そしてその設計意匠はデザイン的に大変よかったと自認している。デザインがどれほど建築空間に役立つか否か，いうまでもないが，デザインの模倣について私は一言を附する，ここで私は高等学校を卒業したまだ若い建築家を新生建築家と呼ぶことにしているが，新生建築家の間はデザインの模倣をしたがるものである。全体を模倣しなくても部分部分を継ぎ合わせ1つの空間を形成しょうとする幼稚な傾向があることは戒めるべきである。デザインの模倣そのものを批判するものでもないが，ある風な物体を見てこれがデザインだと自覚しその物体を基にしてオリジナルな空間を形成することは，喜ろこぶべき傾向と思えるのであるが？

（西宮市建設部建築工事課　**辻　峻**）

☆　☆

□あたりまえの話□

生コン使用の現場で，配筋も仮枠も充分できていないのに，明日の早朝から，ひどいのになると，今夜からコンクリートを打ちたいというケースに，出会うことがよくある。生コン搬入までに配筋が完了するのが，無理でもあるのが，解っていながら，生コン搬入予定日を変更しようとしない。変更すれば一週間も後に廻されるからという理由で無理をしてでも工事を進捗させている。工事担当者にとれば良心的な建物を作るより，工程の方が優先するらしい。「充分工程を組んで，工事を進めているのですが途中雨に降られたり，職人が休んだりで」と，いいわけをしている。まさか自然条件なり人的条件を考えずに工程を組んでいるのではないだろうが，なかには6月の梅雨時に連日の雨でとか，夏の盆に職人が集まらないのでといわれるのはどうかと思う。いろいろといいわけのあと，明日の朝までに十数時間ありますから，徹夜で工事を進めますという。スーパーマンではあるまいし，今までに相当疲労している職人に休まず，働けといってもできないことである。たとえでき得たとしても，完全なものでなかろう。

あたりまえの話だが，工程に余裕を持ち工事の進捗状況を充分把握し工程に順調にのっているか，遅れているかを早急に判断し段取りするのが，現場工事担当者の重要な使命の一つではなかろうか。

（大阪市建築局建築課　**伊藤　四夫**）

合成樹脂塗料

Torginol トルギノール 継目のない床材

トルギノール
トルギスキン

合成樹脂
塗床材
壁材内装
・外装用

torgiskin

トルギノールは合成樹脂の塗装式（コテ仕上）の床材で継目がなく衛生的で，圧力，磨耗に耐えて永もちのする理想的床材で保温防音にも富み踏む感じのよい適度の弾力をもっています。

★ 不変色　色調自在 ★　誌名記入カタログ御請求下さい

トルギスキンとは特殊合成樹脂を主体とした高分子粒状塗料であります。
特徴　通気性があるため，施工下地に案外早く塗装ができ，しかも剝離することがありません。　その上乾燥も極めて早く，従って工期の短縮ができます。

大元工業株式会社

本社工場　大阪市東淀川区三津屋北通り1の38　TEL大阪(301)2734～5
営業所　東京　TEL (561) 4678　名古屋　TEL (24) 4491

エマルション壁塗料

日本ペイント

ビニレックス
5000級スーパー
外部用・内部用

ビニール壁塗料

ビニレックス5000

大阪・東京・千葉・名古屋
福岡・小倉・広島・神戸・
金沢・新潟・浜松・静岡・
藤沢・群馬・仙台・札幌

＝特許＝



特許第一五一三六号　カタログ進呈

氣光式通風器　製造販売

兩閉式レヂスター

大阪市西区江戸堀下通2-79
田辺工業株式会社
電話土佐堀(440)7437 -9

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工

株式会社　奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町六〇番地
電話北(440)四一三一～四

ブロックの防水塗料！
ビニール・セメント・ペイント
ブロックタイト

刷毛又はスプレ塗り　常備淡彩12色
安価・速乾・美麗

水谷ペイント

会　報（1月分）

理　事　会

16日　1時半――2時　於大阪建設会館
出席者　尾崎会長，東畑，塚本両副会長外11理事　山内兵庫，井手京都両支部長
議　事（1）通常総会開催の件
（2）監事1名補欠選挙の件
（3）二川幸夫氏「講演とスライドの会」共催の件
（4）日本建材協会講演会後援の件
（5）入退会者承認の件
（6）報告事項

評議員懇談会（技術部門）

8日　12時――1時半　於会館会議室
出席者　益尾副議長外6評議員
補選監事並に38年度改選評議員候補者の推薦について

事業委員会

委　員　会
14日　6時――7時　於第一楼
出席者　岩崎，原田正副委員長外14委員
議　事（1）1月の事業について
（2）2月，3月の事業企画について

小委員会（若い会員の集い）
21日　正午――2時　於会館会議室
出席者　紙野，広瀬，東各委員
サービス部門の企画について協議

30日　正午――2時　於会館会議室
出席者　滝本主査，紙野，東，清水各委員
サービス部門並に総括座談会の企画につき協議

小委員会（各種説明会）
22日　12時半――2時半　於会館会議室
出席者　藤沢主査，山本委員
エポキシ樹脂関係者5氏
エポキシ樹脂に関する説明会開催企画につき打合せ

29日　正午――2時　於会館会議室
出席者　藤沢主査，岡本，伊東各委員
エポキシ樹脂に関する説明会開催の企画並に説明会内規の改正について協議

編集委員会

幹　事　会
17日　4時――6時半　於会館会議室
出席者　住田，大辻，白砂，太田，堀各幹事
5月「公共建築特集」号の企画協議

委　員　会
18日　4時――6時　於会館会議室
出席者　大久保，白砂，住田，三村各委員
議　事（1）経過報告
（イ）2月「消防火特集」号
（ロ）3月「緑と建築特集」号
（ハ）4月「リクリエーション特集」号
（2）5月「社会教育の場と建築特集」号企画審議
（3）6月号企画について

法規委員会

23日　3時半――5時　於会館会議室
出席者　山本委員長外4委員
議　事（1）建築基準法改正の動きについて
（2）基準法改正に対する委員長構想案の説明

特許吹付タイル・内装・外装用化粧材
セラスキン
CERAMIC　SKIN
建造物の外壁面に!!陶器の壁紙
セラクロス
CERAMIC　CLOTH
山本窯業化工株式会社
大阪市東淀川区西淡路町3－176　TEL(371)4851～3
関東地区取扱店・小林窯業株式会社
東京都太田区新井宿2－1500TEL（771）6347

教育委員会

「給排水衛生設備工事」図書出版打合会

23日　正午——2時　於会館会議室
出席者　田中編集委員長外2幹事
出版計画について再検討

建材委員会

25日　3時——5時　於会館集会室
出席者　建材委員　岡本委員長外8委員
建具金物製造会社，取扱店，施工者
横田氏（満点製作所）外4氏
建具金物に関する検討会第1回

近代建築調査委員会

29日　3時——4時　於会館会議室
出席者　政岡，林野両幹事外5委員
議　事（1）4月号発表建物の件
（2）今後の調査建物についての検討
（3）各地の研究会との資料交換について

講　演　会

スライドと講演会「建築——遺跡と現代」
1と　き　1月18日　6時——9時
1ところ　日本板硝子本社8階大会議室
1講　師　二川幸夫氏（建築写真家）
1主　催　本会，大阪府建築士会，日本建築学会近畿支部，日本建築家協会関西支部，大阪建設業協会，日本建材協会，新建築社編集部
日本板硝子スペース・モデユレーター編集部
1後　援　総合デザイナー協会，毎日新聞社
1聴　衆　約330名

座　談　会

「造園家と建築家の座談会」

24日　2時——5時　於会館集会室
出席者　建築家　浦辺，光安，彦谷氏外1名
造園家　森俊一氏，荒木芳邦氏，生野吉弘氏　司会　近藤公夫氏
会誌3月「緑と建築特集」号企画として開催

建築団体合同新年交礼会

4日　1時——2時　於国際見本市会館ホテル
本会の当番で開催。当日は左藤大阪府知事，和爾大阪市助役も出席されて年頭の挨拶をされた。各会よりの出席者約400名

午　餐　会

新年午餐会
16日　11時半——1時半　於大阪建設会館
旧臘国家褒章を受けられた東畑副会長外3会員をお招きして開催。尾崎会長から祝辞を呈してお慶びを共にした後会食。デザートで左藤大阪府知事，和爾大阪市助役の両氏からそれぞれ府政市政に関してお話しを承はった。出席者74名

6会長午餐会
30日　正午——2時　於東京朝日別館アラスカ
日本建築学会の当番で開催。本会より東畑副会長出席。各会よりの出席者13名

後援した会

「建築講演と新建材説明会」
1主　催　日本建材協会
1と　き　30日　11時——4時半
1ところ　大阪建設会館6階集会室
1講演と建材説明並に映画
1プレハブ建築の38年展望について
建設省技官　松谷蒼一郎氏
1建材説明　ナニワ工機外3社
1映　画　「第三の木材」シポレックス
1後　援　本会外

午寺　言午
小俣式防火シャッター全般
設計。製作。施工。
株式会社 小俣製作所大阪支店
大阪市北区若松町30　電話(341)9004.9016.4825
本社及工場　埼玉県与野市　東京事務所及工場　東京都北区

屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本社 大阪市城東区野江東之町4の104 (931) 7071—3
支店 新居浜・名古屋・四日市・広島

田中式 スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK **田中工業株式会社大阪出張所**

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2～89

本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1～25
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4～122
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3～43
札幌出張所 北海道札幌市北大通東4丁目4
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設（株）
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区西菊井町2—12・岡田建材KK
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店

TEL 大阪(401)6341(代表)・(401)6342
TEL 東京(623)代表0106～0108・(622)0799
TEL 東京(611)2118～9
TEL 小倉(52) 2833・2834
TEL 川崎(2)7594～5
TEL 札幌(3) 6762・0515
TEL 盛岡 7642
TEL 名古屋(53)0121・2057
TEL 米子(2) 4683

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地 電話大阪(341)207～8・4836～7

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪371局7575(代表)
京都市東山区大和大路正面上ル電話京都56局4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸4局 5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 大阪電気商会
会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀一丁目60番地
電話 大阪㊶大代表8231番
支店 出張所　東京・名古屋・福岡
京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・富山・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市北区常安町11番地
電話大阪㊶4145㊾2687・2887番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話(281)局6505～8番

金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井②2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195
岡山出張所　岡山市大供松ノ木三八〇ノ一　電話岡山③7047

創業　大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通 大同ビル714号
電話大阪㊵1568・1569・2594
札幌店　札幌市北四条西16丁目1番地 高田屋ビル二階
電話札幌②0010・0956・③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号
電話中局㉔1766

建築設備・金属製建具
荷役運搬機械・環境衛生施設
化学・鉱山機械

三機工業大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　池田英太郎

大阪市東区北浜2—22(三井信託ビル) 電話大阪(202)代表3071
本店　東京都千代田区有楽町1丁目10番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島・仙台・富山・金沢・静岡
工場　鶴見・六郷・中山・高槻

須賀工業株式会社

空気調和 衛生設備
設計 施工

大阪市西区土佐堀通1丁目14 電話 441—5171
支店——東京・名古屋・京都・神戸・福岡

給・排水・衛生・消火・暖冷房設備

株式會社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目44　電話大阪㊾3531番

空気調和装置・塗装設備
設計施工

株式会社 建材社
大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目 (新朝日ビル5階)
電話大阪㉑6041・㉜7046(代)
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区菅原町2丁目
(センタービル)
連絡所　広島市基町一(朝日ビル)

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀1丁目62　電話(441)代表2613・代表9431
出張所　東京都北区上十条1丁目10　電話(911) 3941
名古屋市中村区牧野町1の6　電話(54) 0966
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1　電話(4)1778・4386
広島市中町2番地の4　電話(2)7575・7588

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区富田町16　代表(341)7031
支店　東京都千代田区小川町2丁目1 桧ビル (201)7751-3
福岡市養巴町22 (74)1158
出張所　名古屋市中区新栄町2丁目1 (97)1820
福井市宝永上町105 (2)1596
松江市東本町4丁目147 5098
広島市紙屋町8 (2)4537

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区梅田8番地（新阪急ビル8階）
電話 大阪（312）4521（代表）
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電話大阪㊵局8356（代表）
本社 東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360番地

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長 中山敏正

本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話（351）2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
仙台出張所 仙台市東四番丁四五 電話②5136番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 朝日工業社

大阪市北区中之島4—39 電㊶6671～5
東京支社 東京都港区芝浜松町2—7 電(431)7341～5
支店 北海道・仙台・名古屋・広島・福岡

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㊵ (代表)0977 / 0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2—10
電話（281）2631—5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 73 32
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3—6
電話 ⑨ 28 93

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川繁雄

本社 京都市中京区両替町通リ姉小路上ル
電話㉒（代表）7975・（夜間専用）5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37（天満橋北詰）
電話㊺8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2—111 電話3610

暖冷房・空気調和・環境衛生工事一切
設計施工

日本熱学工業株式会社

社長 牛田正郎

本社 大阪市北区万才町50 北大阪ビル
電話大阪㊵8671
大阪事業本部 大阪市北区万才町50 北大阪ビル
電話大阪㊵8671
東京事業本部 東京都新宿区四ツ谷三条町18 日熱ビル
電話㊸4924～7
名古屋支店 名古屋市中区城代町7
電話㉓4690・3520
営業所・出張所 下関・金沢・藤沢・新潟・八幡・京都

暖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎

大阪 大阪市北区万才町四三浪速ビル六階
電話大阪㊸直通2085・5725
（代）9851～9・9951～9
東京 東京都千代田区西神田町一ノ八
電話東京（291）8002～3
出張所 愛媛県川之江市・九州福岡市

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市北区天満橋筋4—71
電話㊺2808・2809・2800・2134
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話（811）（代表）6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

冷暖房・温湿度調整装置・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪営業所 大阪市北区宗是町1（大ビル）
電大阪代㊵8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電東京代(901)3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46（大同ビル）
電東京代(501)3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町六九
電話・大阪㊱2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄

本社 大阪市北区老松町2丁目22
電話 大阪(362)8701
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)8621～4・3573
営業所 名古屋・札幌・旭川・福岡

電気工事設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英

大阪市北区永楽町8番地 (日産生命館)
電話 大阪㊱代表 1234～9
支社 東京・名古屋
出張所 舞鶴・広島・八幡・福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰

本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪代表㊱8131～7
東京支店 東京都港区芝金杉町二丁目十三番地
営業所 名古屋・神戸・新宮・御坊・松山・草津

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451) 9611～5番
工場 東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話 東京(451) 0535番
大阪支店 大阪市北区常安町十六番地
電話大阪(441)9516～8番夜間専用(441)502番
名古屋出張所 名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話 笹島(54) 6865・9495番
福岡出張所 福岡市東職人町二七番地
電話(4) 7813番 (5) 3516番
広島出張所 広島市三川町二六番地電話(4) 2449番

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎

本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪(341)代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気・暖冷房・空調工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三

本社 大阪市北区絹笠町五〇 (堂ビル三階)
電話(312)1471(代)
支店 東京都中央区西八丁堀四丁目十 (後関ビル三階)
電話(551)5590～2
営業所 名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話(98)2367～7
〃 小松市符津町才四四ノ三
電話・(栗津)237
〃 堺市三宝町七丁目三六九

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三

本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル6階
電話大阪局㊴9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目八番地
電話大阪局㊶5201番(代表)～3
出張所 京都市右京区西院今川町六番地
電話 京都局㊾3481番

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎

本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話(716)4035(代)～8
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明

本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話大阪(931)代表7341～5
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話(931)2193

電気工事設計施工

株式会社 三興社

取締役社長 坪井 大

本社 大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話 ㊱ 2138（代）～9
支店 東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話 ㊸ 1478（代）～9
出張所 堺・下関

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社
大阪支社

支社長 姉川 正男

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地
電話 大阪（202）0325～9番

佛

社寺数寄屋用瓦…大佛瓦
耐風雨緩勾配用瓦…大和瓦
美術建築内外装用タイル…大佛タイル

大佛組

本店 京都市東山区今熊野池田町（6）3555
大阪営業所 大阪市東区内淡路町1～13（941）0975
名古屋営業所 名古屋市瑞穂区堀田通1丁目（88）2703

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）

八千代電設工業株式会社

取締役社長 梶本秀尾

大阪市東区森之宮東之町
電話大阪 ㊶ 6531（代）～5
支店 名古屋
出張所 東京・岡山・門司

株式会社 矢橋大理石商店

大阪出張所

大阪市東区高麗橋二丁目九 野村ビル五階
電話 大阪 ㉛ 4257－8番

エレベータ ・コンベヤー・リフト
エスカレータ ・ホイスト・クレーン
N・T・E型オートパーキングステーション

設計 製作

日本エレベータ工業株式會社

本社 大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
電話（351）4927代表7071交換
東京営業所 東京都台東区長者町2－7（豊富ビル）
電話（831）7949直通（866）5276交換
東淀川工場 大阪市東淀川区小松中通5－6－2
電話（381）0363・4588

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本店 大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電話 大阪 ㉛ 3426～7

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田商事株式会社

大阪市浪速区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物八号門前
電話 （562）0800，0808～9

販売 工事

各種保温保冷材料 冷暖房工事
各種冷暖房機器 防熱防音工事
冷凍機・石綿製品 各種配管工事
各種樹脂加工品 設計施工

特約販売・工事店

東洋キヤリア工業株式会社
東洋ゴム工業株式会社
(株)大阪パッキング製造所
大洋産業株式会社

日本冷熱工産株式会社

取締役社長 石川良興

本社及大阪営業所 大阪市西区土佐堀通1の16（石川ビル）
電話 大阪（441）2295・4167・4846・1761
九州支社及長崎営業所 長崎市茂里町13番地 電話（4）0092・0308
営業所及出張所 広島・福岡・小倉・大分・徳島・舞鶴・東京

アルミニウム
ステンレス　　カーテンウオール
ブロンズ

東京カーテンオール工業株式会社
（旧社名東京鋼板工業株式会社）
本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話（891）8131～8
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚嘻ビル3階）
電話㊿9154～7
名古屋支店　名古屋市東区久屋町5の9（住商ビル）④2578～9
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）　㉔8825

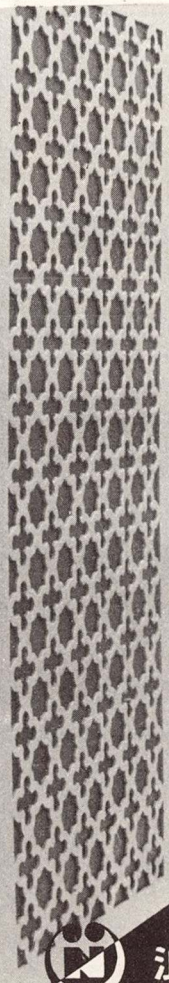
雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量水止付（空葺）瓦
ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町二丁目㊤電話(641)㊷㊷㊷

特許
白蟻
松平式白蟻殺滅予防所
奈良市南城戸南方町28　電話奈良4098
（近日移転先）
奈良市登大路二番町（博物館前）電話 奈良4098
出張所　奈良市春日町尾田組内　電話6011・6012
本部　高知県宿毛市宿毛町2639

陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール
株式会社 三幸商會
大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話 大阪 ㊷ 3145

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田 セメント・セレミコンク・ブロック 特約販売店
セントラル硝子特約販売店
樫野石灰工業株式会社
大阪支店
大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
（桜橋電停曽根崎新地西入）　電話大阪㊷1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

PAINTING CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 **林塗装店**
TEL. 大阪 ㉕ 1756—7・東京 ㉕ 1335



素晴らしい花格子!!
三次立体加工の決定盤
クトクランマー
クトク
の新建材
プリント合板
ビニオン
ビニライト
リズムウッド
美装パネル
九連天井板
強力合成接着剤
ブルータイン
浪速合板株式会社
大阪市浪速区幸町通3の20　TEL（561）2201（代）
東京出張所　東京都荒川区日暮里町8の618　TEL（807）0250

鈴木式防火シヤッタア

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話㊙ 0098・5837・8729・6810

北陸営業所　金沢市長田町119　電話 ② 2287

奉仕感謝の店

タイル 衛生陶器

㊫ 株式会社 川岸窯業商店

大阪市西区靱本町2丁目98　市電靱南通り電停前

電話大阪・㊙ 8467～9番

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売



建築陶器の百貨店

株式会社 吉田芳雄商店

大阪市北区南森町交叉点

電話 大阪(341)2403・3904

特許植物性　型枠離剝塗料

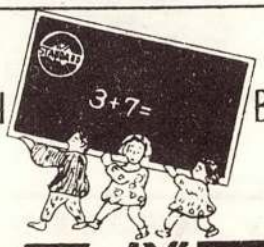
サンヒット

メタルフォーム用特号

関西代理店　株式会社 金剛商会

大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前

製造元　東京サンヒット商会　電 大阪㊙0417・4091



Standard Board & Slate

フタバ黒板

大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地電話:大阪 (741)4692番



株式会社 室谷商店

本　社　神戸市生田区長狭通四ノ一英和ビル
TEL神戸 ③ 0881～3
支　店　大阪市北区絹笠町五〇　堂ビル5階
TEL大阪(312) 2031～4
出張所　岡山市内田京町158
TEL　岡山 ② 5189

諸官庁御指定

吹付及び掻落ソリジットスタイン
床材（合同リグノイド）マグネシート
外壁シリコン防水・ゴーレジン樹脂防水
製造販売 責任施工

合同特許建材工業株式会社

取締役社長　山下謙治

本　社　大阪市東住吉区東之町3－193　電 大阪 ㊙ 9086・8219
営業所　大阪市東住吉区駒川町3－54　電 大阪 ㊙ 4370・6760
出張所　広島市比治山本町1180　電 広島 ④ 4967
東京都新宿区花園通46　電東京(351)5298・5264

鉄骨・加工
設計・施工

新鋼建設工業株式会社

取締役社長　吉田信武

本　社　大阪市西区立売堀北通 1—76
電話 (531) 0609・6575・7418
(541) 8166・8349
夜間専用 (531) 2053
工　場　大阪府大東市三箇425


神戸市庁舎　アルミルーバー施工

日軽建築賞受賞

“特種プレスフォームアルミルーバー”

納入先　神戸市庁舎
設計　日建設計工務ＫＫ
施工　（株）　竹中工務店

●

製作品種　アルミ・サッシ
スチール・サッシ
ルーバー
ド　ア
カーテンウオール
其他特種設計、製作一式

OKK

大阪機工株式會社

大　阪　大阪市大淀区豊崎西通1の4　電話大阪(371)664・665
工　場　兵庫県伊丹市北村猪名川製造所　電話伊丹（大代）5121

TIGER BRAND

■待望の世界の建材

ニュータイガーボード

■新時代の壁材

ＹＮプラスター

■60年の歴史・最大の生産

吉野の耐火ボード

燃えない建築資材！

準不燃本製・難燃本製

■特性
長手の方向を表面の厚紙でへり折り被覆した強靱で美麗な新しい耐火ボード

カタログ進呈

石膏ラスボードを下地にすれば和洋壁が３－７日で出来る

石膏ラスボード
タイガートーン
アートボード
秋田杉耐火ボード

吉野石膏株式会社大阪支店

大阪市西区土佐堀１の１大同ビル
電話　441　８９１２　４
本　社　東京都千代田区丸ノ内２の６
営業所　東京・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島
工　場　東京・福岡・四日市
菱化吉野石膏　秋田・高砂

何よりも安心できる　**年限仕様**



地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	(株) 久保商店	大阪市北区真砂町5	大阪(341)0207～8・4836～7
	(株) 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	大阪 (441)5408・5486
	(株) 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	大阪 (441)8531～5
	(株) 大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	大阪 (631)6221～4
	(株) 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通り1ノ31	大阪 (301)3340・3505
	内外工業株式会社	大阪市阿倍野区旭町1ノ51	大阪 (631)3434～6
	旭化建工業株式会社	大阪市北区茶屋町38	大阪 (371)6555～7
	日本瀝青工業(株)大阪支店	大阪市北区富田町40	大阪 (341)1804
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸 ⑤2140・2697
	(株) 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6ノ9	神戸 ⑤4630
	タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	京都 ㊽0871～2
	田島応用化工(株)大阪出張所	大阪市西区京町堀1ノ74	大阪 (441)5951代表
東海	岡田建材株式会社	名古屋市西区桜木町3ノ8	名古屋 ㊲7461～3
	(株) 名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	名古屋㉔1329・2817・2106
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	名古屋㉓3295
北陸	北川工業株式会社	金沢市西側町8	金沢②4552～3
	北川工業(株)富山出張所	富山市奥田新町23	富山②2218 ③1014
	北川工業(株)福井出張所	福井市大和中町70	福井②4532
	(株) 小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ1	高岡③2463
	(株)小島工務店富山営業所	富山市神通町3区1003	富山②8221
中国・四国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	中②2281～4
	青盛建材(株)岡山営業所	岡山市東田町3	岡山②7911・8169
	(有) 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山②4272
	(株) 浜原豊商店	尾道市吉和町新浜	尾道 2760
	(株) 浜原豊商店防府支店	防府市大林寺	防府②3611～2
	古市断熱工業株式会社	高松市宮脇町960	高松③5034
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山②8161～5
九州	青盛建材(株)福岡営業所	福岡市万行寺前町14	東③1225～6
	高稲工業株式会社	長崎市大橋町138	長崎④1726
	高稲工業(株)小倉営業所	小倉市西本町2	小倉㊺6177

建設省阪建22号認可　　**出資金600万円**

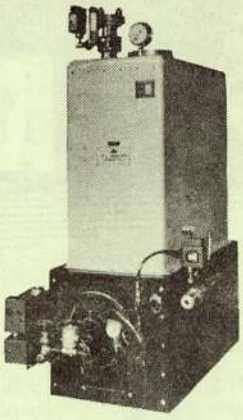
三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀1--74　　TEL ㊵代表 5951
東京連絡所　東京都千代田区神田岩本町13（田島応用内）　　TEL(866)代表 6101
北陸・東海・近畿・中国・四国・九州

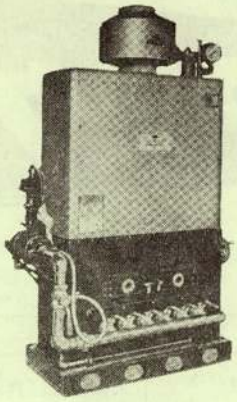
笠松式水管瓦斯重油温水ボイラ



軽油全自動ボイラ



重油全自動ボイラ



瓦斯ボイラ
NO.K200型

本邦最初
(84Sモリブデン
ステンレス製)
最高性能・経済的・安全な
(暖房・給湯)

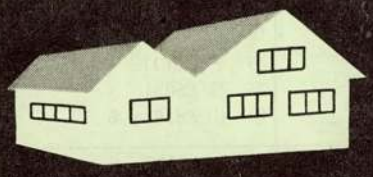
営業品目

オイルバーナー
瓦斯熱風暖房機
軽油ボイラ(銅水管製)
重油全自動ボイラ
(水管モリブデンステンレス製)
都市プロパン瓦斯ボイラ
(銅水管製)
(型録贈呈)

笠松工業株式会社

取締役社長　笠松正治
本社工場　大阪市生野区大友町1－18　電話(716) 8183

住友の 押出し型材使用 アルミサッシ・ドア



アルミサッシ使用率
米国 70%
西独 26%
日本 6.5%

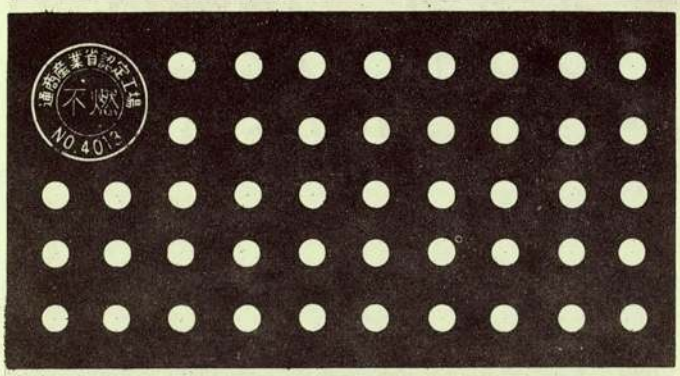
雨の多い日本には……
雨仕舞の良い気密な窓を
錆びない・軽るい・精度が高い

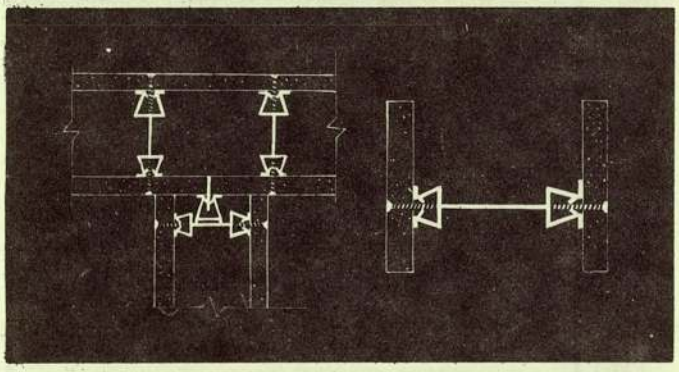


製造　取付

アルケン工業株式会社

大阪市西区新町通4－39　電話(541) 0865 2905





（法定不燃材・軽量石綿耐火板）

アスベストラックス

ファイヤボードは今般英国
ケープアスベスト社との技
術提携によりアスベストラ
ックスと改称致しました。
完全耐火性・軽量・吸音・断熱性・
永久不変性・木材と同様の加工性

トムレックス

（吹付石綿・責任施工）
吸音・断熱・結露防止
耐火・耐振動・腐食防止

N.A.K.

日本アスベスト株式会社

本　　社　東京都中央区銀座西6の3　電(572)0321・0331(代)
大阪支店　大阪市南区塩町通4の25　電船場(251)5491～8
名古屋支店　名古屋市中区下前津町117　電　南(32)6591～5
九州支店　福岡市薬院大通り2の81　電福岡(74)1747・2827
札幌出張所　札幌市北四条西2丁目　電　(2)6472(3)0520

古き歴史と斬新な技術を誇る大鉄製品

スチール
アルミ
サッシュ
ドアー
シャッター

営業品目

ステンレス製品
美術金物
金庫 金庫室扉

設計 製作 取付

株式會社

大阪鉄工所

取締役社長　冨田豊松

大阪市西区本田町一丁目四四番地　電話 大阪(531)1254・4615(541)0910・0919
津守工場　大阪市西成区千本通七丁目二四番地　電話 大阪(661)1418
千舟工場　大阪市西淀川区佃町四丁目五七番地　電話 大阪(471)0420

サッシ・ドアの設計・施工は
伝統と信用のある下記協会員へ

西日本規格サツシ（株）
大阪市北区神山町26(富国信用ビル) (361) 6501

朝日建材工業（株）
高松市木太町洲端2169 高松(3) 3181

旭サッシ工業（株）
大阪市城東区野江西之町1ノ44 (931) 3561

尼鉄建材（株）
尼崎市西向島町270 (401) 6301

（株）石居工業所大阪営業所
大阪市北区老松町3—23(新老松ビル) (361)5965

（株）岩住鉄工所
尼崎市守部字下河原15 (401) 6751

栄進鋼業（株）
大阪市城東区野江西之町2—2 (931) 8201

（株）栄進社大阪営業所
大阪市大正区南恩加島1 (551) 1718

大阪機工（株）
大阪市大淀区豊崎西通1ノ4 (371) 0664

大阪建材工業（株）
堺市松屋町1ノ6 (0722) (3) 5241

（株）大阪鉄工所
大阪市西区本田町1ノ44 (531) 1254

大阪理研工業（株）
豊中市大字洲到止359 (391) 0661

加地シヤツター工業（株）
大阪市生野区中川町3ノ15 (731) 1020

川鉄建材工業（株）
神戸市東灘区魚崎町魚崎 神戸(85) 4343

（株）関西鋼業製作所
大阪市城東区野江中之町2ノ5 (931) 6045

（株）建鋼社
広島市中広町1002 広島(3) 7293

三機工業（株）大阪支店
大阪市東区北浜2の22(三井信託ビル) (202)3071

昭和鋼機（株）大阪支店
大阪市西淀川区佃町3—155 (471) 6051

田中工業株式会社大阪出張所
尼ケ崎市南竹谷町2～89 (401) 6341

（株）高橋サツシュ製作所
新居浜市中村字西松木223 新居浜5111

大建サッシ工業（株）
大阪市城東区野江東1—12 (931) 3351

谷山鋼機（株）
大阪市城東区茨田横堤町230 (931) 7191

中国理研サツシユ（株）
広島市舟入幸町612ノ1 広島(3) 2081

東京カーテンオール工業（株）大阪支店
大阪市北区絹笠町18（聚嘻ビル） (361) 9154

（株）中本鉄工所
大阪市福島区海老江下2ノ74 (451) 6573

浪速建材工業（株）
大阪市城東区茨田横堤町41 (931) 1171

日本建業（株）
大阪市北区木幡町33（木幡ビル） (361) 4941

日本建鉄（株）大阪営業所
大阪市北区堂島上2ノ36(毎日産業ビル)(361)6758

日本スピンドル製造（株）
大阪市東区備後町3（綿業会館） (202) 7991～3

（株）汎建製作所
大阪市此花区西島町3—15 (461) 2903

不二サツシ工業（株）大阪支店
大阪市西淀川区御幣島中3ノ4 (471) 7651

不動サッシ工業株式会社広島出張所
広島市雑魚場町298の1 広島④7212

（株）三高製作所
尼ケ崎市神崎五反田280 (401) 6158

理研鋼機（株）大阪営業所
大阪市北区宗是町1（大阪ビル） (441) 8621

六甲工業（株）
大阪市西成区旭北通2—2 (632) 2921

社団法人 **日本サッシ協会 関西支部**

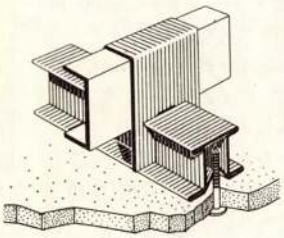
支部長 福田好雄

大阪市北区神山町26（富国信用ビル） (361) 6501

広告目次 (50音順) 建築と社会 昭和38年 Vol. 44 No. 3

ア アサヒカラコンkk……19
アスファルト同業会 ……21
朝日石綿工業kk …… 表4
アルケン工業kk ……10
浅海電気kk …… 4
kk朝日工業社 …… 3
伊奈製陶kk ……中挟
井田商事kk …… 5
岩元工業kk ……16
宇部スレート工業kk ……本文
kk栄興商会 …… 3
オリエンタルメタル製造kk……中挟
大阪瓦斯kk ……前付
大阪機工kk …… 8
大阪建材工業kk ……22
大阪コンベス建材社 ……19
kk大阪城口研究所 …… 2
大阪石綿スレート同業会 ……15
kk大阪電気暖房商会 …… 2
大阪耐酸工業所 ……18
大島応用化工業kk …… 1
小俣製作所 ……本文
kk奥村重兵衛商店 ……本文・24
奥山化工業kk ……21
織本建築事務所 ……19
カ 笠松工業kk ……10
樫野石灰工業kk …… 6
桂 商 会 ……前付
kk川岸窯業 …… 7
川口ゴム工業kk ……前付
亀 井 kk ……20
関西暖房工業kk ……17
関西三星タイル会 …… 表4
関西スレートkk ……本文
関西生コン協会……22
工藤電気kk …… 4
kk久保商店 …… 1
クマガイ工業kk ……前付
栗原工業kk …… 4
黒川金物kk ……16
黒川化学工業所 ……20
kk建材社 …… 2
江東電気kk …… 4
合同特許建材工業kk …… 7
kk金剛商会 …… 7
サ サルコンタイト産業kk ……中挟
斎久工業kk …… 2
kk斎藤省三商店 …… 2
三栄建材工業kk ……17
三機工業kk …… 2
kk三幸商会 …… 6
kk三晃商会 …… 2
kk三興社 …… 5
三宝電機kk …… 4
敷島金物kk ……前付
新鋼建設工業kk …… 7
kk新興建材工業所 ……15
須賀工業kk …… 2
鈴木シヤタア商会 …… 7
住友金属工業kk ……前付
タ 田島応用化工kk …… 表2
田中工業kk …… 1
kk田中風呂製作所 ……20
田辺工業kk ……本文
谷山製作所 ……本文
耐酸化学工業kk ……15
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大嘉熱工業kk …… 3
大元工業kk ……本文
大光電機kk ……18
大日本硝子工業kk ……16
大 仏 組 …… 5
高砂熱学工業kk …… 3
kk武智工務所 ……本文・27
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
東光電気工事kk …… 5
東京カーテンオール工業kk … 6
東洋キヤリア工業kk …… 3
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
東洋シャッターkk ……前付
ナ ナニワ瓦kk …… 6
内外工業kk ……19
内外建材kk ……18
内外写真 ……17
内外建材kk ……18
中本電気kk …… 4
浪速合板 …… 6
浪速建材工業kk ……21
日新工業kk ……中挟
日 東 紡 ……前付
日本アスファルト
防水工業会関西事務所 ……前付
日本アスベスト ……11
日本エレベータ工業kk …… 5
日本管工業kk …… 3
kk日本金具製作所 ……前付
日本サッシ協会関西支部 ……12
kk日本シヤッター製作所 … 表3
日本スピンドル製造kk ……前付
日本セメント防水剤製造所…表3
日本電池kk ……前付
日本ドアーチエツク製造kk……中挟
日本綜合防水kk ……前付
日本熱学工業kk …… 3
日本ペイント ……本文
日本冷熱工産kk …… 5
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合…… 9
kk西原衛生工業所 …… 2
ハ kk林塗装店 …… 6
日立製作所 …… 表4
kk平川鉄工所 ……前付
平田タイル ……18
広瀬ハウス工業kk ……前付
フタバ黒板 …… 7
二葉屋装備工業kk ……16
福屋工業kk …… 5
平和工業kk ……20
マ 松平式白蟻殺滅予防所 …… 6
満点製作所 ……14
kk三高製作所 ……14
三菱商事kk ……中挟
三菱レイヨン ……前付
美素工業所 ……本文
水島商店 ……前付
水谷ペイントkk ……本文
kk室谷商店 …… 7
森井電業kk …… 4
ヤ 八千代電設工業kk …… 5
八幡製鉄 ……前付
kkヤマト電気商会 …… 4
矢橋大理石商店 …… 5
山田工業kk …… 2
山本窯業kk ……本文
山本建材社 ……前付
kk油脂化工社 …… 表3
kk吉田芳雄商店 …… 7
吉野石膏kk …… 8
kk寄木商会 ……17
ラ 理研鋼機kk …… 3

マンテンの　ＳＫ式軽量鉄骨天井下地



燃えない
狂わない
取りつけ易い



MAN TEN

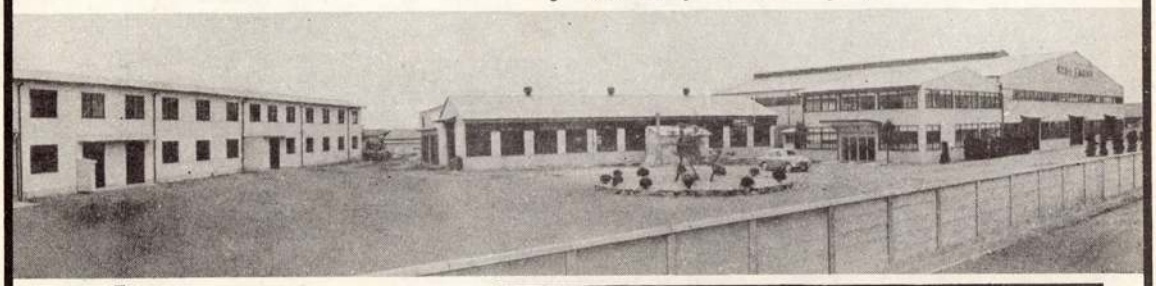
発売元 住友商事株式会社
製造元 株式会社 満点製作所

大阪市南区日本橋筋３丁目２番地　電話 大阪（641）1156～８

東京出張所　東京都江東区亀戸町2丁目114（新協和ビル内）電話東京（681）8425

オートメーションでボンデー並びに完全焼付塗装に依る

錆びない＝三高式
スチールサッシ・ドアー・シヤッター
オペレーター・ドアーハンガー
アルミサッシ・ドアー



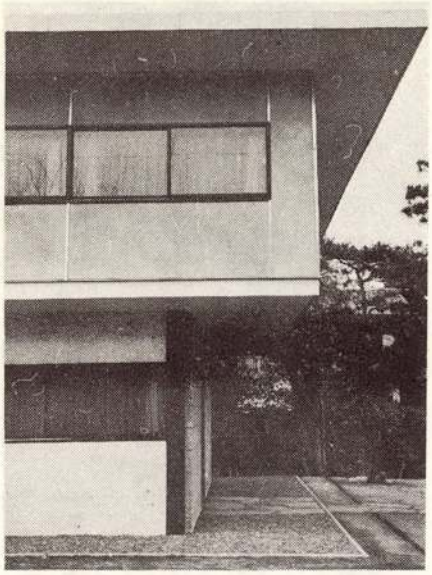
TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所

本社工場　尼ケ崎市神崎五反田280　電話 大阪(401)6158・6159

燃えない家で明るい暮し！

通商産業省認定工場 不燃 NO.



建築基準法定不燃材料

石綿スレート

フレシキブル板
平　板・軟質板
パーライト板
孔　あ　き　板
サンドイッチパネル
小波板・大波板
（着色・化粧板他 各種加工品あり）

美しいカタログお送りします

石綿セメントボード協会
波形石綿スレート協会

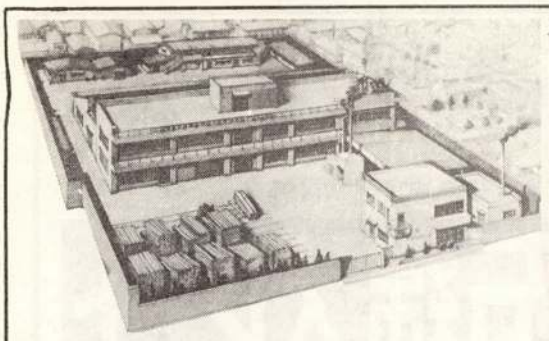
東京都中央区銀座7—3朝日石綿ビル
電話（571）1359・6914

・優美な繊維の京壁材 →
日本壁
←・繊維の床砂材……
新日本壁
・塗りつける織物壁材 →
パビロン壁
←・パルプの日本座敷壁材
錦上壁
・近代的な趣味の壁材 →
いすゞかべ
←・吹付のできる京砂壁材
新いすゞかべ
・繊維の色土…… →
大和壁

SK
近代的上塗壁材
繊維塗料製品

製造発売元　株式会社 新興建材工業所　■全国有名建材店にございます

本　社　大阪市西局区内四ツ橋　電話大阪(541)5756～9
営業所　明石市西王子町1丁目39　電話　明石　5852
営業所　福岡市西唐人町1番地　電話 福岡㊅ 7373



FUTABAYA DECORATORS, LTD.

建築物船舶等造作工事
家具建具・室内装飾工事 設計施工
内外装飾織物・敷物類一式

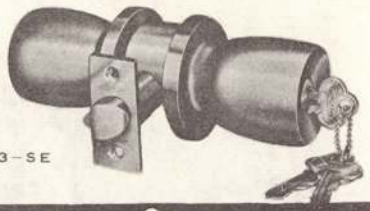
(創業大正7年)

二葉屋装備工業 株式会社

取締役社長 若 林 繁 吉
大阪市大淀区本庄川崎町2の6
(天六電停西北2丁)
電話・大阪 ㈹ 3321～3・3630

KUROKAWA

円筒形トビラ錠の決定版!!



D-A543-SE

エポロック

デラックス (カタログ贈呈・ご御氏名御職業御記入)
1品種 住宅玄関・事務所用、間仕切用、廊下通路用、連接せる間仕切用、倉庫用、学校・病院用、出口専用、ビル玄関通路用、浴室・トイレット用
2材質 ステンレス、砲金、
3形状 広角型、円垂型、

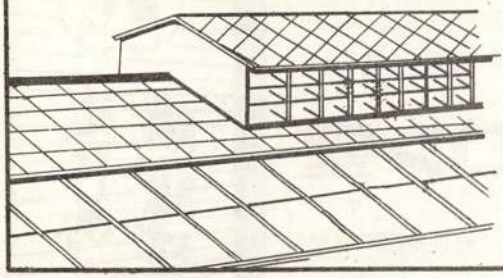
スタンダード
1品種 住宅玄関・事務所用、間仕切用、廊下通路用
2材質 硬質アルミニューム
3形状 広角型

高級扉錠・専門製作

黒川金物株式会社

本社 大阪市南区高津町10番丁19番地 TEL代表㊀7483-4-8050
営業所 東京都江東区深川清澄町2丁目9番地 TEL (641) 7250
工場 奈良県北葛城郡香芝町別所1054番地 TEL (下田) 109

岩元式 スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工
カタログ進呈



岩元工業株式会社
本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話(981)0616～0618

網入光り波型ガラス (スレート小波 / スレート大波) 長サ 965㎜ 1818㎜

ダイニチ・アーモライト 波板・平板

(硝子繊維強化ポリエステル板) 各種波, 寸法 (長尺物有)

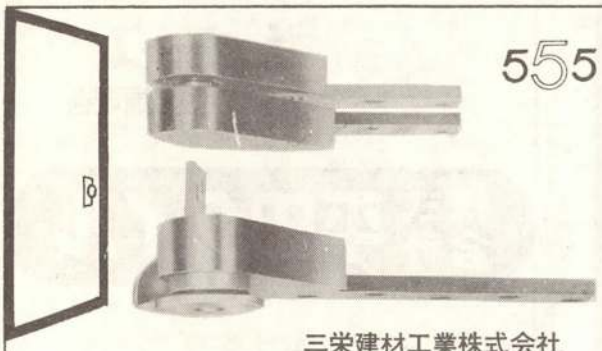
製造販売 大日本硝子工業株式会社

大阪支店 大阪市北区玉江町2ノ4 (三菱倉庫ビル) 電㊃1389・3389
本社 神奈川県相模原市小山字久保224 電⑦3101～4

KKKプレートフイン　チユーブ
暖冷房用放熱器各種専門製作

木村工機株式会社

本　　社　大阪市東区上本町1丁目13番地　電話（761）代表 6921
東京出張所　東京都千代田区和泉町1番地の1（直江ビル）
電話（851）4619・4629
八尾工場　大阪府八尾市久宝寺1981番地の1　電話八尾(0729)②7041～4



555　ナイロンベアリングで扉の開閉が軽快!!

ピボットヒンヂ
フロアーヒンヂ

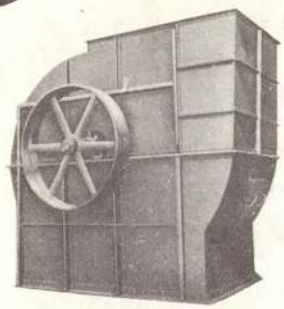
ネコマ印 ダストシュート

特徴
◆ボンデライジングに依る完全防錆加工品
◆回転軸部にナイロンベアリングを採用した耐久品

三栄建材工業株式会社
大阪市生野区巽矢柄町一五一番地
大阪（741）4655（716）0188・0189

KANDAN

煖冷房温湿度調整
設計　施工



各種送排風機
設計　製作

関西煖房工業株式会社

本社　大阪市住吉区万代東6丁目3番地
電話大阪 671－6751（代表）～4・1570・1590
堺工場　堺市浜寺石津町中2丁目200番地
電話　堺　③7301（代表）～2
出張所　名古屋・福岡・徳島

寄木貼床板
フローリング　施工請負
ブロック
ベニヤフラッシュドアー　造作取付
グラインダー床削

株式会社　寄木商会

営業所　大阪市東区横堀6－49
電話(251)3731・3960
工場　大阪市浪速区勘助町1

DAIKO

NO. 6021
NO. 6021-1

各種照明器具設計製作

大光照明器具

大光電機株式会社

本社工場　大阪市東成区大成通り1丁目103番地
電　　話　大阪代表(971) 8251～8255
出張所　札幌・東京・名古屋・広島・福岡

タイル

衛生陶器

エスロンタイル

サンウェーブ
流し台・調理台

株式会社 平田タイル

大阪市西区阿波座中通1
電話 (531)1003～5 (541)8731～3

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

特許 内外式 ベンチレーター

安定したスマートな外観
モーターファンによる高率換気
内外の技術陣が生んだ傑作

内外建材株式会社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）TEL(441)3983・4396
工場　大阪市城東区天王田町1の141　TEL (962)1149

内外式スカイライト
工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　電話大阪(371)1333番

減らず・滑らず・美しい
モルタル打と同時仕上る 美装床材

カラコン
ダイヤコン

超硬骨材に顔料、薬品等を配合した粉末剤でその儘水練り、金鏝仕上げの為特に技術を要せず、色ムラ、ノロ汚れ等の缺点がない耐磨耗性特に強大、表面滑らかで美しく清潔、耐水性に富み価格低廉であります。（**坪当り材料代¥ 950**）仕上り厚さ約2㎜程度学校、工場、病院、事務所、商店、ガレーヂ、ガソリンスタンド、住宅の玄関、流し、浴室、プール等に最適であります。

（カタログ進呈）

製造発売元

アサヒカラコン株式会社

大阪市此花区四貫島旭町1−3　TEL（461）3594
工場　大阪市此花区四貫島旭町1

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式

N.G.インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
米国パブコ．コンバウンドアスファルト販売

内外工業株式会社

脇山静夫

本社　大阪市阿倍野区旭町一ノ五一　電話（641）3434〜6
工場　大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

N．G．インシュライト断熱材製造発売元

経験と技術

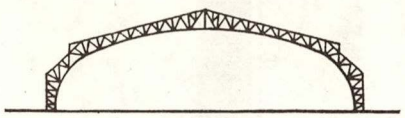
Y.C.コンベス（リグノイド）

ゴムタイル　　スポンヂシート
プラスチックタイル　　アスファルトタイル

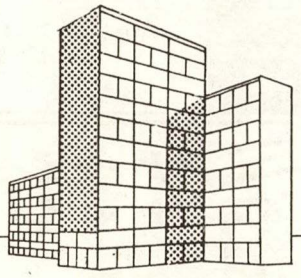
大阪コンベス建材社

大阪市北区浪花町三五　電話豊崎㈹6760・7063

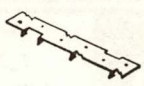
綜合建築設計への道

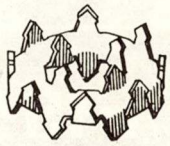


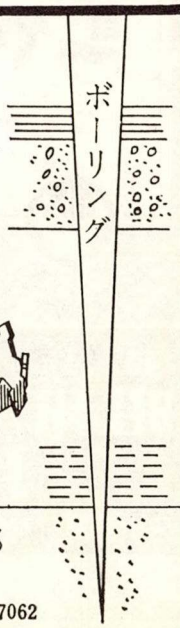
設計部　1．各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2．ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理



金物部　1．耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT．O式（織本式）ヂベル及クランプ
2．鉄筋の接手及末端定着金具
PAT．バコ及バスト







地質部　ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査

株式会社　**織本建築事務所**　所長 織本道三郎
（旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体）
東京都中央区日本橋かきがら町3の2　電話（671）6443・7007・7062

製造発売元・責任施工

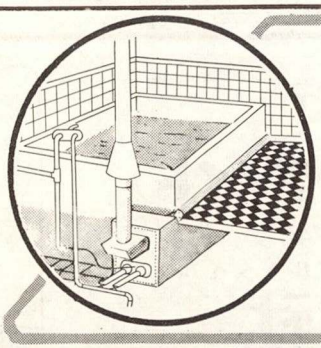
特許ニッポン防水液
ニッポン防水液B号
ニッポン急結液壱号
ニッポン耐寒剤
ニッポン防水目地材
ビルコート
標準セメント防水剤

国立大阪工業試験所御墨付
特許 ニッポン セメント防水剤
強度増加・絶対防水・硬化促進

黒川化学のセメント防水

有限会社 黒川化学工業所
本店 工場 神戸市東灘区住吉町反高林 TEL (85) 2723

窓掛、緞帳、日際、壁紙 室内装飾 絨氈、舗床材一般
東洋リノリユームの 東リカーペット 発売元
亀井株式会社
大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斎橋筋)
電話 大阪(251)1353(代)～6



田中のガス風呂
ミリオンポリバス浴槽
清

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂・温水鑵

大阪ガス会社指定
田中風呂製作所
大阪市浪速区元町1丁目742 但シ賑橋電停前 (641)5313・8128

シヤッター
重量シヤッター
電動シヤッター
軽量シヤッター

レヂメイドサッシ
アルミサッシ
スチールサッシ
ドアー

HEIWA KOGYO
平和工業株式会社
大阪市浪速区西関谷町1 72
ナンバスケート場前

施工迅速
親切丁寧
在庫豊富
信用を誇る
(乞御照会)
TEL (632) 5771～3
(641) 5750. 8836

特許
昭和A-15型
片引窓
突出装置付完全エアータイト

アルミサッシ
ステンレスサッシ
完璧の防錆
デュラボン加工デュラボン3S加工
スチールサッシ

昭和鋼機株式会社
工場・営業部 東京都板橋区志村前野町1105 電(961)6141－5
大阪支店・工場 大阪市西淀川区佃町3－155 電(471)6051－4

アスファルト防水の材料と工事は

（アイウエオ順）

◀製造業社

協和建材工業 k.k.	大阪市東淀川区田川通5丁目91	(301) 6437・6438
k.k. 工英社	大阪市西成区橘通9丁目24	(661) 8861～2
k.k. 工盛社	大阪市城東区西鴫野6丁目43	(971) 4460・8288
田島応用化工 k.k. 大阪出張所	大阪市西区京町堀1丁目74	(441) 5951
大恵工業 k.k.	大阪市西淀川区姫島町1690	(471) 3131～2
東亜工業 k.k.	八尾市字太子堂629	八尾（2）2308・3039
日瀝化学工業 k.k. 大阪営業所	大阪市東淀川区堀上通3丁目39	(391) 0924～5・2045
日新工業 k.k. 大阪支店	大阪市西区新町北通1丁目18	(531) 5281～3

◀販売業社

東京通商 k.k. 大阪支店	大阪市東区大川町1（勧銀ビル）	(202) 2291代
池田商事 k.k.	大阪市福島区鷺洲本通1丁目48ノ3	(451) 7601～5
内田商会	大阪市北区万才町47	(312) 0871～8
梅本石油 k.k.	大阪市東淀川区新高南通1丁目28	(391) 2080・2207・0238
枝松商事 k.k.	大阪市北区道本町41	(361) 5858・5850
朝日瀝青 k.k.	大阪市西区南堀江一番町14	(531) 4520・8401
三友アスファルト k.k.	大阪市東住吉区矢田住道町913	(791) 4427
川崎物産 k.k. 大阪営業所	大阪市北区絹笠町50（堂ビル二階）	(361) 0774
中西瀝青 k.k. 大阪営業所	大阪市北区老松町2丁目7	(341) 4305
k.k. 長野商店	大阪市西区京町堀上通3丁目40	(441) 5195～6
日本建設興業 k.k.	大阪市東区北浜4丁目19	(231) 2771～2
前田商店	大阪市西区江戸堀北通5丁目36	(441) 5223～4
村井工業所	大阪市生野区生野田島町94	(731) 2514
山文商事 k.k.	大阪市西区土佐堀通1丁目13	(441) 0255代・5392代

◀工事業社

旭化建工業 k.k.	大阪市北区茶屋町38	(371) 6301・8024
k.k. 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1丁目7	(441) 8531
k.k. 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通1丁目31	(301) 3505
大阪耐酸工業所	大阪市北区浮田町82	(371) 1333
大島応用化学工業 k.k.	大阪市城東区野江東之町4丁目104	(931) 7071～3
k.k. カナヱ商会	大阪市北区空心町1丁目30	(351) 2922
共栄瀝青工業 k.k.	大阪市東区船越町2丁目34	(941) 5561～2
k.k. 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5丁目35	(441) 5408・5486
k.k. 久保商店	大阪市北区真砂町5	(341) 0207～8・4836～7
坂口興業 k.k.	大阪市北区木幡町18	(341) 1105・8640
清水興業 k.k.	大阪市北区鶴野町34	(371) 0251～3
k.k. 新光商店	大阪市南区塩町2丁目13	(261) 7195代
関本建材 k.k.	高槻市大字高槻146	高槻（5）1646～7
k.k. 大和商会	大阪市南区高津四番丁73	(631) 6221～4
谷中建材工業 k.k.	京都市下京区西七条比輪田町28	京都（5）9954
友田工業株式会社	大阪市都島区都島中通6丁目41	(921) 0971・0531
内外工業 k.k.	大阪市阿倍野区旭町1丁目51	(641) 3434・0810・7390
日新工材 k.k.	大阪市西区新町北通1丁目52	(541) 3785～6
日本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市北区富田町40	(361) 5496
フタバ興業 k.k.	大阪市福島区上福島北4丁目24	(451) 6089
k.k. 双葉商会	大阪市東淀川区木川西ノ町2丁目6	(301) 3855
松本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市城東区茨田町横堤917	(931) 2397
マルヱス工業 k.k.	大阪市福島区上福島南通1丁目152	(451) 2360・2030
丸藤商店	大阪市北区天神橋筋2－1	(351) 2150・6595
石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸（5）2697
k.k. 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6丁目9	神戸（5）4630
三信工業所	神戸市兵庫区神田町439	神戸（4）6930
中村瀝青工業株式会社	神戸市生田区北長狭通6神繊共栄ビル	神戸（4）5884
日建瀝青工業 k.k.	神戸市兵庫区水木町8丁目5	神戸（6）0505
有限会社小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山（2）4272
k.k. 浜原豊商店	尾道市吉和町新浜	尾道 2760
青盛建材 k.k.	広島市鉄砲町108	広島（2）2881～2
古市断熱工業 k.k.	高松市宮脇町960	高松（3）5034
正和商事 k.k.	松山市一番町	松山 0525・1159・2159
k.k. 山本商会	松山市萱町2丁目95	松山 2717

◀賛助会員

丸善石油 k.k.	大阪市南区長堀橋筋3丁目	(271) 1251(代)

生コンクリート

磐城セメント株式会社大阪営業所

電話（202）0171～7番

工場所在地（春日出・堺・西宮・神足）

大阪生コンクリート株式会社

電話（361）代表1231番

工場所在地（佃・千島・向日町）

大阪アサノコンクリート株式会社

電話（312） 0182, 1401, 4091

工場所在地（津守・淀川・魚崎）

小野田レミコン株式会社大阪支店

電話（361）代表1261番

工場所在地（尻無川・京都）

大阪宇部コンクリート工業株式会社

電話（271）6051～7番

工場所在地（大阪・吹田）

三菱セメント株式会社大阪支店

電話（361）代表1261番

工場所在地（尼崎・大阪）

ツルガ生コンクリート工業株式会社

電話（361）6235～7番

工場所在地（春　日　出）

豊国生コンクリート株式会社

電話（312）代表3637番

工場所在地（尼　　崎）

ノザワコンクリート株式会社

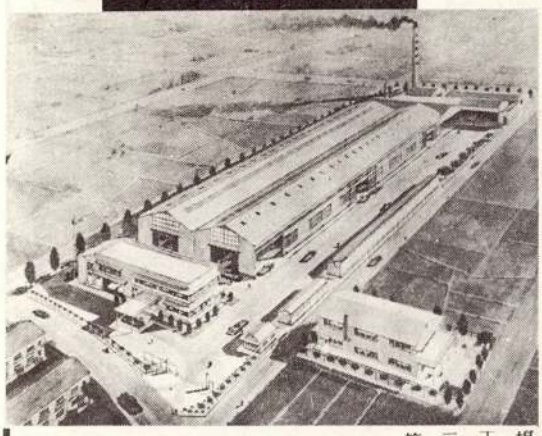
電話（441）3295～7番

工場所在地（茨　　木）

八幡高炉コンクリート株式会社

電話 堺（3）2323～5番

工場所在地（堺）



第二工場

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地電話大阪(931)1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地電話大阪(931)6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室 電話 東京(541)4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地(サンビル内)電話 福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地電話 大分 1366番

浪建式

アルミサッシュ・ドアー
スチールサッシュ・ドアー
シャッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
—製造販売—

NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE MARK

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

コーパータイト

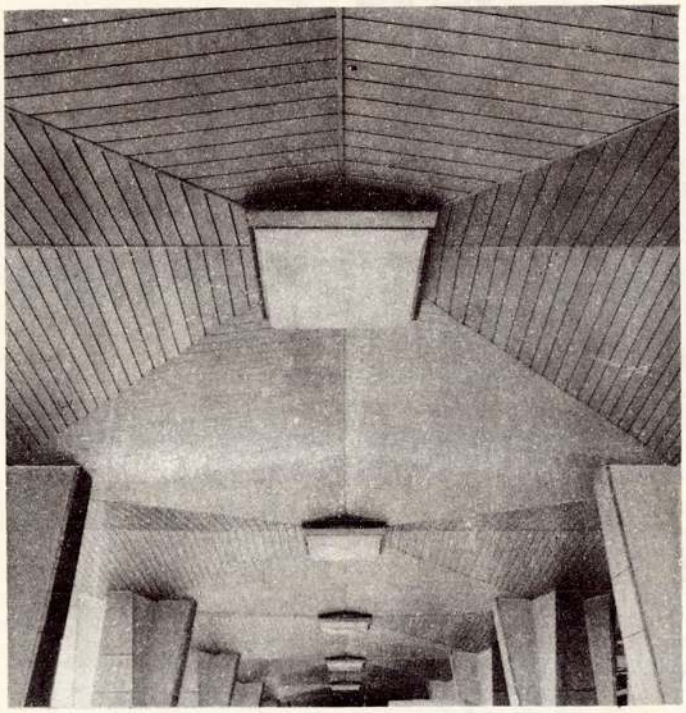
特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

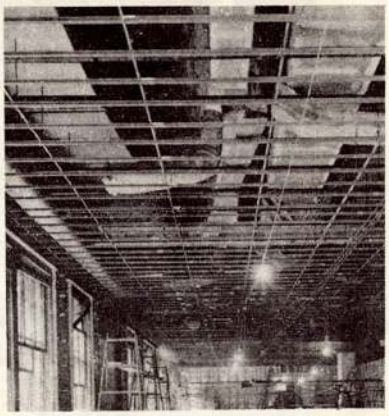
東京都中央区銀座西8の3 TEL㊦2703～4・2370・4064・0264
名古屋出張所 名古屋市南区若草町33 TEL ㊧ 3660

●御申越次第カタログ進呈

アルミニウム天井　　鉄鋼会館



日進式ボード下地　　新阪急ビル



ボード下地や　アルミニウムの
仕事につきましては　何卒
奥村重兵衛商店に　ご照会下さい

大阪市北区木幡町60番地
K.K.奥村重兵衛商店
電話　大阪 ㊶ 4131(代)
福岡出張所 電話 福岡 ② 6460

近代建築に **大建のアルミサッシ** ▶ 住友軽金属工業KKと提携

営業品目
カーテンウォール
ステンレスサッシ／ドア
スチールサッシ／ドア
スチールシャッター

写真は京都証券ビル

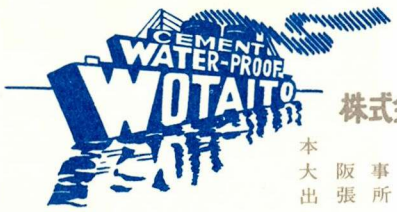
大阪建材工業株式会社

本　　社　堺市松屋町1－6　TEL(3)5241～9
名古屋営業所　名古屋市東区東新道町2－7　TEL(97)7264
東京事務所　東京都千代田区平河町1－2　TEL(301)1248
金沢営業所　金沢市下新町13　TEL(3)3427～8

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤

ウォータイトB号



株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝　塚（6）2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話（941）2626（直通）
出張所電話　東　京　（431）0874・名古屋㉜1331
ウォータイト式防水工事　仙台③0721・札　幌⑤7171
代行店電話　大三工業 高松②8697 安藤工事　福　岡③5765
豊永建材　広　島④3567

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

JIS合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

株式会社 油脂化工社

本社 東京都品川区二葉町1－441　電話東京(781) 1715
取締役社長 矢中龍次郎　大阪営業所 大阪市東成区西今里町2－48　電話(971)4765・0063

防火シャッター

甲種

乙種

パイプシャッター

電動式・手動式・バランス

株式会社 日本シャッター製作所

本社工場	大阪市東淀川区田川通6丁目38番地	電話 大阪（301）3656－9番
東京工場	川崎市新丸子東3丁目1159番地	電話中原局(047)6325～7番
九州工場	福岡県粕屋郡粕屋町仲原釜屋2727	電話 福岡(65) 4779番
名古屋支店	名古屋市中川区福川町1－1	電話名古屋(36)4351－2番
高松営業所	高松市丸ノ内10番地(井筒ビル内)	電話 高松②4008番
岡山営業所	岡山市内山下77	電話 岡山③3524番
高知営業所	高知市西紺屋町10番地	電話 高知②7349番
神戸営業所	神戸市生田区加納町3－2	電話神戸(39)2650番

（呈カタログ・資料）

代行販売店

中博光商店	札幌市北1条通東1丁目（浦川通）	電話 代表(ボ)0281番
理研興業株式会社	小樽市色内町5ノ45番地	電話(2)0872・2656・7523番
三協建材株式会社	東京都中央区八重洲3ノ1（広瀬ビル2階）	電話(272)165～6番
栄進鉄工所	沼津市大岡南小林3400	電話 沼津955番
佐野鋼材株式会社	清水市江尻竹下町8	電話(2)3628・4615番
石本金属株式会社	新潟市古町五番町624	電話(2)3181～5番
福田商店	富山市舟橋北町8番地	電話代表8541市外9
水見金属株式会社	松江市朝日町駅南口通	電話3224・5452番
三京交易株式会社	福岡市下浜口町23番地	電話(3)0144(2)4647番
〃 小倉出張所	小倉市博労町72ノ1	電話(5)3673番
〃 長崎出張所	長崎市千馬町1ノ9	電話(2)0890番
大石産業株式会社	八幡市通町20丁目	電話(6)1195～6番
中村金物株式会社	鹿児島市武町570番地	電話代表6650～3番
〃 熊本支店	熊本市紺屋町1ノ30	電話(2)1231・4684番
田中鉄工株式会社	丸亀市城西町142	電話329・1221番
小川建材店	千葉市汐見ケ丘24番地	電話(2)0897番
橋本工作所	福島県郡山市北田町16	電話郡山2830番

昭和二十四年三月十九日　第三種郵便物認可
昭和三十八年三月二十日印刷
昭和三十八年三月廿五日発行（毎月廿五日発行）
売価　一部　金百八十円（送料共）

総てのビルに住宅に法定不燃建材を

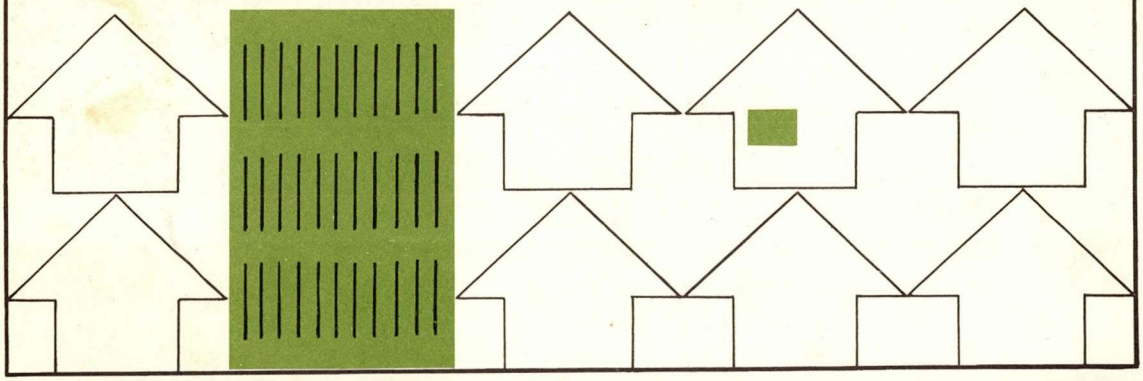
通商産業省認定 不燃 NO.3012

朝日フレキシブルボード
姉妹品　朝日カラーボード

朝日スレート
大浪7.5山・小浪

吹付石綿 朝日プロベスト

ASK
朝日石綿工業株式会社
大阪営業所　大阪市北区神山町四六 電話大阪(312) 8521 代表
本　社　東京銀座七
営業所　東京、横浜、名古屋、岡山、新居浜、門司、札幌
工　場　東京、横浜、山梨、名古屋、大阪、岡山、門司、宮城



三星の床材
ソフトンタイル

株式会社　木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話(441) 5408・5486

株式会社　久保商店
大阪市北区真砂町5
電話(341) 0207～8・4836～7

三友工業株式会社大阪支店
大阪市西区南堀江大通1の19　電話(541)・6161～4

合名会社　利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前)
電話(211) 0571　4
京都営業所　京都市中京区河原町夷川下ル　電話㉓ 3299

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話(632) 0121～4

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話⑤ 2697・2140

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル
電話㉞ 4468・㉛ 0871～2

岡田建材株式会社
名古屋市西区桜木町3－8　電話㊼ 7461～3

株式会社　名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話㉔ 1329・2106・2817

日東物産株式会社
本　社・名古屋市中区東瓦町39　電話㉔ 6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27　電話③ 2201・2360

青盛建材株式会社
本　社・広島市鉄砲町108　電話② 2281～6
岡　山・岡山市東田町3　電話② 7911・8169
福　岡・福岡市万行寺前町14　電話② 5566～8
③ 1225～6

関西三星タイル会員

ご入会のお申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人日本建築協会 大阪市東区北浜3—37　電話大阪(231)9648・9649・9640
振替口座大阪39975番